

泉南市の現状と課題、基本的な方針

目次

第 1 章 はじめに	1-1
1.1 計画策定の目的	1-1
1.2 計画の位置づけ	1-2
1.3 計画の対象区域	1-2
1.4 計画の目標年次	1-2
第 2 章 現況と課題	2-1
2.1 上位・関連計画の整理	2-1
(1) 第 6 次泉南市総合計画(令和 5 年 6 月)	2-1
(2) 泉南市都市計画マスタープラン(令和 7 年 3 月)	2-2
(3) 泉南市まち・ひと・しごと創生総合戦略(令和 7 年 3 月一部改訂)	2-3
(4) 泉南市強靱化地域計画(令和 5 年 6 月変更)	2-4
(5) 南部大阪都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(令和 2 年 10 月) ※令和 7 年改訂予定	2-5
(6) 大阪のまちづくりグランドデザイン(令和 4 年 12 月)	2-6
2.2 現況動向	2-7
(1) 人口	2-7
(2) 産業	2-32
(3) 土地利用	2-45
(4) 都市施設	2-56
(5) 都市機能	2-67
(6) 土地利用規制等	2-88
(7) 災害リスク	2-93
(8) 財政	2-113
2.3 住民意向の把握	2-116
(1) 望ましい泉南市の将来像	2-116
(2) 鉄道駅周辺に必要な施設	2-116
2.4 立地適正化計画により解決すべき課題	2-117
第 3 章 立地の適正化に関する基本的な方針	3-1
3.1 まちづくりの方針	3-1
(1) まちづくりの基本方針	3-1
(2) 誘導方針	3-2
3.2 目指すべき都市の骨格構造	3-3

第1章 はじめに

1.1 計画策定の目的

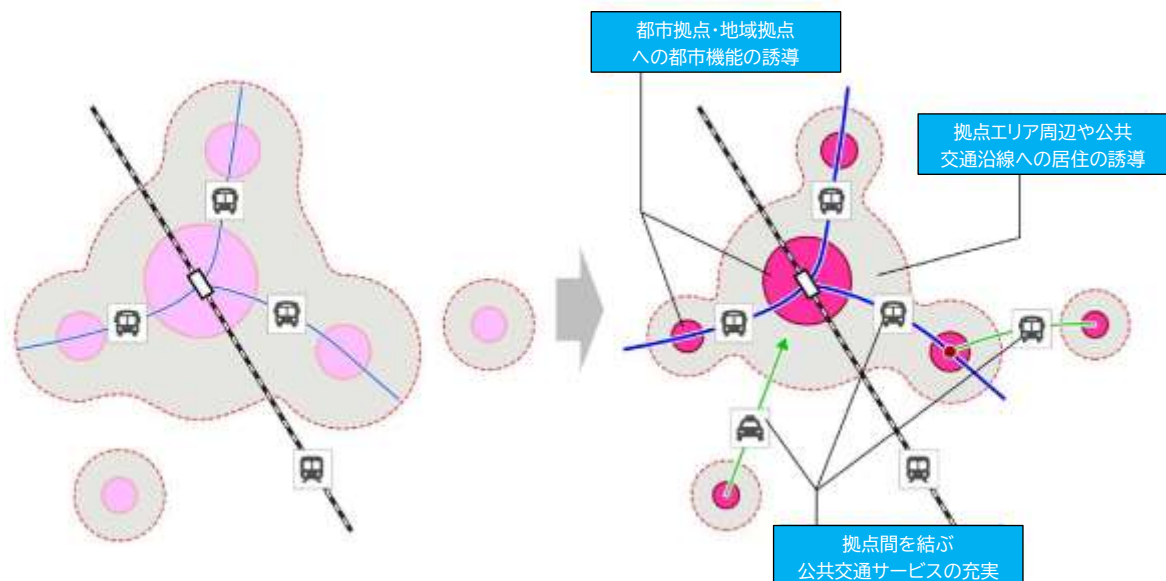
近年、全国的に人口減少・少子高齢化、それに伴う日常生活を支える施設などの衰退が進行する中、高齢者や子育て世代を含む多様な世代が安心して健康で快適に暮らせる生活環境を実現するとともに、厳しい財政・経済状況の中で持続可能な都市経営を確立することがまちづくりの大きな課題となっています。

こうした状況を踏まえ、医療、福祉、子育て支援、商業などの都市機能を都市の拠点に誘導しつつ、その周辺や公共交通沿線に居住を誘導するとともに、公共交通サービスにより拠点間のアクセスを確保することで、生活サービスやコミュニティの持続性を高める「コンパクト・プラス・ネットワーク」の考え方に基づくまちづくりが必要とされています。

このような背景を受けて、平成 26(2014)年 8 月に「都市再生特別措置法」が改正され、「立地適正化計画制度」が創設されました。また、近年頻発・激甚化する自然災害への対応を強化するため、令和 2(2020)年 9 月に同法が改正され、立地適正化計画に「防災指針」の項目が追加されました。

本市には豊かな自然環境に加えて、市内に4つの鉄道駅、空港、高速道路インターチェンジといった広域的な交通拠点や、りんくうタウンに代表される商業・産業集積があり、比較的コンパクトな市街地が形成されています。その一方で、人口減少・少子高齢化、都市のスポンジ化などの課題を抱え、加えて災害発生時には市街地の広い範囲における浸水が想定されるなど、防災面での対応も喫緊の課題となっています。

これらの課題を踏まえ、本市の特性に応じた持続可能な「コンパクト・プラス・ネットワーク」の都市構造の形成を推進するため、「泉南市立地適正化計画」を策定するものです。



出典：立地適正化計画の手引き【基本編】(令和7年4月改訂版)

図 コンパクト・プラス・ネットワークのイメージ

1.2 計画の位置づけ

立地適正化計画は都市計画マスタープランの一部をなし、上位計画である「第6次泉南市総合計画」や「南部大阪都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」などに即して策定を行います。また、関連計画である「大阪のまちづくりグランドデザイン」や「泉南市みどりの基本計画」などと整合を図るものとします。

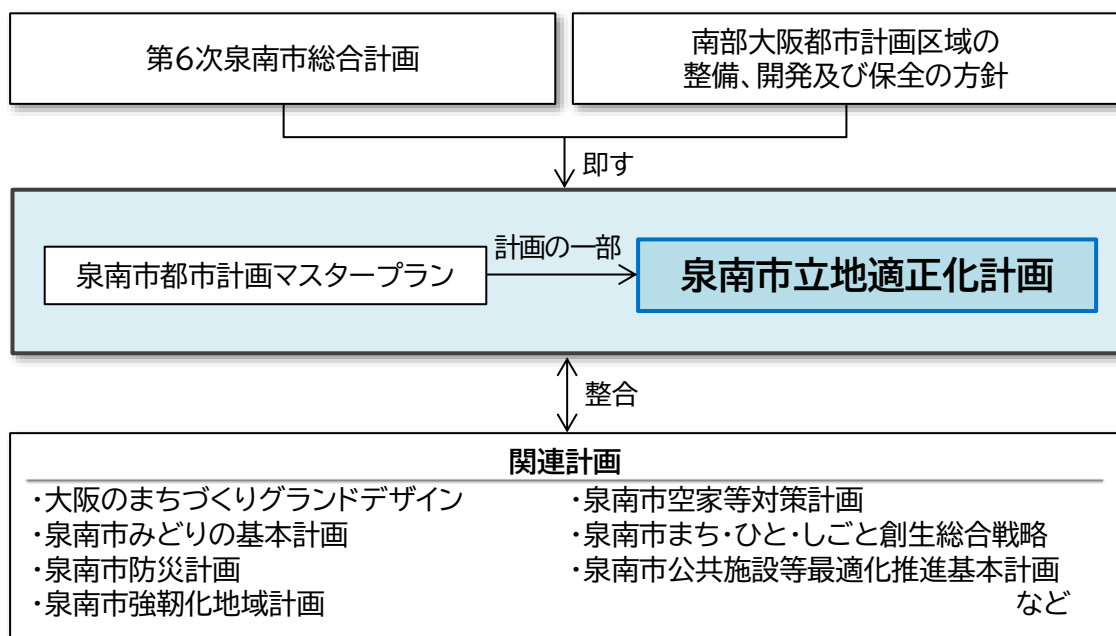


図 計画の位置づけ

1.3 計画の対象区域

国の方針では、都市全体を見渡す観点から、立地適正化計画の対象区域は都市計画区域全域とすることが基本とされています。

本市においては、市域全体が都市計画区域となっているため、「本市全域」を計画の対象とします。

1.4 計画の目標年次

概ね20年後の都市の姿を展望し策定することとしますが、今後、都市計画マスタープランに包含することを想定し、都市計画マスタープランに合わせ、令和16(2034)年を目標年次とします。

なお、社会情勢の変化等を反映するため、概ね5年毎に計画の評価・見直しを行うこととします。

第2章 現況と課題

2.1 上位・関連計画の整理

(1) 第6次泉南市総合計画(令和5年6月)

1) 概要

本計画は「いつまでも住み続けたいまち」を市民とともに築いていくことで、人口減少を食い止め、持続可能なまちを目指すことを目的に、総合的・計画的にまちづくりを進めていくうえでの基本的な方針を示した計画です。

2) 計画対象期間

令和5(2023)年度から令和14(2032)年度

3) 10年後の将来像

ちょっとええやん なかなかええやん

～かんじる つながる ひろがる住人十色のまち せんなん～

4) まちの構造

将来都市構造: 連携型集約都市～「住まう・楽しむ・働く」～

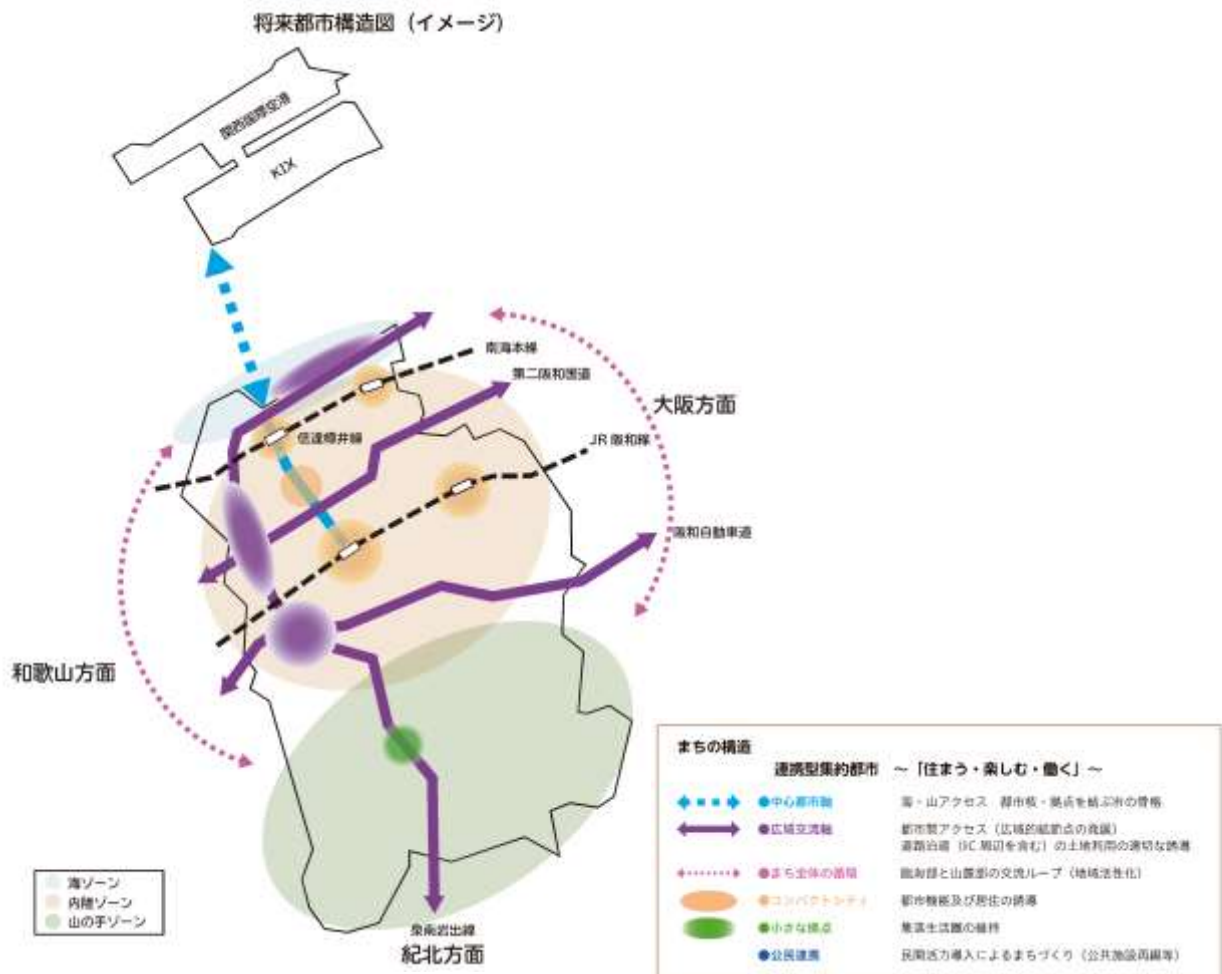


図 将来都市構造図

1)概要

2)計画対象期間

令和 7(2025)年度から令和 16(2034)年度

3)将来都市像

まちがつながる 未来へつながる 住みやすいまち 泉南

4)都市づくりの目標の体系

- ①泉南市らしい魅力ある都市づくり
- ②定住性の高い安心・快適な都市づくり
- ③地域の活性化に向けた持続発展可能な都市づくり
- ④公民連携・広域連携の都市づくり

【**未来都市模态图**】

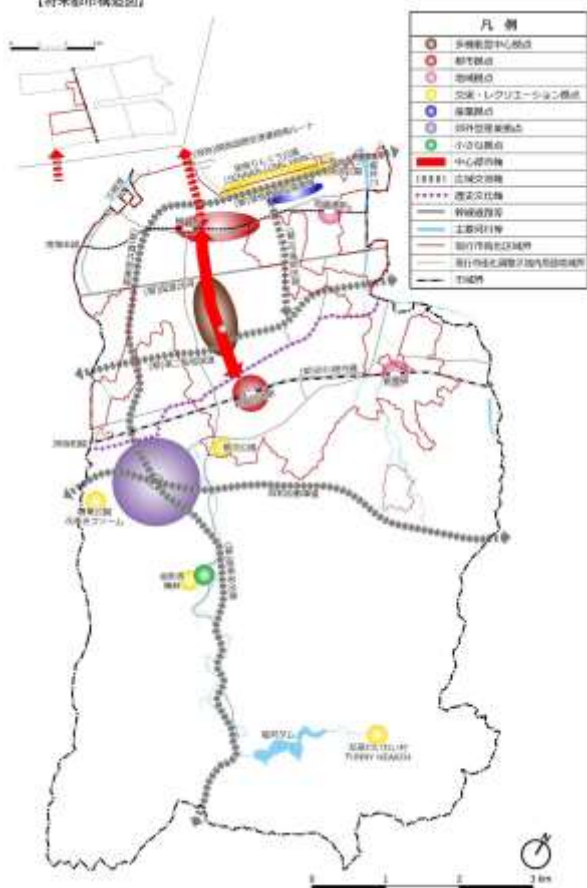


図 将来都市構造図

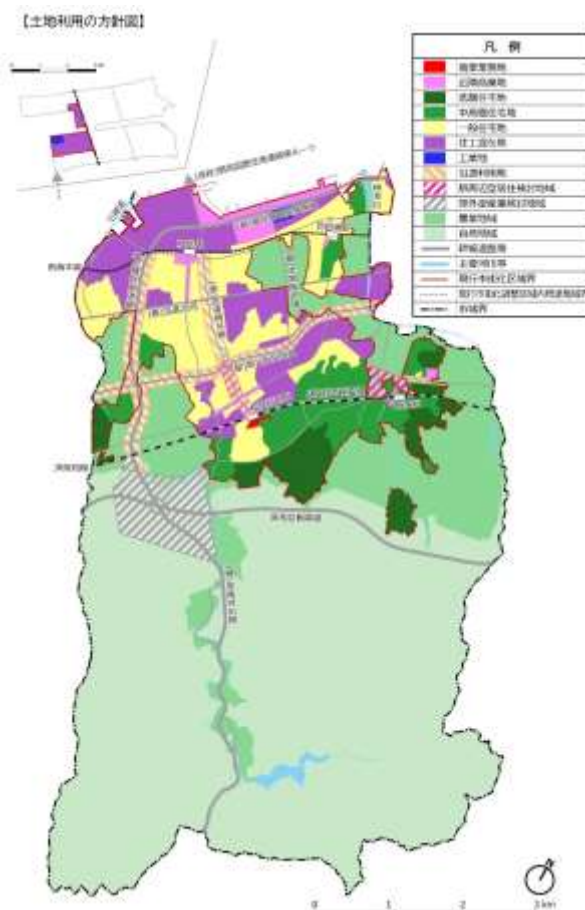


図 土地利用の方針図

(3) 泉南市まち・ひと・しごと創生総合戦略(令和 7 年 3 月一部改訂)

1) 概要

本計画は「泉南市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」を踏まえ、若い世代の就労・出産・子育ての希望の実現を目的に、定住を促進し安定した市民サービスに必要な人口の維持のための方向性と施策を定めた計画です。

2) 計画対象期間

令和 2(2020)年度から令和 7(2025)年度

3) 人口の将来展望

人口ビジョンでは、実現に向けた取り組みが結実することで、長期的展望として 2060(令和 42)年に、5 万 5 千人の人口維持と人口構造の若返りを目指すこととしています。



図 人口の将来展望

4) 今後目指すべき将来の方向性

重点プロジェクト	基本目標
にぎわいと交流が生まれるまち ～せんなん戦略	・新たな地域資源を活かし、せんなんブランドを確立して内外に向けて発信 ・関西国際空港のインバウンドを取り込み、交流人口や関係人口の拡大を推進 ・広域連携による新たな観光振興策を創案
子どもにやさしいまち・すべてのひとにやさしいまち ～せんなん戦略	・地域共生社会の実現をめざし、子どもとおとなが夢や希望を語り、心身ともに豊かに育つまちづくりを推進 ・安定した「地域ぐるみ」のまちづくりを推進
地域で支える暮らしの安心 ～せんなん戦略	・安全安心で将来にわたり安定した「地域ぐるみ」のまちづくりを推進
国際的スポーツエリア 「SENNAN CAMP」の創造 ～せんなん戦略	・子どもから高齢者まで生涯にわたり健康でスポーツが楽しめるまちづくりを推進 ・スポーツを楽しみに、国内外から訪れたくなるまち・せんなんの創造

(4) 泉南市強靱化地域計画(令和 5 年 6 月変更)

1) 概要

本計画はいかなる災害が発生しようとも、本市の有する多様な機能が、「致命的な被害を負わない強さ」と「速やかに回復するしなやかさ」を持った安全・安心な地域・社会づくりを推進することを目的に、その指針を定めた計画です。

2) 計画対象期間

令和 2(2020)年度から令和 11(2029)年度

3) 基本目標

- ①人命の保護が最大限図られる
- ②社会の重要な機能が致命的な障害を受けず維持される
- ③市民の財産及び公共施設に係る被害の最小化
- ④迅速な復旧復興

4) 事前に備えるべき目標

- ①大規模自然災害が発生したときでも人命の保護が最大限図られる
- ②大規模自然災害発生直後から救助・救急、医療活動等が迅速に行われる
(それがなされない場合の必要な対応を含む)
- ③大規模自然災害発生直後から必要不可欠な行政機能は確保する
- ④大規模自然災害発生直後から必要不可欠な情報通信機能は確保する
- ⑤大規模自然災害発生直後であっても、経済活動(サプライチェーン)を機能不全に陥らせない
- ⑥大規模自然災害発生後であっても、生活・経済活動に必要最低限の電気、ガス、
上下水道、燃料、交通ネットワーク等を確保するとともに、これらの早期復旧を図る
- ⑦制御不能な二次災害を発生させない
- ⑧大規模自然災害発生後であっても、地域社会・経済が迅速に再建回復できる条件を整備する

5) 計画推進にあたっての考え方

- ①市民等の主体的な参画
- ②効率的・効果的な施策推進
- ③的確な維持管理
- ④広域連携の取り組み

(5)南部大阪都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(令和 2 年 10 月) ※令和 7 年改訂予定

1)概要

本計画は一体の都市として総合的に整備、開発、保全すべき区域として定められた都市計画区域を対象として、中長期的視点に立った都市の将来像を明確にすることを目的に、その実現に向けて広域的観点から都市計画の基本的な方針を位置づけた計画です。

2)計画対象期間

令和 2(2020)年から令和 12(2030)年まで

3)対象区域

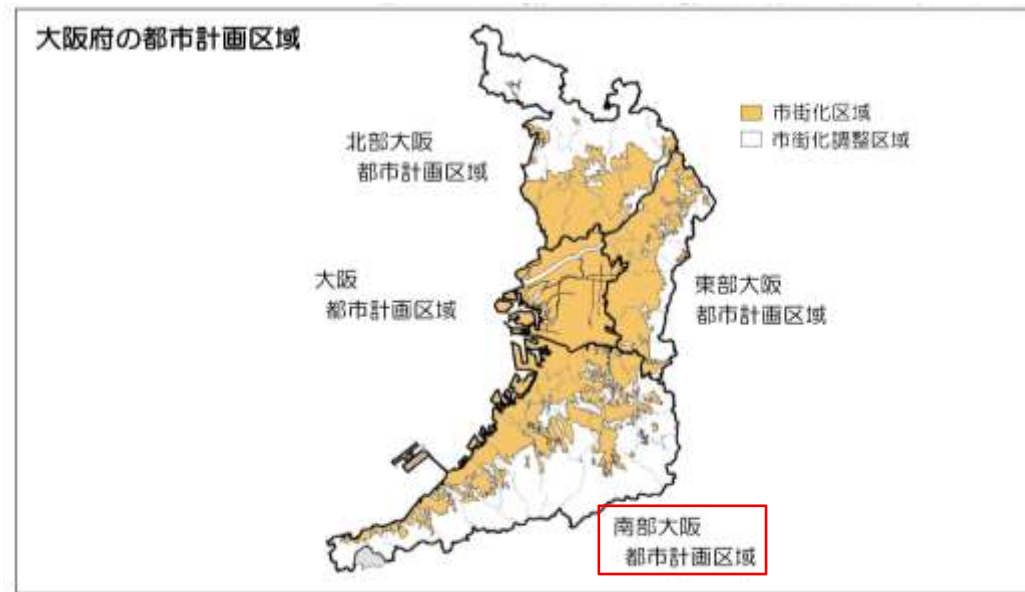


図 南部大阪都市計画区域位置図

4)都市づくりの基本目標

- ①国際競争に打ち勝つ強い大阪の形成
- ②安全・安心で生き生きと暮らせる大阪の実現
- ③多様な魅力と風格ある大阪の創造

5)都市づくりの方向性

- ①大阪都市圏の成長を支える都市基盤の強化
- ②国内外の人・企業を呼び込む都市魅力の創造
- ③災害に強い都市の構築
- ④産業・暮らしを支える都市環境の整備
- ⑤環境にやさしく、みどり豊かな都市の形成
- ⑥地域資源を活かした質の高い都市づくり

6)都市づくりの視点

- ①大阪にふさわしいネットワーク性の高い都市づくりの推進
- ②多様な主体の連携・協働による都市マネジメントの推進

(6)大阪のまちづくりグランドデザイン(令和4年12月)

1)概要

本計画はポストコロナを見据え、万博やスーパー・メガリージョン形成等のインパクトを活かし、東西二極の一極を担う副首都として大阪がさらに成長・発展していくため、大阪都市圏全体を視野に大阪全体のまちづくりの方向性を定めた計画です。

2)めざすべき都市像

① まちづくりの基本目標

未来社会を支え、新たな価値を創造し続ける、人中心のまちづくり

② 将来像

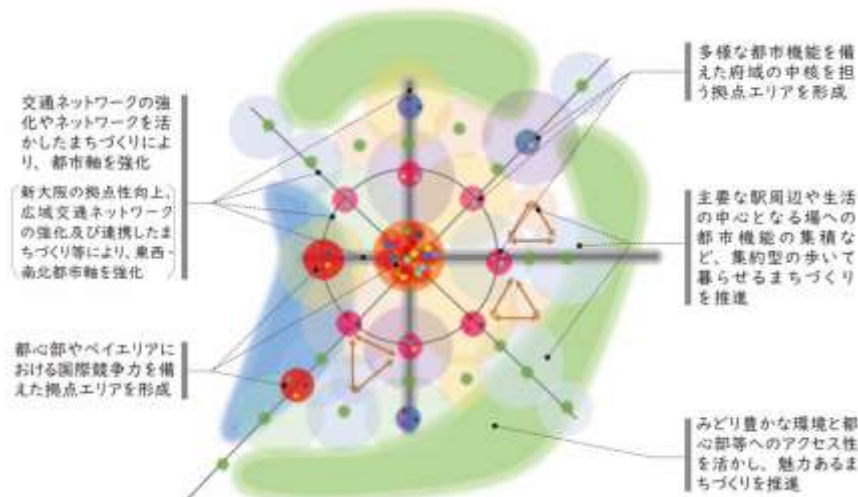
- ・魅力的な国際都市として成長する大阪「イノベーティブな大阪」
- ・健康長寿で誰もが幸せを実感しながら暮らせる大阪「ウェルビーイングな大阪」
- ・未来へつなげる安全・安心な大阪「サステナブルな大阪」

③ めざすべき都市構造

- ・広域レベル:広域的な都市構造を活かした都市圏の形成



- ・府域レベル:マルチハブ&ネットワーク型都市構造の形成



2.2 現況動向

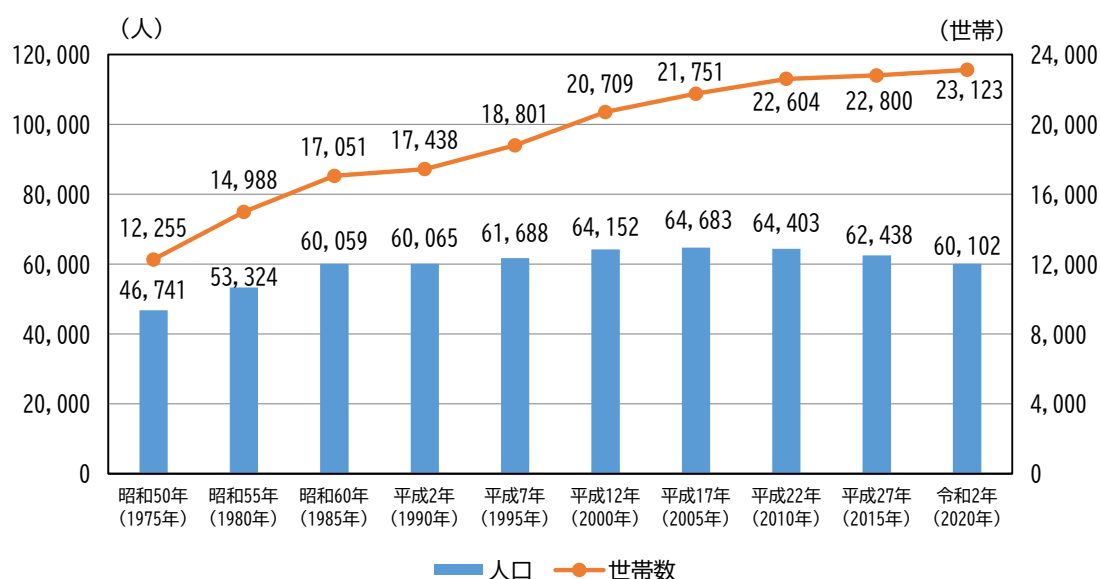
(1)人口

1)人口・世帯数の推移

① 人口・世帯数

人口・世帯数の推移をみると、本市の人口は昭和 50(1975)年から平成 17(2005)年まで増加し、平成 17(2005)年の人口は 64,683 人となっています。それ以降は減少し、令和 2(2020)年には 60,102 人となっています。

世帯数は昭和 50(1975)年以降は一貫して増加し、令和 2(2020)年には 23,123 世帯となっています。



資料:国勢調査

図 人口・世帯数の推移

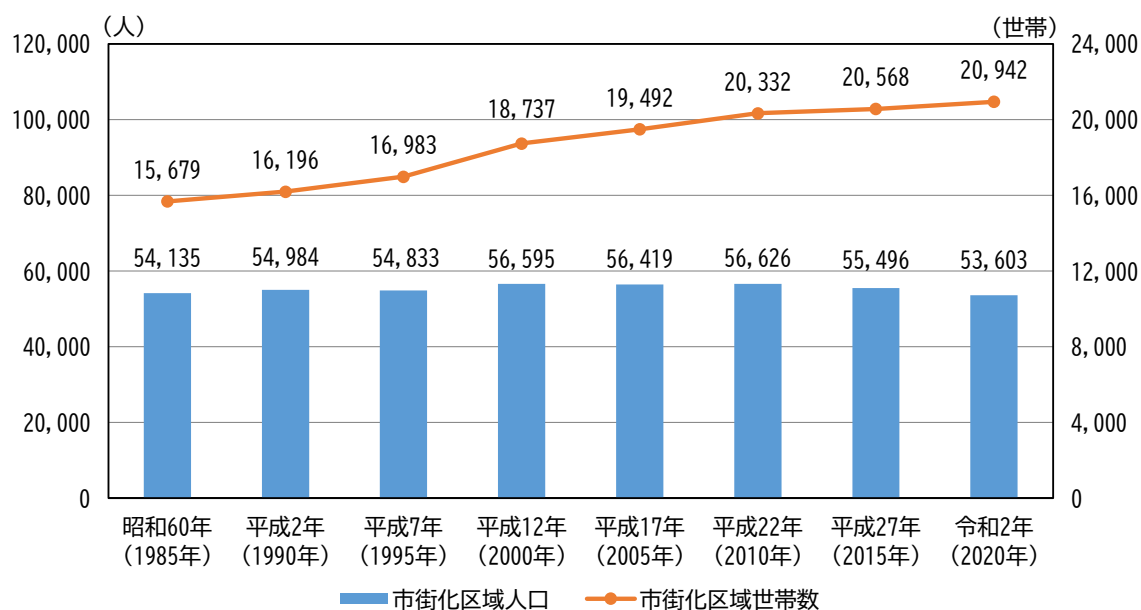
② 市街化区域・市街化調整区域の人口・世帯数

市街化区域の人口・世帯数の推移をみると、市街化区域の人口は昭和 60(1985)年から平成 22(2010)年まで増加傾向で推移し、平成 22(2010)年の人口は 56,626 人となっています。それ以降は減少し、令和 2(2020)年の人口は 53,603 人となっています。

世帯数は昭和 60(1985)年から一貫して増加し、令和 2(2020)年には 20,942 世帯となっています。

市街化調整区域の人口・世帯数の推移をみると、市街化調整区域の人口は昭和 60(1985)年から平成 17(2005)年まで増加傾向で推移し、平成 17(2005)年の人口は 8,264 人となっています。それ以降は減少し、令和 2(2020)年の人口は 6,499 人となっています。

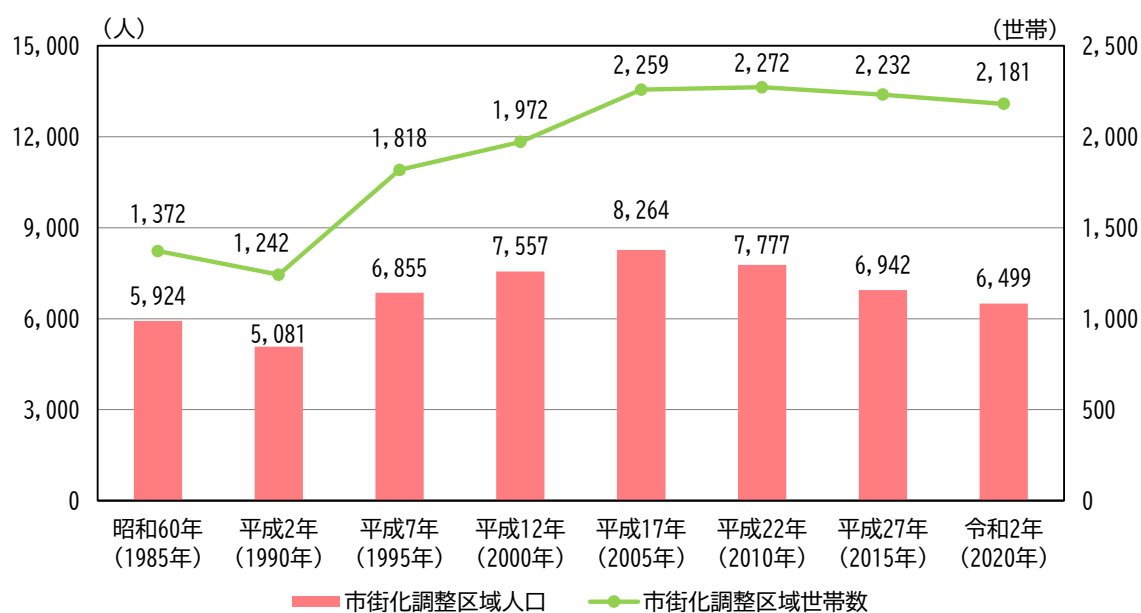
世帯数は昭和 60(1985)年から平成 22(2010)年まで増加傾向で推移し、平成 22(2010)年の世帯数は 2,272 人となっています。それ以降は減少し、令和 2(2020)年には 2,181 世帯となっています。



資料: 国勢調査

※市街化区域の人口・世帯数のデータが e-stat で公表されている昭和 60(1985)年以降を整理

図 市街化区域の人口・世帯数の推移



資料: 国勢調査

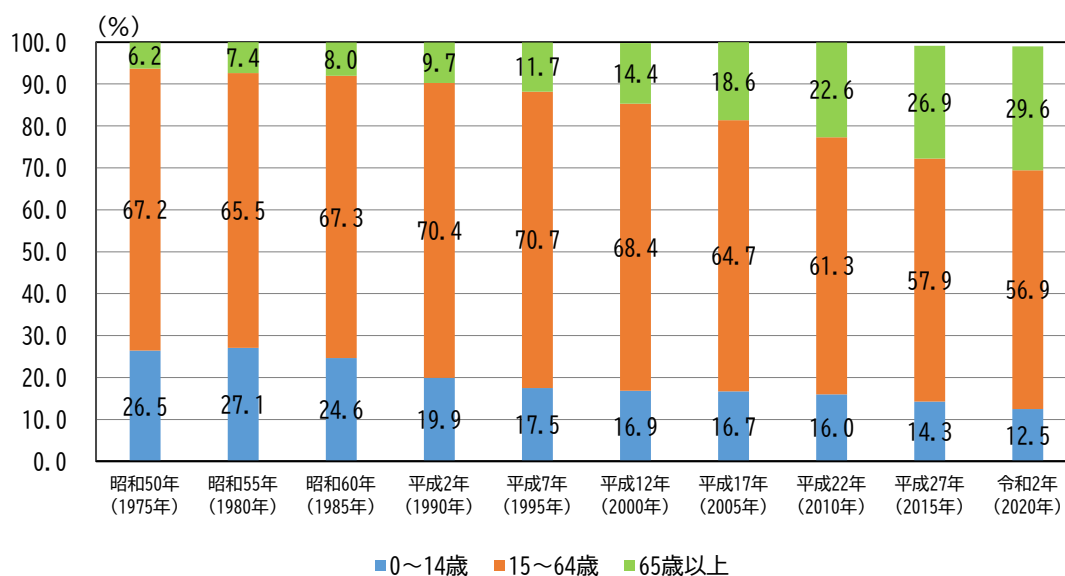
※市街化調整区域の人口・世帯数のデータが e-stat で公表されている昭和 60(1985)年以降を整理

図 市街化調整区域の人口・世帯数の推移

2)人口構成

① 年齢3区分人口

年齢3区分別人口の推移をみると、0～14歳人口の割合は昭和50(1975)年の26.5%から令和2(2020)年には12.5%に減少、65歳以上人口の割合は昭和50(1975)年の6.2%から令和2(2020)年には29.6%と大きく増加し、少子高齢化の進行が顕著となっています。



資料:国勢調査

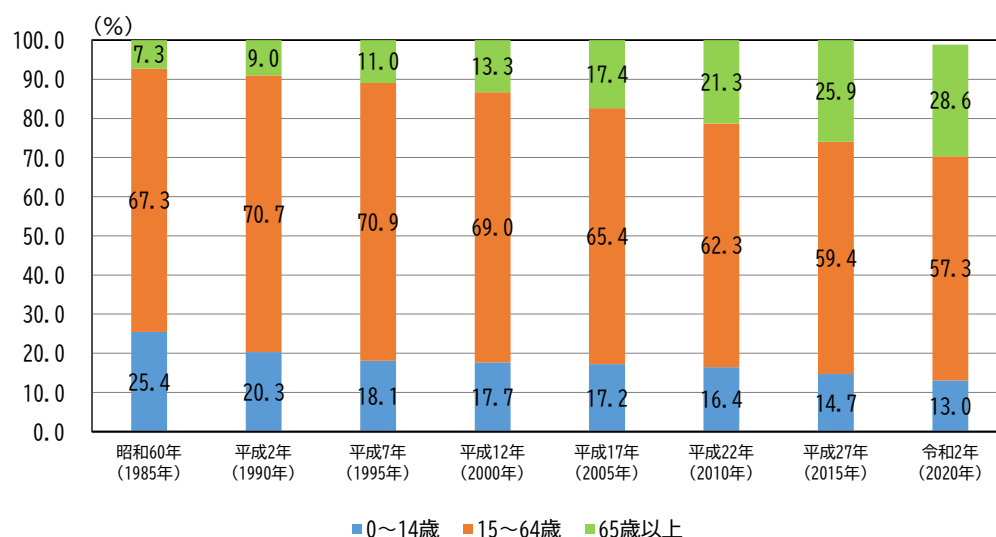
※各年齢区分の人口を年齢不詳を含む総人口で除した割合のため合計が100%にならない場合がある
 ※昭和50(1975)年は20%抽出集計結果

図 年齢3区分別人口の推移

② 市街化区域・市街化調整区域の年齢 3 区分人口

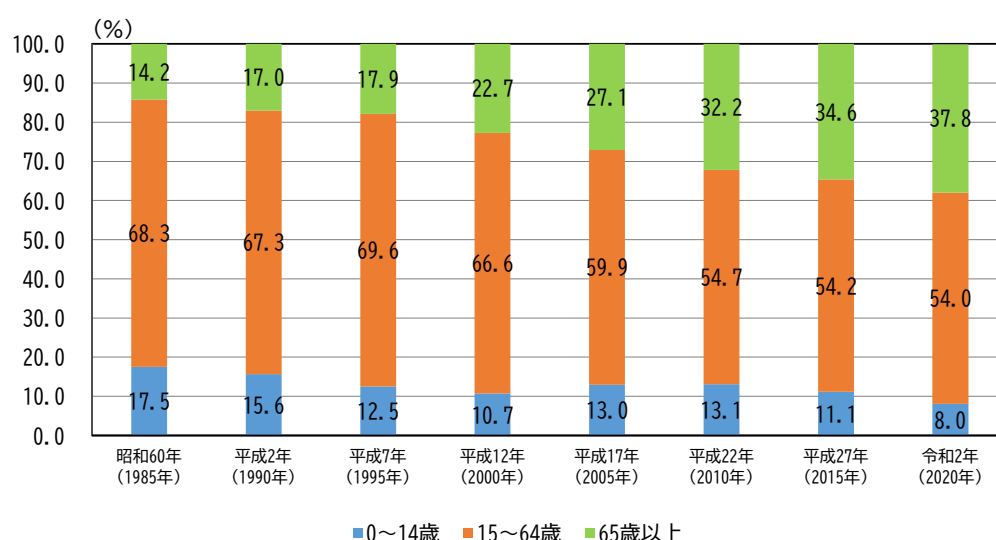
市街化区域の年齢 3 区分人口の推移をみると、0～14 歳人口の割合は昭和 60(1985)年の 25.4%から令和 2(2020)年には 13.0%に減少、65 歳以上人口の割合は昭和 60(1985)年の 7.3%から令和 2(2020)年には 28.6%と大きく増加しています。

市街化調整区域の年齢 3 区分人口をみると、0～14 歳人口の割合は昭和 60(1985)年の 17.5%から令和 2(2020)年には 8.0%に減少、65 歳以上人口の割合は昭和 60(1985)年の 14.2%から令和 2(2020)年には 37.8%と大きく増加し、市街化区域と比較して少子高齢化が急速に進行しています。



※市街化区域の人口・世帯数のデータが e-stat で公表されている昭和 60(1985)年以降を整理
 ※昭和 60(1985)年～平成 27(2015)年の 15～64 歳人口には、年齢不詳を含む
 ※令和 2(2020)年は各年齢区分の人口を年齢不詳を含む総人口で除した割合のため合計が 100%にならない

図 市街化区域の年齢 3 区分別人口の推移



※市街化区域の人口・世帯数のデータが e-stat で公表されている昭和 60(1985)年以降を整理
 ※昭和 60(1985)年～平成 27(2015)年の 15～64 歳人口には、年齢不詳を含む
 ※令和 2(2020)年は各年齢区分の人口を年齢不詳を含む総人口で除した割合のため合計が 100%にならない

図 市街化調整区域の年齢 3 区分別人口の推移

3)自然増減・社会増減の推移

自然増減・社会増減の推移(海外からの転入、海外への転出を含めない場合)をみると、令和元(2019)年以降一貫して社会減、自然減となっています。特に令和2(2020)年以降、社会増減の減少幅が拡大しています。

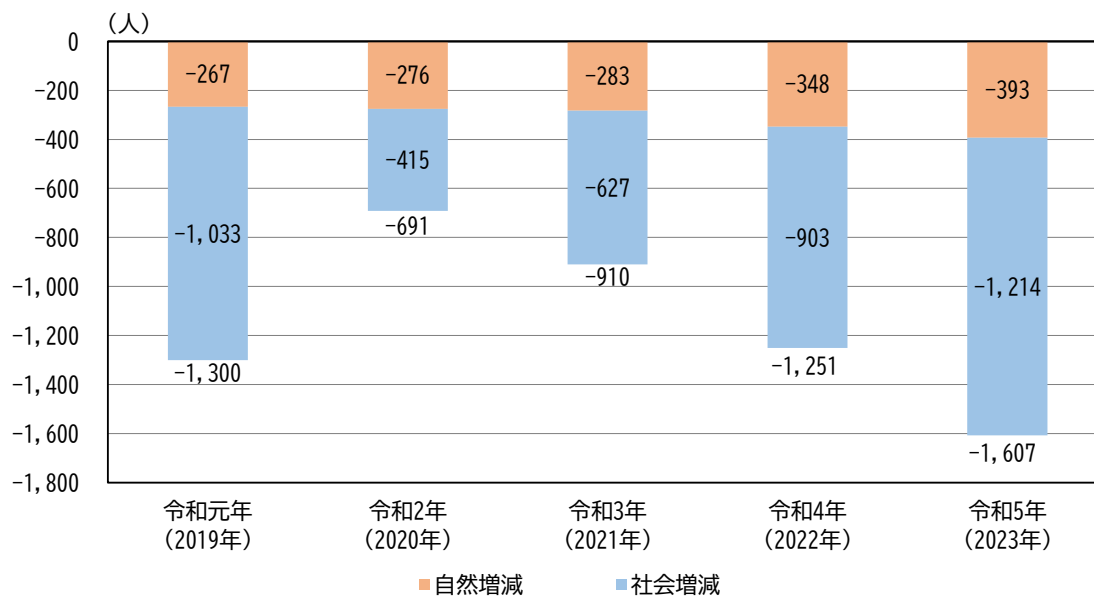


図 自然増減・社会増減の推移(国外転出入者を含めない場合)

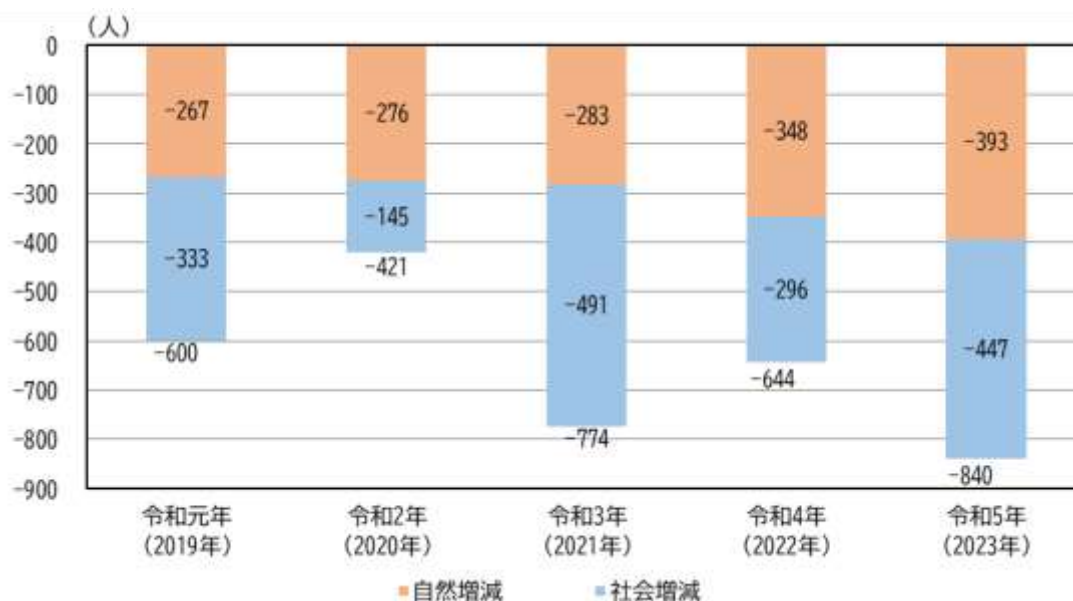
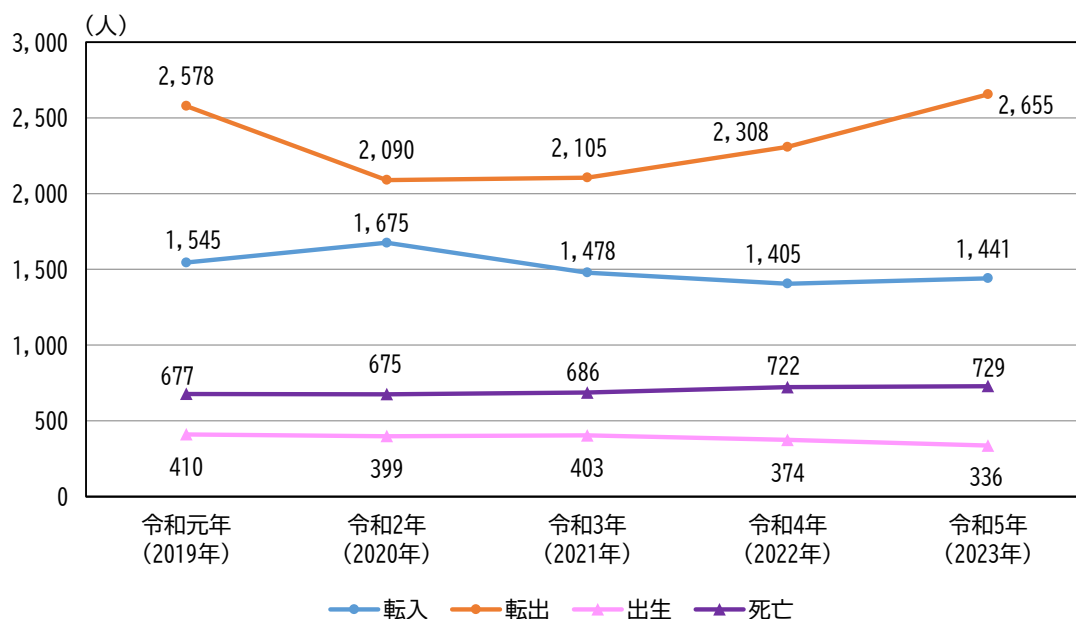
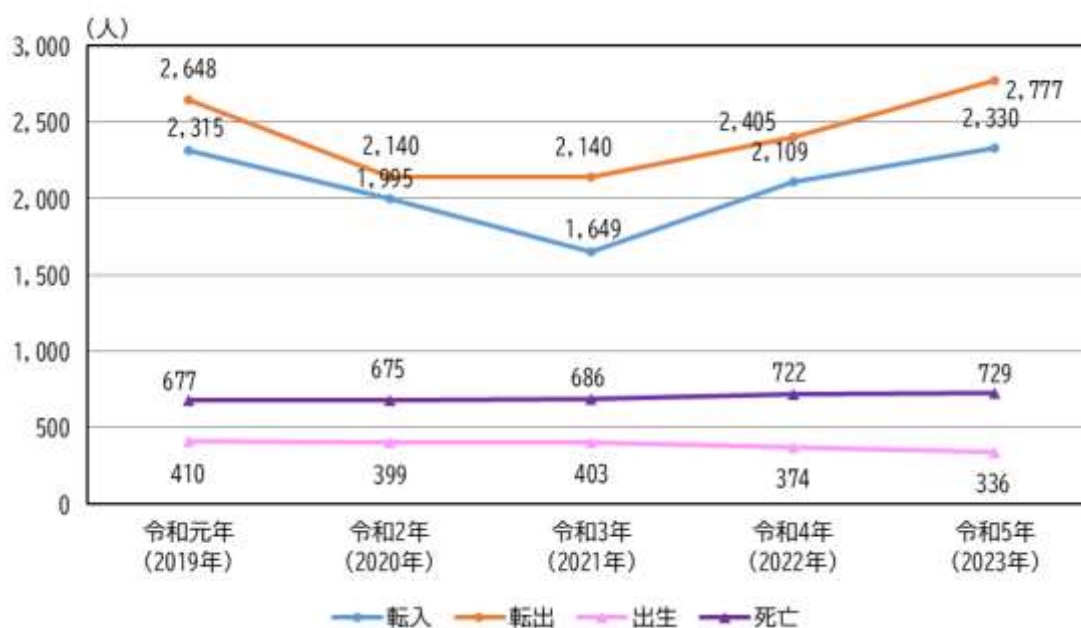


図 (参考)自然増減・社会増減の推移(国外転出入者を含めた場合)

転入出数、出生・死亡数の推移(海外からの転入、海外への転出を含めない場合)をみると、転入出数は令和元(2019)年以降一貫して転出数が転入数を上回り、特に転出数は令和 3(2021)年以降増加しています。出生・死亡数は令和元(2019)年以降一貫して死亡数が出生数を上回っています。

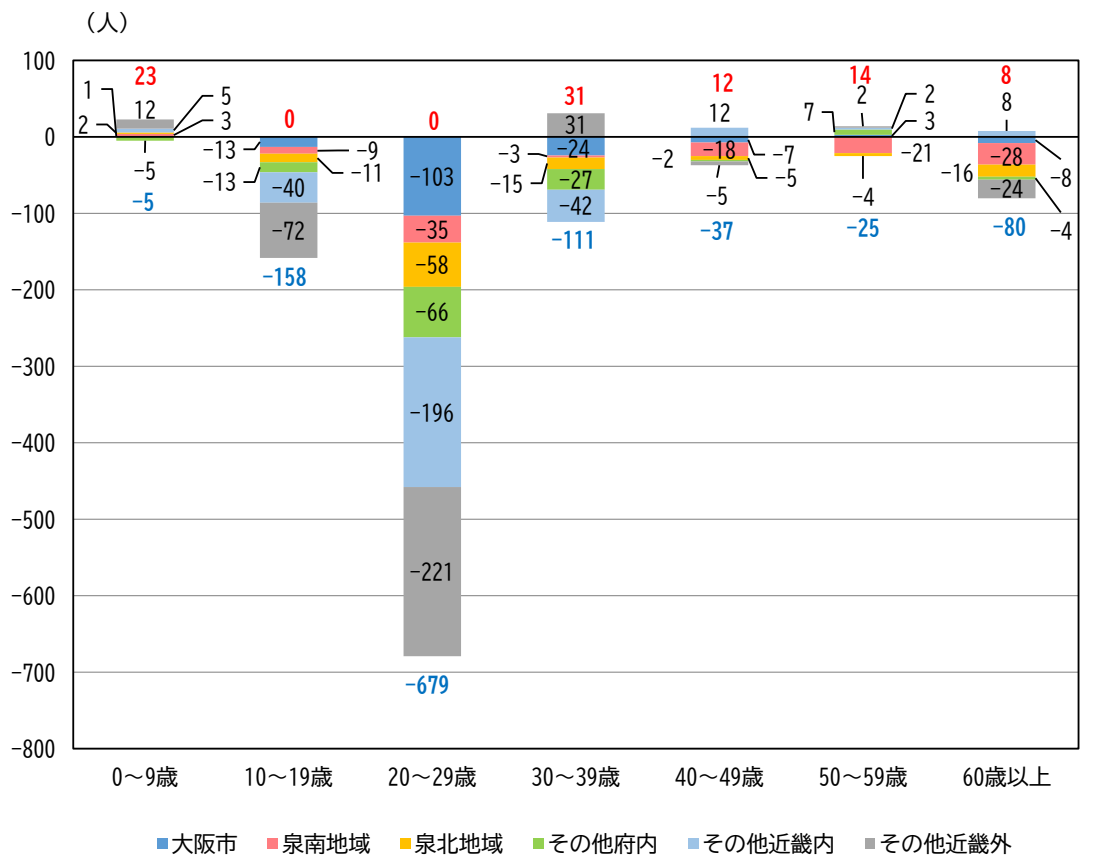


資料:人口動態調査、住民基本台帳人口移動報告、住民基本台帳に基づく人口・人口動態及び世帯数調査
 図 転入出数、出生・死亡数の推移(国外転出入者を含めない場合)



資料:人口動態調査、住民基本台帳人口移動報告、住民基本台帳に基づく人口・人口動態及び世帯数調査
 図 (参考)転入出数、出生・死亡数の推移(国外転出入者を含めた場合)

年齢別転入・転出の状況(海外からの転入、海外への転出を含めない場合)をみると、0～9 歳以外では転出が多くなっています。特に 20～29 歳の転出が非常に多く、主に大阪市、その他近畿内、その他近畿外などへ転出しています。この年代は大学卒業と就職の時期にあたるため、就職を機に市外に転出するケースが多いと考えられます。



資料:住民基本台帳人口移動報告(令和 6(2024)年)

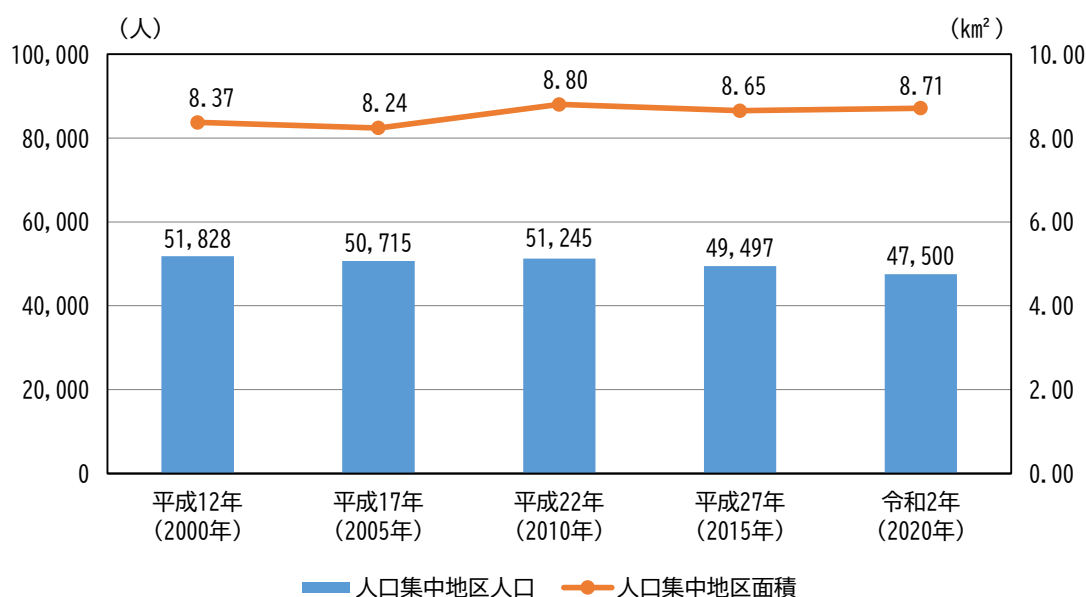
図 年齢別転入・転出の状況(国外転出入者を含めない場合)

4)人口集中地区の変遷

人口集中地区人口・面積の推移(関西国際空港とりんくう南浜を除く)をみると、人口集中地区の人口は平成 12(2000)年から平成 22(2010)年までほぼ横ばいで推移していましたが、それ以降は減少し、令和 2(2020)年には 47,500 人となっています。人口集中地区面積は平成 12(2000)年以降、ほぼ横ばいで推移し、令和 2(2020)年には 8.71 km^2 となっています。

人口集中地区人口密度の推移をみると、平成 12(2000)年から一貫して減少し、令和 2(2020)年には 5,452 人/ km^2 となっています。

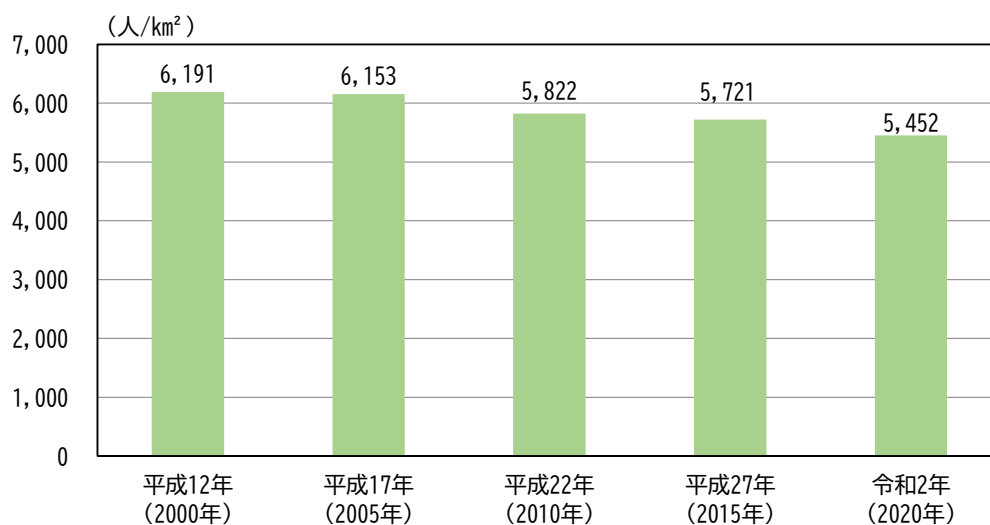
人口集中地区変遷図をみると、阪和自動車道以北の平野部に人口集中地区が分布しています。近年では、市街化区域の縁辺部などで人口集中地区の拡大がみられます。



資料:国勢調査

※市全体の値から関西国際空港とりんくう南浜を除いて算出

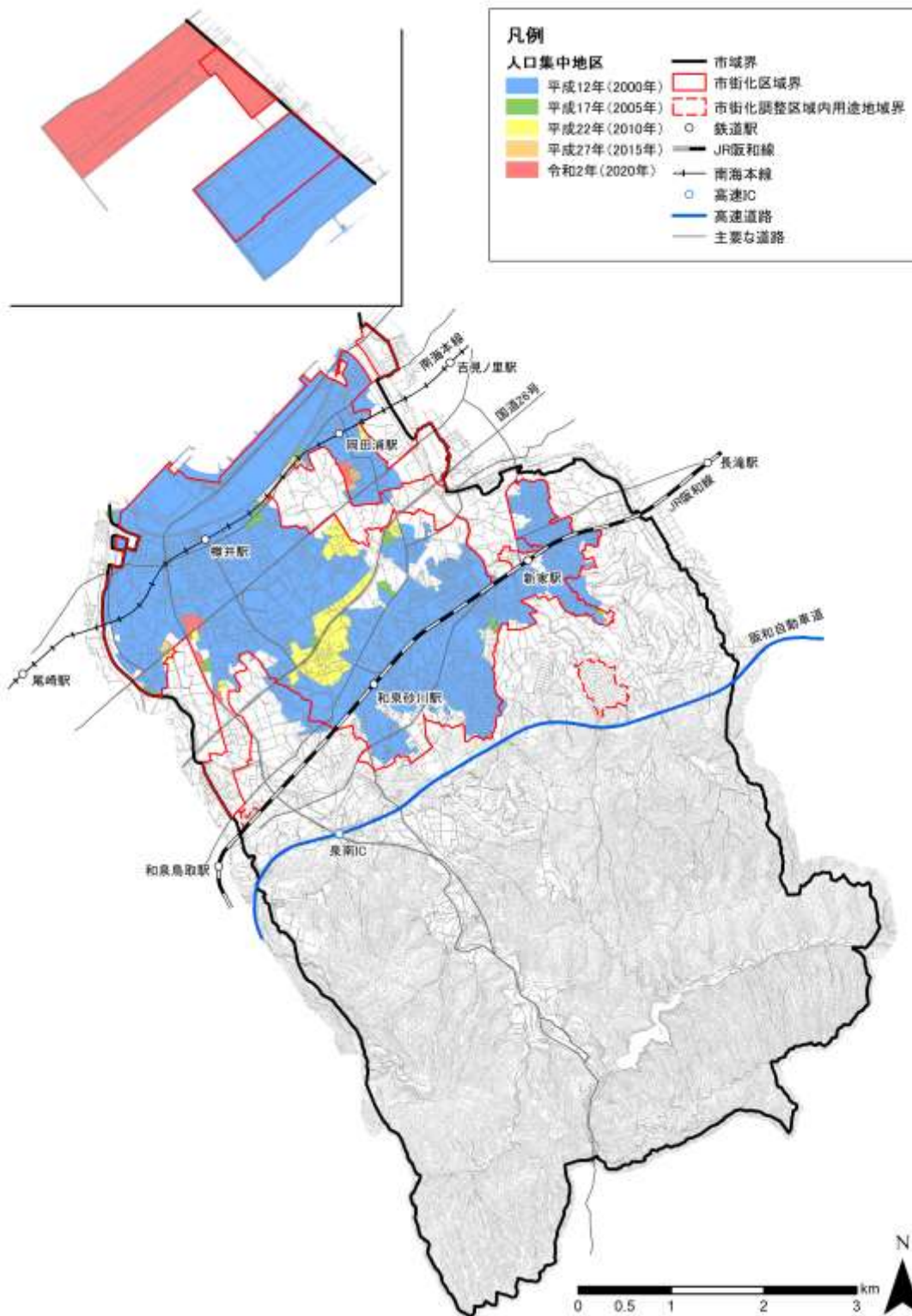
図 人口集中地区人口・面積の推移



資料:国勢調査

※市全体の値から関西国際空港とりんくう南浜を除いて算出

図 人口集中地区人口密度の推移



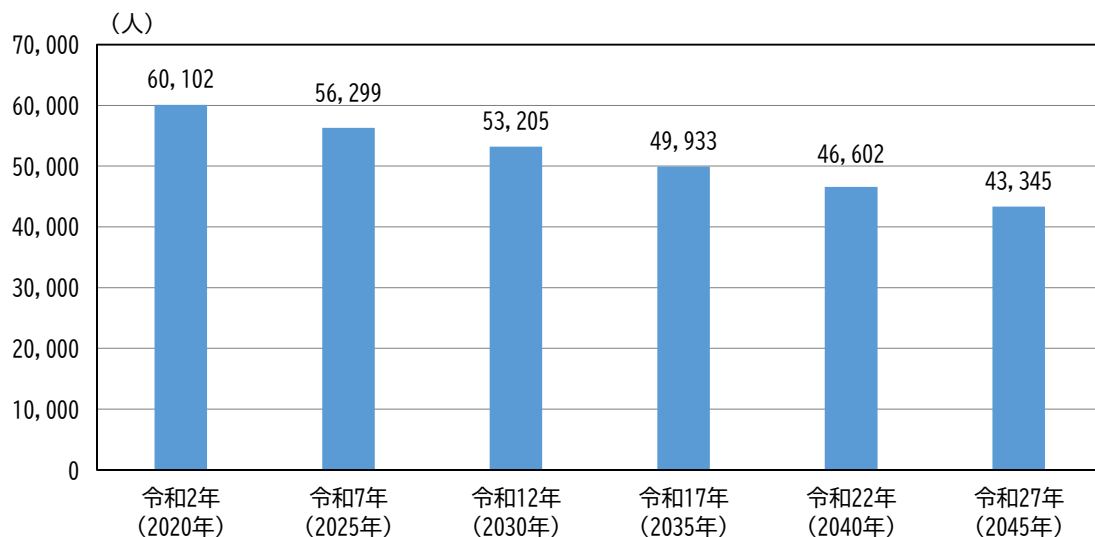
※関西国際空港に居住する住民はいないが、人口集中地区の設定基準では、「工場・倉庫・事務所等の産業施設のある基本単位区で、人口密度1平方キロメートル当たり4,000人以上の区域に隣接している場合には、区域を構成する地域に含める。」とされているため、人口集中地区に含まれたと考えられる。

図 人口集中地区の変遷図

5)将来人口

① 将来人口の推移

将来人口の推移をみると、国立社会保障・人口問題研究所の推計人口は令和 27(2045)年には43,345 人と、令和 2(2020)年の 60,102 人から約 3 割の減少となることが推定されています。

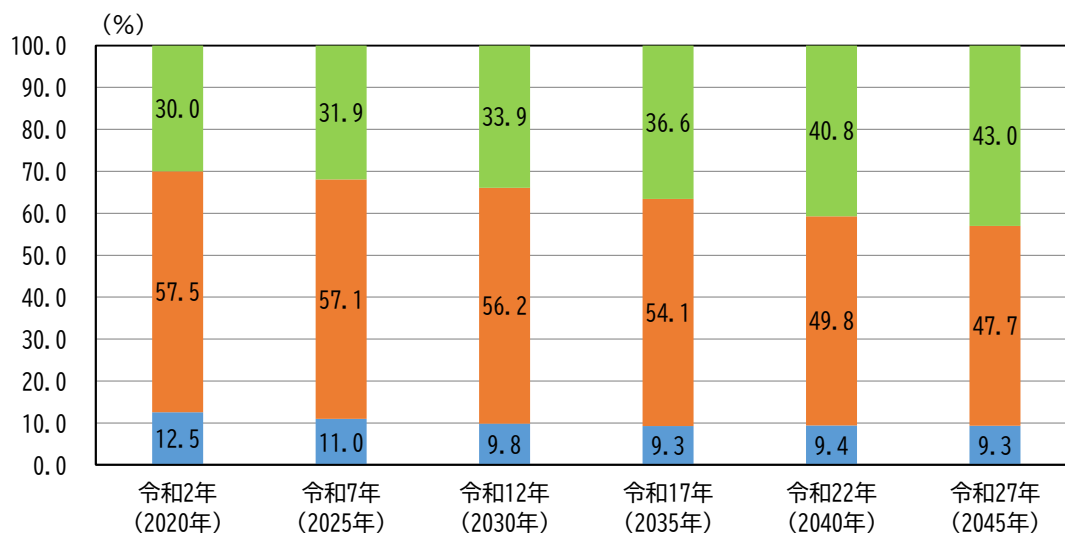


資料:国立社会保障・人口問題研究所 日本の地域別将来推計人口(令和 5(2023)年推計)

図 将来人口の推移

② 年齢 3 区分別将来人口の推移

年齢 3 区分別将来人口の推移をみると、令和 2(2020)年以降、0～14 歳人口の割合は微減、15～64 歳人口の割合は減少、65 歳以上人口の割合は増加すると推定されています。



■ 0～14歳 ■ 15～64歳 ■ 65歳以上

資料:国立社会保障・人口問題研究所 日本の地域別将来推計人口(令和 5(2023)年推計)

図 年齢 3 区分別将来人口の推移

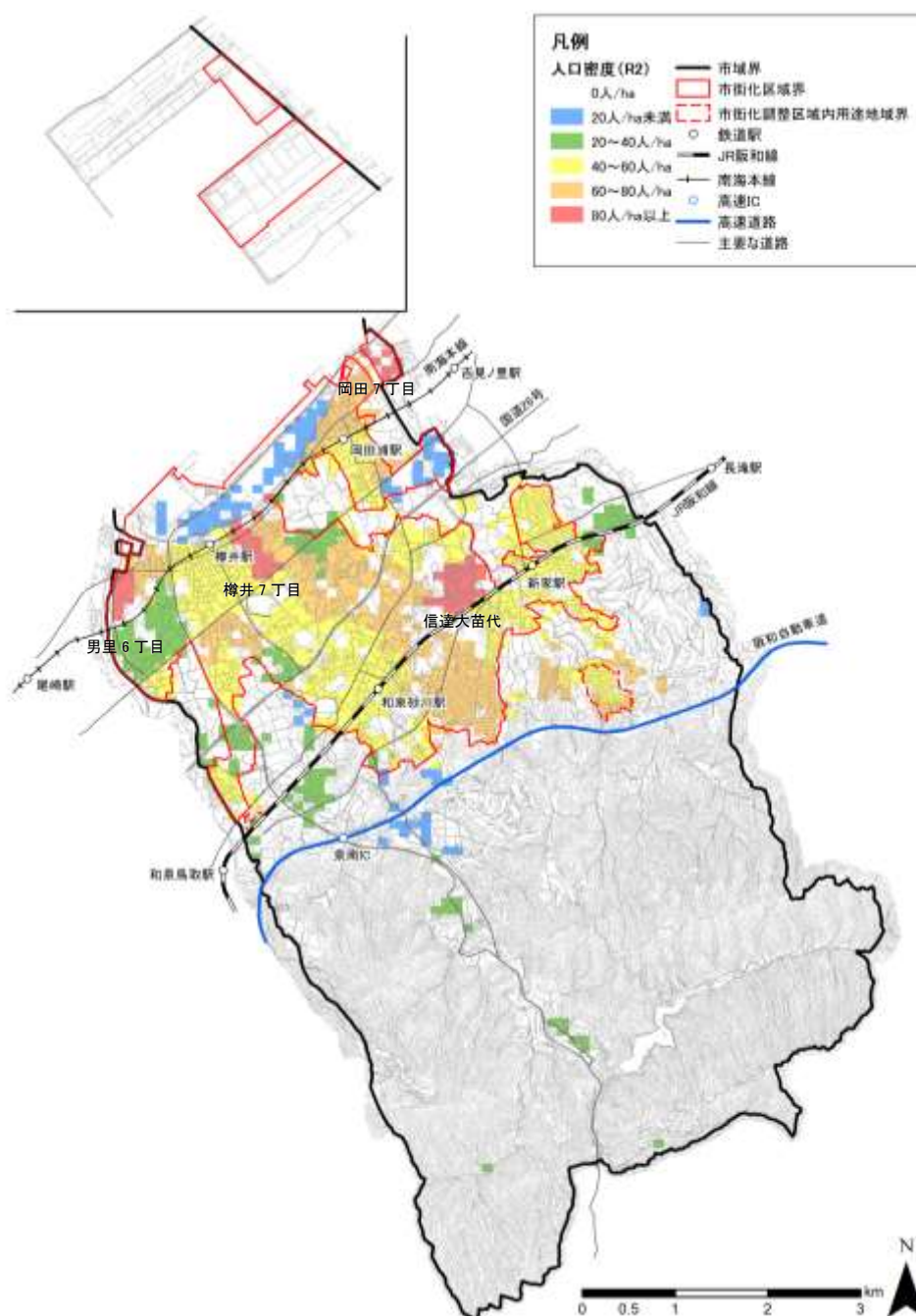
6)人口分布

① 現況人口密度

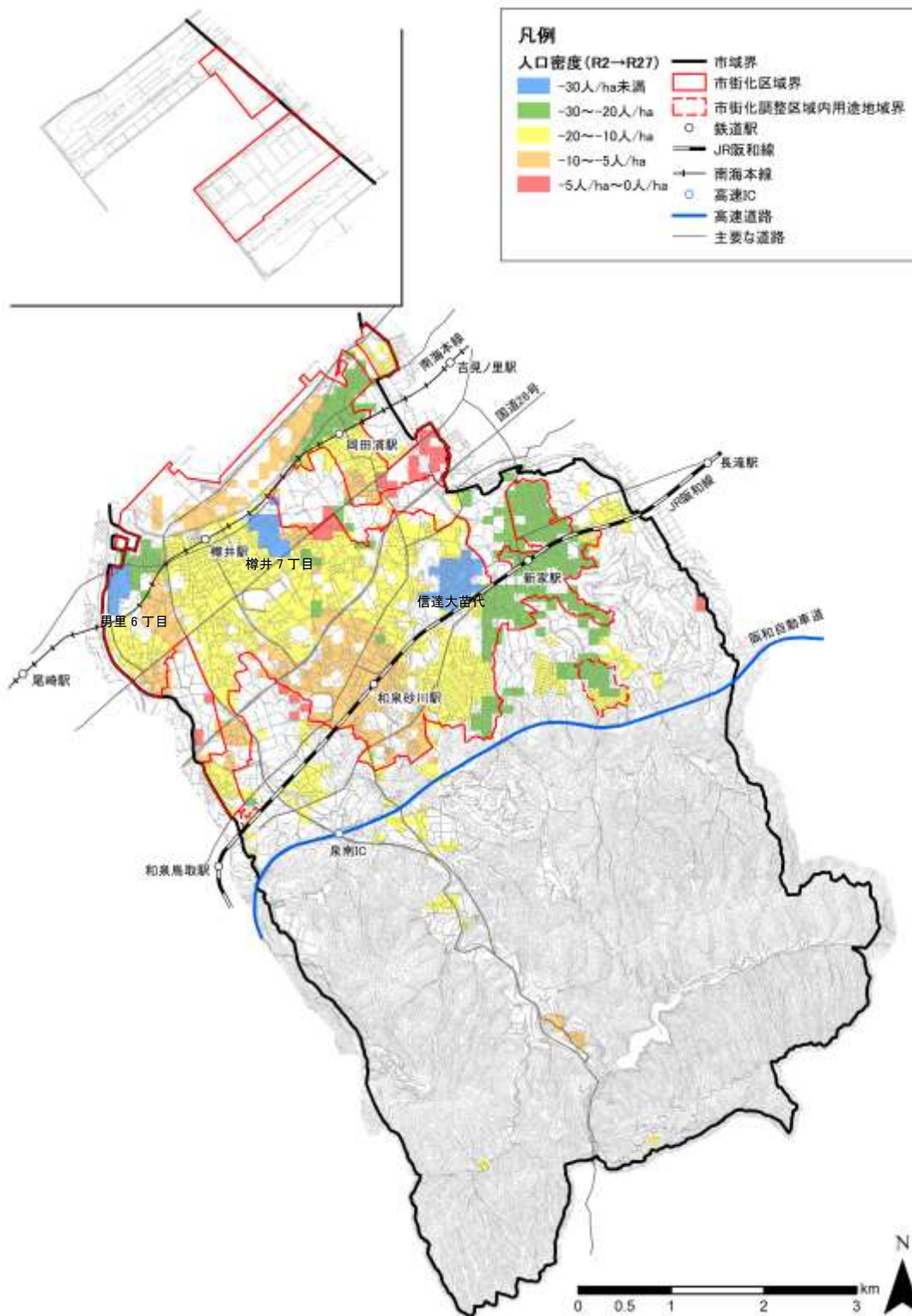
現況人口密度分布図をみると、市街化区域内では概ね 40 人/ha 以上の人口密度となっています。特に岡田 7 丁目、信達大苗代、樽井 7 丁目、男里 6 丁目付近では、80 人/ha 以上の比較的高い人口密度となっています。

将来人口密度分布図をみると、岡田浦駅や新家駅の周辺をはじめとした市街化区域縁辺部を中心に 40 人/ha 未満の区域が広がっています。

人口密度増減図をみると、市全域で人口が減少することが推定されています。特に樽井 7 丁目、信達大苗代、男里 6 丁目付近では-30 人/ha 未満の大きな減少が推定されています。また、新家駅周辺では広い範囲で-30~-20 人/ha の減少が推定されています。



資料：国土交通省 国土技術政策総合研究所 将来人口・世帯予測ツール(バージョン:3.0)
図 現況人口密度分布図(令和 2(2020)年)



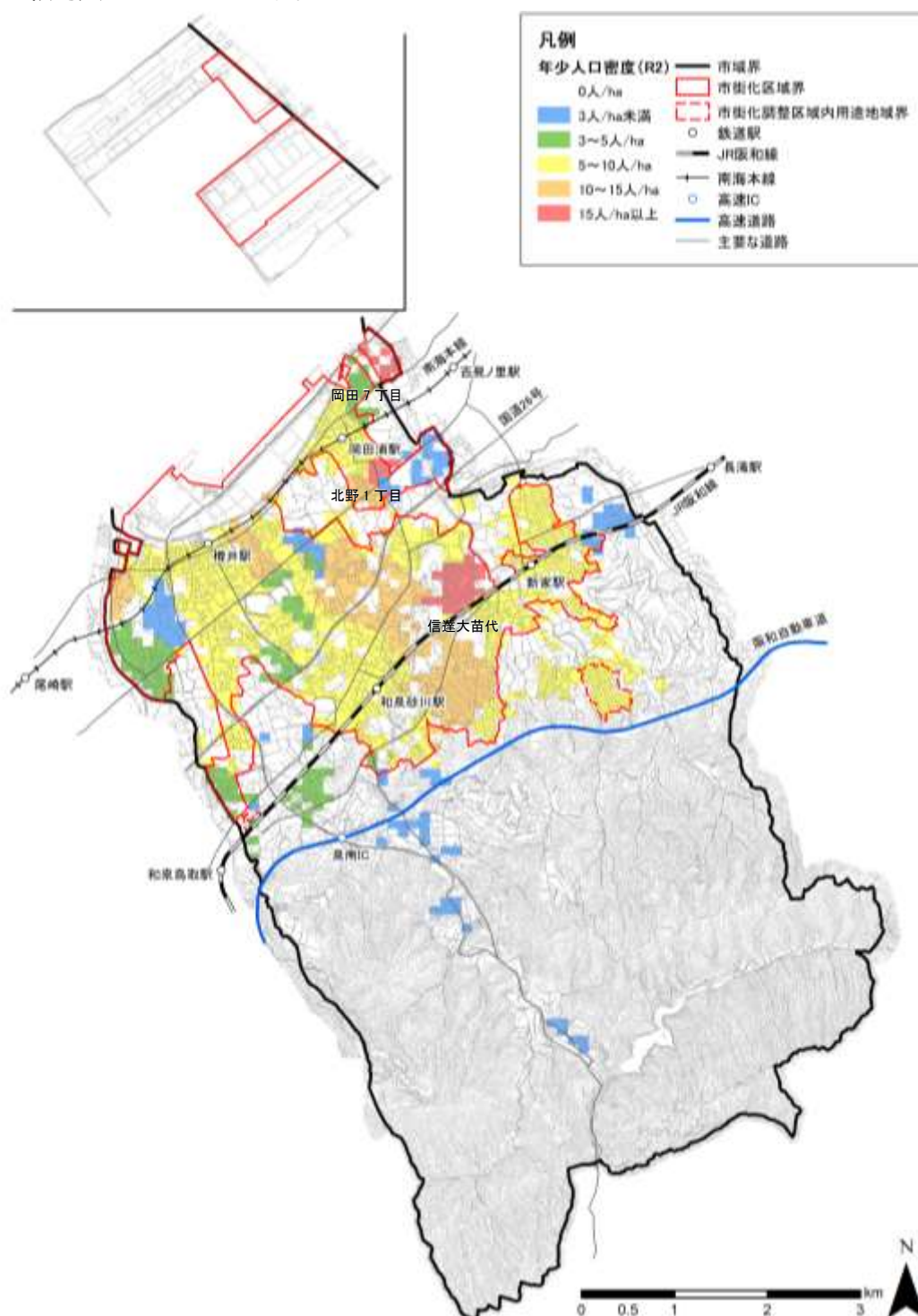
資料:国土交通省 国土技術政策総合研究所 将来人口・世帯予測ツール(バージョン:3.0)
 ※「コーホート変化率法 全小地域平均」のパラメータを使用
 図 人口密度増減図((令和 2(2020)年)→(令和 27(2045)年))

② 年少(0~14 歳)人口密度

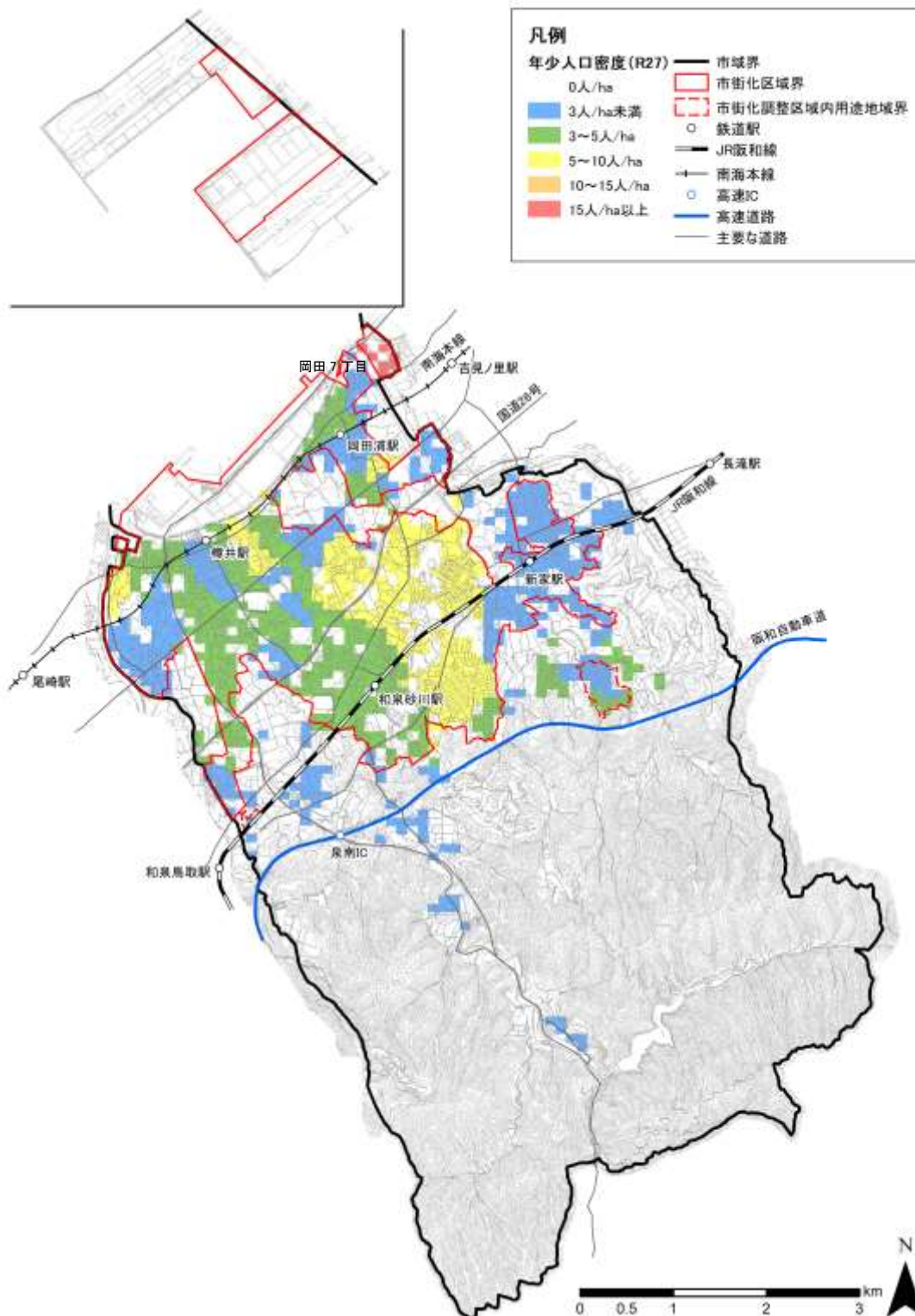
現況年少(0～14 歳)人口密度分布図をみると、岡田 7 丁目、北野 1 丁目、信達大苗代付近で人口密度が 15 人/ha 以上と比較的高くなっています。

将来年少(0～14 歳)人口密度分布図をみると、岡田 7 丁目付近で人口密度が 15 人/ha 以上と比較的高くなっています。

年少(0～14 歳)人口密度増減図をみると、市全域で人口密度が減少することが推定されています。特に岡田 7 丁目、信達市場、樽井 7 丁目、男里 6 丁目付近では-5 人/ha 未満と、減少幅が比較的大きくなっています。



資料:国土交通省 国土技術政策総合研究所 将来人口・世帯予測ツール(バージョン:3.0)
 図 現況年少(0~14 歳)人口密度分布図(令和 2(2020)年)



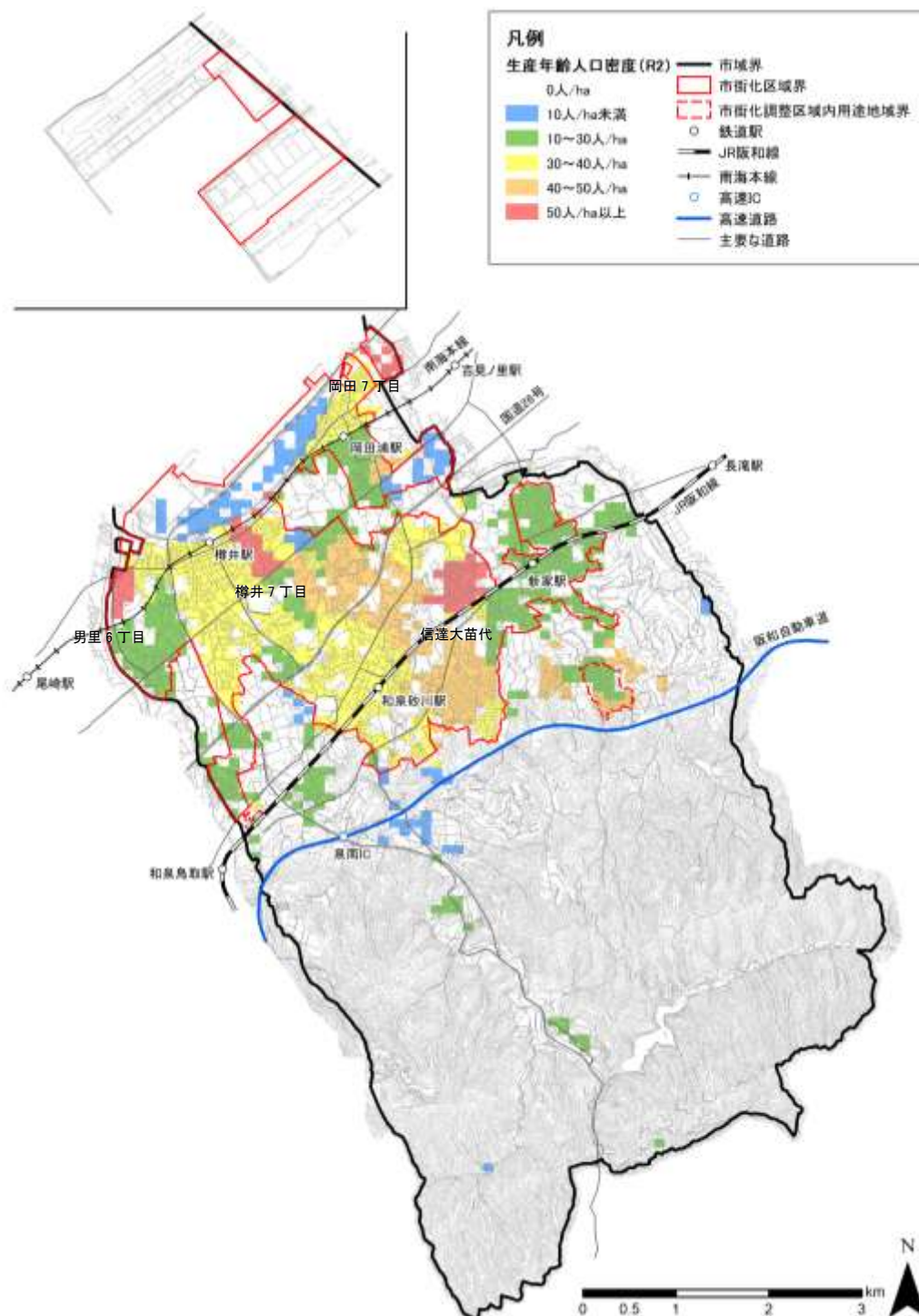
資料:国土交通省 国土技術政策総合研究所 将来人口・世帯予測ツール(バージョン:3.0)
 ※「コーホート変化率法 全小地域平均」のパラメータを使用
 図 将来年少(0~14 歳)人口密度分布図(令和 27(2045)年)

③ 生産年齢(15～64 歳)人口密度

現況生産年齢(15～64 歳)人口密度分布図をみると、岡田 7 丁目、信達大苗代、樽井 7 丁目、男里 6 丁目付近で人口密度が 50 人/ha 以上と比較的高くなっています。

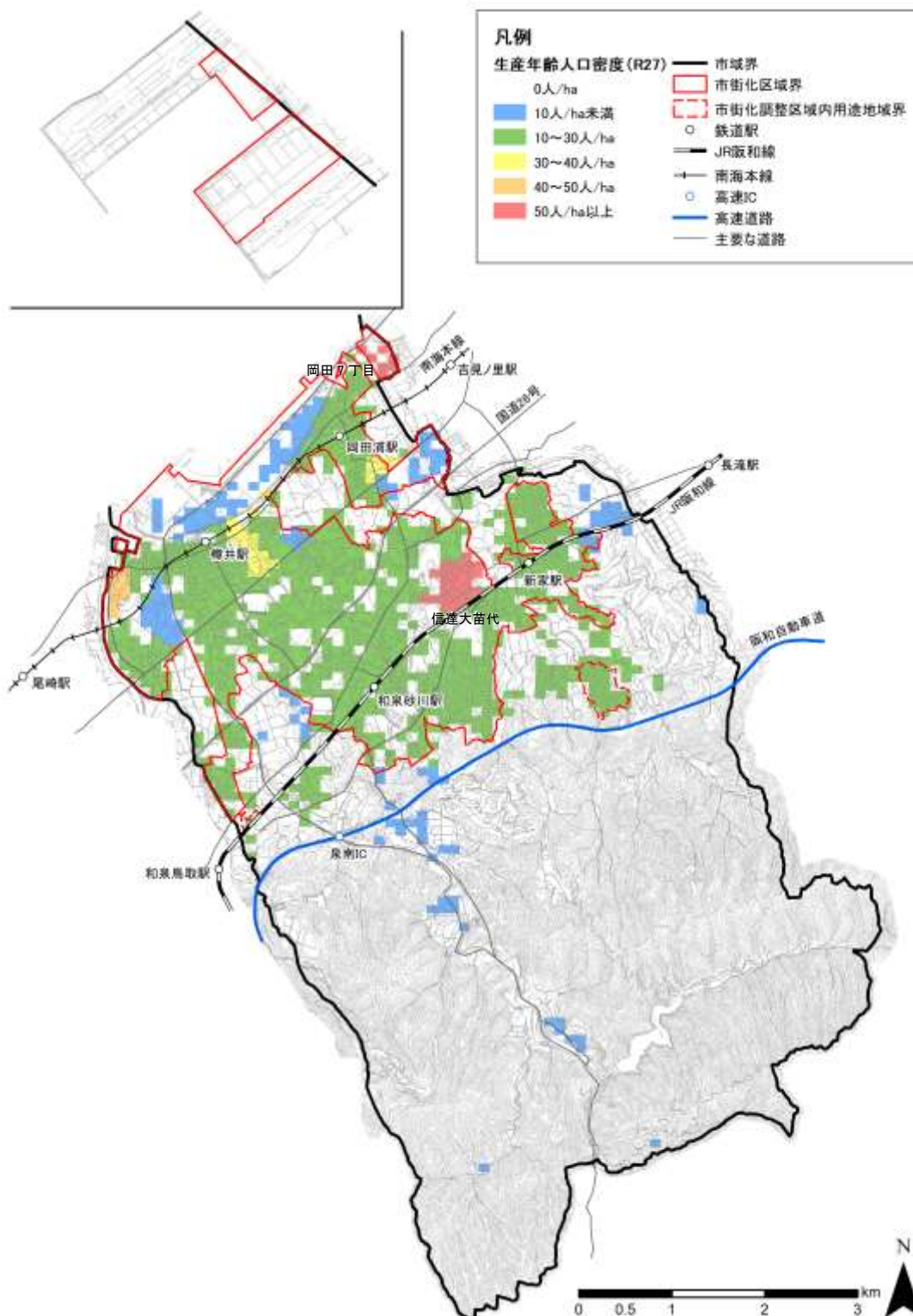
将来生産年齢(15～64 歳)人口密度分布図(令和 2(2020)年)をみると、岡田 7 丁目、信達大苗代で人口密度が 50 人/ha 以上と比較的高くなっています。

生産年齢(15～64 歳)人口密度増減図をみると、市全域で人口密度が減少することが推定されています。特に岡田 7 丁目、信達大苗代、男里 6 丁目付近では-30 人/ha 未満と、減少幅が比較的大きくなっています。

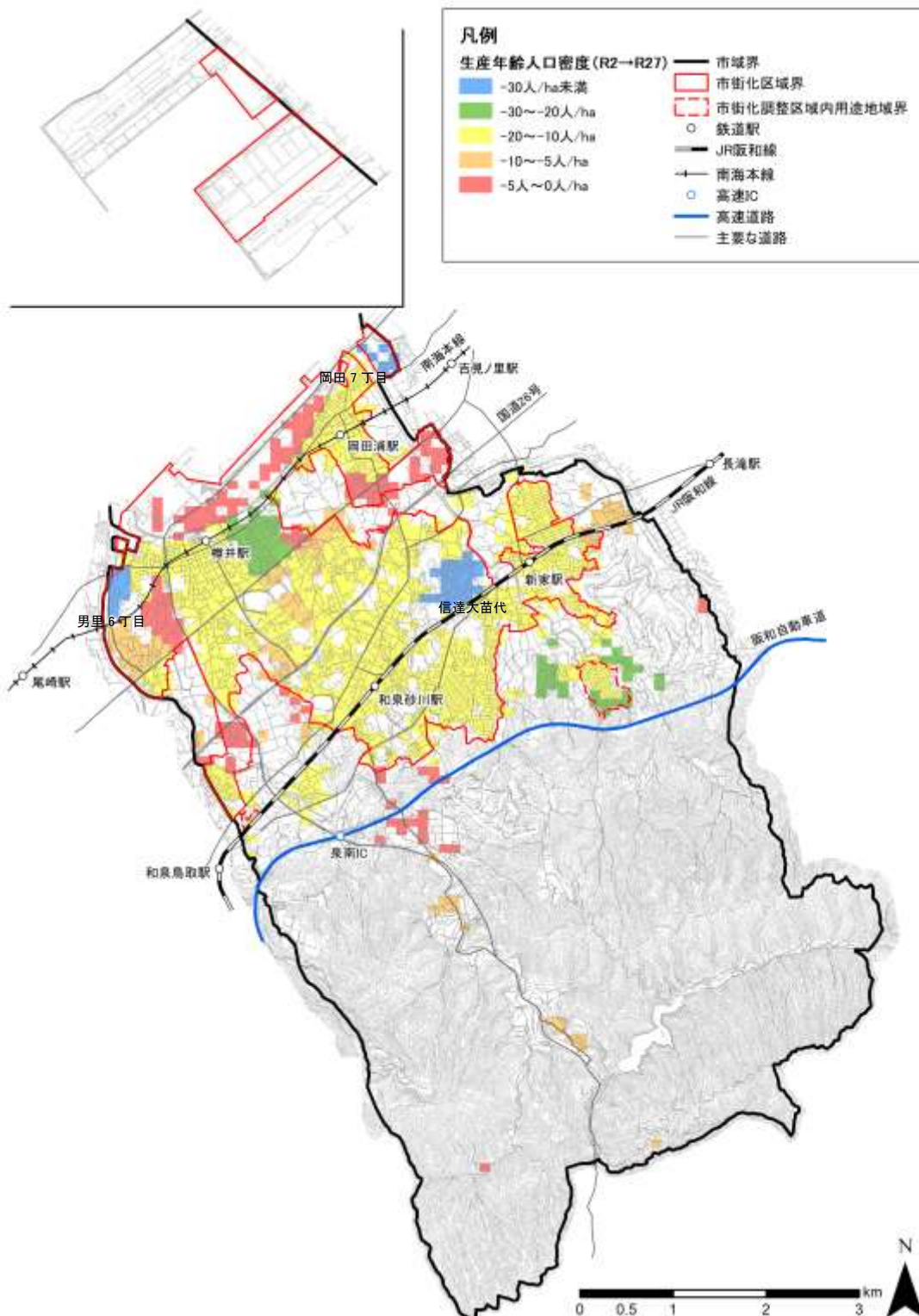


資料:国土交通省 国土技術政策総合研究所 将来人口・世帯予測ツール(バージョン:3.0)

図 現況生産年齢(15～64 歳)人口密度分布図(令和 2(2020)年)



資料:国土交通省 国土技術政策総合研究所 将来人口・世帯予測ツール(バージョン:3.0)、社人研
 ※「コーホート変化率法 全小地域平均」のパラメータを使用
 図 将来生産年齢(15～64 歳)人口密度分布図(令和 27(2045)年)



資料:国土交通省 国土技術政策総合研究所 将来人口・世帯予測ツール(バージョン:3.0)
※「コーホート変化率法 全小地域平均」のパラメータを使用

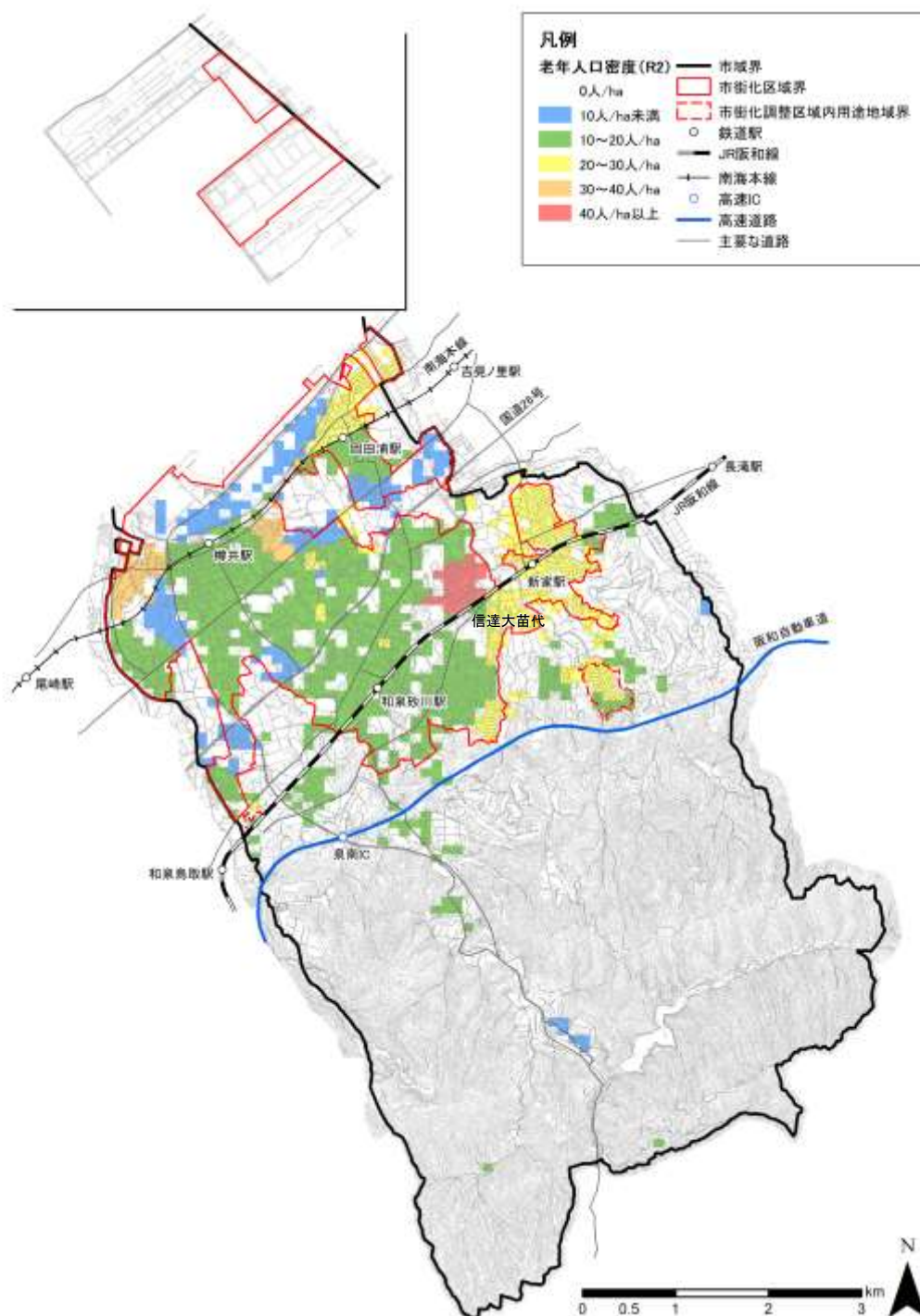
図 生産(15~64歳)人口密度増減図(令和2(2020)年→令和27(2045)年)

④ 老年(65 歳以上)人口密度

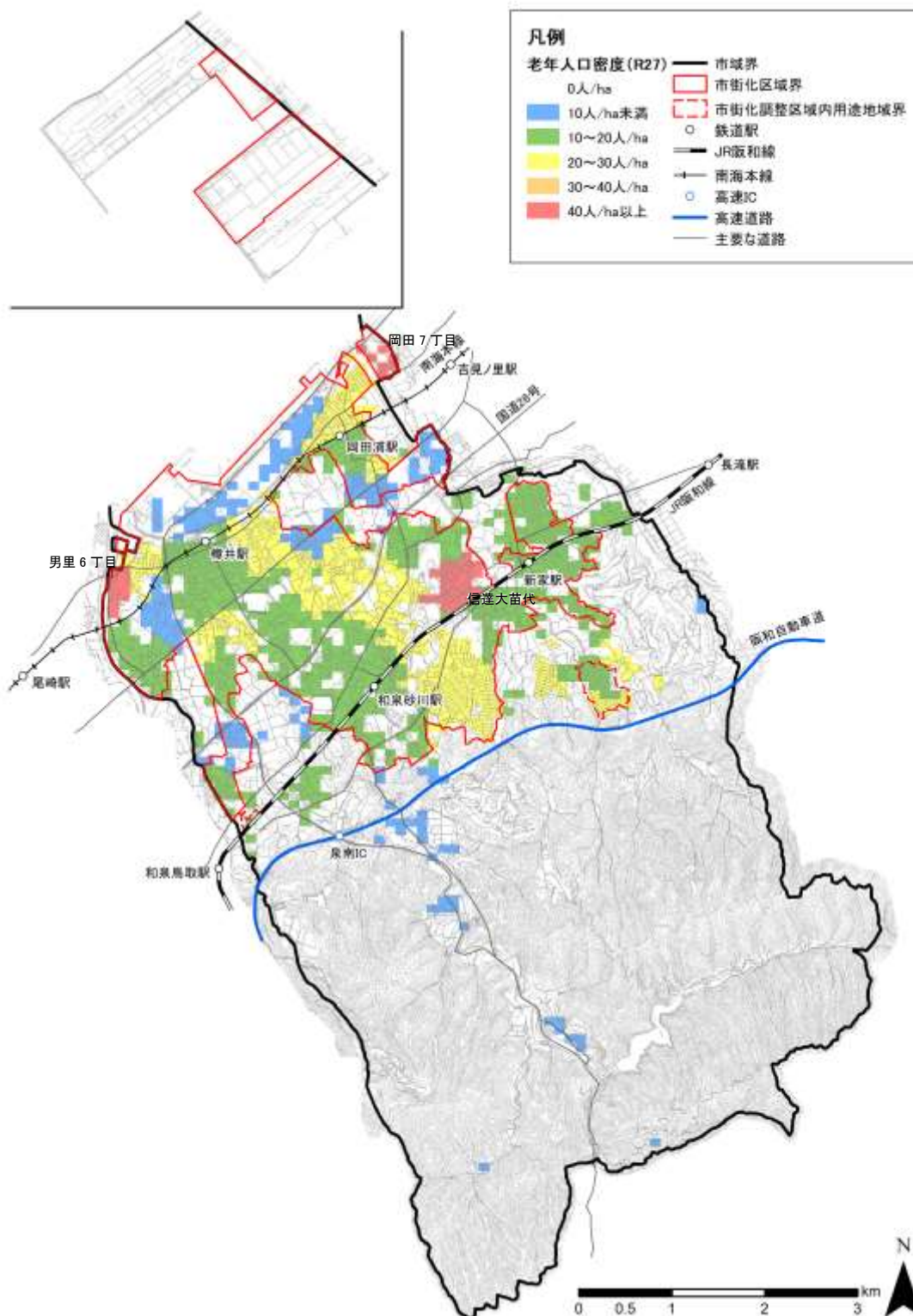
現況老年(65 歳以上)人口密度分布図をみると、信達大苗代付近で人口密度が 40 人/ha 以上と比較的高くなっています。

将来老年(65 歳以上)人口密度分布図をみると、岡田 7 丁目、信達大苗代、男里 6 丁目付近で人口密度が 40 人/ha 以上と比較的高くなっています。

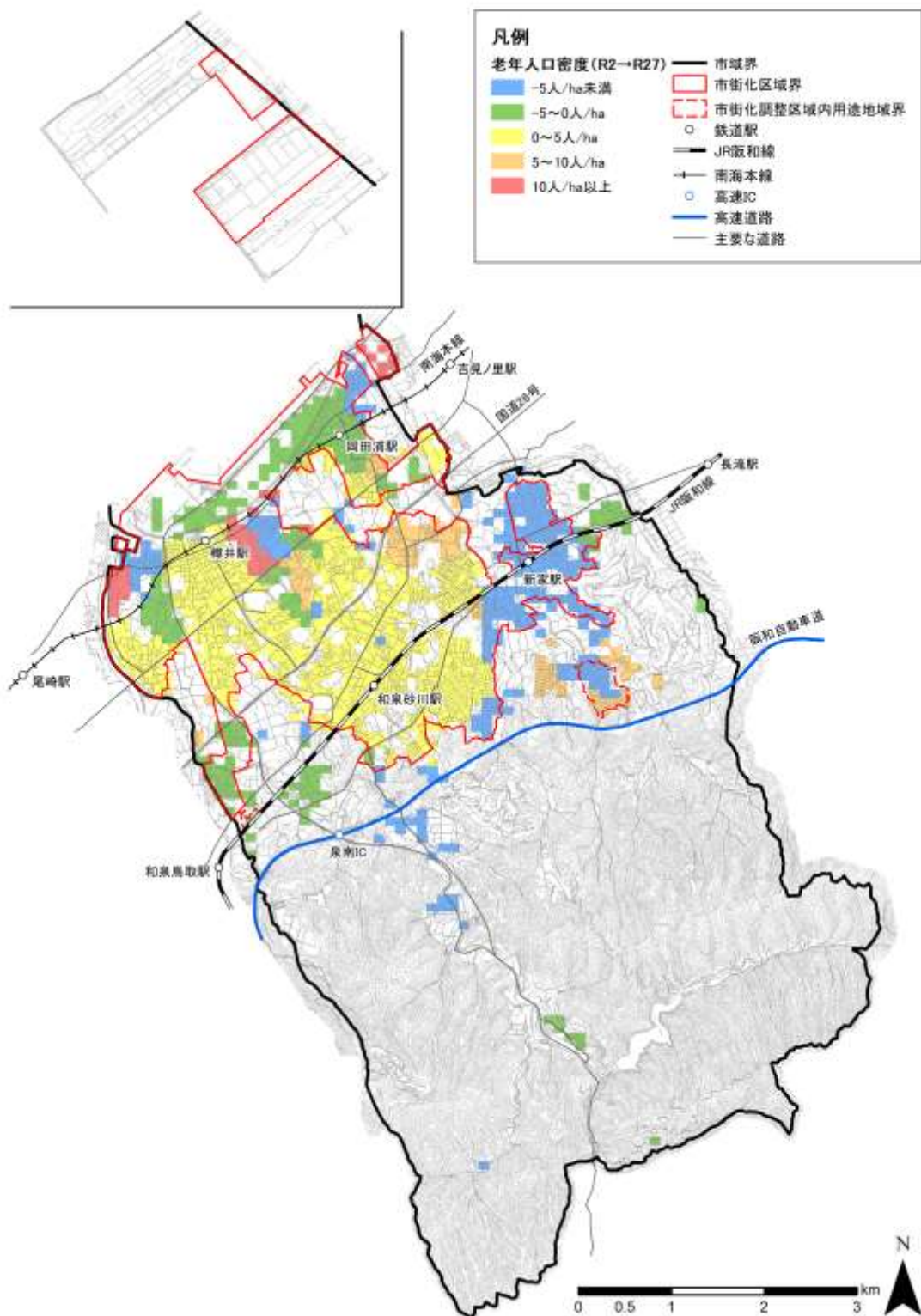
老年(65 歳以上)人口密度増減図をみると、市街化区域の縁辺部や阪和自動車道以南では、人口密度が減少することが推定されています。その他の地域では、人口密度がほぼ変化しないか増加すると推定されています。



資料:国土交通省 国土技術政策総合研究所 将来人口・世帯予測ツール(バージョン:3.0)
図 現況老年(65 歳以上)人口密度分布図(令和 2(2020)年)



資料:国土交通省 国土技術政策総合研究所 将来人口・世帯予測ツール(バージョン:3.0)
※「コホート変化率法 全小地域平均」のパラメータを使用
図 将来老年(65 歳以上)人口密度分布図(令和 27(2045)年)



資料:国土交通省 国土技術政策総合研究所 将来人口・世帯予測ツール(バージョン:3.0)
※「コーホート変化率法 全小地域平均」のパラメータを使用

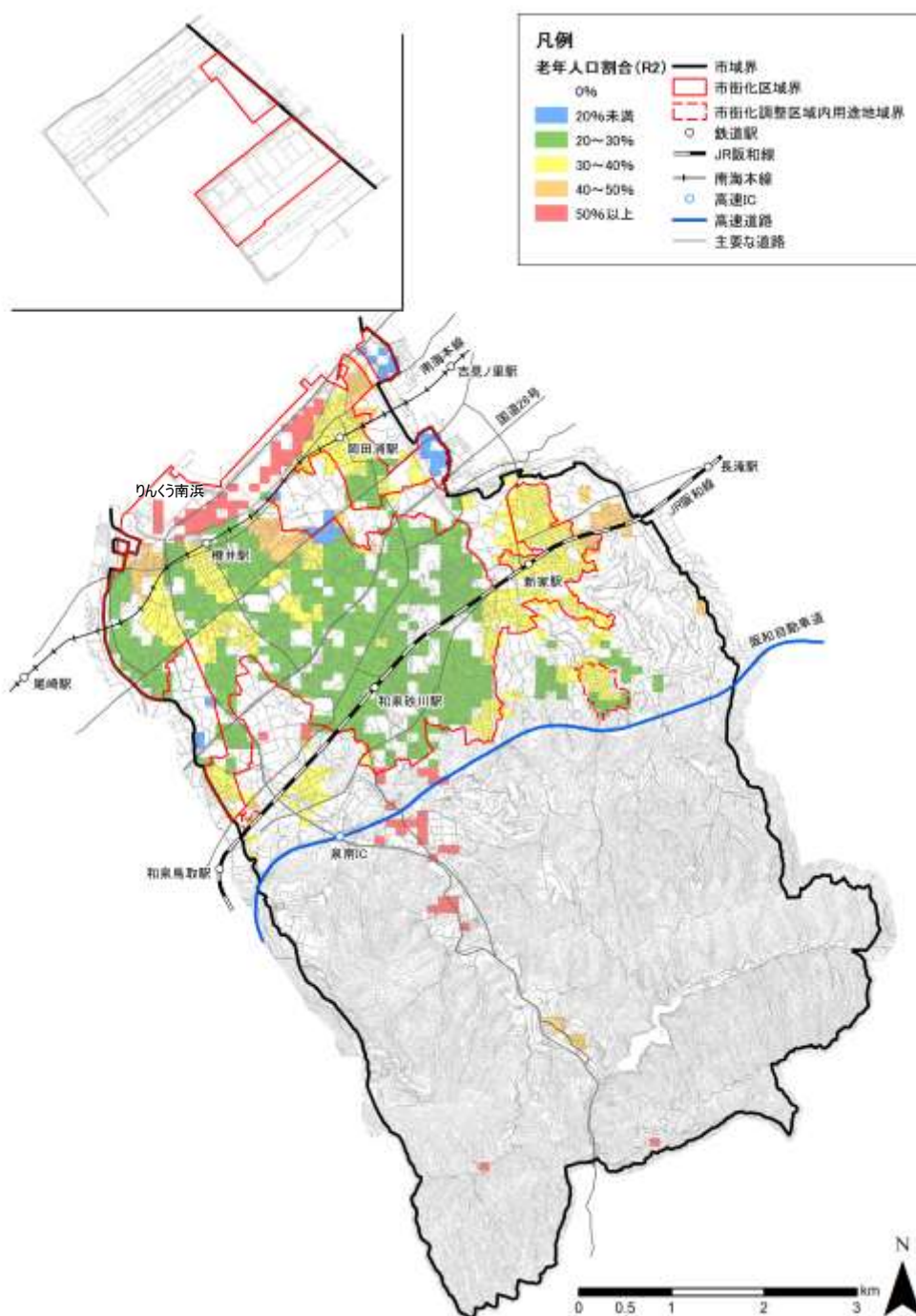
図 老年(65歳以上)人口密度増減図(令和2(2020)年→令和27(2045)年)

⑤ 老年(65 歳以上)人口割合

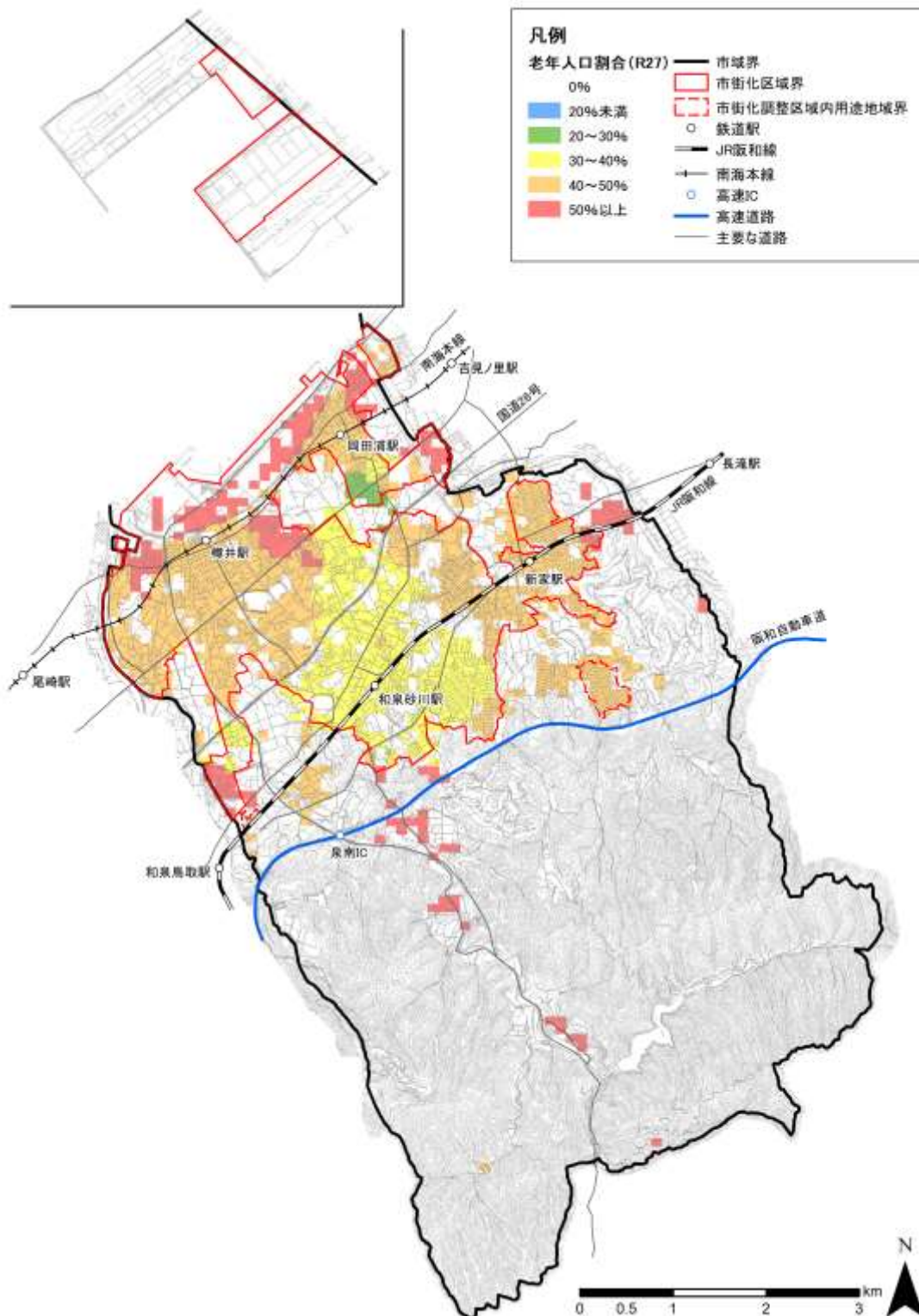
現況老年(65 歳以上)人口割合状況図をみると、市の大部分で老年人口割合が概ね 20%～30%となっています。特にりんくう南浜付近や阪和自動車道以南の集落などで老年人口割合が50%以上と高くなっています。

将来老年(65 歳以上)人口割合状況図をみると、市の大部分で老年人口割合が 30%以上と比較的高くなっています。特に市街化区域の縁辺部や阪和自動車道以南の集落などで老年人口割合が 50%以上と高くなっています。

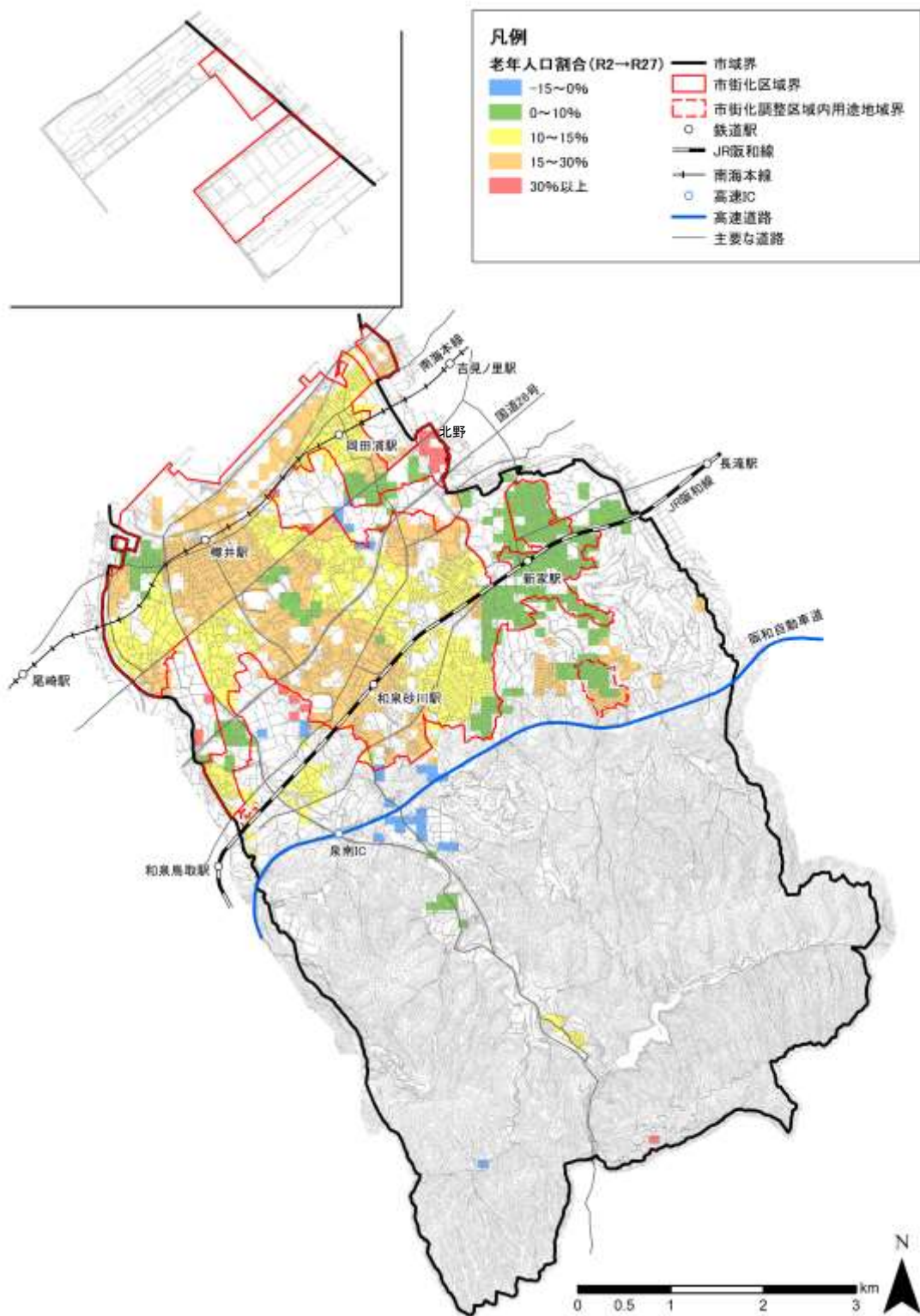
老年(65 歳以上)人口割合差分図をみると、市街化区域の大部分で老年人口割合が増加することが推定されています。特に北野付近などでは増加幅が大きくなることが推定されています。



資料:国土交通省 国土技術政策総合研究所 将来人口・世帯予測ツール(バージョン:3.0)
図 現況老年(65 歳以上)人口割合状況図(令和 2(2020)年)



資料:国土交通省 国土技術政策総合研究所 将来人口・世帯予測ツール(バージョン:3.0)
 ※「コーホート変化率法 全小地域平均」のパラメータを使用
 図 将来老年(65 歳以上)人口割合状況図(令和 27(2045)年)



資料:国土交通省 国土技術政策総合研究所 将来人口・世帯予測ツール(バージョン:3.0)

※「コーホート変化率法 全小地域平均」のパラメータを使用

図 老年(65歳以上)人口割合差分図(令和2(2020)年→令和27(2045)年)

(2)産業

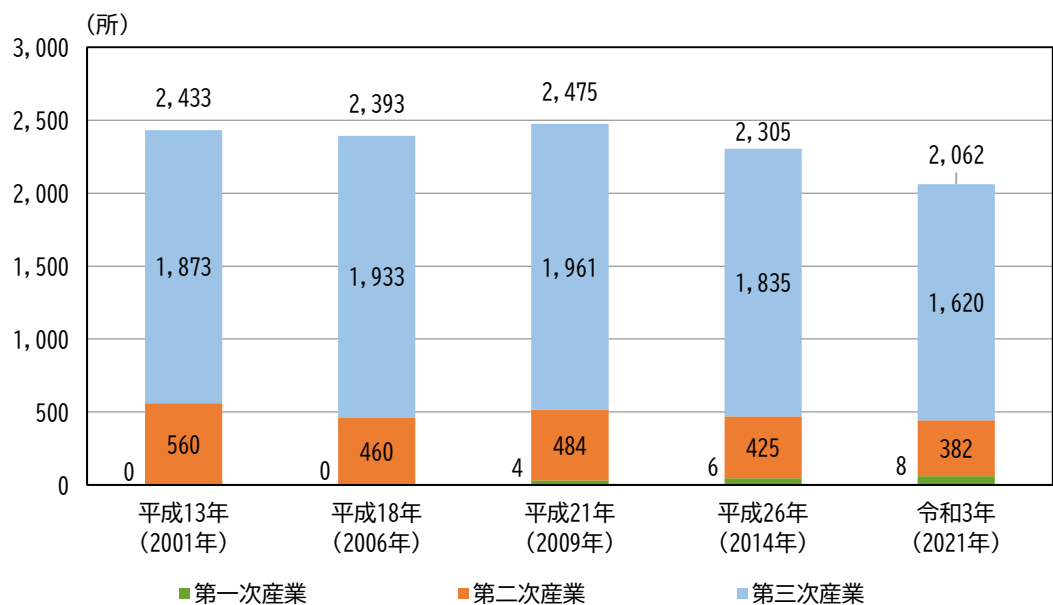
1)事業所・従業者

産業 3 部門別事業所数の推移をみると、事業所数は平成 13(2001)年から平成 21(2009)年までほぼ横ばいで推移していましたが、それ以降は減少し、令和 3(2021)年の事業所数は第一次産業 8 所(構成比 0.4%)、第二次産業 382 所(構成比 19.0%)、第三次産業 1,620 所(構成比 80.6%)となっています。

産業 3 部門別従業者数の推移をみると、従業者数は平成 13(2001)年から平成 21(2009)年まで増加していましたが、それ以降は減少し、令和 3(2021)年の従業者数は第一次産業 56 人(構成比 0.2%)、第二次産業 5,627 人(構成比 22.7%)、第三次産業 19,096 所(構成比 77.1%)となっています。

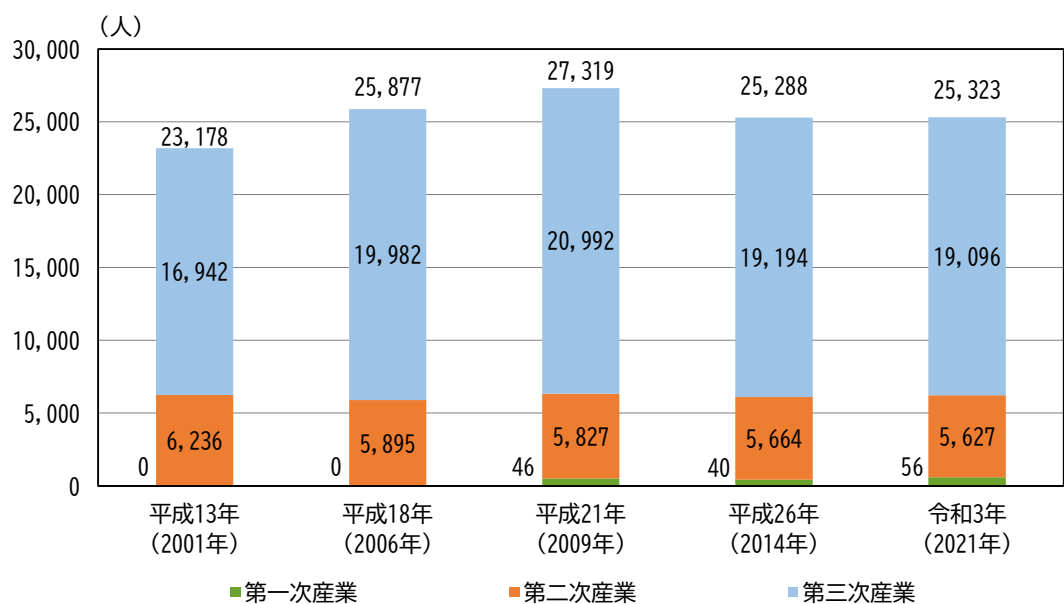
事業所数分布図をみると、南海本線から JR 阪和線にかけての地域で事業所数が多くなっています。特に樽井駅の南側、和泉砂川駅の北側、関西国際空港では、50 所以上と比較的多く集積しています。

従業者数分布図をみると、事業所と同様に南海本線から JR 阪和線にかけての地域で従業者数が多くなっています。特に南海本線の沿線、樽井駅の南側、関西国際空港では、500 人以上と従業者数が比較的多くなっています。



資料：企業・事業所統計、経済センサス

図 産業 3 部門別事業所数の推移



資料：企業・事業所統計、経済センサス

図 産業 3 部門別従業者数の推移

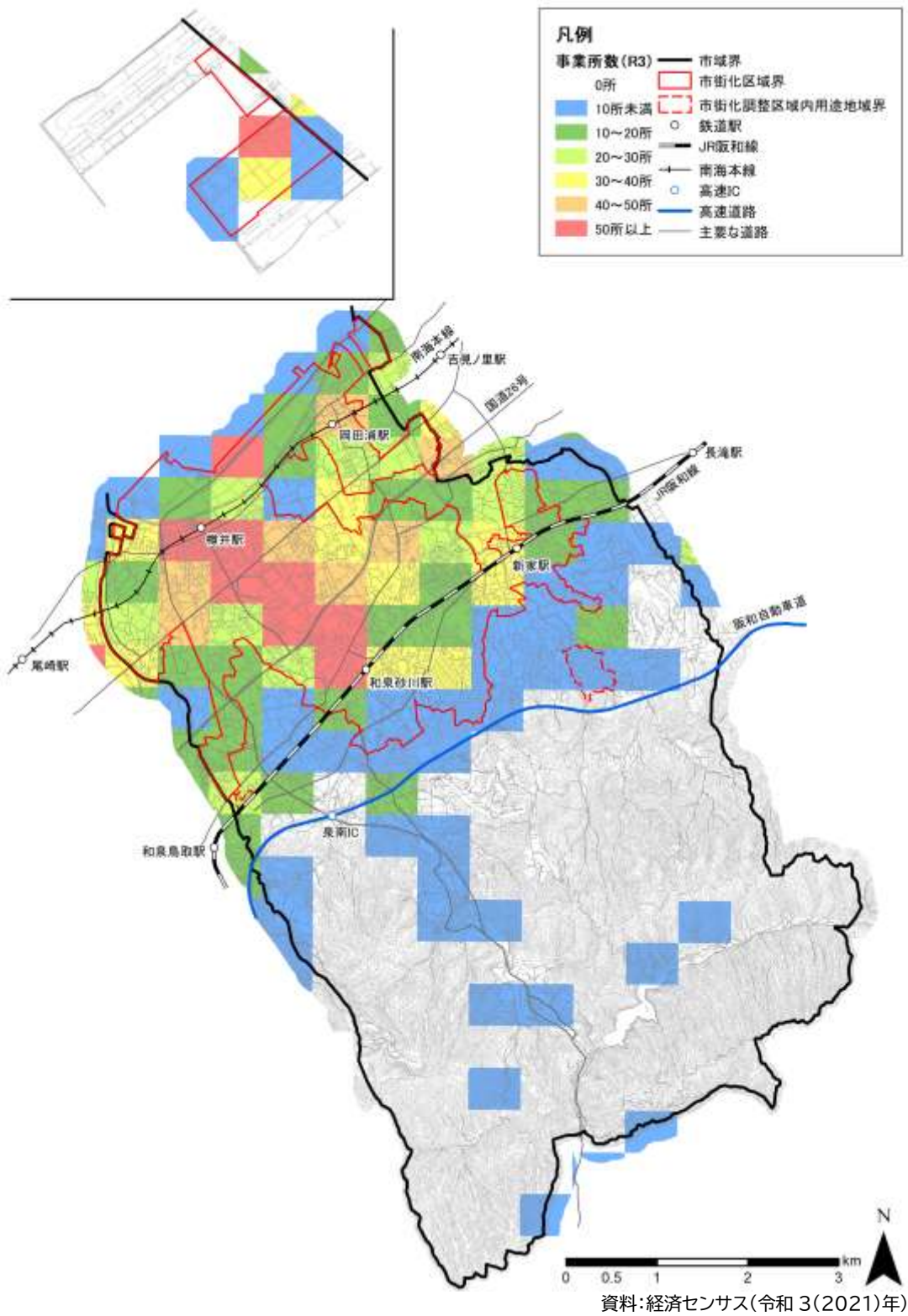
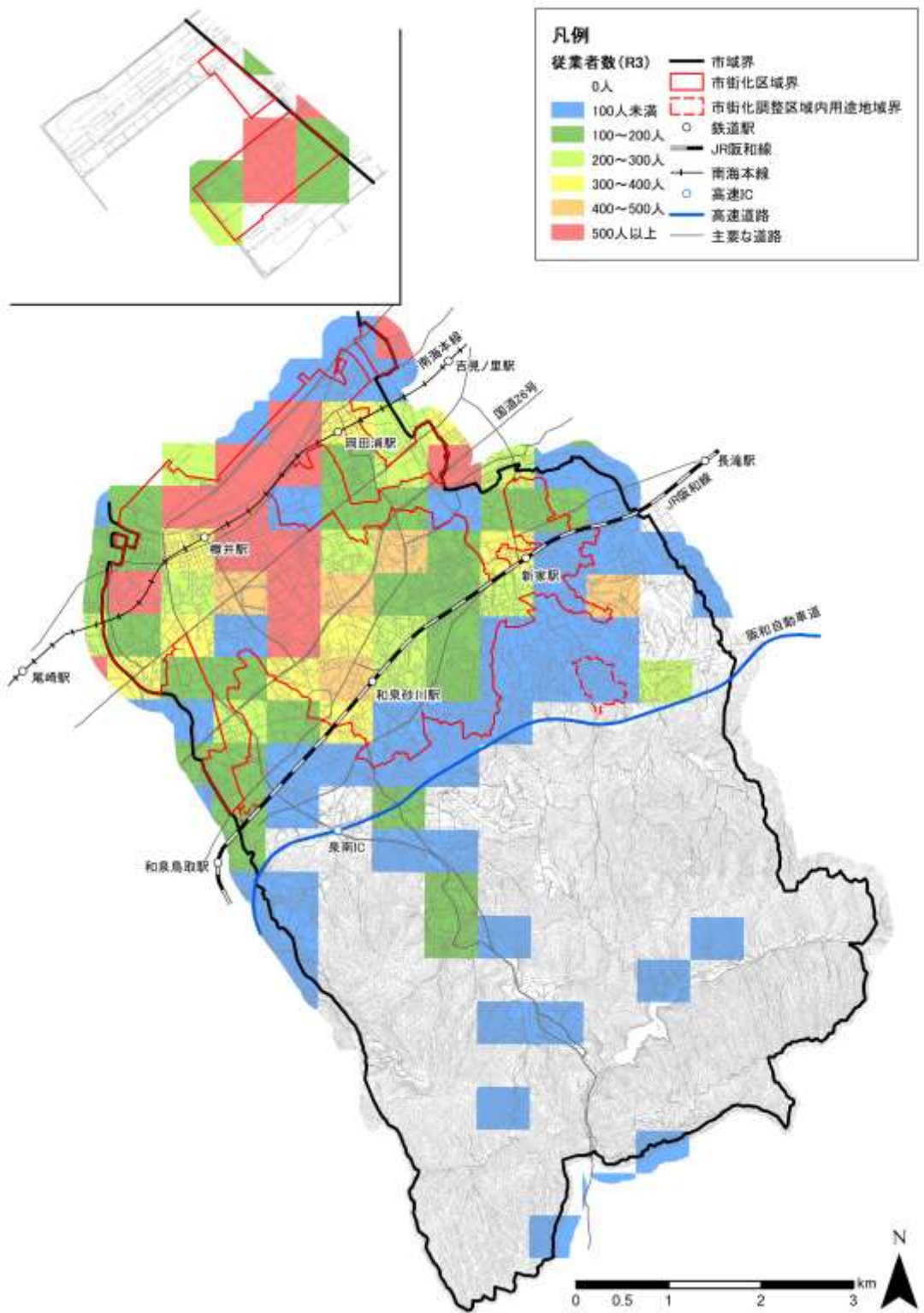


図 事業所数分布図



資料:経済センサス(令和 3(2021)年)

図 従業員数分布図

2)通勤・通学の状況

市内に常住する通勤・通学者は 29,292 人であり、そのうち市内での通勤・通学者は 41.5%の 12,159 人となっています。市内への通勤・通学者は 24,410 人であり、約 4,900 人の流出超過となっています。

通勤・通学先(常住地ベース)では、泉佐野市が 4,111 人(14.0%)と最も多く、次いで大阪市が 2,846 人(9.7%)、阪南市が 1,272 人(4.3%)となっています。通勤・通学元(従業地・通学地ベース)では、泉佐野市が 2,558 人(10.5%)と最も多く、次いで阪南市が 2,457 人(10.1%)、岸和田市が 886 人(3.6%)となっています。また、通勤・通学先(常住地ベース)は泉南地域(岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市、阪南市、熊取町、田尻町、岬町)が 69.8%、通勤・通学元(従業地・通学地ベース)は 81.8%を占めています。

大阪市への流出が多いことを除くと、隣接する泉佐野市、阪南市をはじめ、泉南地域における流入・流出が多く、結びつきが強くなっています。

通勤・通学先(常住地ベース)

常住通勤・通学者:29,292 人
泉南市内:12,159 人(41.5%)

通勤・通学元(従業地・通学地ベース)

市内通勤・通学者:24,410 人
泉南市内:12,159 人(49.8%)



資料:国勢調査(令和 2(2020)年)

※数字:実数[単位:人]、()内は割合[単位:%]

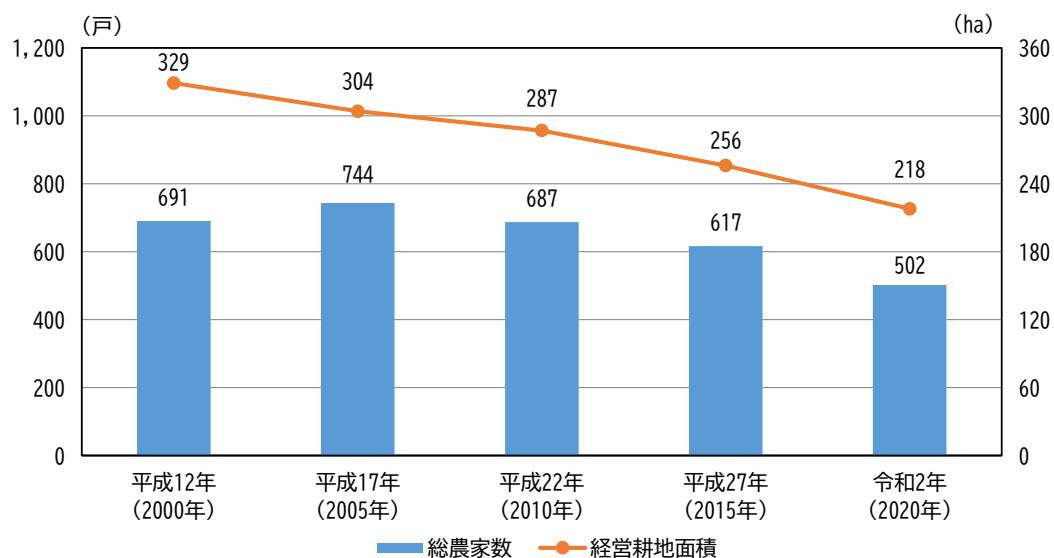
※通勤者:従業の場所が常住の場所(自宅)と異なる就業者

図 通勤・通学流動図(令和 2(2020)年)

3) 農林水産業

農林水産業の動向をみると総農家数は平成 12(2000)年から平成 17(2005)年にかけて増加しましたが、それ以降は減少し、令和 2(2020)年には 502 戸と平成 17(2005)年の 744 戸から約 3 割減少しています。

経営耕地面積は平成 12(2000)年以降一貫して減少し、令和 2(2020)年には 218ha と平成 12(2000)年の 329ha から約 3 割減少しています。



資料: 農林業センサス

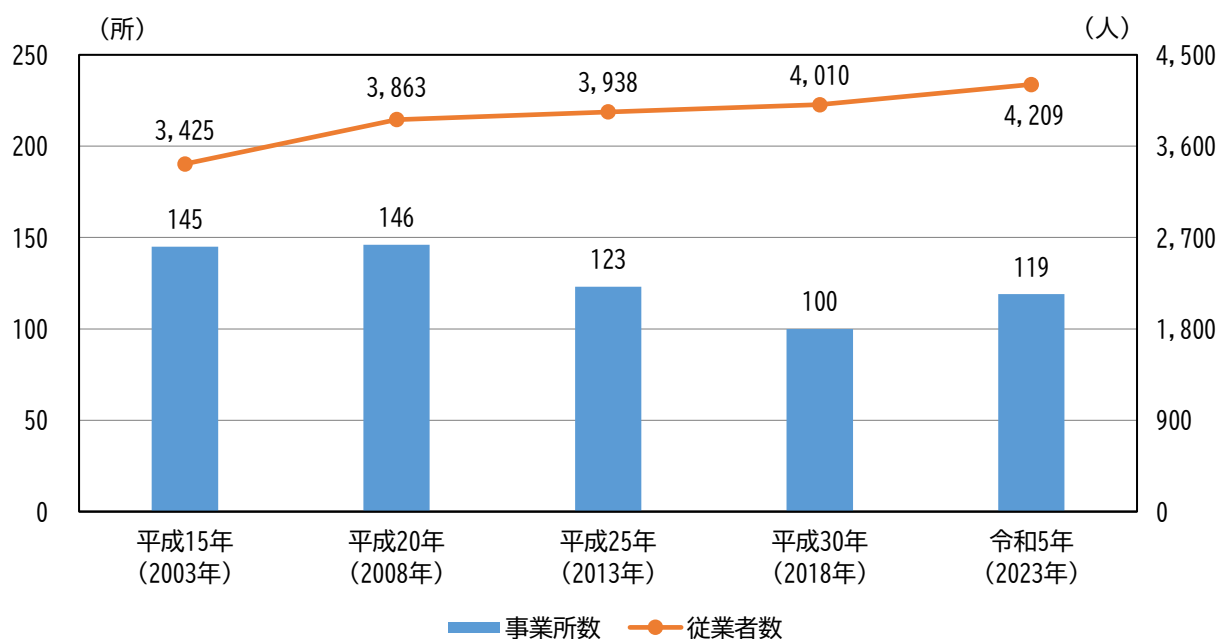
図 農林水産業の動向

4)工業

工業の動向(事業所数・従業者数)をみると、事業所数は平成15(2003)年から平成30(2018)年にかけて減少傾向で推移していましたが、令和5(2023)年には増加に転じ、令和5(2023)年の事業所数は119所となっています。

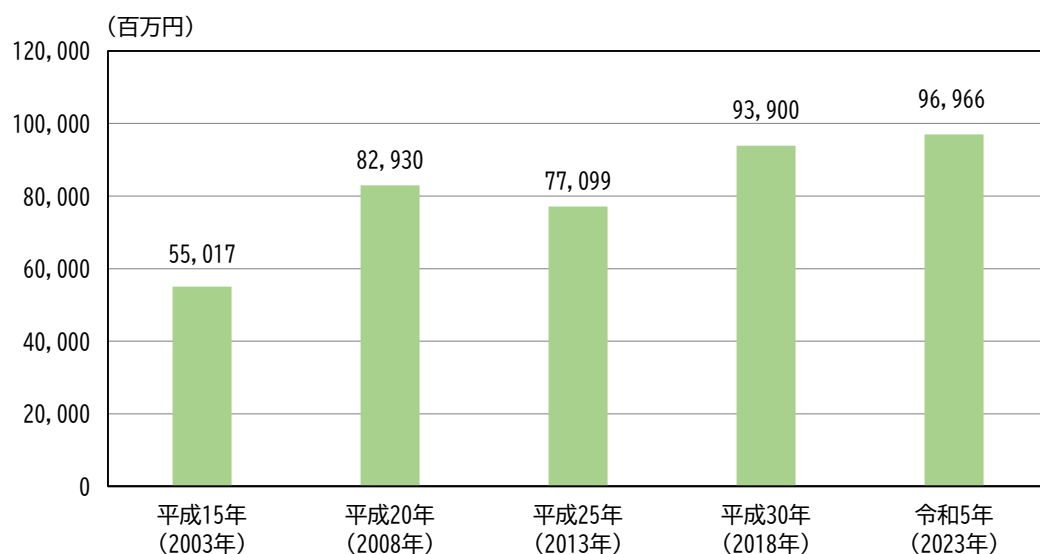
従業者数は平成15(2003)年以降一貫して増加し、令和5(2023)年の従業者数は4,209人となっています。

工業の動向(製造品出荷額等)をみると製造品出荷額等は平成15(2003)年以降増加傾向で推移し、令和5(2023)年には約970億円と、平成15(2003)年の約550億円から約8割の大幅な増加となっています。



資料:工業統計調査、経済構造実態調査

図 工業の動向(事業所数・従業者数)



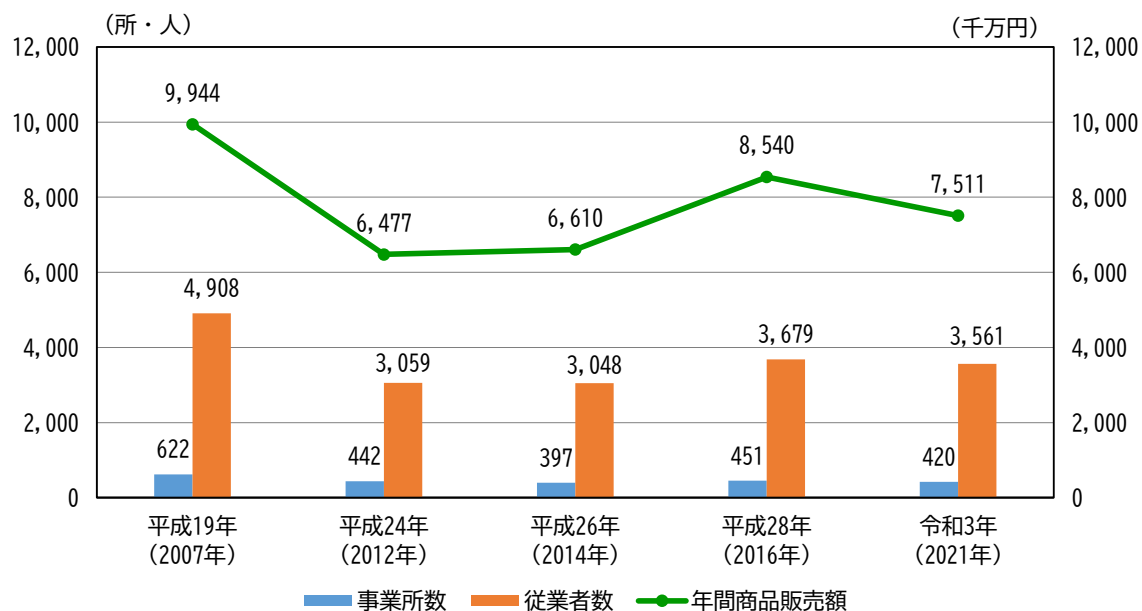
資料:工業統計調査、経済構造実態調査

図 工業の動向(製造品出荷額等)

5)商業

① 商業

商業の動向をみると、平成 24(2012)年以降、事業所数は横ばいで推移し、従業者数や年間商品販売額は増加傾向で推移し、令和 3(2021)年の事業所数は 420 所、従業者数は約 3,561 人、年間商品販売額は約 751 億円となっています。



資料：商業統計調査、経済センサス

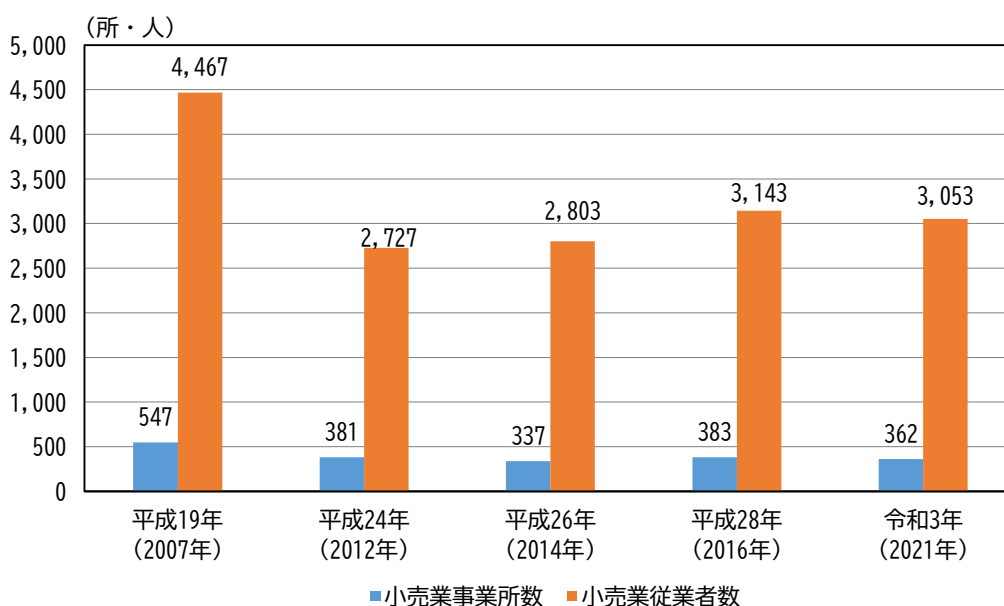
図 商業の動向

② 小売業

小売業の動向(事業所数・従業者数)をみると、平成 24(2012)年以降、事業所数は横ばいで推移し、従業者数は増加傾向で推移し、令和 3(2021)年には事業所数 362 所、従業者数 3,053 人となっています。

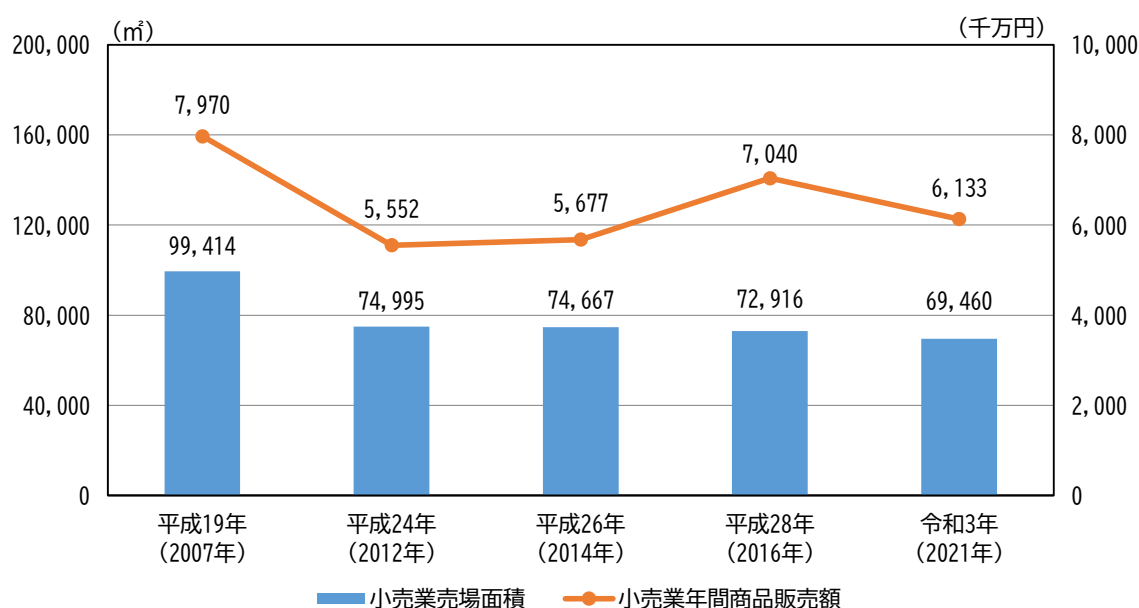
小売業の動向(売場面積・年間商品販売額)をみると、平成 24(2012)年以降、売場面積は微減傾向で推移し、年間商品販売額は微増傾向で推移し、令和 3(2021)年には売場面積 69,460 m²、年間商品販売額約 613 億円となっています。

従業者数が増加したことを除くと、大きな変化はなく、概ね平成 24(2012)年の水準で推移していると言えます。



資料：商業統計調査、経済センサス

図 小売業の動向(事業所数・従業者数)

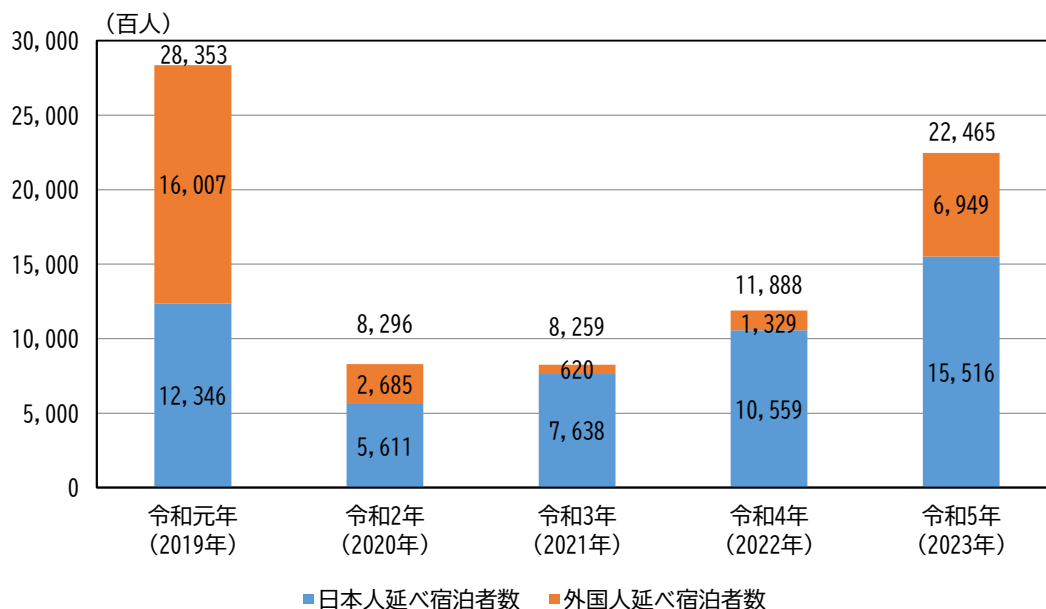


資料：商業統計調査、経済センサス

図 小売業の動向(売場面積・年間商品販売額)

6)観光

泉州地域における観光宿泊者数の推移をみると、泉州地域における観光宿泊客数は令和 2 (2020)年に新型コロナウイルス感染症の影響で大幅に減少しましたが、それ以降は回復傾向で推移しています。令和 5(2023)年の観光宿泊者数は 22,465 人(日本人延べ宿泊者数 15,516 人、外国人延べ宿泊者数 6,949 人)となっています。



資料:大阪府観光統計調査

※推計にあたって使用する宿泊旅行統計調査の回答サンプル数が少ない等の要因により、実態を正確に表しているものではない

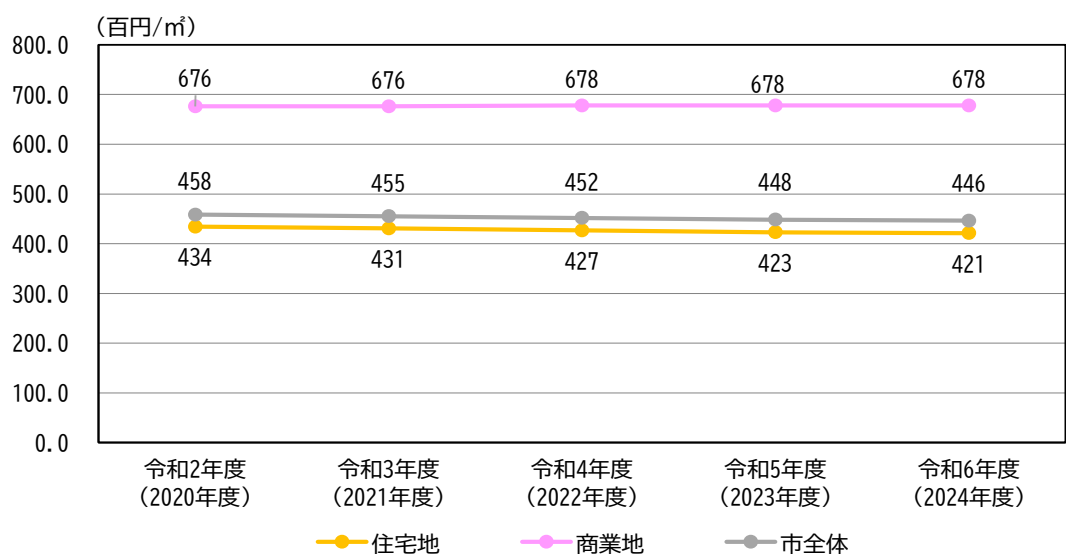
※泉州地域:泉大津市・和泉市・高石市・忠岡町・岸和田市・貝塚市・泉佐野市・泉南市・阪南市・熊取町・田尻町・岬町

図 泉州地域における観光宿泊者数の推移

7)地価

用途別平均地価の推移をみると、住宅地、商業地ともに令和 2(2020)年度から一貫してほぼ横ばいで推移しています。令和 6(2024)年度の住宅地は約 4 万円、商業地は約 7 万円となっています。

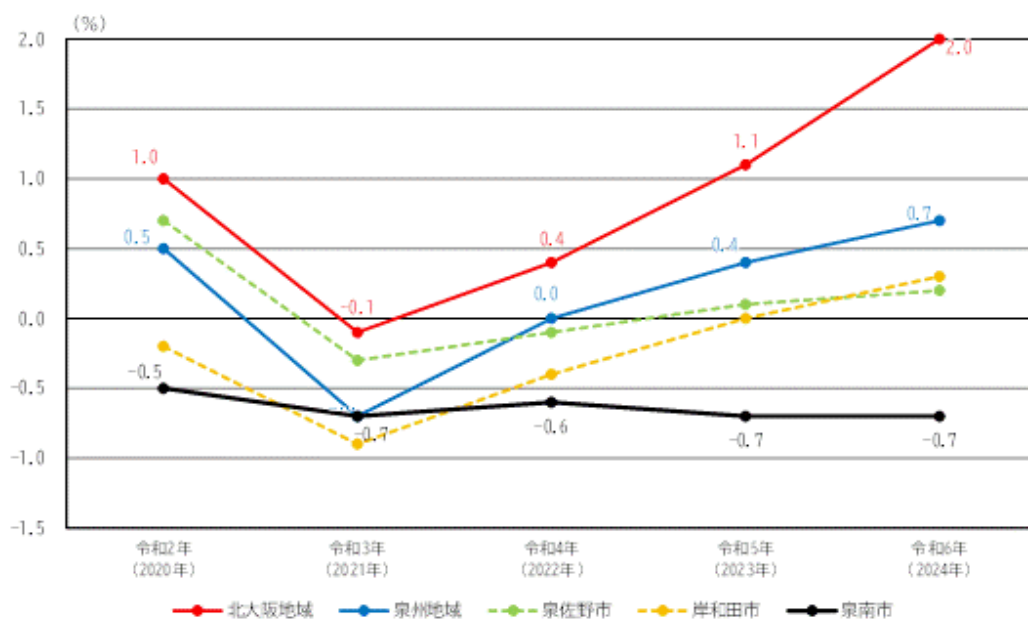
地域別前年平均変動率(地価公示・住宅地)の推移をみると、北大阪地域、泉州地域の前年平均変動率は令和 3(2021)年以降、増加に転じ、令和 4(2022)年以降はプラスで推移しています。特に令和 6(2024)年には、北大阪地域は 2.0%と大幅に増加、泉州地域の 0.7%を大きく上回っています。泉州地域内でも差があり、泉南市の北側に位置する泉佐野市、岸和田市は令和 5(2023)年以降はプラスで増加傾向となっているのに対して、泉南市は-0.7%程度の横ばいで推移しています。



資料：地価公示、都道府県地価(国土数値情報)

※市内の標準地・基準地に工業地なし

図 用途別平均地価の推移



資料：大阪府地価情報 HP

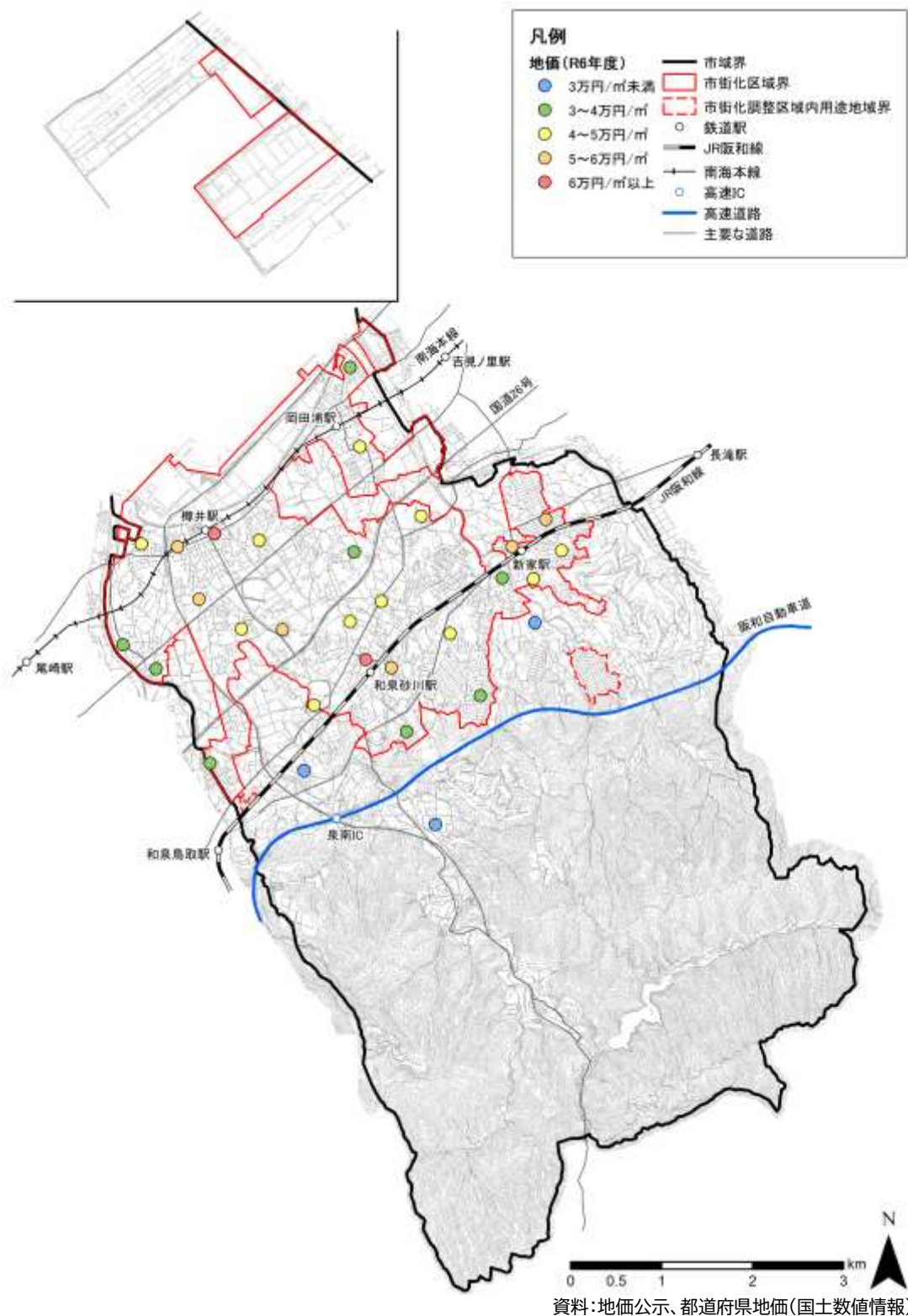
※北大阪地域：能勢町、豊能町、箕面市、池田市、豊中市、吹田市、摂津市、茨木市、高槻市、島本町

泉州地域：堺市、和泉市、高石市、泉大津市、忠岡町、岸和田市、貝塚市、泉佐野市、泉南市、田尻町、熊取町、阪南市、岬町

図 地域別前年平均変動率(地価公示・住宅地)の推移

地価の状況を見ると、鉄道駅の周辺では比較的地価が高く、市街化区域の縁辺部や市街化調整区域では低くなっています。

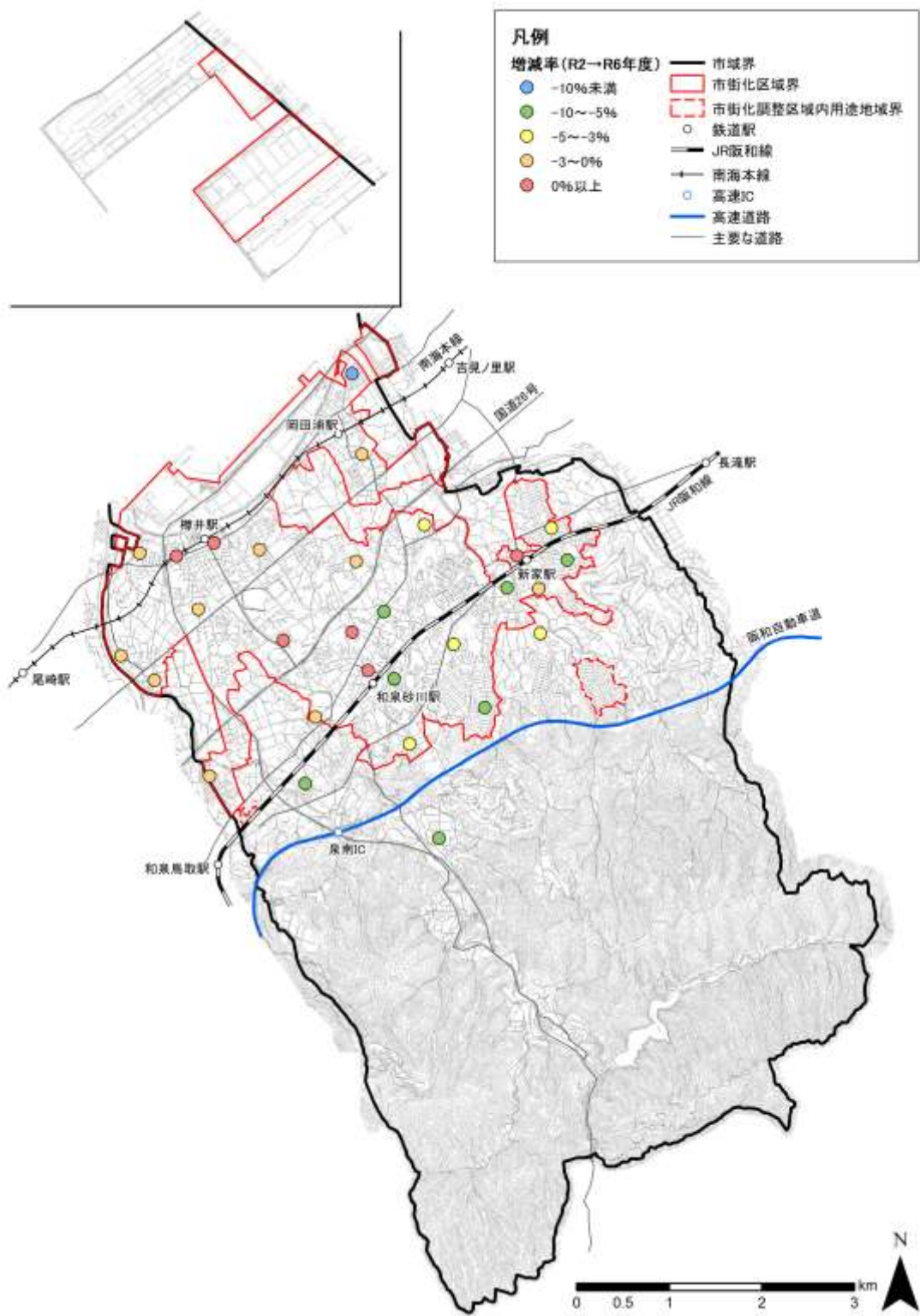
地価増減率をみると、令和 2(2020)年度から令和 6(2024)年度にかけて、樽井駅周辺、和泉砂川駅周辺、新家駅周辺では地価が増加している地点もみられますが、それ以外の地点では減少しています。



※地価公示:令和 7(2025)年 1月 1日時点
都道府県地価:令和 6(2024)年 7月 1日時点

資料:地価公示、都道府県地価(国土数値情報)

図 地価の状況(令和 6(2024)年度)



※地価公示:令和 3(2021)年 1 月 1 日及び令和 7(2025)年 1 月 1 日時点

都道府県地価:令和 2(2020)年 7 月 1 日及び令和 6(2024)年 7 月 1 日時点

※地価増減率:(令和 6(2024)年度-令和 2(2020)年度)÷令和 2(2020)年度×100

図 地価増減率(令和 2(2020)年度→令和 6(2024)年度)

(3)土地利用

1)土地利用現況

土地利用別面積をみると、市街化区域では、一般市街地の土地利用が最も多く、次いで公共施設、工場地が多くなっています。市街化調整区域では、山林の土地利用が最も多く、次いで田・休耕地、公共施設が多くなっています。

土地利用現況図をみると、市街化区域では、主に一般市街地が広がり、岡田浦駅以外の駅周辺や主要な道路の沿道には商業業務地が、臨海部には工場地や商業業務地が集積しています。また、市街化区域の西側縁辺部や和泉砂川駅の北側には、市街化区域内にまとまった田・休耕田が分布しています。

市街化調整区域では、田・休耕地、畑、原野・牧野が多く、阪和自動車道以南には山林が広がっています。

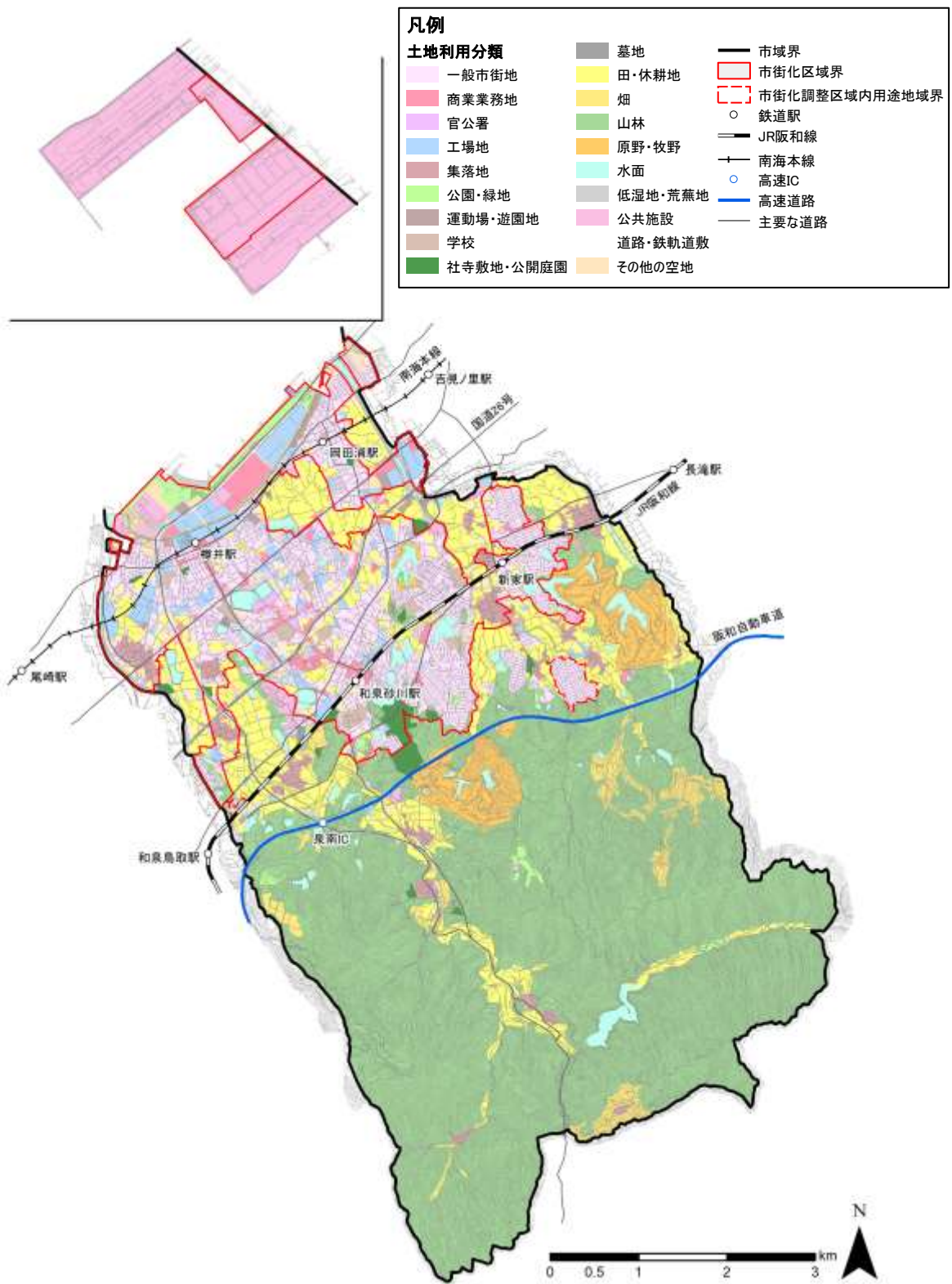
表 土地利用別面積

土地利用種別	市街化区域		市街化調整区域		行政区域	
	面積 (ha)	割合	面積 (ha)	割合	面積 (ha)	割合
自然的土地利用	257.9	19.7%	3,169.3	88.4%	3,427.2	70.0%
田・休耕地	115.7	8.8%	496.6	13.9%	612.4	12.5%
畑	0.0	0.0%	103.0	2.9%	103.0	2.1%
公園・緑地	40.6	3.1%	15.6	0.4%	56.2	1.1%
社寺敷地・公開庭園	18.4	1.4%	19.0	0.5%	37.4	0.8%
山林	20.2	1.5%	2,269.1	63.3%	2,289.3	46.8%
水面	51.8	4.0%	80.6	2.2%	132.4	2.7%
原野・牧野	4.9	0.4%	167.6	4.7%	172.5	3.5%
低湿地・荒蕪地	6.4	0.5%	17.7	0.5%	24.1	0.5%
都市的土地利用	1,053.1	80.3%	414.1	11.6%	1,467.3	30.0%
一般市街地	551.3	42.1%	71.4	2.0%	622.7	12.7%
集落地	42.2	3.2%	60.1	1.7%	102.3	2.1%
商業業務地	66.6	5.1%	5.4	0.2%	72.0	1.5%
工場地	118.8	9.1%	14.7	0.4%	133.5	2.7%
公共施設	152.8	11.7%	219.5	6.1%	372.2	7.6%
官公署	7.6	0.6%	0.0	0.0%	7.6	0.2%
学校	32.6	2.5%	5.4	0.2%	38.1	0.8%
運動場・遊園地	5.6	0.4%	2.9	0.1%	8.5	0.2%
墓地	2.0	0.2%	2.5	0.1%	4.5	0.1%
道路・鉄軌道敷	39.3	3.0%	29.6	0.8%	68.9	1.4%
その他の空地	34.3	2.6%	2.7	0.1%	37.0	0.8%
合計	1,311.1	100.0%	3,583.4	100.0%	4,894.5	100.0%

資料：令和 2(2020)年度 都市計画基礎調査

※面積は図上計測面積

※市街化調整区域には市街化調整区域内用途地域を含む

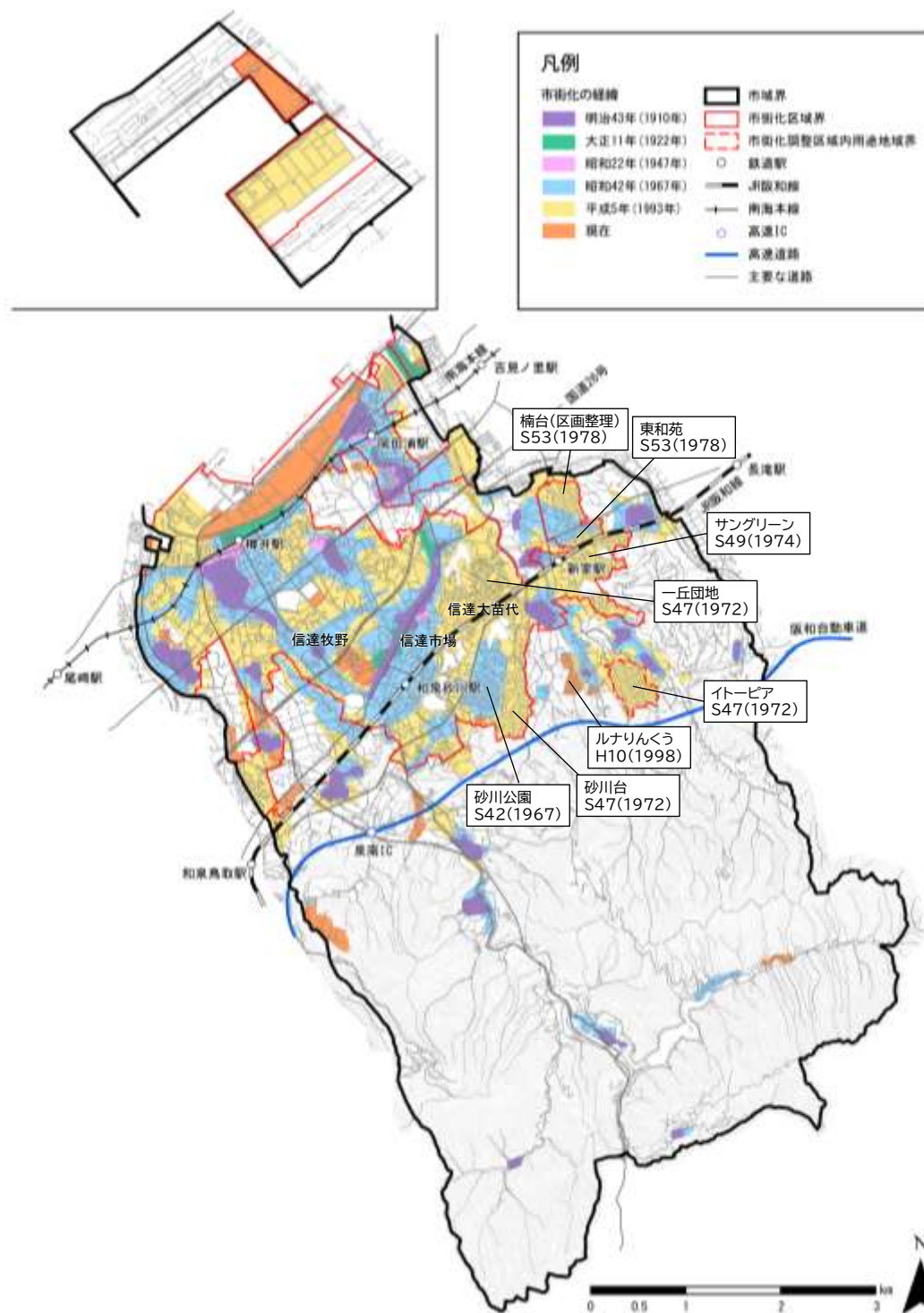


資料：令和 2(2020)年度 都市計画基礎調査

図 土地利用現況図

2)市街化の過程

市街化の過程をみると、明治 43(1910)年には、樽井駅や岡田浦駅周辺の集落、熊野街道沿いの宿場町である信達大苗代、信達市場、信達牧野の集落のほか、農村集落が広く点在しています。それ以降、大正 11(1922)年から昭和 22(1947)年にかけては市街地の範囲に大きな変化はありませんが、昭和 42(1967)年以降、市街地が大きく拡大し、現在では阪和自動車道以北の大部分が市街地となりました。また、丘陵部の大規模な住宅団地は、市街化区域縁辺部を中心に分布し、昭和 40 年代から 50 年代前半にかけて集中して開発されています。



資料：国土地理院 旧版地図、地理院地図、泉南市資料

※各年代の地図から建物が集積している概ねの範囲を市街地として図示

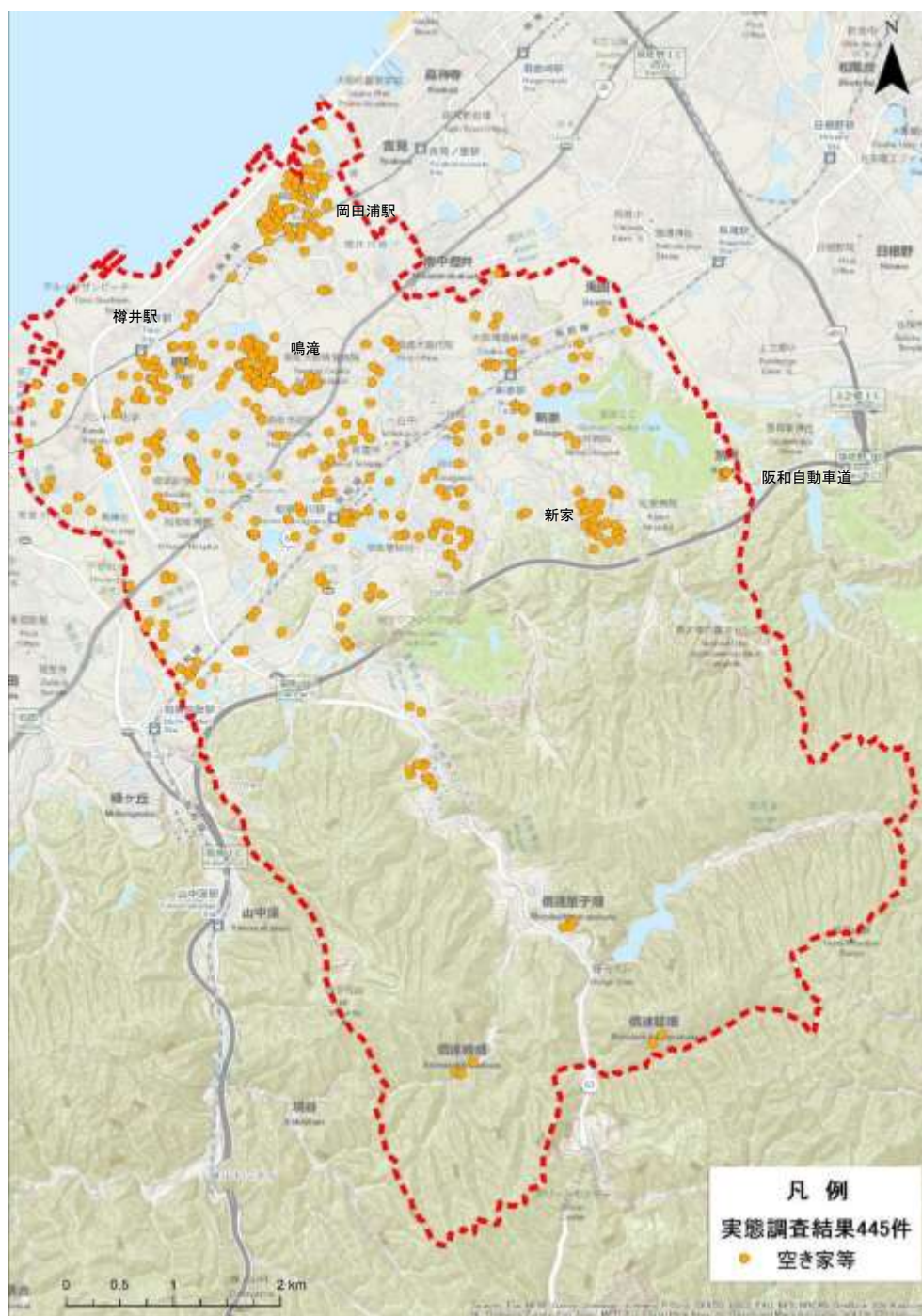
図中の四角囲みは丘陵部の主な住宅団地とその開発時期

図 市街化の過程

3) 空き家等の動向

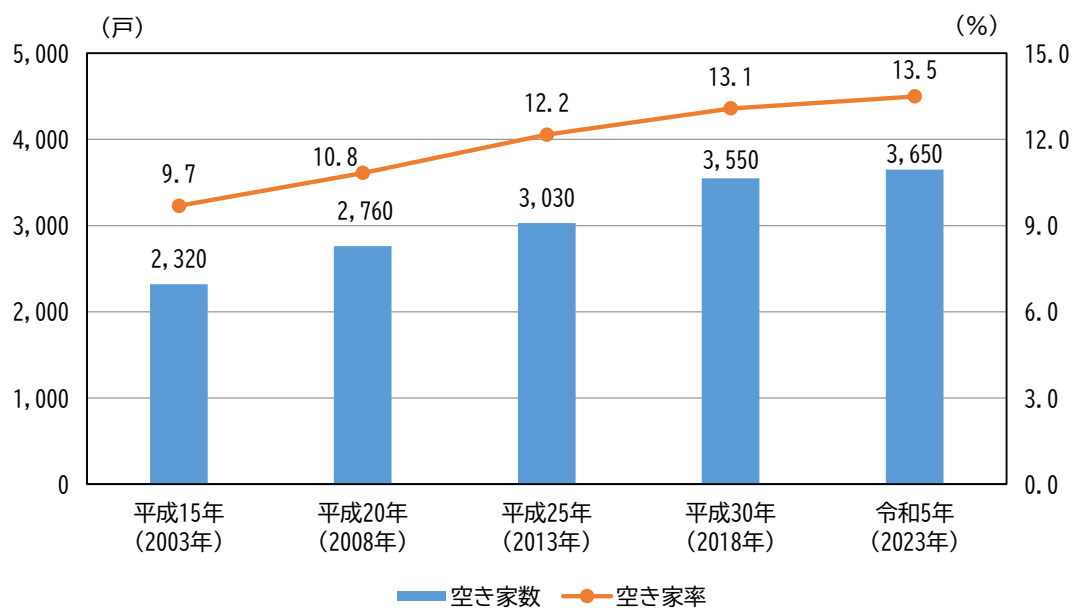
空き家分布図をみると、空き家は阪和自動車道以北の平野部を中心に広く分布しています。特に岡田浦駅や樽井駅の周辺、鳴滝付近、新家の住宅団地には空き家が集積しています。

空き家数・空き家率の推移をみると、空き家数、空き家率は平成 15(2003)年以降一貫して増加し、令和 5(2023)年の空き家数(空き家率)は 3,650 戸(13.5%)となっています。狭義の空き家数・空き家率は平成 30(2018)年まで増加、それ以降はほぼ横ばいで推移し、令和 5(2023)年の狭義の空き家数(空き家率)は 1,690 戸(6.2%)となっています。



資料: 泉南市空き家等対策計画 (令和 5(2023)年 3 月改定)

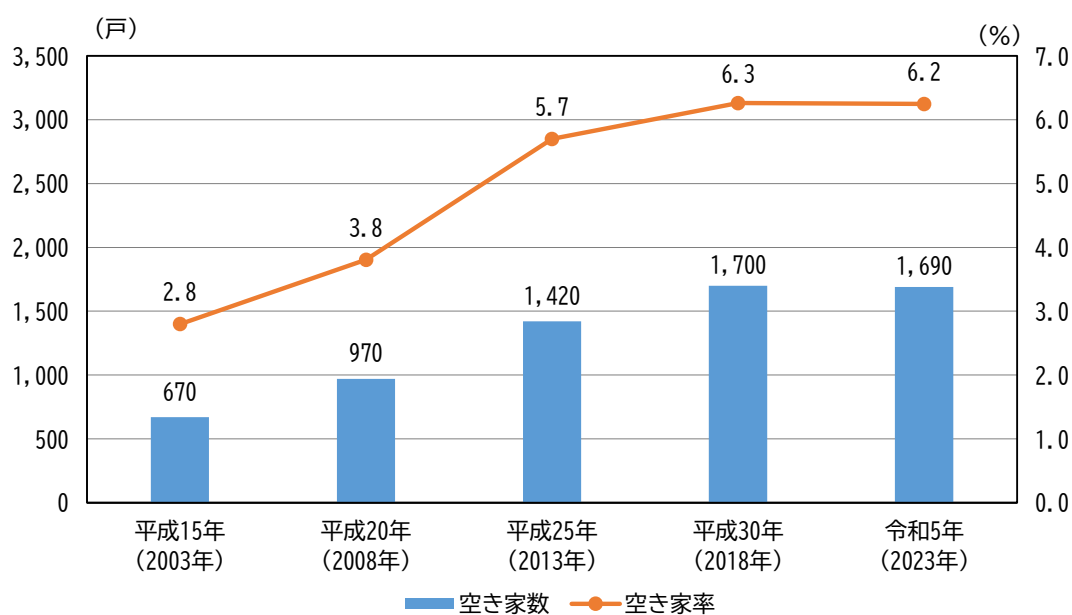
図 空き家分布図



資料:住宅・土地統計調査

※空き家:二次的住宅、賃貸用の住宅、売却用の住宅、その他の住宅

図 空き家数・空き家率の推移



資料:住宅・土地統計調査

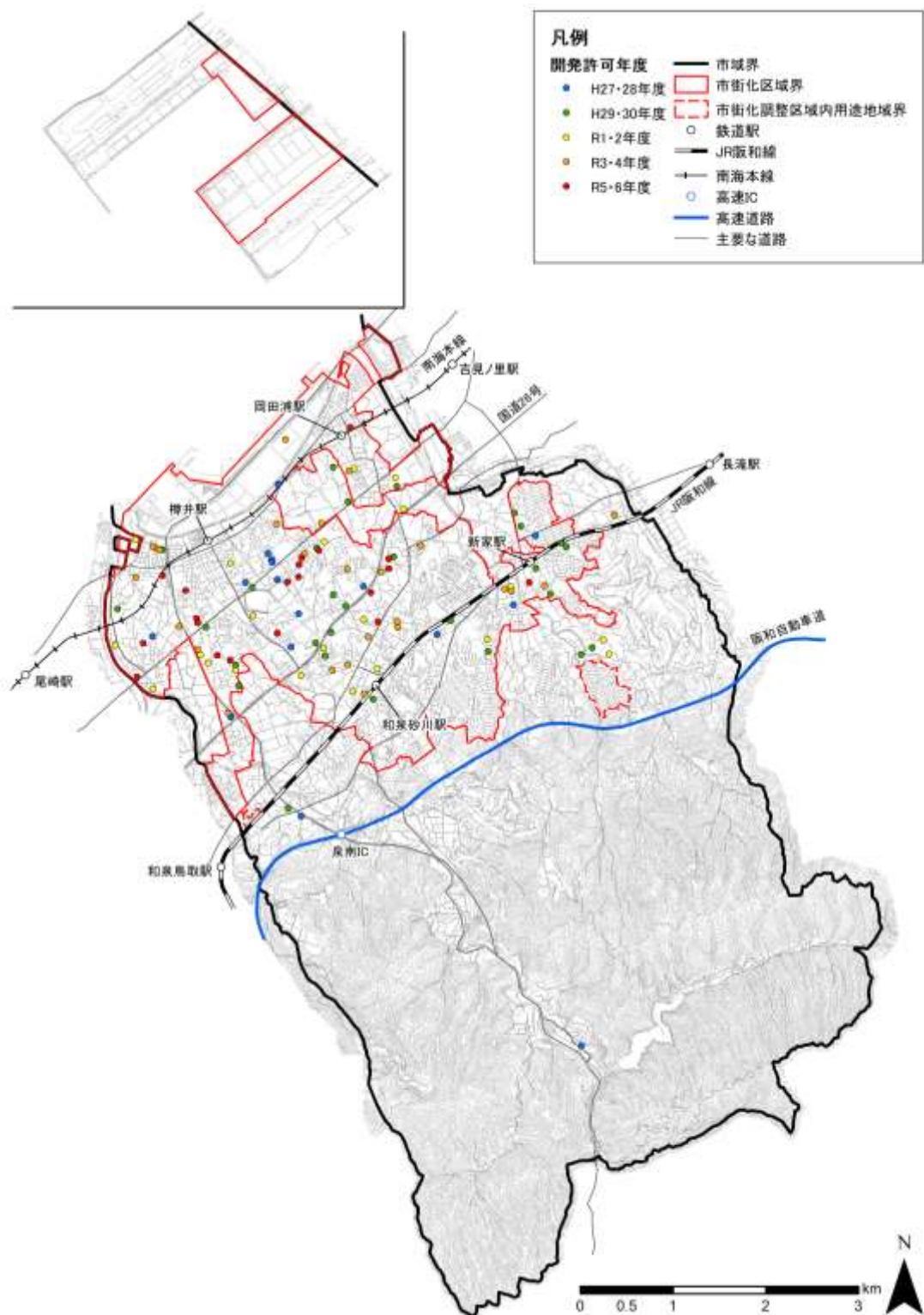
※狭義の空き家:二次的住宅、賃貸用の住宅、売却用の住宅以外の人が住んでいない住宅

図 空き家数・空き家率の推移(狭義の空き家)

4)市街地開発事業等

開発時期別宅地開発分布図をみると、宅地開発は市街化区域を中心に広く点在し、特に新家駅周辺や主要な道路の沿道に集積しています。また、近年の宅地開発は樽井駅・和泉砂川駅間の主要な道路の沿道に多くなっています。

宅地開発の動向をみると、宅地開発の件数は年による増減はあるものの、8件～18件の間でほぼ横ばいで推移しています。



資料：泉南市資料

図 開発時期別宅地開発分布図

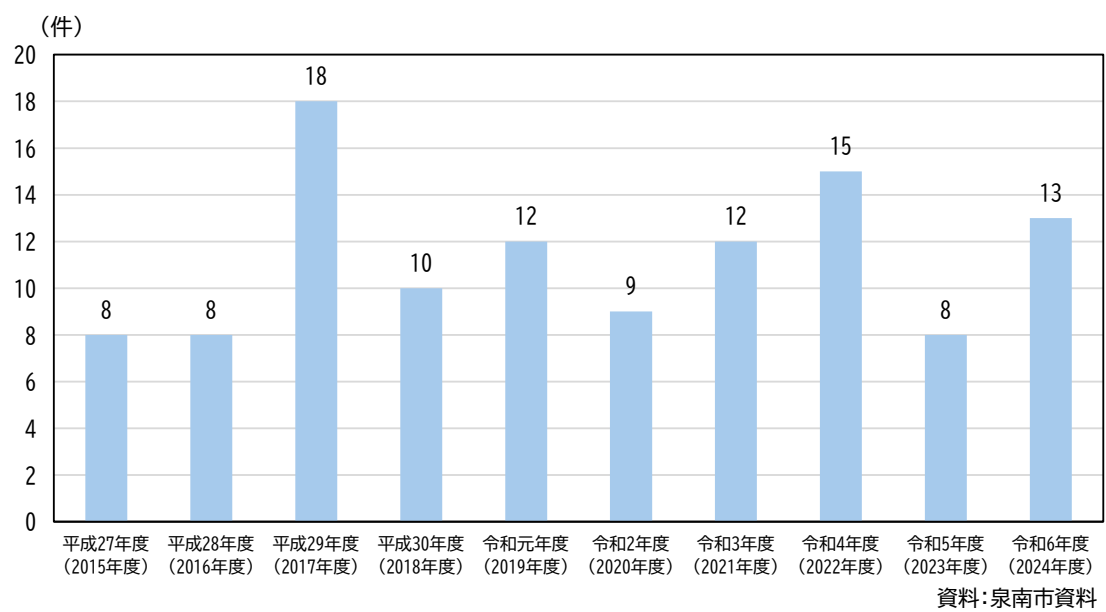


図 宅地開発の動向

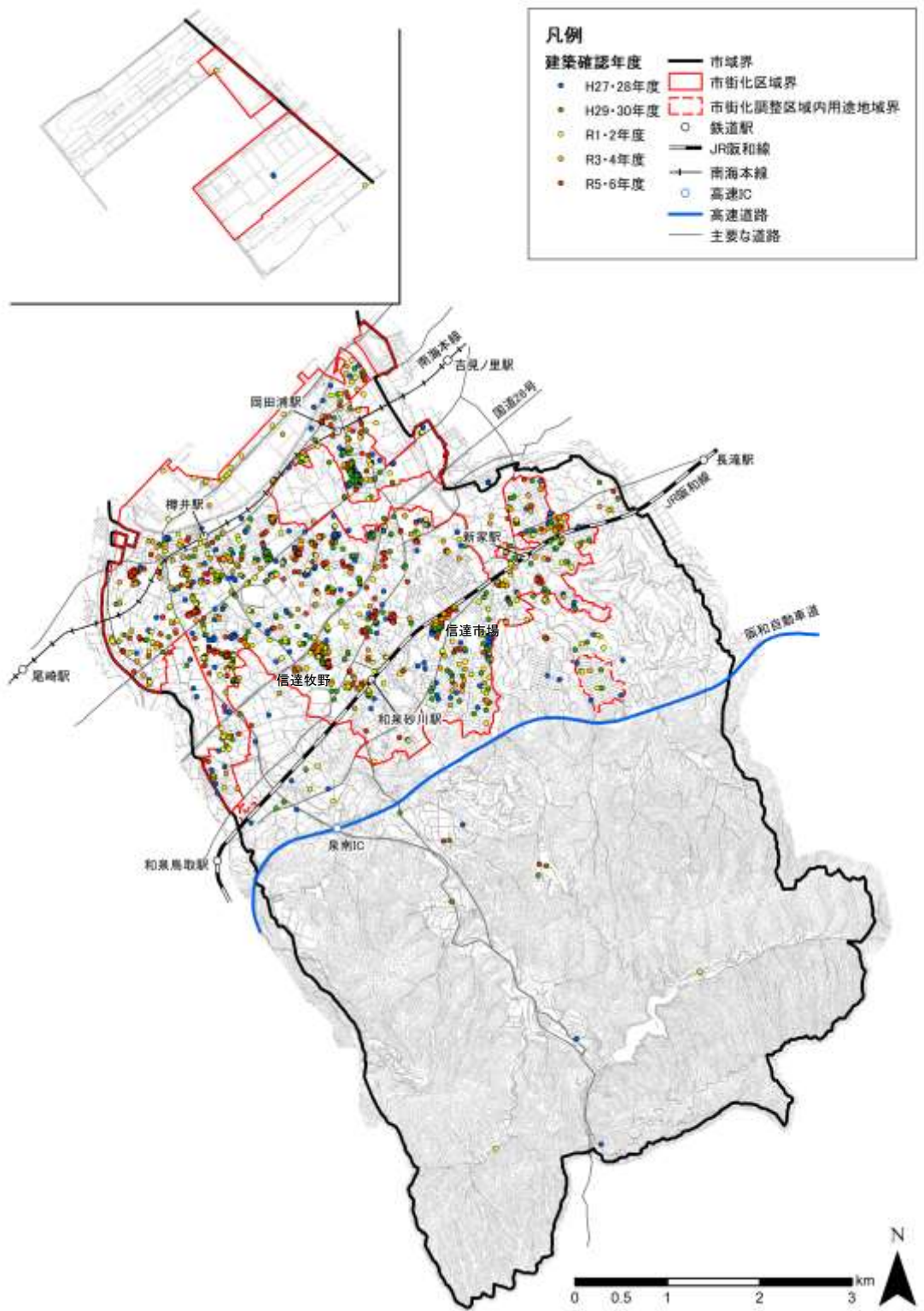
5)新築動向

建築確認時期別新築分布図をみると、新築は市街化区域を中心に市内に広く点在しています。特に岡田浦駅や樽井駅の南側、和泉砂川駅北側、新家駅東側といった駅周辺に集積がみられます。また、市街化調整区域では、市街化調整区域内用途地域の周辺や阪和自動車道以南の集落などに新築が点在しています。年度別では、近年の新築は樽井駅・和泉砂川駅間の主要な道路の沿道に多くなっています。

用途別新築分布図をみると、市街化区域では主に住居系が多くなっていますが、臨海部や主要な道路の沿道では商業系もみられます。市街化調整区域では市街化調整区域内用途地域の周辺に住居系が多く、その他の地域では工業系、公共系、その他が多くなっています。

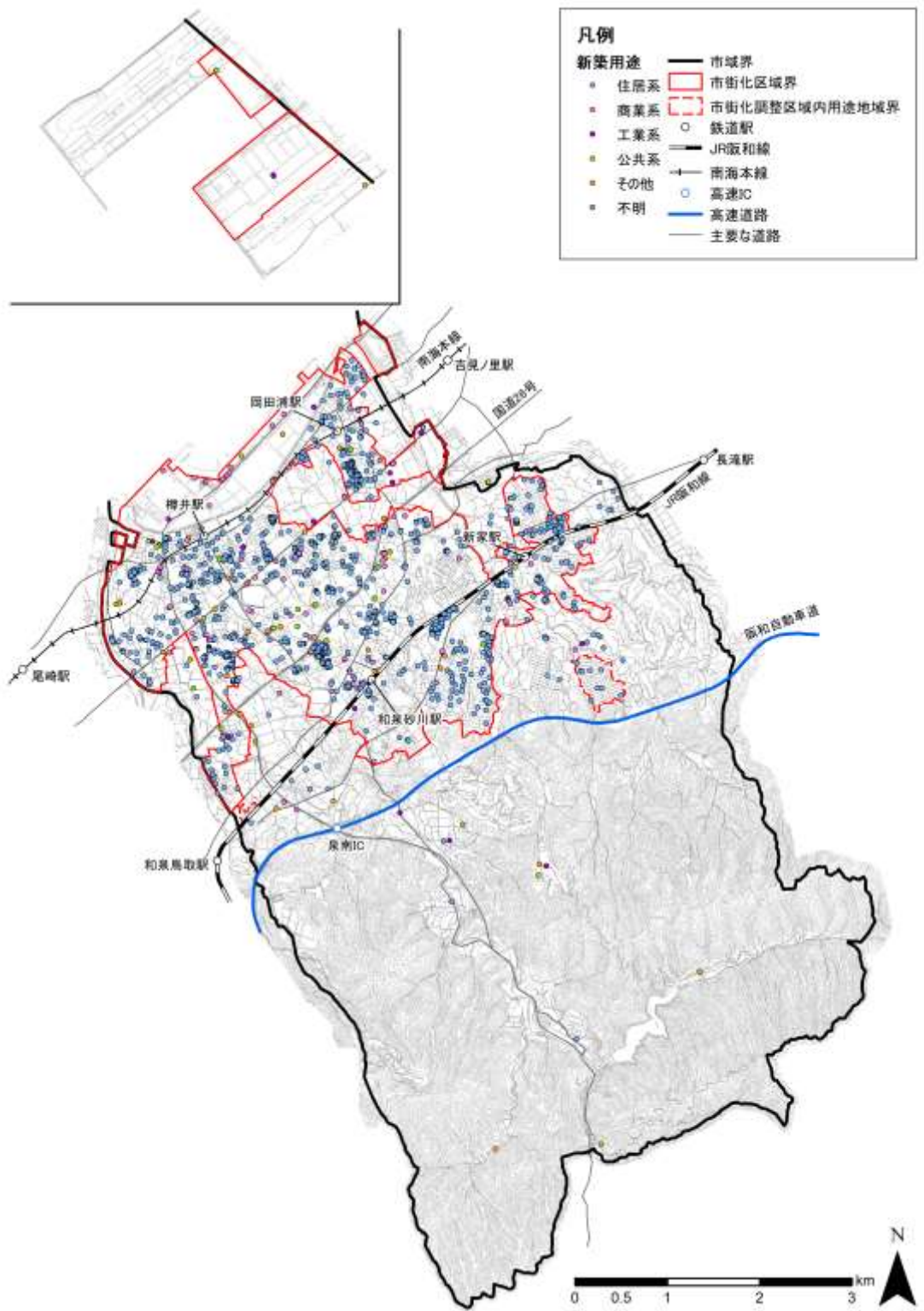
新築件数の推移をみると、新築件数は増減を繰り返しつつ、111～202 件で推移しています。

新築延床面積の推移をみると、延床面積は令和 2(2020)年度を除くと、17,839～43,526 m²で推移しています。なお、令和 2(2020)年度は北野 2 丁目付近に大型の物流倉庫が建設されたため、延床面積が増加しています。



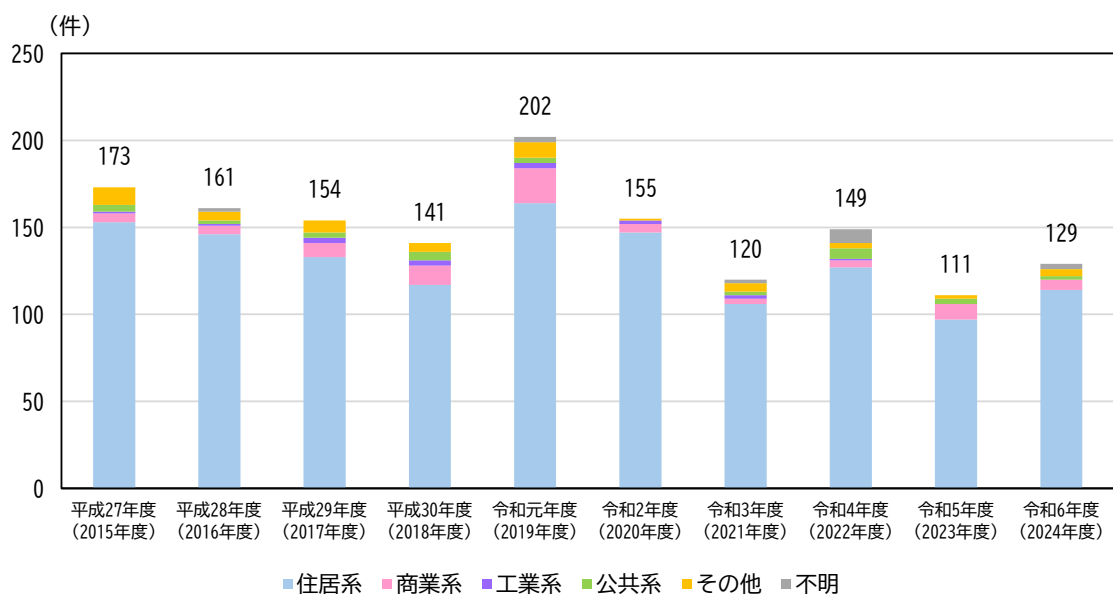
資料：泉南市資料

図 建築確認時期別新築分布図



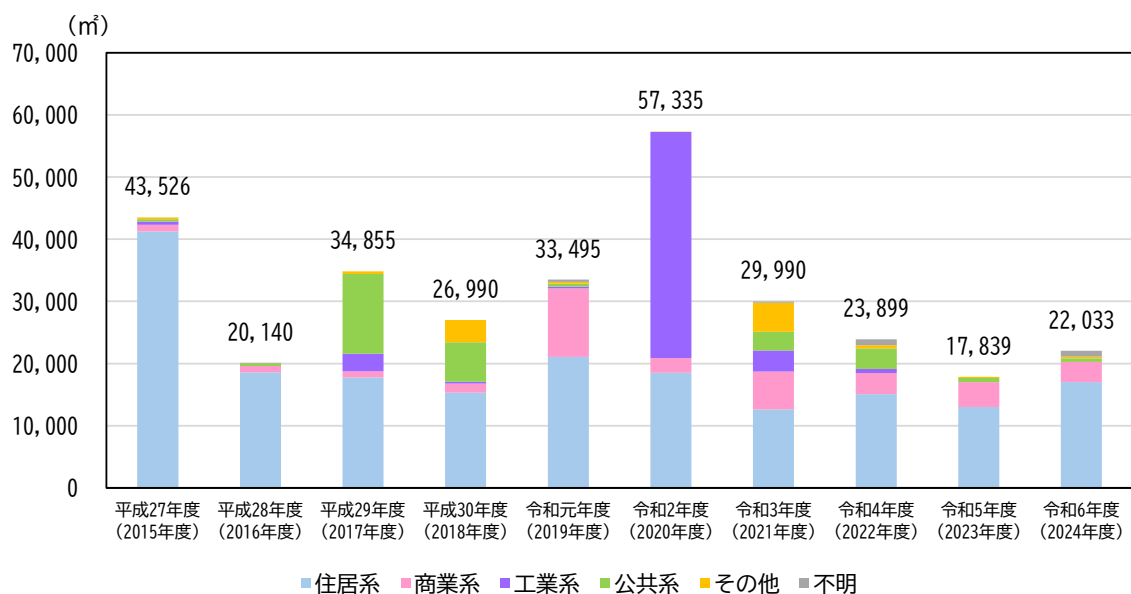
資料: 泉南市資料

図 用途別新築分布図



資料:泉南市資料

図 新築件数の推移



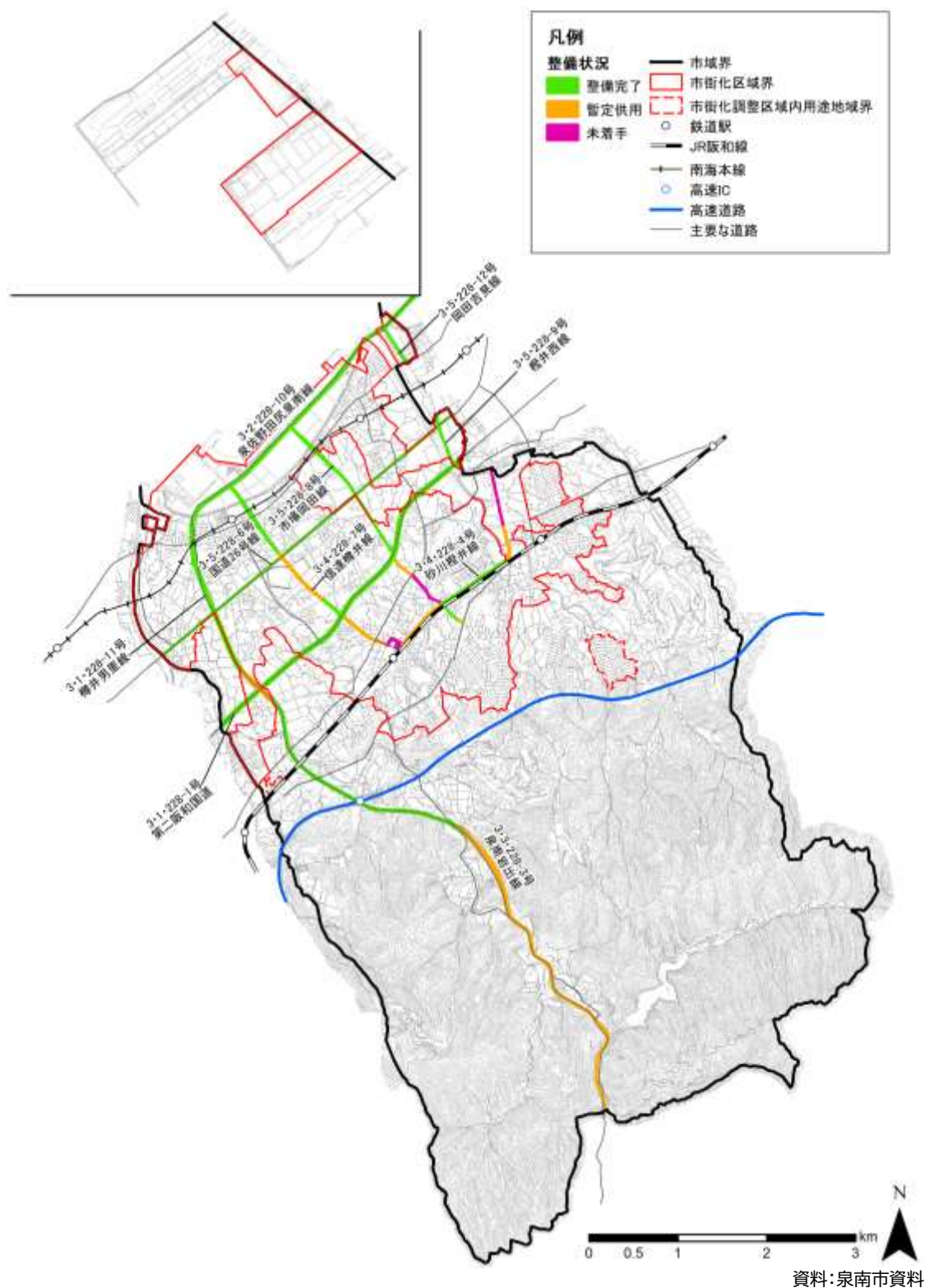
資料:泉南市資料

図 新築延床面積の推移

(4)都市施設

1)都市計画道路

都市計画道路整備状況図をみると、市を南北に縦断するように都市計画道路泉南岩出線が、JR阪和線以北では、東西、南北方向に複数の都市計画道路が通っています。これらの都市計画道路は概ね整備完了もしくは暫定供用となっていますが、JR周辺には砂川樫井線、市場岡田線、信達樽井線の一部が未着手で残っています。



2)道路ネットワーク

幹線道路網図をみると、市を南北に縦断するように主要地方道泉佐野岩出線が通り、東西に横断するように阪和自動車道、国道 26 号、主要地方道大阪和泉南線、主要地方道和歌山貝塚線、一般府道鳥取吉見泉佐野線が通っています。その他 JR 阪和線以北では、東西、南北方向に複数の主要地方道と一般府道が通り、市内外を結ぶ道路ネットワークを形成しています。

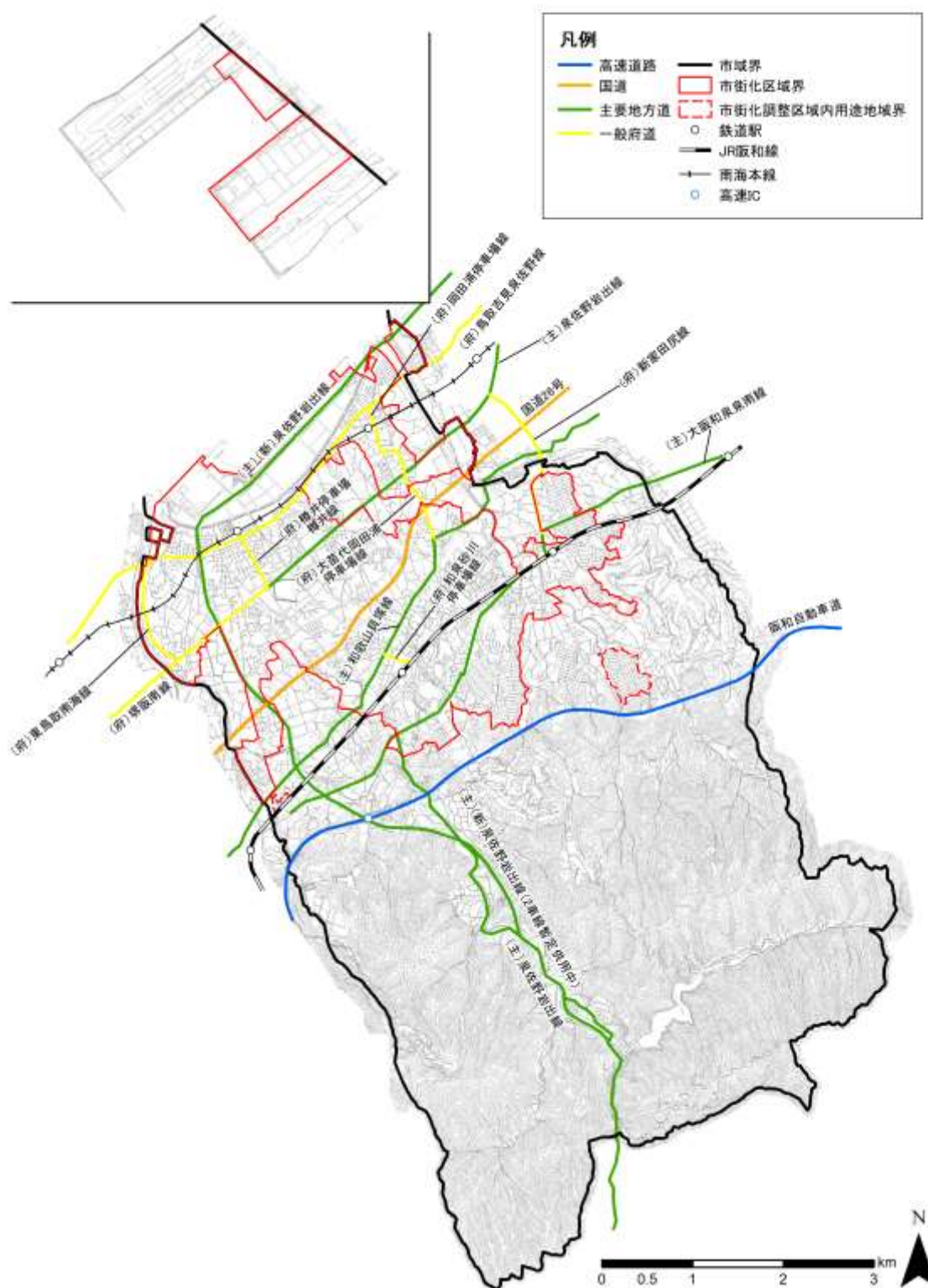
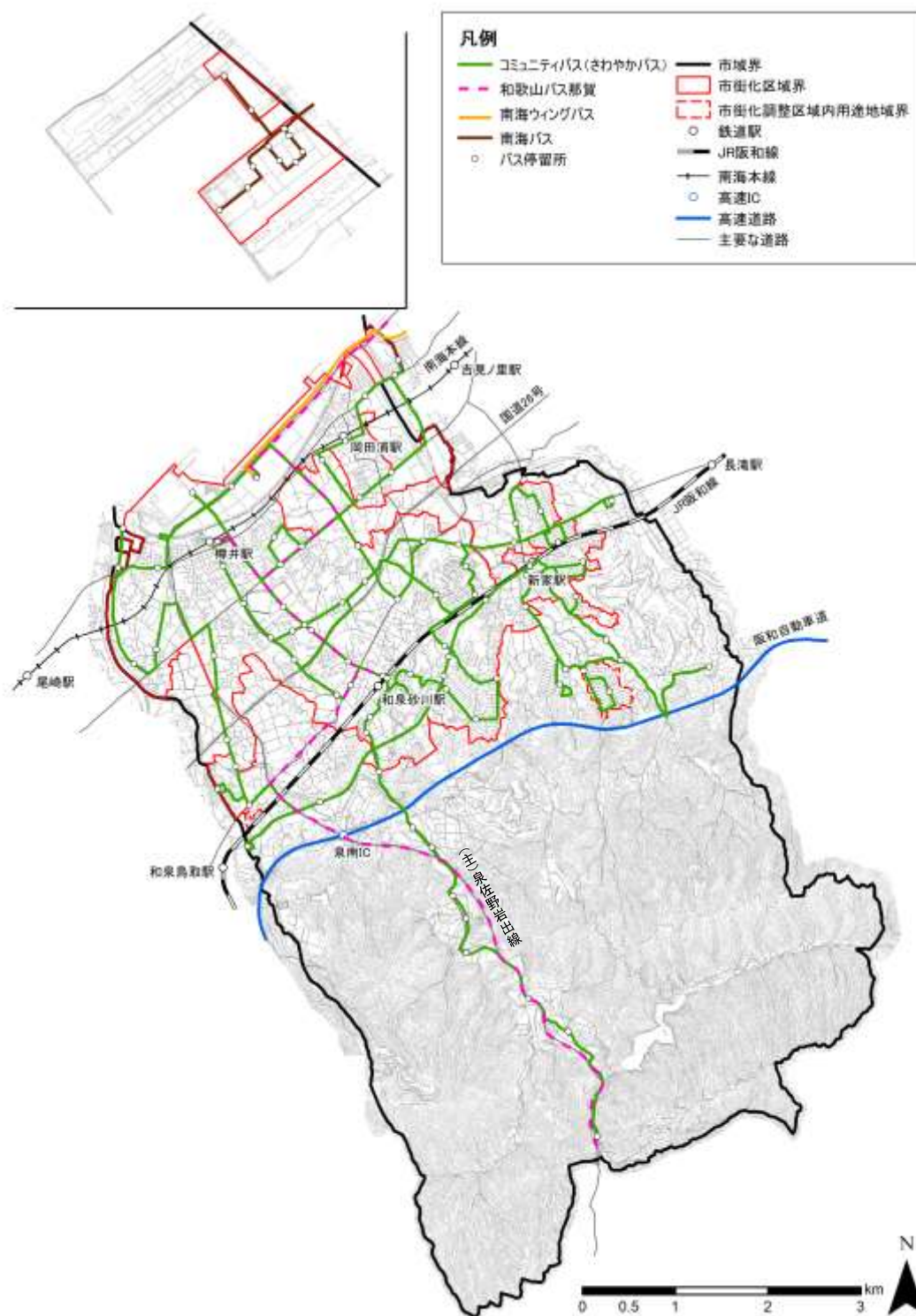


図 幹線道路網図

3)公共交通

① バスネットワーク図

バスネットワーク図をみると、関西国際空港には南海バス、関西国際空港以外の市街化区域内にはコミュニティバス(さわやかバス)、和歌山バス那賀、南海ウイングバス、市街化調整区域の主要地方道泉佐野岩出線沿いにはコミュニティバス(さわやかバス)、和歌山バス那賀が路線を運行しています。



資料:国土数値をもとに更新

図 バスネットワーク図

② 鉄道

市内各駅の 1 日平均乗車人員の推移(普通)をみると、平均乗車人員は平成 27(2015)年度から令和元(2019)年度にかけて JR 和泉砂川駅では減少、それ以外の駅ではほぼ横ばいで推移しています。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和 3(2021)年度にはすべての駅で減少したものの、それ以降は回復傾向となっています。

令和 5(2023)年度の平均乗車人員が多いのは南海樽井駅の 1,118 人/日、次いで JR 和泉砂川駅の 841 人/日となっています。

市内各駅の 1 日平均乗車人員の推移(定期)をみると、平均乗車人員は平成 27(2015)年度から令和元(2019)年度にかけて JR 和泉砂川駅では減少、それ以外の駅ではほぼ横ばいで推移しています。また、新型コロナウイルス感染症の影響により令和 3(2021)年度にはすべての駅で減少し、それ以降はほぼ横ばいで推移しています。

令和 5(2023)年度の平均乗車人員が多いのは JR 和泉砂川駅の 2,793 人/日、次いで南海樽井駅の 2,394 人/日となっています。

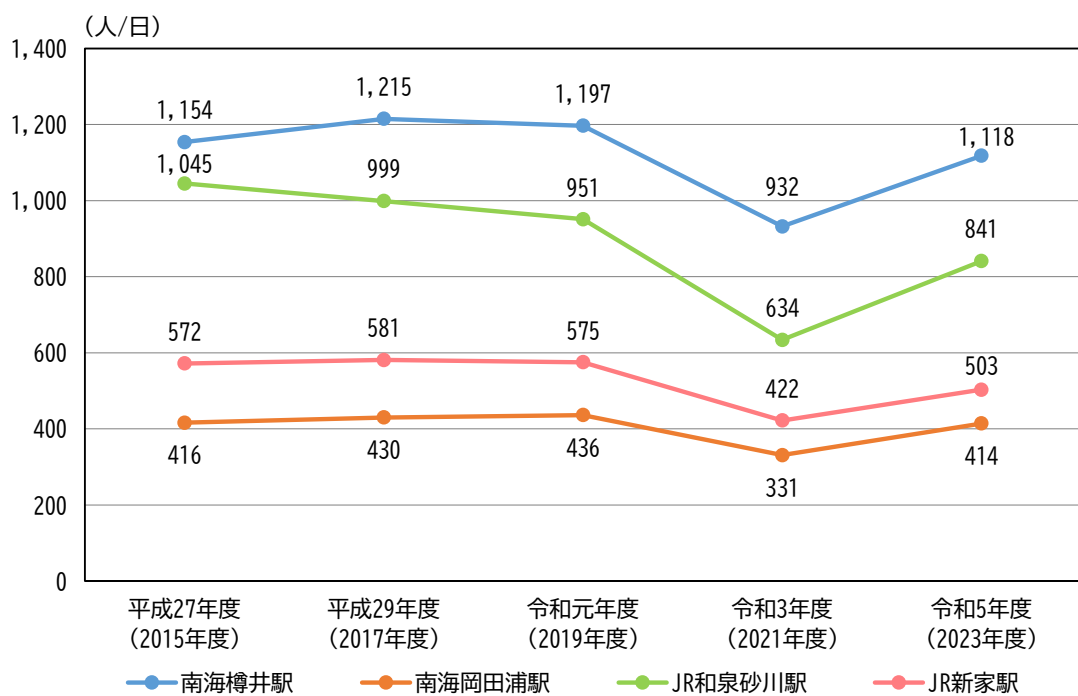


図 市内各駅の1日平均乗車人員の推移(普通)

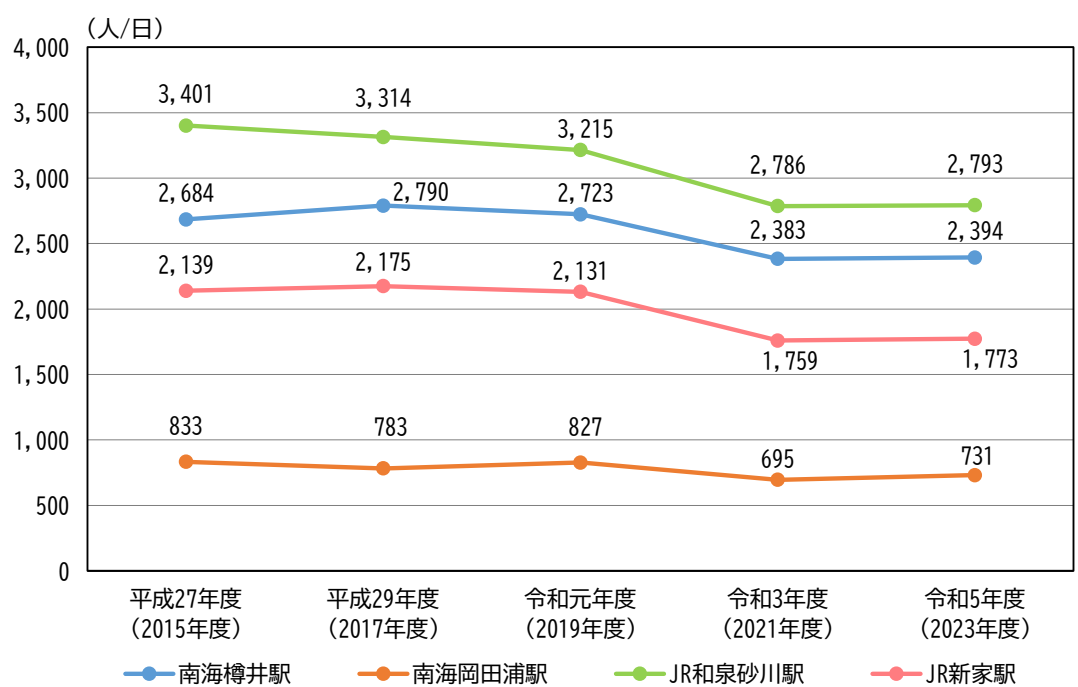


図 市内各駅の1日平均乗車人員の推移(定期)

③ バス

a) コミュニティバス

泉南市コミュニティバス(さわやかバス)乗車人数の推移をみると、乗車人数は新型コロナウイルス感染症の影響をうけた令和 2(2020)年度に減少したものの、それ以降乗車人数は回復し、令和 6(2024)年度には1,802 百人/年と、新型コロナウイルス感染症流行の前年である令和元(2019)年度の1,531 百人/年に比べ約 2 割の増加となっています。

泉南市コミュニティバス(さわやかバス)路線別 1 便あたりの乗車人数をみると、ほとんどの路線で令和 4(2022)年度以降 1 便あたりの乗車人数が増加しています。特に一丘 B 回り、砂川回り、新家回りといった樽井駅、和泉砂川駅、イオンモールを結ぶ路線で、増加幅が大きくなっています。

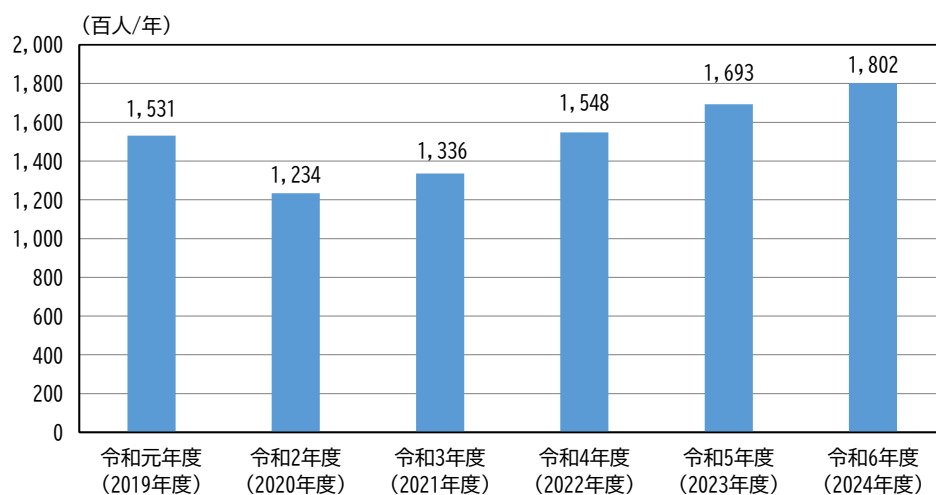
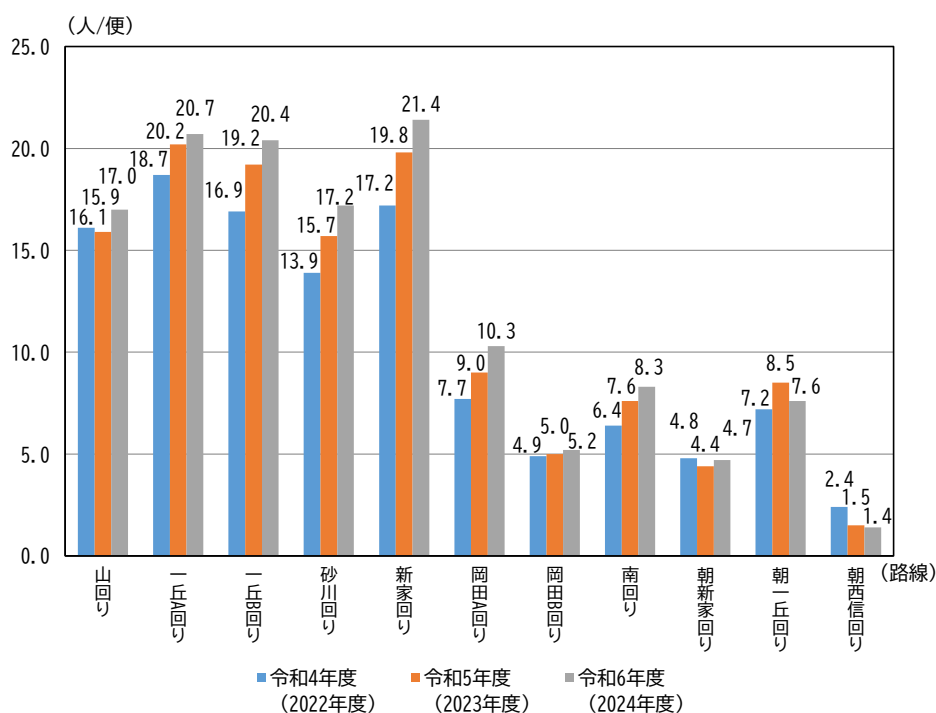


図 泉南市コミュニティバス(さわやかバス)乗車人数の推移



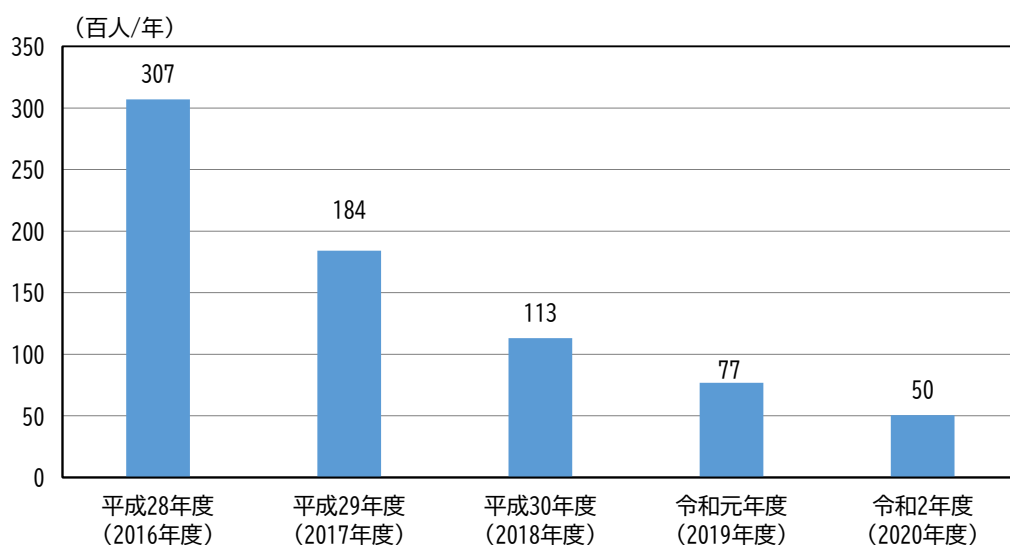
※現在の 11 系統の運行となった令和 4(2022)年度以降を表示

図 泉南市コミュニティバス(さわやかバス)路線別 1 便あたりの乗車人数

b) 路線バス

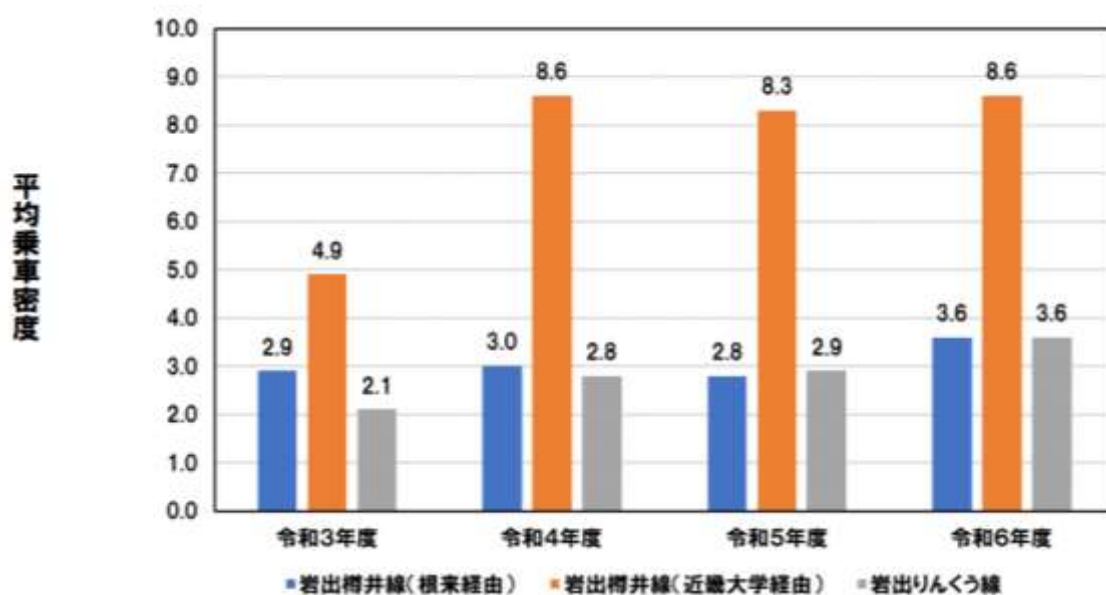
南海ウイングバス乗車人数の推移をみると、南海ウイングバスの乗車人数は減便等の影響もあり、平成 28(2016)年度以降一貫して減少しています。新型コロナウイルス感染症流行の前年である令和元(2019)年度の乗車人数は 7,700 人/年と、平成 28(2016)年度の 30,700 人/年から約 8 割の大幅な減少となっています。

岩出樽井線・岩出りんくう線の平均乗車密度の推移をみると、令和 3(2021)年度は新型コロナウイルス感染症の影響により少なくなっていますが、それ以降は、岩出樽井線(根来経由)、岩出樽井線(近畿大学経由)、岩出りんくう線とも、ほぼ横ばいで推移しています。



資料: 泉南市統計書

図 南海ウイングバス(市内4系統)乗車人数の推移



※平均乗車密度 : 運行1便あたりの乗客数を全線で平均した値(年間輸送人キロ÷営業キロ ÷365 日)

資料: 和歌山バス那賀提供資料

図 岩出樽井線・岩出りんくう線の平均乗車密度の推移

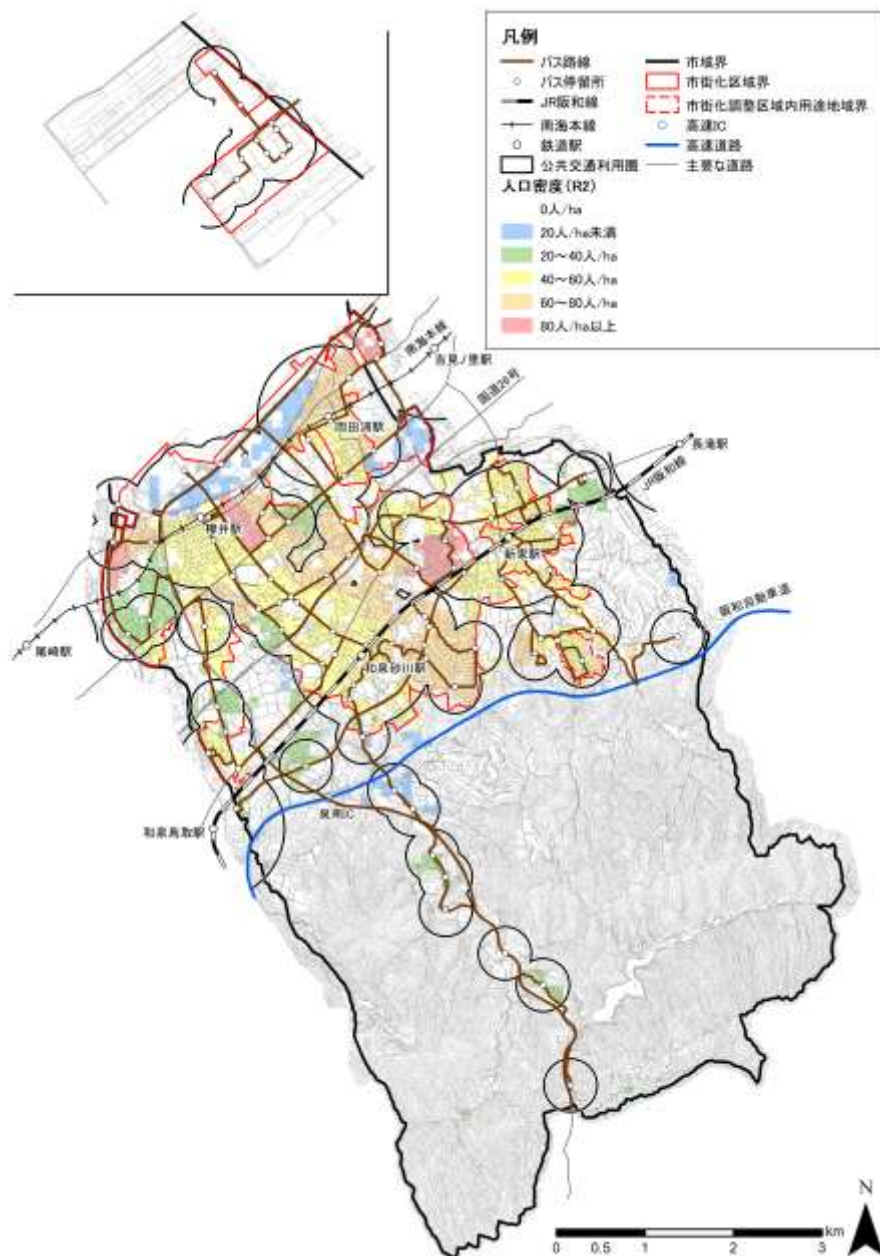
④ 公共交通利用圏人口・人口カバー状況

公共交通の人口カバー状況をみると、令和2(2020)年の人口カバー率は90.5%で、人口の大部分をカバーしています。

表 公共交通のカバー人口

評価項目	種別	総人口(人)	利用圏人口(人)	人口カバー率
公共交通利用圏	令和2(2020)年人口	60,102	54,400	90.5%

※利用圏は「都市構造の評価に関するハンドブック」(国土交通省都市局都市計画課 平成26年8月)より
鉄道駅から半径800m、バス停留所から半径300mを使用



資料:国土数値情報をもとに更新

図 公共交通の人口カバー状況(令和2(2020)年)

4)住民の利用交通手段

住民の買い物場所・買い物場所への移動手段をみると、日用品の買い物場所では、市内の幹線道路沿道が 24.0%で最も多く、次いで JR 和泉砂川駅周辺が 22.9%となっています。日用品の買い物場所への移動手段では、自家用車が 79.7%で最も多く、次いで徒歩が 25.9%となっています。

日用品以外の買い物場所をみると、市内の幹線道路沿道が 24.4%で最も多く、次いで市外が 18.8%となっています。日用品以外の買い物場所への移動手段では、自家用車が 77.1%で最も多く、次いで自転車が 17.3%となっています。

このように、住民の買い物場所は日用品、日用品以外の両方で市内の幹線道路沿道が多く、買い物場所への移動手段も、日用品、日用品以外の両方で自家用車が最も多くなっています。

日用品(生鮮食品や日用雑貨)

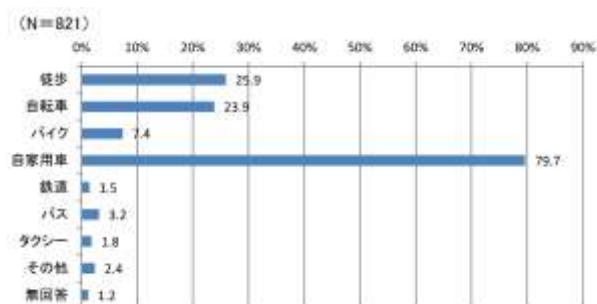


日用品の買い物場所

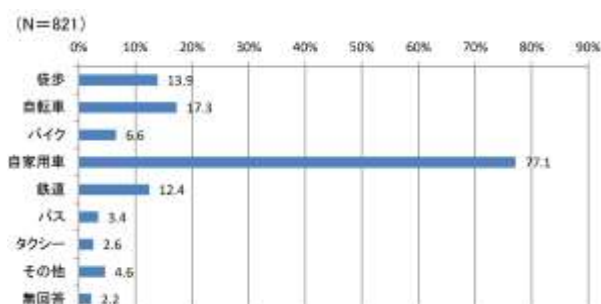
日用品以外



日用品以外の買い物場所



日用品の買い物場所への移動手段

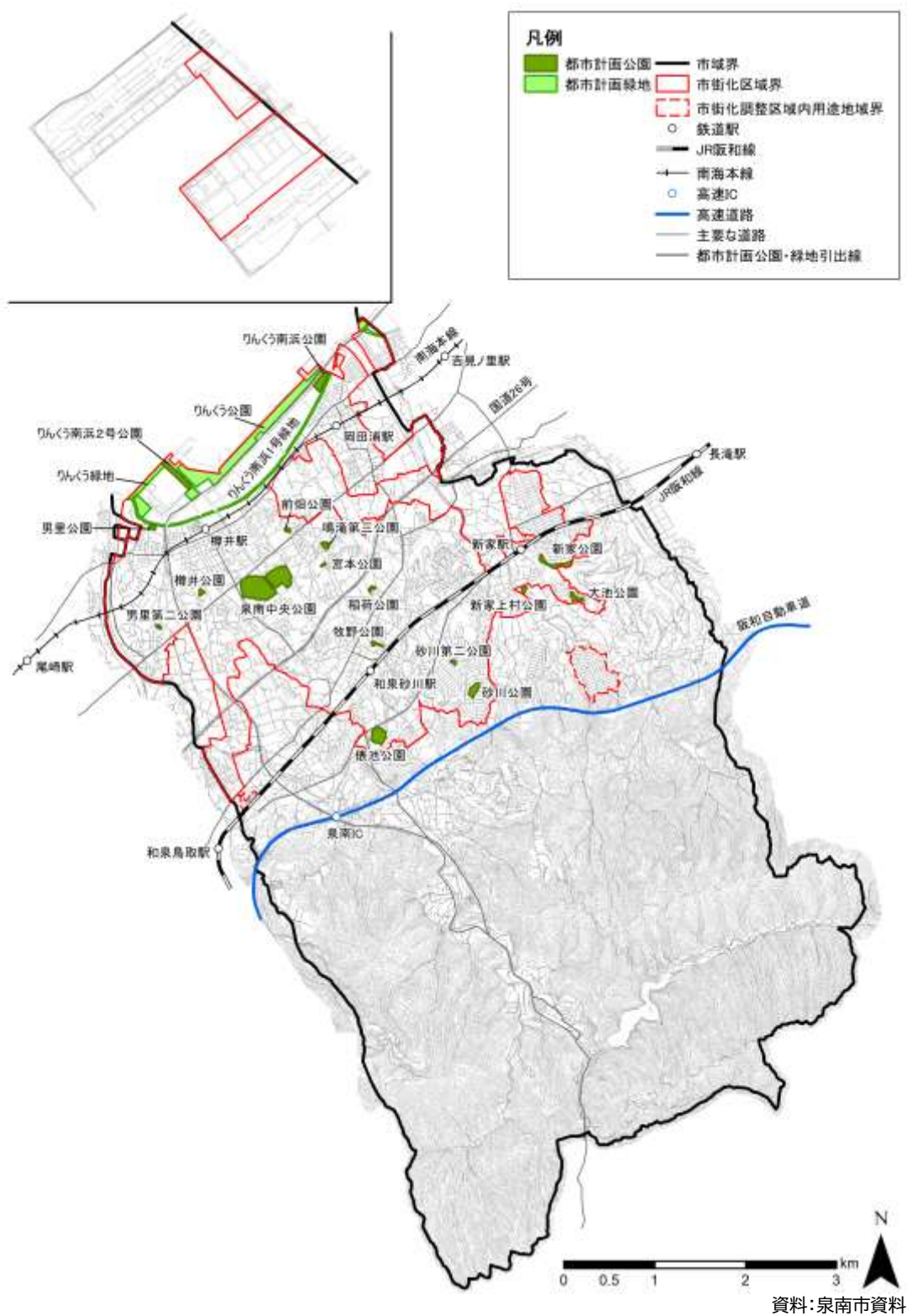


日用品以外の買い物場所への移動手段

資料: 泉南市都市計画マスタープラン改定に関する市民アンケート調査(令和 5(2023)年 3 月)
図 住民の買い物場所・買い物場所への移動手段

5)都市計画公園

都市計画公園・緑地位置図をみると、都市計画公園・緑地は市街化区域を中心に広く分布しています。特に臨海部には広大な都市計画公園・緑地が整備されています。



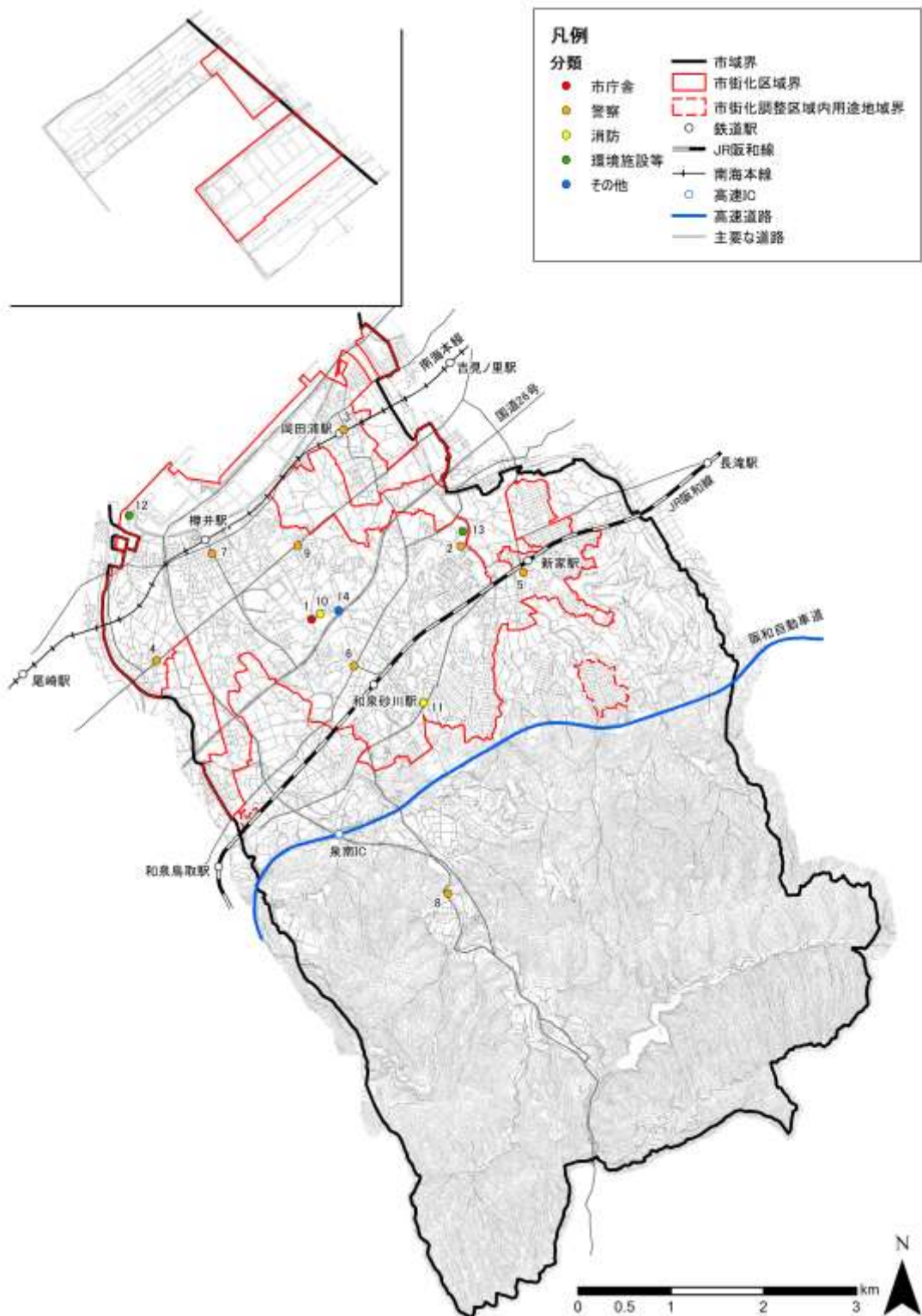
(5)都市機能

1)都市機能の分布

① 公共施設

公共施設は市庁舎 1 施設、警察 8 施設、消防 2 施設、環境施設等 2 施設、その他 1 施設の計 14 施設が立地しています。

公共施設は市街化区域を中心に広く点在しています。



資料：泉南市資料、泉南市 HP

図 公共施設位置図

表 公共施設一覧

令和 7（2025）年 7 月時点

分類	NO	施設名称	住所
市庁舎	1	市役所	泉南市樽井 1-1-1
警察	2	一丘交番	泉南市信達大苗代 135-2
警察	3	岡田交番	泉南市岡田 5-24-2
警察	4	雄信達交番	泉南市男里 4-2-16
警察	5	新家交番	泉南市新家 2947-1
警察	6	泉南中央交番	泉南市信達牧野 1274-1
警察	7	樽井駅前交番	泉南市樽井 5-29-21
警察	8	金熊寺駐在所	泉南市信達金熊寺 837
警察	9	鳴滝駐在所	泉南市鳴滝 1-17-12
消防	10	泉南消防署	泉南市信達市場 2012-1
消防	11	砂川出張所	泉南市信達市場 916-1
環境施設等	12	清掃庁舎	阪南市尾崎町 532
環境施設等	13	双子川浄苑	泉南市信達大苗代 157
その他	14	保健センター	泉南市信達市場 1584-1

資料：泉南市資料、泉南市 HP

② 教育施設

教育施設は小学校 10 施設、中学校 4 施設、高等学校 1 施設、特別支援学校 2 施設の計 17 施設が立地しています。

教育施設は市街化区域を中心に広く点在しています。

なお、泉南市立小中学校再編計画(令和 5(2023)年 3 月)が策定されており、今後小中学校の再編が進む予定です。

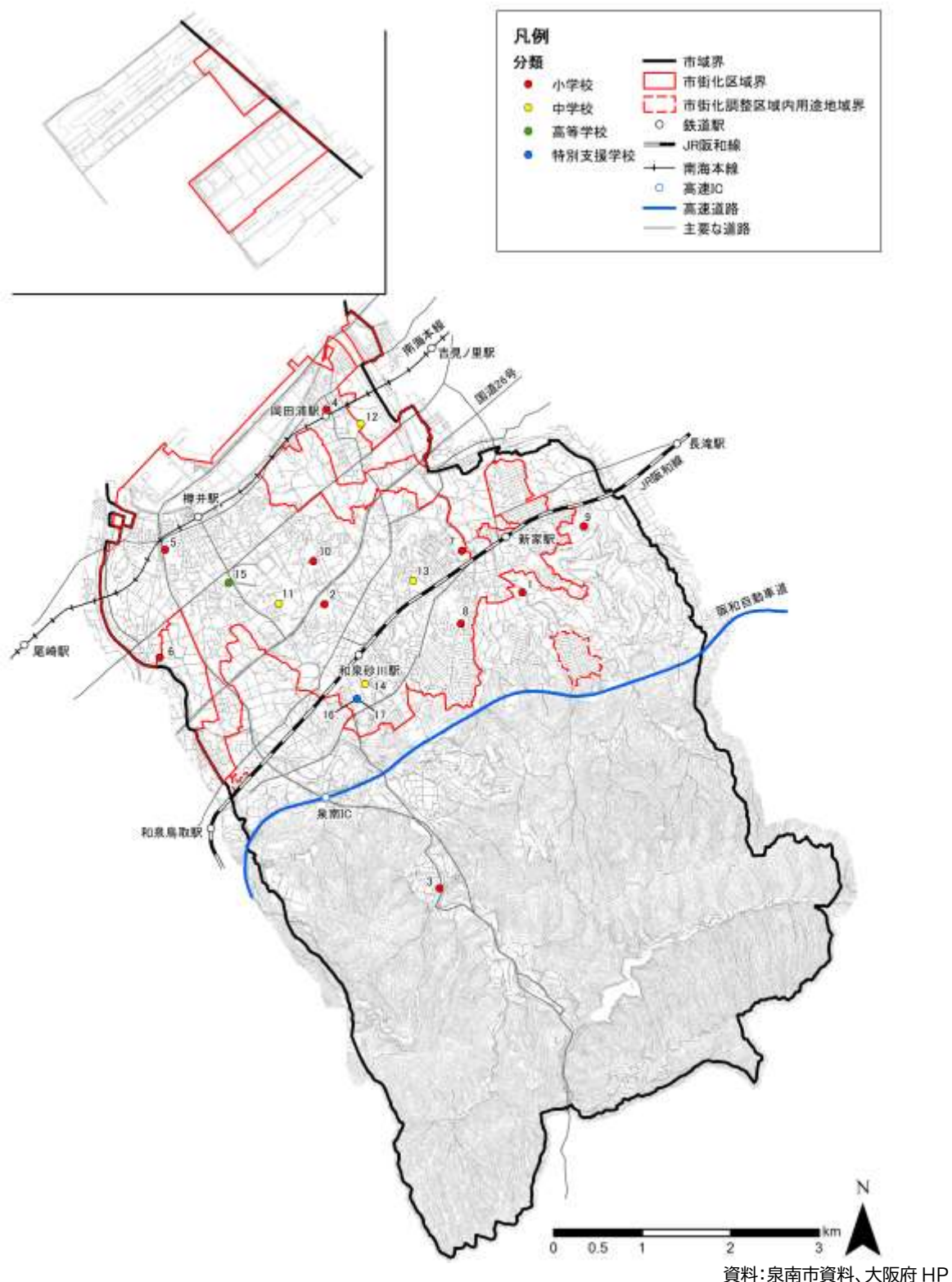


表 教育施設一覧

令和 7（2025）年 7 月時点

分類	N0	施設名称	住所
小学校	1	新家小学校	泉南市新家 975
小学校	2	信達小学校	泉南市信達牧野 705
小学校	3	東小学校	泉南市信達金熊寺 553
小学校	4	西信達小学校	泉南市岡田 5-24-1
小学校	5	樽井小学校	泉南市樽井 4-29-1
小学校	6	雄信小学校	泉南市男里 3-11-1
小学校	7	一丘小学校	泉南市新家 285-7
小学校	8	砂川小学校	泉南市信達市場 450-6
小学校	9	新家東小学校	泉南市兎田 729-3
小学校	10	鳴滝小学校	泉南市信達市場 1602
中学校	11	泉南中学校	泉南市樽井 2-9-1
中学校	12	西信達中学校	泉南市岡田 3-24-1
中学校	13	一丘中学校	泉南市信達市場 543-12
中学校	14	信達中学校	泉南市信達牧野 34-1
高等学校	15	りんくう翔南高等学校	泉南市樽井 2-35-54
特別支援学校	16	泉南支援学校	泉南市信達牧野 40-1
特別支援学校	17	すながわ高等支援学校	泉南市信達牧野 40-1

資料：泉南市資料、大阪府 HP

③ 子育て施設

子育て施設は子育て支援センター1 施設、保育所 1 施設、幼稚園 2 施設、認定こども園 7 施設、小規模保育事業所 2 施設、留守家庭児童会 8 施設の計 21 施設が立地しています。

子育て施設は市街化区域を中心に広く点在しています。

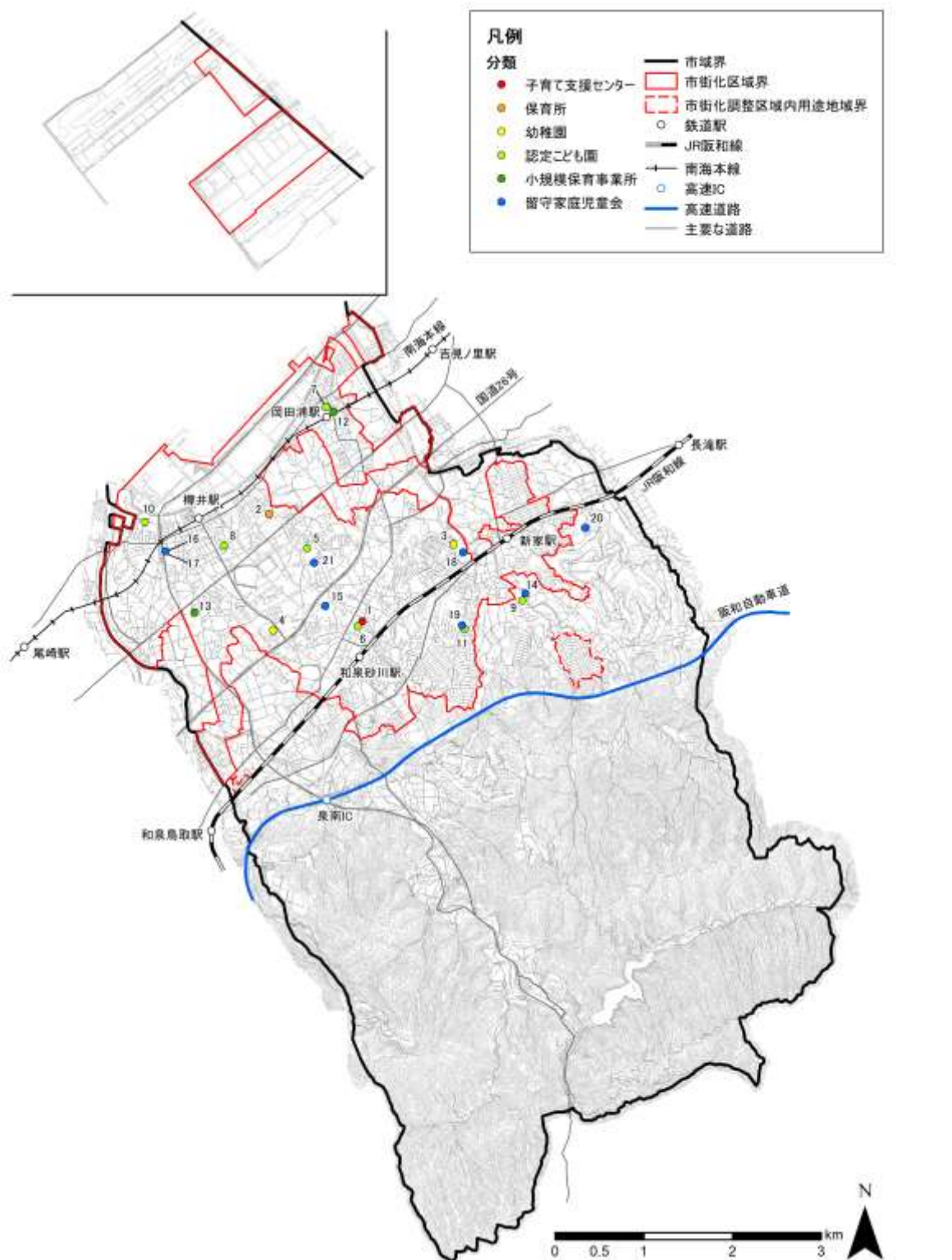


図 子育て施設位置図

表 子育て施設一覧

令和 7 (2025) 年 7 月時点

分類	N0	施設名称	住所
子育て支援センター	1	子ども総合支援センター	泉南市信達牧野 436-1
保育所	2	ニチイキッズ泉南保育園	泉南市樽井 8-7-5
幼稚園	3	あおぞら幼稚園	泉南市信達大苗代 36-6
幼稚園	4	くすのき幼稚園	泉南市馬場 1-3-1
認定こども園	5	なるにっこ認定子ども園	泉南市信達市場 1946
認定こども園	6	信達こども園	泉南市信達牧野 425-1
認定こども園	7	西信達くねあ	泉南市岡田 5-23-11
認定こども園	8	たるいこども園	泉南市樽井 6-9-10
認定こども園	9	認定こども園ココアンジュ新家	泉南市新家 938-1
認定こども園	10	浜風こども園	泉南市男里 7-9-15
認定こども園	11	認定こども園砂川幼稚園	泉南市信達大苗代 1138
小規模保育事業所	12	西信達保育園 Picco	泉南市岡田 5-25-2
小規模保育事業所	13	りとる愛らんど	泉南市樽井 3-37-3
留守家庭児童会	14	新家留守家庭児童会	泉南市新家 975
留守家庭児童会	15	信達留守家庭児童会	泉南市信達牧野 705
留守家庭児童会	16	樽井第一留守家庭児童会	泉南市樽井 4-29-1
留守家庭児童会	17	樽井第二留守家庭児童会	泉南市樽井 4-29-1
留守家庭児童会	18	一丘留守家庭児童会	泉南市新家 285-7
留守家庭児童会	19	砂川留守家庭児童会	泉南市信達市場 450-6
留守家庭児童会	20	新家東留守家庭児童会	泉南市兎田 729-3
留守家庭児童会	21	鳴滝留守家庭児童会	泉南市信達市場 1602

資料：泉南市資料、泉南市 HP

④ 文化・スポーツ施設

文化・スポーツ施設は文化・生涯学習 6 施設、スポーツ・公園 10 施設、人権 2 施設、公民館 4 施設、区民会館 2 施設、集会所 20 施設、老人集会場 27 施設、その他 2 施設の計 73 施設が立地しています。

文化・スポーツ施設は市内に広く点在しています。

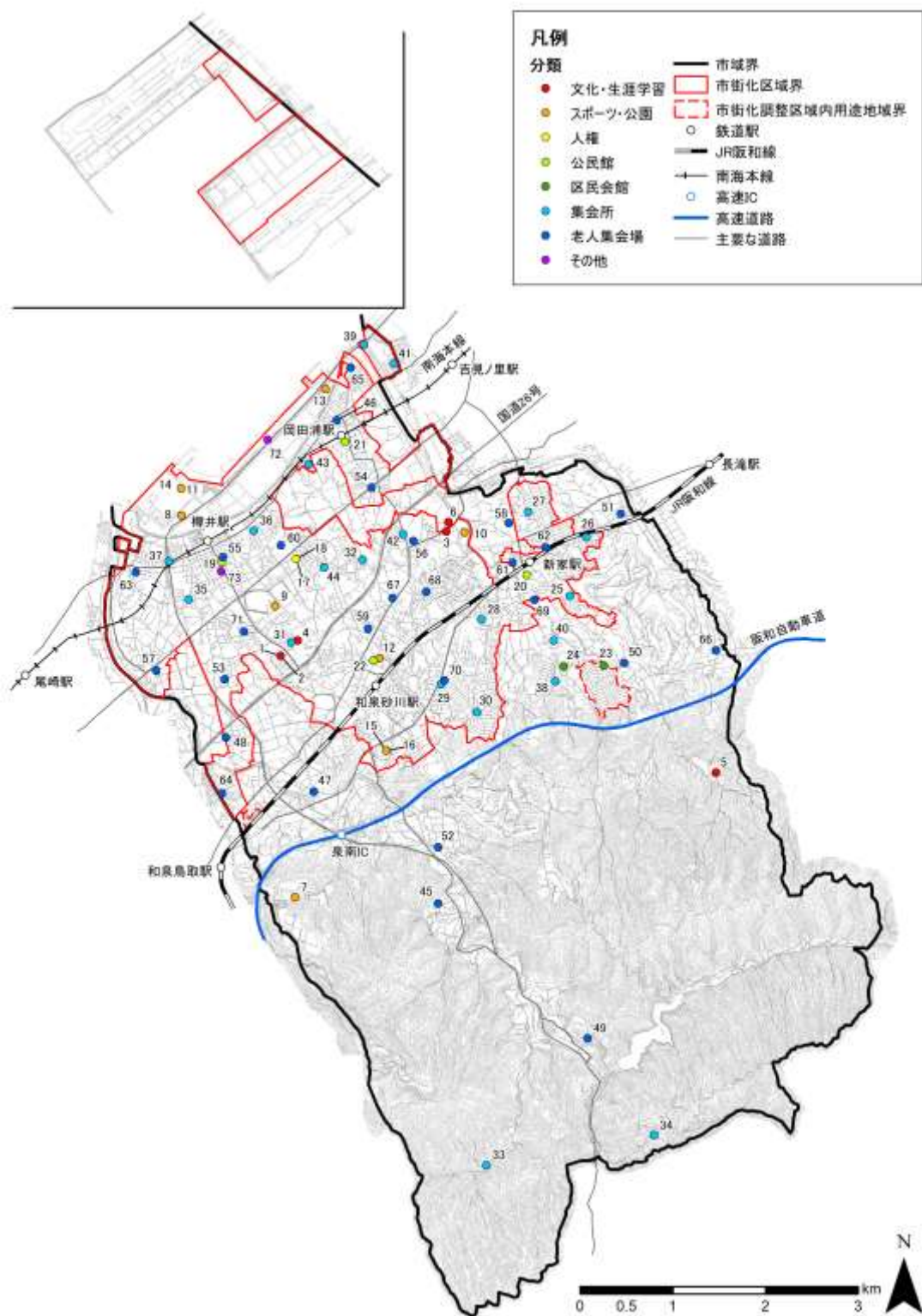


表 文化・スポーツ施設一覧

令和 7（2025）年 7 月時点

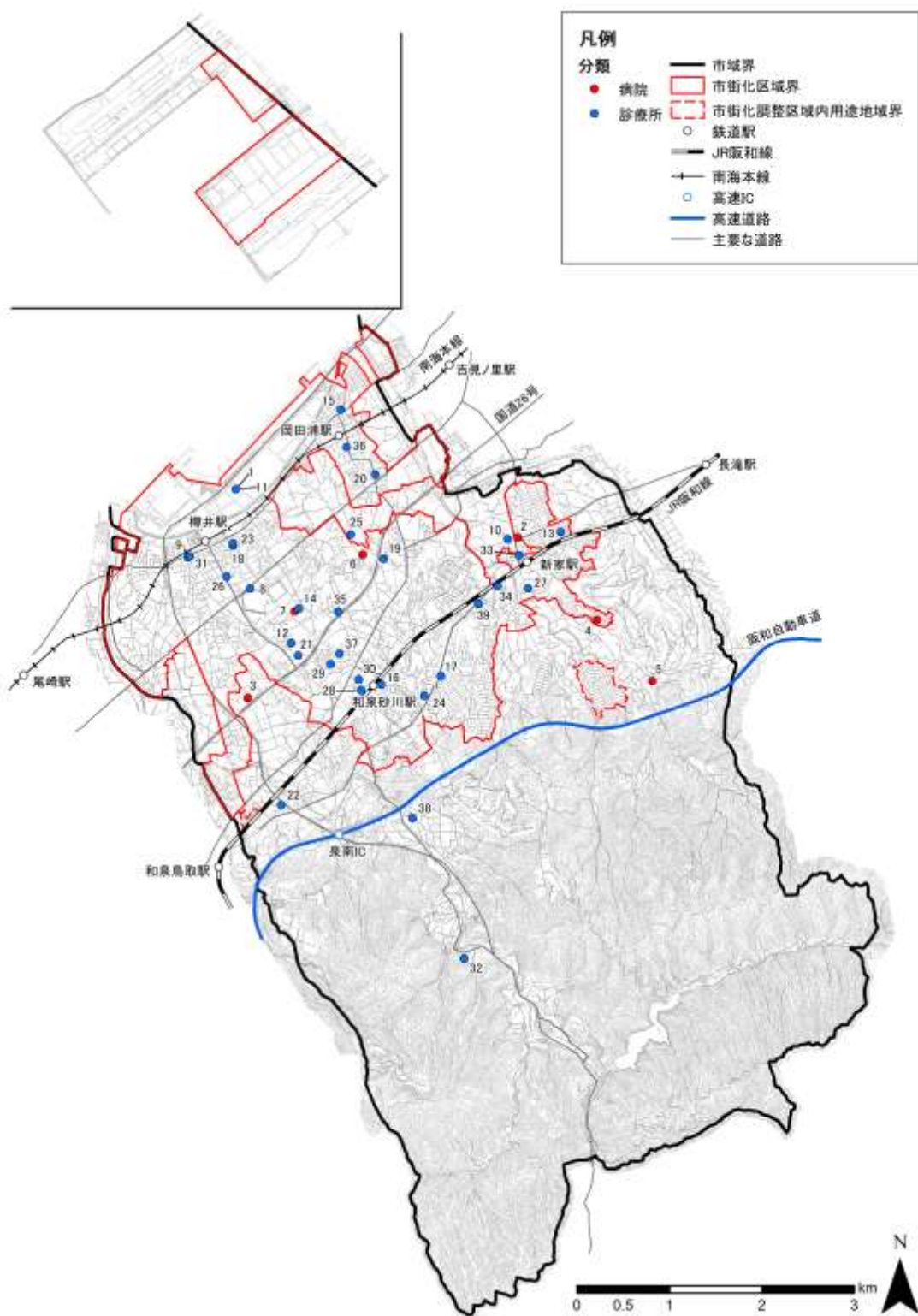
分類	NO	施設名称	住所
文化・生涯学習	1	図書館	泉南市馬場 1-2-1
文化・生涯学習	2	文化ホール	泉南市馬場 1-2-1
文化・生涯学習	3	埋蔵文化財センター	泉南市信達大苗代 374-4
文化・生涯学習	4	青少年センター	泉南市樽井 2-9-2
文化・生涯学習	5	青少年の森管理棟	泉南市新家 5033
文化・生涯学習	6	史跡海会寺跡(かいえじあと)広場	泉南市信達大苗代 373 他
スポーツ・公園	7	農業公園 多目的利用施設	泉南市幡代 2001
スポーツ・公園	8	市民球場	泉南市りんくう南浜 2
スポーツ・公園	9	市民体育館	泉南市樽井 2-26-1
スポーツ・公園	10	双子川テニスコート	泉南市信達大苗代 160
スポーツ・公園	11	なみはやグラウンド	泉南市りんくう南浜
スポーツ・公園	12	牧野公園	泉南市信達牧野 227-1 他
スポーツ・公園	13	りんくう南浜公園	泉南市りんくう南浜 5 番 8 他
スポーツ・公園	14	りんくう南浜 2 号緑地（テニスコート）	泉南市りんくう南浜 2 番 211 他
スポーツ・公園	15	泉南市俵池公園	泉南市信達牧野 1710-1
スポーツ・公園	16	泉南市俵池公園グラウンド	泉南市信達牧野 1710-1
人権	17	市民交流センター	泉南市樽井 9-16-2
人権	18	せんなん男女平等参画ルーム	泉南市樽井 9-16-2
公民館	19	樽井公民館	泉南市樽井 6-11-16
公民館	20	新家公民館	泉南市新家 2948
公民館	21	西信達公民館	泉南市岡田 3-9-7
公民館	22	信達公民館	泉南市信達牧野 413
区民会館	23	八幡山区民会館	泉南市新家 1440
区民会館	24	宮区民会館	泉南市新家 1170-2
集会所	25	いずみ台集会所	泉南市新家 2787-1
集会所	26	新家サングリーン集会所	泉南市兎田 757-1
集会所	27	新家楠台集会所	泉南市新家 6025
集会所	28	新家サンブラザ団地内集会所	泉南市信達大苗代 1128-1
集会所	29	砂川集会所	泉南市信達市場 116-460
集会所	30	砂川奇勝集会所	泉南市信達市場 31-503
集会所	31	樽井ミズホ団地内集会所	泉南市樽井 2-12-8
集会所	32	市場大発集会所	泉南市信達市場 2661-197
集会所	33	楠畑集会所	泉南市信達楠畑 134
集会所	34	葛畑集会所	泉南市信達葛畑 951
集会所	35	樽井八反集会所	泉南市樽井 4-18-62
集会所	36	樽井東集会所	泉南市樽井 7-18-55
集会所	37	サザンヴィレッジ樽井集会所	泉南市樽井 4-1841-19
集会所	38	ルナりんくう集会所	泉南市新家 725-379
集会所	39	関空マールコースト集会所	泉南市岡田 7-1664-70
集会所	40	花水樹自治会集会所	泉南市新家 1258-6
集会所	41	関空バイサイドリゾート自治会集会所	泉南市岡田 7-1664-232
集会所	42	ネスティコート泉南集会所	泉南市信達大苗代 701-43
集会所	43	氏の松住宅集会所	泉南市岡田 2-1937-6
集会所	44	宮本住宅集会所	泉南市信達市場 2697
老人集会場	45	東信達老人集会場	信達金熊寺 812-2
老人集会場	46	西信達老人集会場	泉南市岡田 5-20-20
老人集会場	47	岡中老人集会場	泉南市信達岡中 620
老人集会場	48	幡代老人集会場	泉南市幡代 1-13-19
老人集会場	49	童子畑老人集会場	泉南市信達童子畑 412
老人集会場	50	高野老人集会場	泉南市新家 2391-3
老人集会場	51	兎田老人集会場	泉南市兎田 469-1
老人集会場	52	六尾老人集会場	泉南市信達六尾 324-2
老人集会場	53	馬場老人集会場	泉南市馬場 2-15-3
老人集会場	54	西信達東老人集会場	泉南市中小路 1-10-4
老人集会場	55	樽井老人集会場	泉南市樽井 6-22-3
老人集会場	56	大苗代老人集会場	泉南市信達大苗代 600-1
老人集会場	57	男里老人集会場	泉南市男里 3-3-16
老人集会場	58	下村老人集会場	泉南市新家 3552-1
老人集会場	59	牧野老人集会場	泉南市信達牧野 648-2
老人集会場	60	鳴滝老人憩いの家	泉南市樽井 8-3-1
老人集会場	61	中村老人集会場	泉南市新家 2976-5
老人集会場	62	東和苑老人集会場	泉南市新家 3379-226
老人集会場	63	浜老人集会場	泉南市男里 7-29-20
老人集会場	64	桜ヶ丘老人集会場	泉南市幡代 2-35-24
老人集会場	65	西信達北老人集会場	泉南市岡田 6-1-1
老人集会場	66	別所老人集会場	泉南市別所 222
老人集会場	67	市場老人集会場	泉南市信達市場 2076-1
老人集会場	68	一丘老人集会場	泉南市信達市場 715-1
老人集会場	69	上村老人集会場	泉南市新家 1781-3
老人集会場	70	砂川老人集会場	泉南市信達市場 222-6
老人集会場	71	樽井第二老人集会場	泉南市樽井 3-15-1
その他	72	総合交流拠点	泉南市りんくう南浜 4-201
その他	73	樽井防災コミュニティセンター	泉南市樽井 5-14-12

資料：泉南市資料、泉南市 HP

⑤ 医療施設

医療施設は病院 7 施設、診療所 32 施設の計 39 施設が立地しています。

医療施設は樽井駅・和泉砂川駅間や新家駅周辺に集積しています。



資料：泉南市資料、厚生労働省 医療情報ネット

図 医療施設位置図

表 医療施設一覧

令和7(2025)年7月時点

分類	NO	施設名称	住所	診療科目
病院	1	社会福祉法人恩賜財団 済生会支部 大阪府済生会新 泉南病院	泉南市りんくう南浜 3-7	内科、外科、婦人科、リハビリテーション科、 放射線科、循環器内科、整形外科
病院	2	医療法人功德会 大阪晴愛病院	泉南市新家 3469-1	糖尿病内科、内科、外科、リハビリテーション科、 放射線科、呼吸器内科、消化器外科、消化器内科、 胃腸内科、循環器内科、整形外科、肛門外科
病院	3	和泉南病院	泉南市馬場 2-38-14	内科
病院	4	医療法人白卯会 白井病院	泉南市新家 2776	内科、精神科、リハビリテーション科、放射線科、 心療内科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、 循環器内科
病院	5	医療法人白水会 紀泉病院	泉南市新家 4296	内科、精神科、心療内科、神経科
病院	6	医療法人功德会泉南 泉南大阪晴愛病院	泉南市中小路 2-1860-1	内科、外科、リハビリテーション科、整形外科、脳 神経外科
病院	7	医療法人 晴心会 野上病院	泉南市樽井 1-2-5	糖尿病内科、内科、ペインクリニック外科、外科、 アレルギー疾患内科、リウマチ科、 皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビ リテーション科、放射線科、麻酔科、呼吸器内科、 消化器外科、循環器内科、 整形外科、脳神経外科、肛門外科
診療所	8	イッセイ心臓内科クリニック	泉南市樽井 2-33-12	心臓内科、内科、循環器内科
診療所	9	医療法人亮仁会 曾和内科ク リニック	泉南市樽井 5-37-15	内科
診療所	10	医療法人 松本内科胃腸科	泉南市新家 3179-5	内科、放射線科、胃腸科
診療所	11	社会福祉法人大阪府済生会 泉南 特別養護老人ホーム なでこ りんくう診療所	泉南市りんくう南浜 3-7	内科
診療所	12	木村医院	泉南市樽井 2-12-3	内科、消化器科
診療所	13	NAKA JOB クリニック	泉南市新家 3379-64	内科、精神科
診療所	14	のがみ泉州リハビリ テーションクリニック	泉南市樽井 1-4-11	人工透析内科、内科、外科、 リハビリテーション科、整形外科
診療所	15	中井内科医院	泉南市岡田 5-30-3	内科、消化器科、胃腸科
診療所	16	坂口整形外科	泉南市信達市場 998-18	内科、リハビリテーション科、整形外科
診療所	17	しんめん内科クリニック	泉南市信達市場 222-1	内科、消化器科
診療所	18	泉南きむらクリニック	泉南市樽井 7-23-1	内科
診療所	19	うえの内科クリニック	泉南市信達大苗代 1293-1	内科
診療所	20	稲葉医院	泉南市北野 1-5-5	循環器内科、消化器内科、内科
診療所	21	医療法人信喜会 伊東くりにっく みどり診療所	泉南市樽井 2-6-2	内科、整形外科、皮膚科
診療所	22	医療法人なぎさ会 第五なぎさクリニック	泉南市信達岡中 936-1	内科、小児科、皮膚科、泌尿器科（人工透析）、眼 科、リハビリテーション科、 整形外科、脳神経外科
診療所	23	地域密着型特別養護 老人ホーム ぶどうの木内診療所	泉南市樽井 7-23-3	内科
診療所	24	真山クリニック	泉南市信達市場 2237-2	内科、小児科、放射線科
診療所	25	フラワークリニック	泉南市中小路 2-1837-1	内科
診療所	26	山上医院	泉南市樽井 6-10-7	呼吸器内科、内科、アレルギー科、小児科、泌尿器 科
診療所	27	医療法人 キレンゲ会 泉南 新家クリニック	泉南市新家 1801	人工透析内科、腎臓内科、糖尿病内科、内科、アレ ルギー科、リウマチ科、放射線科、呼吸器内科
診療所	28	西森医院	泉南市信達牧野 361-10	内科、小児科、婦人科
診療所	29	医療法人久緑会 西山内科循環器科医院	泉南市信達牧野 886-1	内科、リハビリテーション科、循環器科
診療所	30	医療法人福本医院	泉南市信達牧野 378	内科、小児科、婦人科、 リハビリテーション科、胃腸科、循環器科
診療所	31	医療法人三優会 青木整形外科	泉南市樽井 5-37-17	外科、リウマチ科、皮膚科、リハビリテーション 科、整形外科
診療所	32	特別養護老人ホーム せんわ診療所	泉南市信達金熊寺 530-1	内科
診療所	33	医療法人 松本医院	泉南市新家 3209	内科、外科、リハビリテーション科、 放射線科、消化器科、整形外科
診療所	34	長束クリニック	泉南市新家 630-4	内科、外科、胃腸科、循環器科、整形外科
診療所	35	泉南市立保健センター	泉南市信達市場 1584-1	内科
診療所	36	医療法人堀秀会 堀越内科	泉南市岡田 3-9-25	内科、小児科、神経内科、胃腸科、循環器科
診療所	37	医療法人清和会くれクリニック	泉南市信達牧野 601-1	内科、小児科、放射線科、整形外科
診療所	38	社会福祉法人 長寿会 六尾診療所	泉南市信達金熊寺 130	内科、皮膚科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、 整形外科
診療所	39	医療法人やまびこ会 腎・循環器もはら クリニック	泉南市信達大苗代 1123-22	内科、糖尿病内科、呼吸器内科、循環器内科、腎臓 内科、人工透析内科

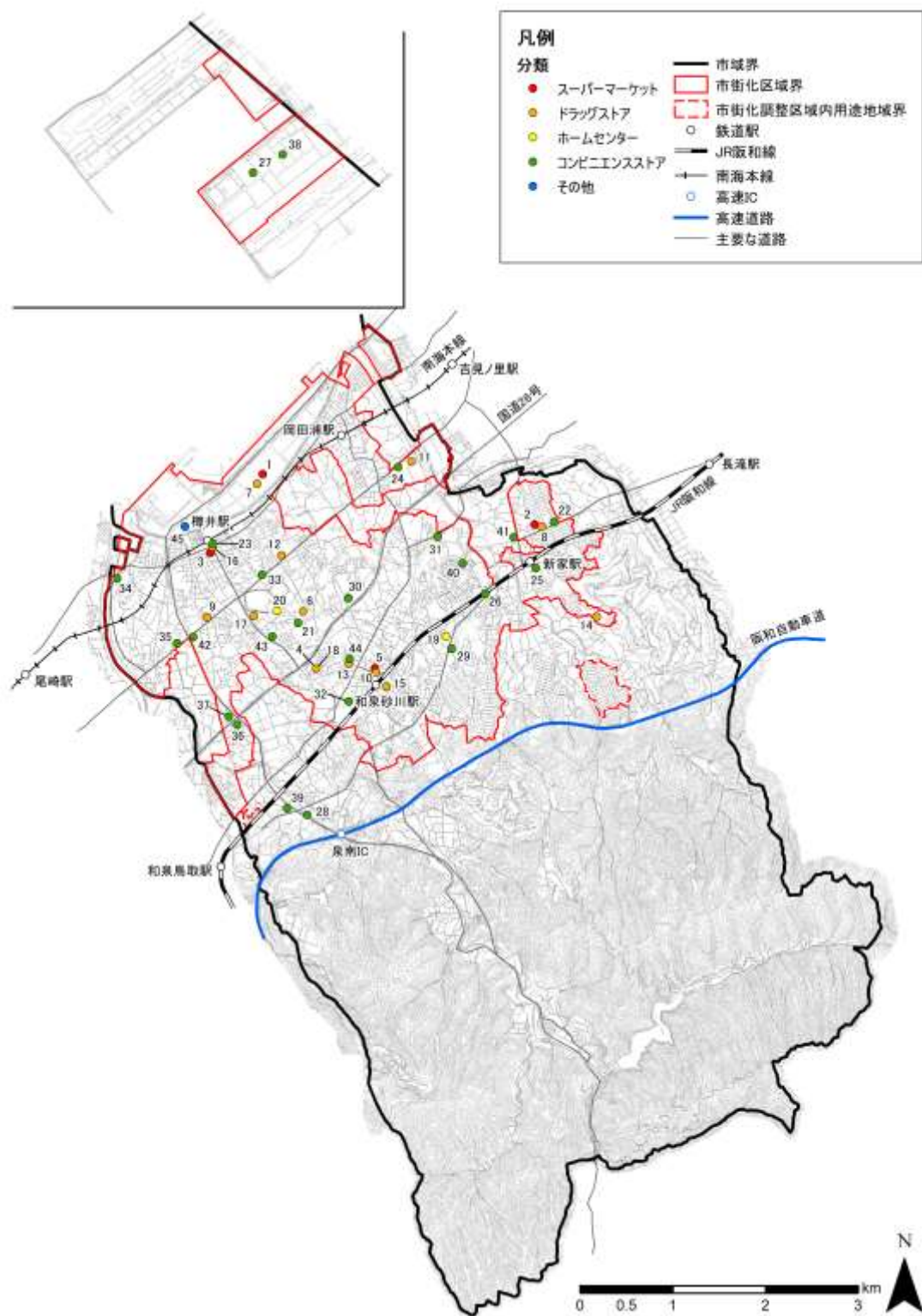
資料：泉南市資料、厚生労働省 医療情報ネット

※泉南市資料と厚生労働省医療情報ネットより、内科、外科、小児科を診療科に含む病院、診療所を抽出

⑥ 商業施設

商業施設はスーパーマーケット 5 施設、ドラッグストア 13 施設、ホームセンター 2 施設、コンビニエンスストア 24 施設、その他 1 施設の計 45 施設が立地しています。

商業施設は樽井駅・和泉砂川駅間や新家駅周辺に集積しています。



資料: Iタウンページ、大阪府 HP

表 商業施設一覧

令和 7（2025）年 7 月時点

分類	NO	施設名称	大規模小売店舗	住所
スーパーマーケット	1	イオン りんくう泉南店	○	泉南市りんくう南浜 3-1
スーパーマーケット	2	デイリーカナート 新家店		泉南市新家 3456-1
スーパーマーケット	3	フードショッパやまもと		泉南市樽井 5-31-1
スーパーマーケット	4	ラ・ムー 泉南店	○	泉南市信達牧野 876-1
スーパーマーケット	5	株式会社松源 和泉砂川店		泉南市信達牧野 206
ドラッグストア	6	I&H 泉南薬局		泉南市樽井 1-763
ドラッグストア	7	ウエルシア イオンりんくう泉南店		泉南市りんくう南浜 3-12-1F
ドラッグストア	8	ウエルシア 泉南新家店		泉南市新家 4484-14
ドラッグストア	9	キリン堂 樽井店		泉南市樽井 4-3-10
ドラッグストア	10	サカエ薬店		泉南市信達牧野 201-1
ドラッグストア	11	サンドラッグ 泉南北野店		泉南市北野 2-37-3
ドラッグストア	12	スーパーエバグリーン 泉南店	○	泉南市樽井 8-1240-1
ドラッグストア	13	スギ薬局 信達牧野店		泉南市信達牧野 579-1
ドラッグストア	14	そうごう薬局 泉南新家店		泉南市新家 2775-3
ドラッグストア	15	タイコー堂薬局 砂川店		泉南市信達牧野 151
ドラッグストア	16	タルイ薬局		泉南市樽井 6-26-16
ドラッグストア	17	ディスカウントドラッグコスモス 泉南樽井店		泉南市樽井 2-31-18
ドラッグストア	18	ドラッグストアアカカバ		泉南市信達牧野 876-1
ホームセンター	19	コメリハード&グリーン 泉南信達店		泉南市信達市場 483
ホームセンター	20	DCM 泉南店		泉南市樽井 2-25-3
コンビニエンスストア	21	セブン-イレブン 泉南市役所前店		泉南市樽井 2-22-40
コンビニエンスストア	22	セブン-イレブン 泉南新家東店		泉南市新家 4476-2
コンビニエンスストア	23	セブン-イレブン 泉南樽井駅前店		泉南市樽井 6-27-19
コンビニエンスストア	24	セブン-イレブン 泉南北野 2 丁目店		泉南市北野 2-46-1
コンビニエンスストア	25	セブン-イレブン 泉南新家店		泉南市新家 3103-1
コンビニエンスストア	26	デイリーヤマザキ 泉南新家店		泉南市信達大苗代 1116
コンビニエンスストア	27	ファミリーマート 関空国際貨物地区店		泉南市泉州空港南 1
コンビニエンスストア	28	ファミリーマート 泉南インター店		泉南市信達岡中 1199-1
コンビニエンスストア	29	ファミリーマート 泉南砂川店		泉南市信達市場 2335-1
コンビニエンスストア	30	ファミリーマート 泉南信達市場店		泉南市信達市場 1527-1
コンビニエンスストア	31	ファミリーマート 泉南信達大苗代店		泉南市信達大苗代 367-1
コンビニエンスストア	32	ファミリーマート 泉南信達牧野店		泉南市信達牧野 339-1
コンビニエンスストア	33	ファミリーマート 泉南樽井北店		泉南市樽井 7-1-34
コンビニエンスストア	34	ファミリーマート 泉南男里店		泉南市男里 6-16-8
コンビニエンスストア	35	ファミリーマート 泉南男里北店		泉南市男里 5-2-7
コンビニエンスストア	36	ファミリーマート 泉南幡代店		泉南市幡代 1-9-3
コンビニエンスストア	37	ファミリーマート 泉南幡代北店		泉南市幡代 1-3-17
コンビニエンスストア	38	ローソン 関空貨物ビル		泉南市泉州空港南 1-14
コンビニエンスストア	39	ローソン 泉南信達岡中		泉南市信達岡中 1160-1
コンビニエンスストア	40	ローソン 泉南信達大苗代		泉南市信達大苗代 224-2
コンビニエンスストア	41	ローソン 泉南新家店		泉南市新家 3254-1
コンビニエンスストア	42	ローソン 泉南樽井三丁目店		泉南市樽井 3-44-1
コンビニエンスストア	43	ローソン 泉南樽井二丁目店		泉南市樽井 2-18-13
コンビニエンスストア	44	ローソン 泉南信達牧野店		泉南市信達牧野 588-2
その他	45	ケーズデンキりんくう泉南店	○	泉南市りんくう南浜 2-5

資料:i タウンページ、大阪府 大規模小売店舗立地法 HP

⑦ 福祉施設

福祉施設は総合福祉センター1 施設、地域包括支援センター2 施設、通所系 26 施設、訪問系 42 施設、小規模多機能 4 施設の計 75 施設が立地しています。

福祉施設は市街化区域を中心に広く点在しています。

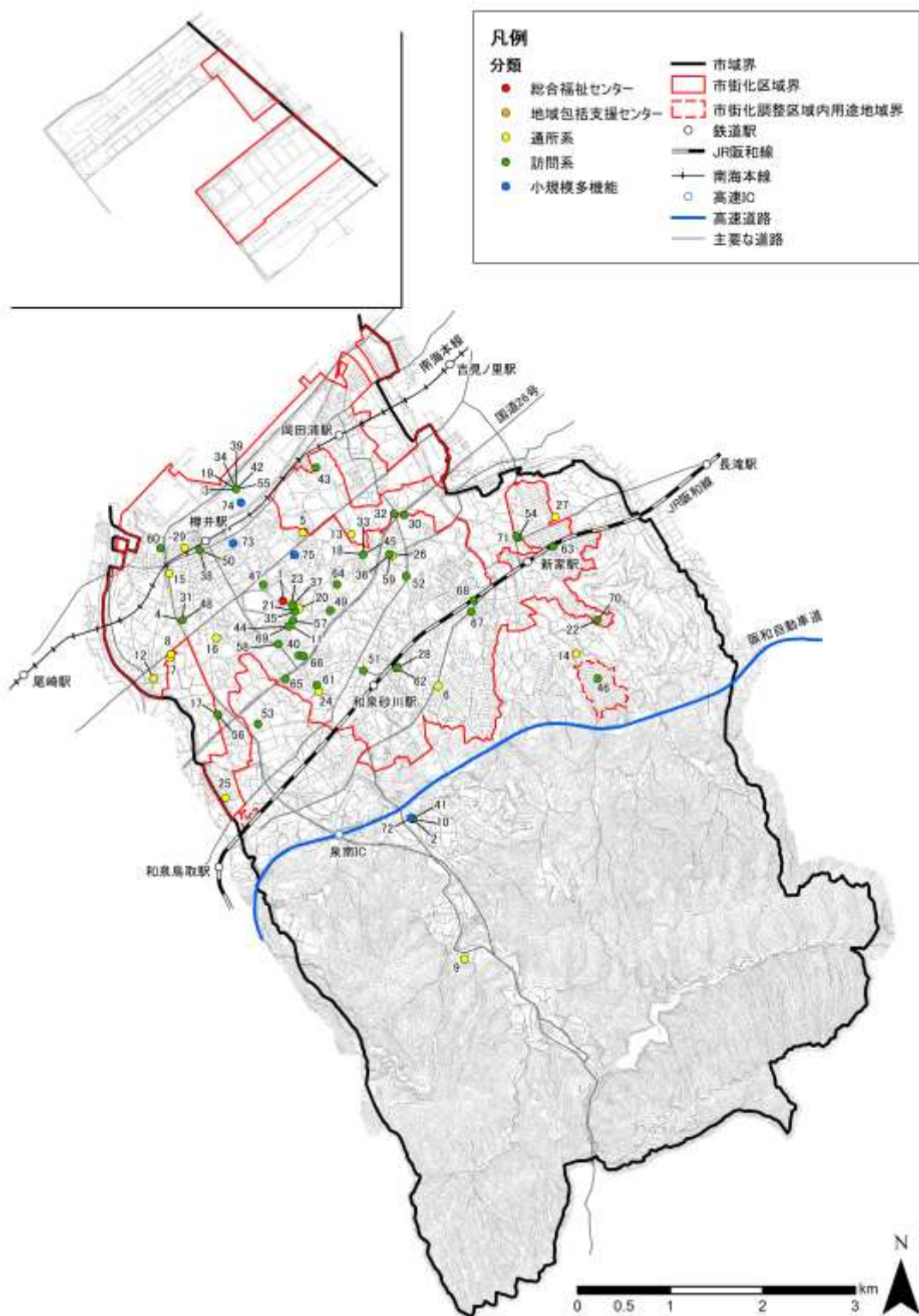


表 福祉施設一覧

令和 7 (2025) 年 7 月時点

分類	NO	施設名称	住所
総合福祉センター	1	総合福祉センター	泉南市樽井 1-8-47
地域包括支援センター	2	泉南市地域包括支援センター 六尾の郷	泉南市金熊寺 130
地域包括支援センター	3	泉南市地域包括支援センター なでしこりんくう	泉南市りんくう南浜 3-7
通所系	4	HANAMARU デイサービス	泉南市樽井 4-6-46
通所系	5	デイサービス スマイルハート	泉南市鳴滝 3-14-4
通所系	6	リハートデイサービスセンター 信達	泉南市信達市場 116-7
通所系	7	デイサービス サンライズ 2 号館	泉南市男里 3-1-14
通所系	8	デイサービス サンライズ	泉南市男里 3-1-20
通所系	9	せんわ デイサービスセンター	泉南市信達金熊寺 530-1
通所系	10	デイサービスセンター 六尾の郷	泉南市信達金熊寺 130
通所系	11	リハビリデイサービス アクティブ	泉南市樽井 2-22-12 スペースクリエイティブビル 101 号
通所系	12	デイサービス 結	泉南市男里 3-5-41
通所系	13	フラワーデイ	泉南市中小路 2-1837-1
通所系	14	さくらっこ	泉南市新家 1495-5
通所系	15	デイサービス ほしぞら	泉南市樽井 4-33-4
通所系	16	デイサービス みどりの丘	泉南市馬場 2-2-45
通所系	17	デイサービス 真ごころ	泉南市幡代 1-371-8
通所系	18	介護老人保健施設ケアセンター 虹	泉南市中小路 2-1860-1
通所系	19	介護老人保健施設ライフポート 泉南	泉南市りんくう南浜 3-7
通所系	20	医療法人 のがみ泉州 リハビリテーションクリニック	泉南市樽井 1-4-11
通所系	21	医療法人晴心会 野上病院	泉南市樽井 1-2-5
通所系	22	医療法人白卯会 白井病院	泉南市新家 2776
通所系	23	株式会社ハートリンクケア デイサービスセンター 平和苑	泉南市樽井 1-6-1
通所系	24	ウイング デイサービス	泉南市樽井 603-2
通所系	25	デイサービス ひのき	泉南市幡代 2-18-15
通所系	26	デイサービス ふくはち	泉南市信達大苗代 930-1
通所系	27	デイサービスセンター 虹	泉南市新家 6001-1
通所系	28	ユウ・ハビネス砂川 デイサービスセンター	泉南市信達牧野 1541-26
通所系	29	リハトレ・デイサービス すきっぱ	泉南市樽井 5-45-4
訪問系	30	訪問看護ステーション 太陽	泉南市信達大苗代 660-1 グランドソレーユ泉南 2FA 号
訪問系	31	あさひ 訪問看護リハビリテーション	泉南市樽井 4-6-46
訪問系	32	カナリア ヘルパーステーション	泉南市中小路 1-16-14
訪問系	33	医療法人功德会泉南 訪問介護ケアセンター虹	泉南市中小路 2-1860-1
訪問系	34	社会福祉法人恩賜財団 大阪府済生会新泉南病院	泉南市りんくう南浜 3-7
訪問系	35	医療法人晴心会 野上病院	泉南市樽井 1-2-5
訪問系	36	訪問介護 ふくはち	泉南市信達大苗代 765
訪問系	37	訪問看護ステーション 希望	泉南市樽井 1-6-3
訪問系	38	有限会社ホームヘルプサービスみらい	泉南市樽井 5-39-3
訪問系	39	老人居宅介護等事業 なでしこりんくう	泉南市りんくう南浜 3-7
訪問系	40	ヘルパーステーション 響	泉南市樽井 2-6-2
訪問系	41	ホームヘルパーステーション 六尾の郷	泉南市信達金熊寺 130
訪問系	42	大阪府済生会 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 泉南	泉南市りんくう南浜 3-7
訪問系	43	介護サービス ふくろう	泉南市岡田 2-260

分類	NO	施設名称	住所
訪問系	44	なぎさケアサービス	泉南市樽井 2-22-13 コンコルドビル 203 号
訪問系	45	医療法人功德会泉南 泉南大阪晴愛病院	泉南市中小路 2-1860-1
訪問系	46	アリスとテレスの訪問介護	泉南市新家 1315-163
訪問系	47	あいわ園 訪問入浴サービス泉南	泉南市樽井 1-14-2
訪問系	48	あさひ・はなまる訪問介護ステーション	泉南市樽井 4-6-46
訪問系	49	ぴゅあはーと訪問看護ステーション	泉南市信達市場 1589-6
訪問系	50	みらい訪問看護ステーション	泉南市樽井 5-39-3
訪問系	51	りんくケア	泉南市信達牧野 399-3-102
訪問系	52	ニチイケアセンター 泉南	泉南市信達市場 2099-1
訪問系	53	ヘルパーステーション 田園	泉南市幡代 3-44
訪問系	54	医療法人功德会 大阪晴愛病院	泉南市新家 3469-1
訪問系	55	大阪府済生会 泉南訪問看護ステーション	泉南市りんくう南浜 3-7
訪問系	56	有限会社真ケアステーション	泉南市幡代 1-371-8
訪問系	57	笑みくる訪問看護ステーション	泉南市樽井 2-22-36 サニーガーデン 201
訪問系	58	訪問介護 スマイルケアぴゅあ	泉南市樽井 2-16-8
訪問系	59	訪問看護 ふくはち	泉南市信達大苗代 765
訪問系	60	みどり訪問看護ステーション	泉南市男里 7-11-8
訪問系	61	ウイング ケア サービス	泉南市樽井 607
訪問系	62	ユウ・ハピネス砂川 ヘルパーステーション	泉南市信達牧野 1541-26
訪問系	63	ライフケア さくら	泉南市新家 3396-1
訪問系	64	居宅サービス事業所 ノアの方舟	泉南市信達市場 1661-1
訪問系	65	特定非営利活動法人 やすらぎを感じる街づくりネット	泉南市樽井 588-1
訪問系	66	訪問介護ステーション コスモス	泉南市樽井 2-2-7
訪問系	67	訪問介護事業所 シリウス泉南店	泉南市信達大苗代 1125
訪問系	68	訪問看護ステーション ACCORD 泉南	泉南市信達大苗代 22 マンションぴゅあ 205
訪問系	69	訪問看護ステーション net	泉南市樽井 2-22-13 コンコルドビル 302
訪問系	70	訪問看護ステーション キャロット	泉南市新家 2776
訪問系	71	訪問看護ステーション 晴愛	泉南市新家 3469-6
小規模多機能	72	あっとほーむ 六尾の郷	泉南市信達六尾 554-1
小規模多機能	73	小規模多機能型居宅介護 ぶどうの枝	泉南市樽井 7-23-3
小規模多機能	74	小規模多機能型居宅介護事業 なでしこ泉南	泉南市りんくう南浜 3-23
小規模多機能	75	小規模多機能ののうち にこにこ	泉南市樽井 9-22-17

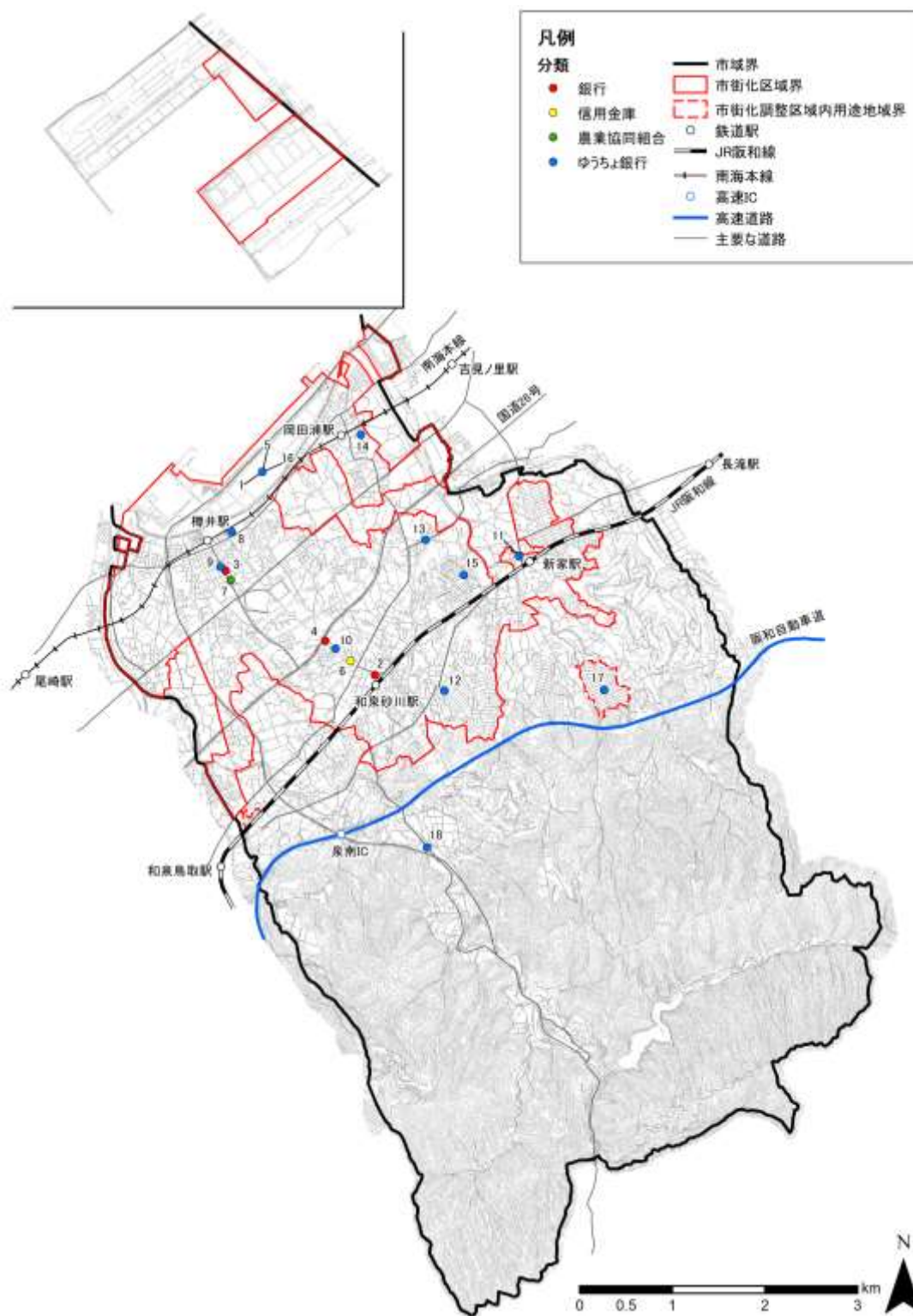
資料:泉南市資料、厚生労働省 介護情報公表サービス

※泉南市資料より総合福祉センター、厚生労働省 介護情報公表サービスより訪問系、通所系、小規模多機能の福祉施設を抽出

⑧ 金融施設

金融施設は銀行 5 施設、信用金庫 1 施設、農業協同組合 1 施設、ゆうちょ銀行 11 施設の計 18 施設が立地しています。

金融施設は鉄道駅周辺に集積しています。



資料: 金融機関コード・銀行コード検索、各銀行 HP、郵便局 HP、泉南市 HP
図 金融施設位置図

表 金融施設一覧

令和 7 (2025) 年 7 月時点

分類	NO	施設名称	住所
銀行	1	三井住友銀行 イオンモールりんくう泉南店	泉南市りんくう南浜 3-12 イオンモールりんくう泉南 2 階
銀行	2	池田泉州銀行 泉南支店	泉南市信達牧野 199-2
銀行	3	池田泉州銀行 樽井支店	泉南市樽井 6-11-7
銀行	4	紀陽銀行 泉南コミュニティプラザ	泉南市信達牧野 918-1
銀行	5	イオン銀行 イオンモールりんくう泉南店	泉南市りんくう南浜 3-12
信用金庫	6	大阪信用金庫 泉南支店	泉南市信達牧野 583
農業協同組合	7	大阪泉州農業協同組合 泉南支店	泉南市樽井 6-4-20
ゆうちょ銀行	8	泉南郵便局	泉南市樽井 7-26-1
ゆうちょ銀行	9	泉南樽井郵便局	泉南市樽井 5-14-24
ゆうちょ銀行	10	泉南信達牧野郵便局	泉南市信達牧野 840-1
ゆうちょ銀行	11	泉南新家郵便局	泉南市新家 3210-5
ゆうちょ銀行	12	泉南砂川郵便局	泉南市信達市場 116-31
ゆうちょ銀行	13	泉南信達大苗代郵便局	泉南市信達大苗代 550-2
ゆうちょ銀行	14	西信達郵便局	泉南市岡田 3-21-22
ゆうちょ銀行	15	泉南一丘郵便局	泉南市信達大苗代 62
ゆうちょ銀行	16	イオンモールりんくう泉南内郵便局	泉南市りんくう南浜 3-12
ゆうちょ銀行	17	泉南新家南簡易郵便局	泉南市新家 1315-246
ゆうちょ銀行	18	泉南信達東簡易郵便局	泉南市信達六尾 490-1

資料：金融機関コード・銀行コード検索、各銀行 HP、郵便局 HP、泉南市 HP

⑨ (参考)飲食店

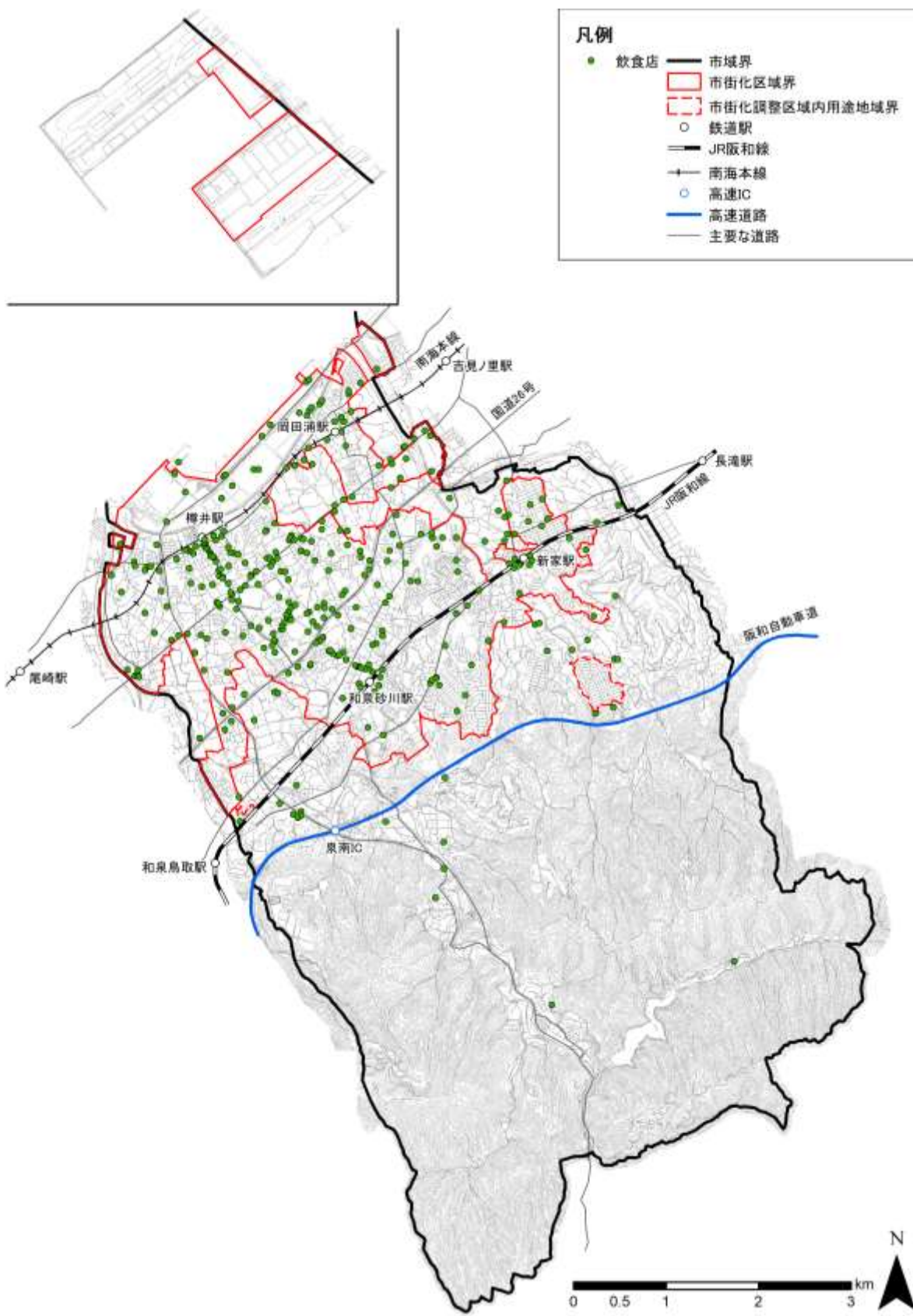


図 飲食店位置図

2)生活サービス施設の人口カバー状況

① 医療施設

医療施設のカバー人口をみると、令和2(2020)年の人口カバー率は94.4%で、阪和自動車道以南の一部を除いて人口の大部分をカバーしています。

表 医療施設のカバー人口

評価項目	種別	総人口(人)	利用圏人口(人)	人口カバー率
医療施設 (800m 圏)	令和2(2020)年人口	60,102	56,712	94.4%

※利用圏は「都市構造の評価に関するハンドブック」(国土交通省都市局都市計画課 平成26年8月)より半径800mを使用(以下同じ)

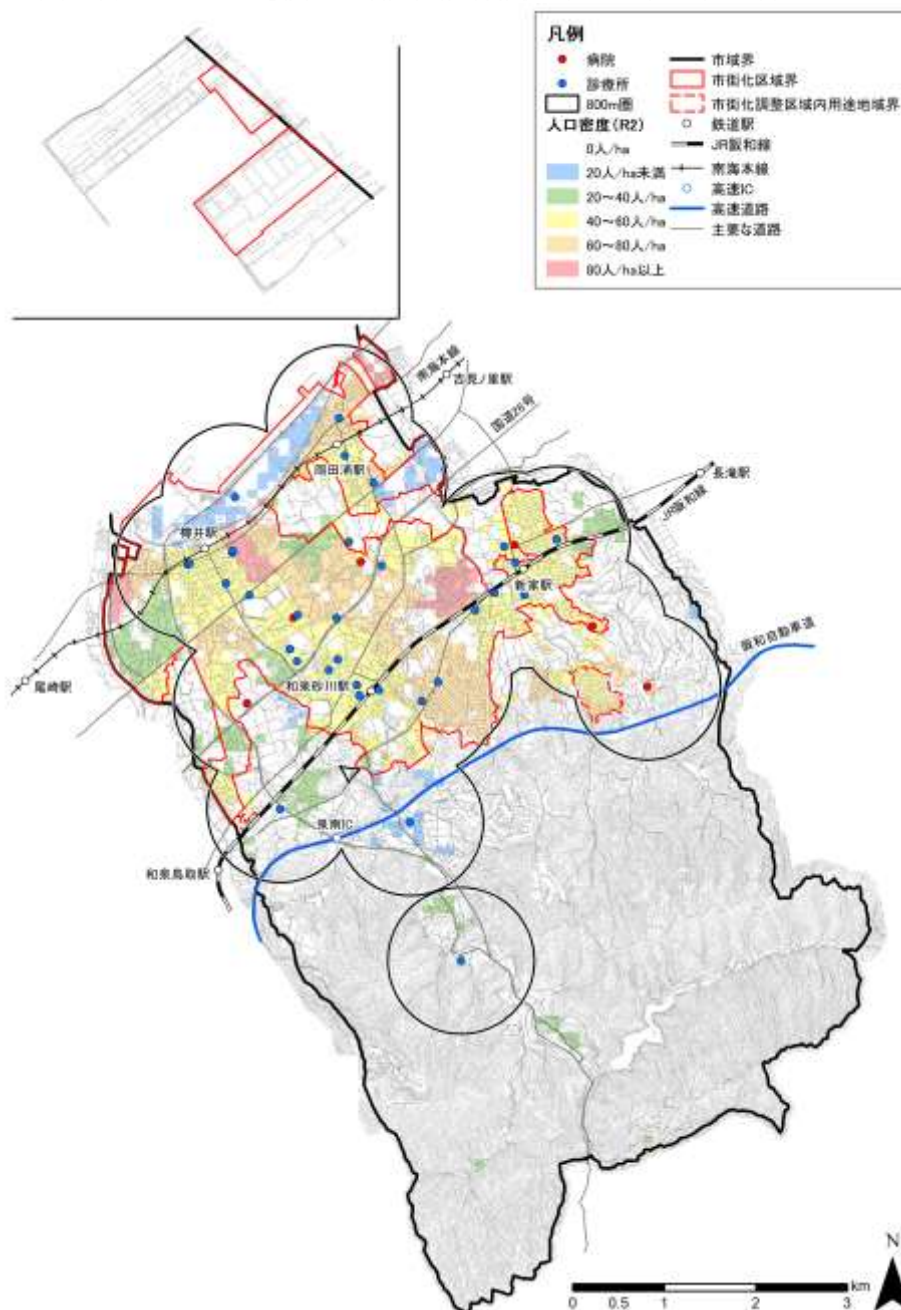


図 医療施設の人口カバー状況(令和2(2020)年)

② 商業施設(スーパーマーケット、コンビニエンスストア)

商業施設(スーパーマーケット、コンビニエンスストア)のカバー人口をみると、令和 2(2020)年の人口カバー率は 85.9%で、岡田付近、市街化調整区域内用途地域周辺、阪和自動車道以南を除いて人口の大部分をカバーしています。

表 商業施設(スーパー、コンビニエンスストア)のカバー人口

評価項目	種別	総人口(人)	利用圏人口(人)	人口カバー率
商業施設 (800m 圏)	令和 2(2020) 年人口	60,102	51,611	85.9%

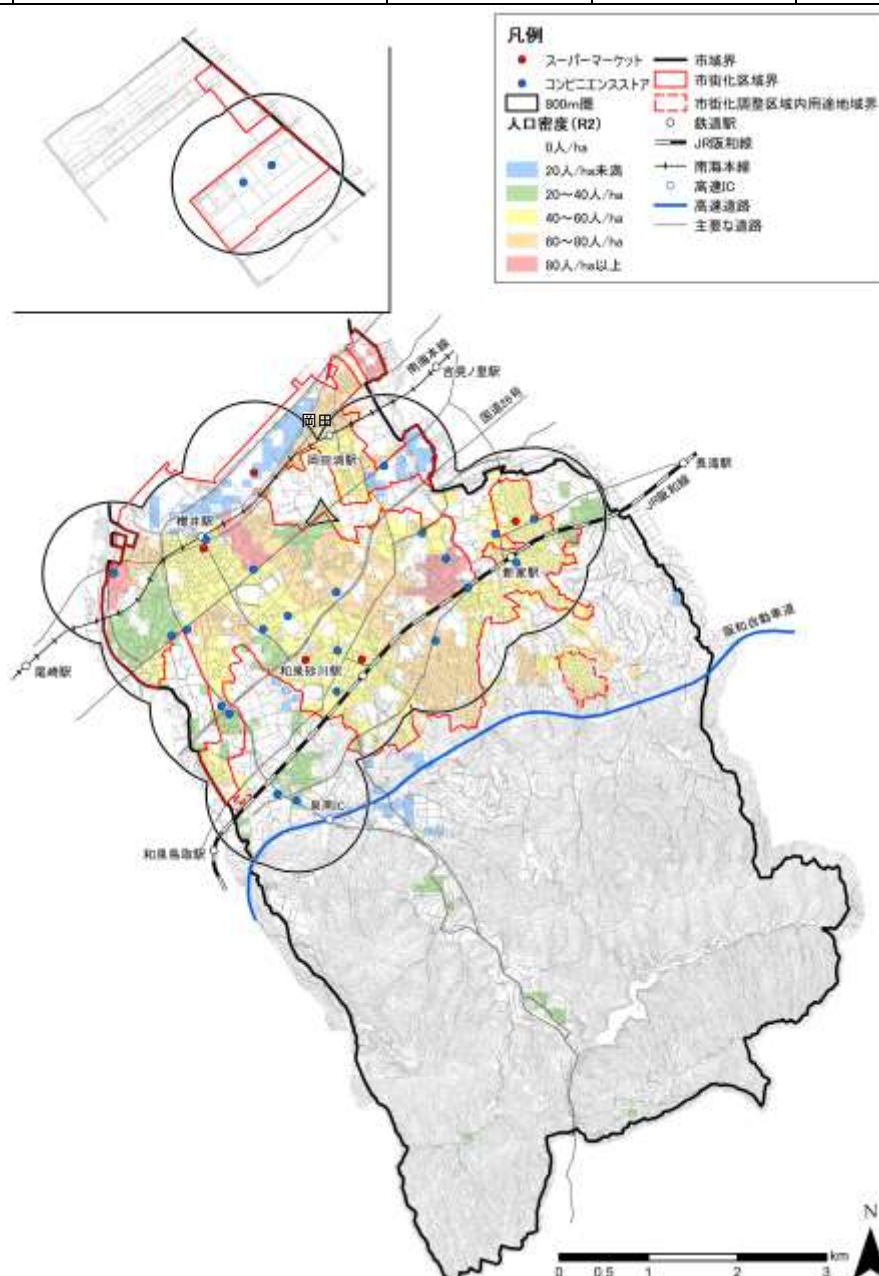


図 商業施設(スーパーマーケット、コンビニエンスストア)の人口カバー状況(令和 2(2020)年)

③ 福祉施設(通所系、小規模多機能)

福祉施設(通所系、小規模多機能)のカバー人口(65 歳以上)をみると、令和 2(2020)年の人口カバー率は 59.6%で、市街化区域の東側縁辺部を中心にカバー圏外となっています。

表 福祉施設(通所系、小規模多機能)のカバー人口(65 歳以上)

評価項目	種別	総人口(人)	利用圏人口(人)	人口カバー率
福祉施設 (500m 圏)	令和 2(2020) 年 老年(65 歳以上) 人口	18,032	10,740	59.6%

※65 歳以上の利用圏は「都市構造の評価に関するハンドブック」(国土交通省都市局都市計画課 平成 26 年 8 月)より半径 500m を使用

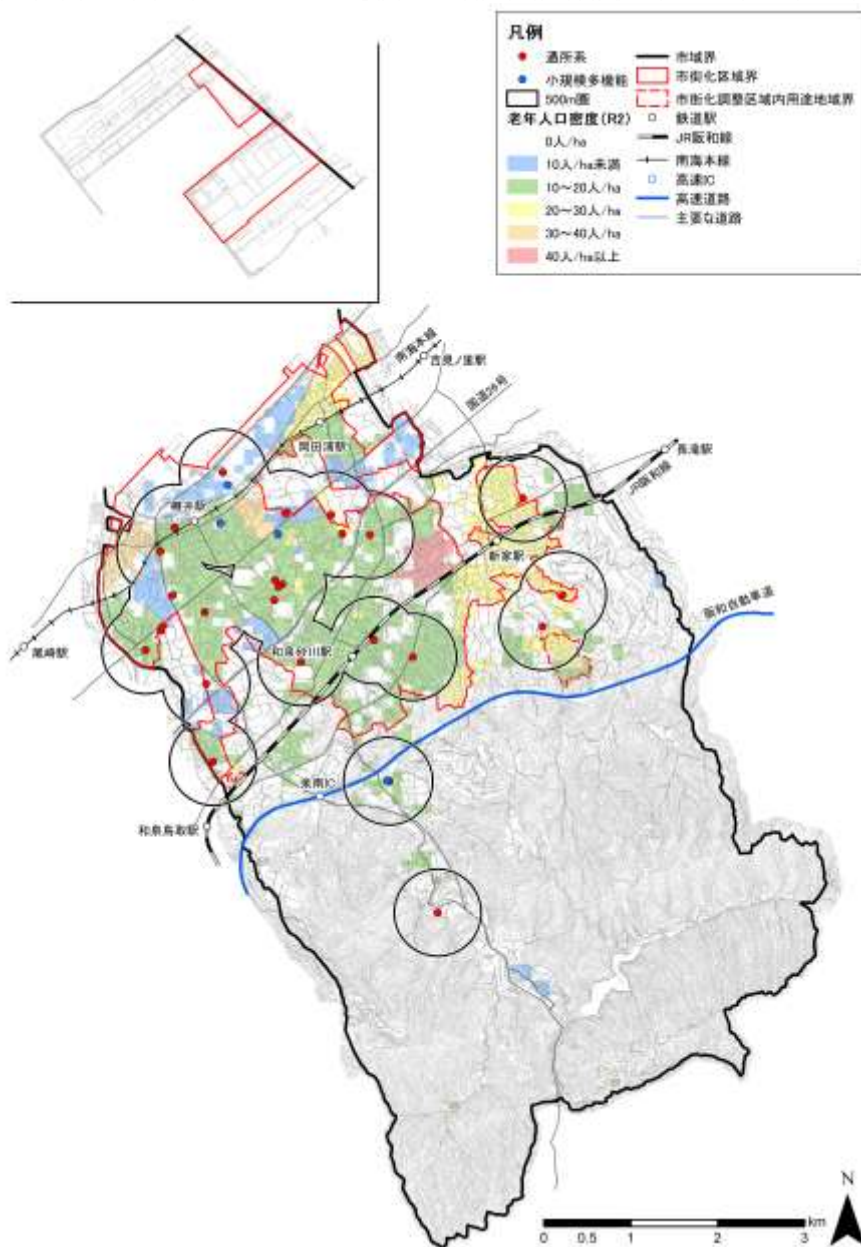


図 福祉施設(通所系、小規模多機能)の
老年(65 歳以上)人口カバー状況(令和 2(2020)年)

(6)土地利用規制等

1)用途地域

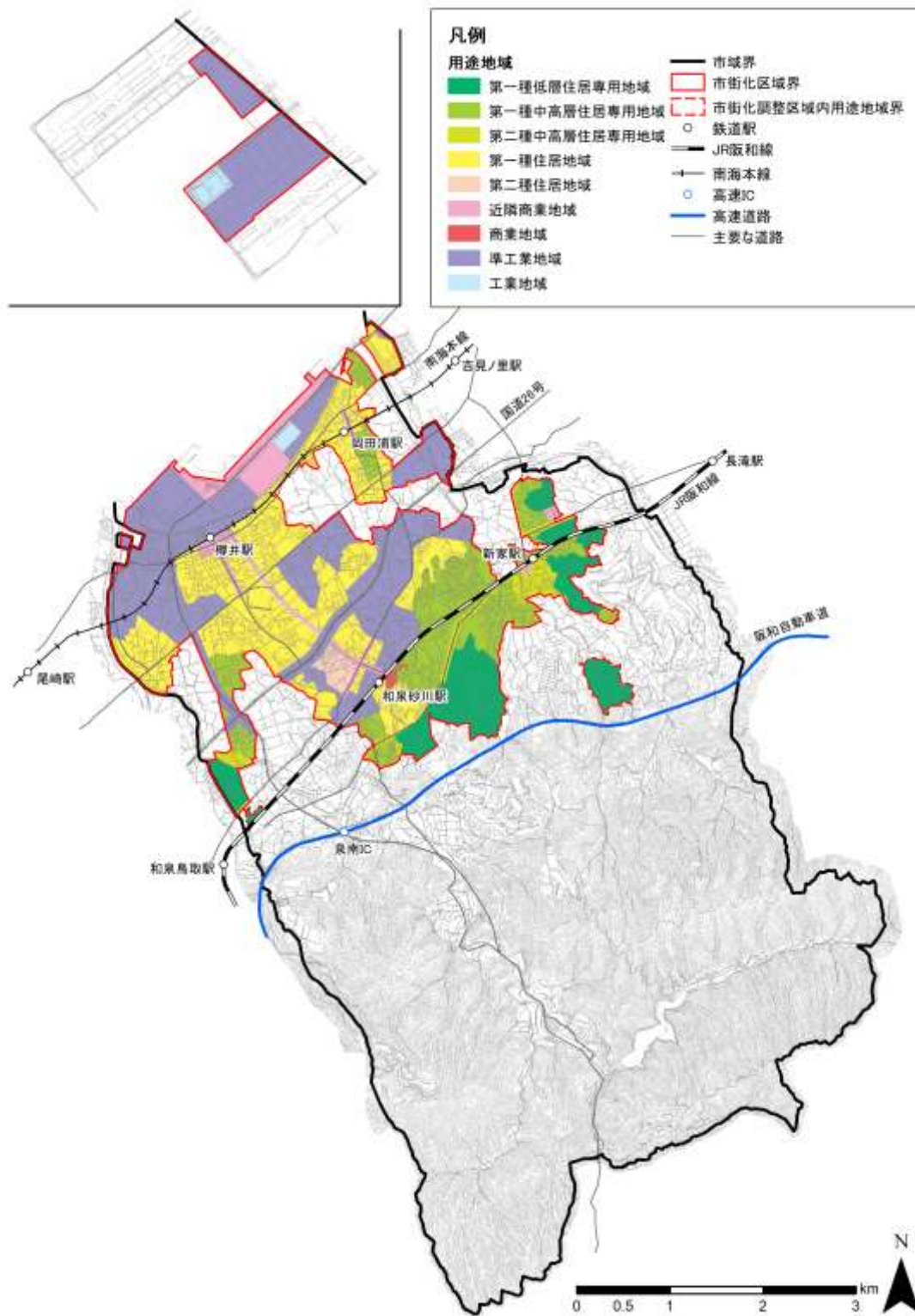
用途地域指定状況をみると、行政区域の 27.6%にあたる 1,349.6ha が用途地域に指定されています。内訳では、住居系(第一種低層住居専用地域、第一種中高層住居専用地域、第二種中高層住居専用地域、第一種住居地域、第二種住居地域)が 58.7%、商業系(近隣商業地域、商業地域)が 5.1%、工業系(準工業地域、工業地域)が 36.2%を占めています。

用途地域指定状況図をみると、鉄道駅周辺には商業系用途、臨海部や主要な道路の沿道には商業系用途や工業系用途、関西国際空港には工業系用途、その他の地域には主に住居系用途が指定されています。

表 用途地域指定状況

種類	面積(ha)	構成比 (対行政区域)	構成比 (対用途地域合計)
第一種低層住居専用地域	143.5	2.9%	10.6%
第一種中高層住居専用地域	191.2	3.9%	14.2%
第二種中高層住居専用地域	40.1	0.8%	3.0%
第一種住居地域	394.6	8.1%	29.2%
第二種住居地域	22.3	0.5%	1.7%
近隣商業地域	67.6	1.4%	5.0%
商業地域	1.9	0.0%	0.1%
準工業地域	470.0	9.6%	34.8%
工業地域	18.4	0.4%	1.4%
合計	1,349.6	27.6%	100.0%

資料:都市計画現況調査(令和 6(2024)年)



資料：泉南市資料

図 用途地域指定状況図

2)その他の土地利用規制

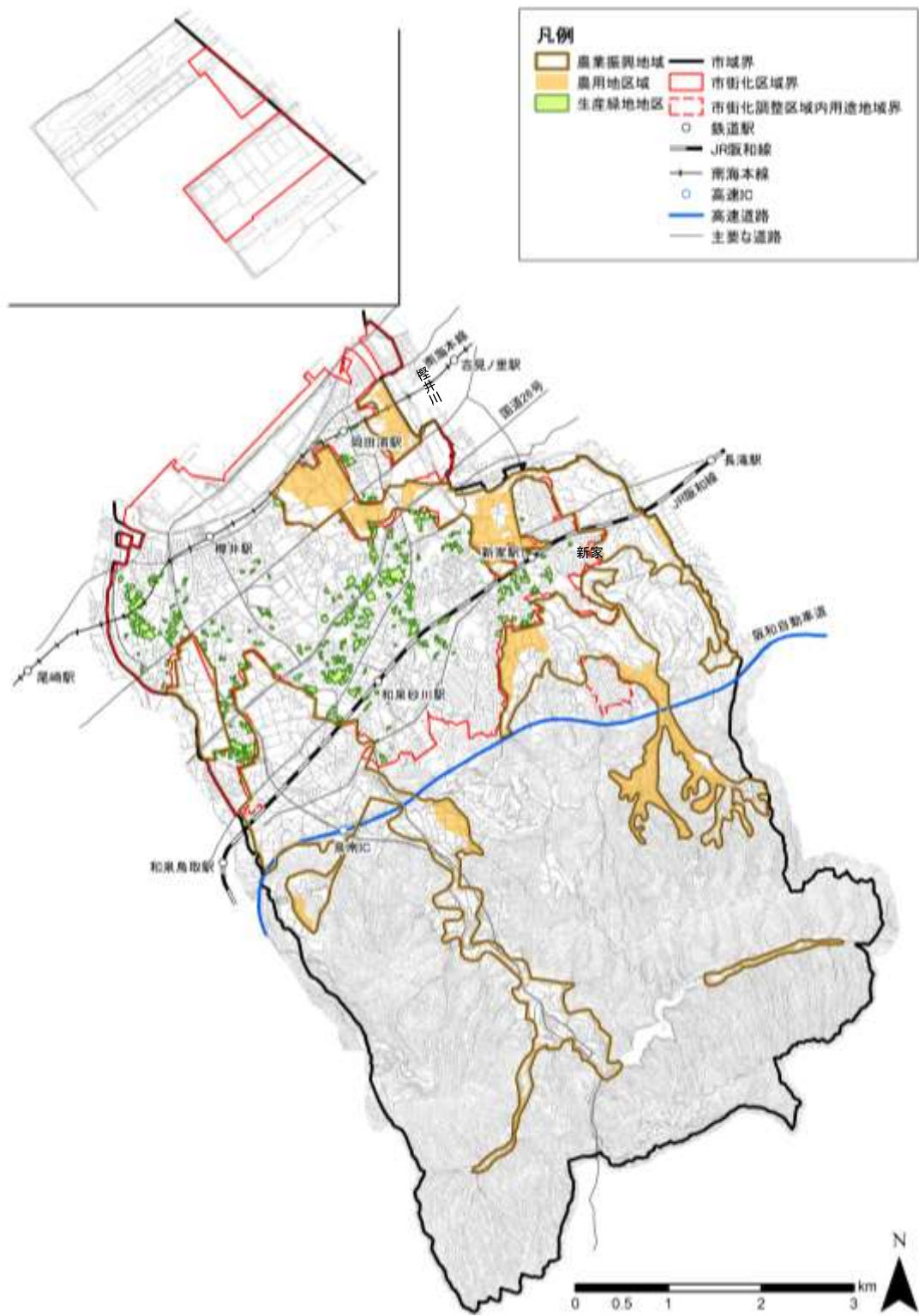
その他の土地利用規制指定状況(農業振興地域、農用地区域、生産緑地地区)をみると、農業振興地域は山間部以外の市街化調整区域の大部分に指定されています。また、農用地区域は樫井川周辺や新家付近にまとまって指定されています。生産緑地地区は市街化区域の西側縁辺部や和泉砂川駅の北側などにまとまって指定されています。

その他の土地利用規制指定状況(森林地域・自然公園・近郊緑地保全区域・災害危険区域等)をみると、災害危険区域は市南部の岩出市との境界付近に1箇所指定されています。

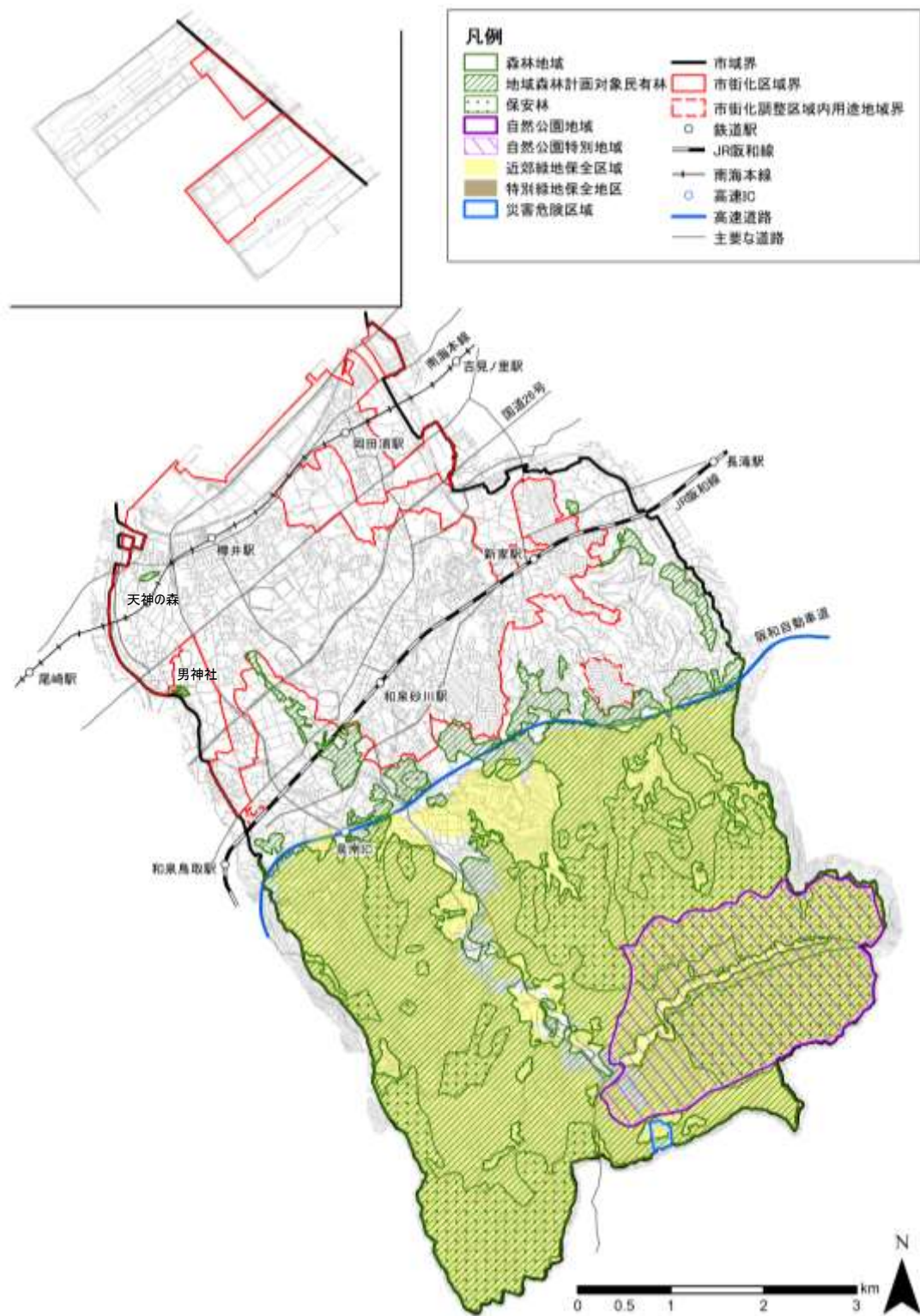
森林地域と地域森林計画対象民有林は主に阪和自動車道以南の市街化調整区域に指定され、保安林はそのうちの一部に指定されています。また、市街化区域内では、男里7丁目付近の「天神の森」が森林地域と地域森林計画対象民有林に指定されています。

自然公園は「金剛生駒紀泉国定公園」として市南東部に指定され、全域が自然公園特別地域となっています。

近郊緑地保全区域は「和泉葛城近郊緑地保全区域」として阪和自動車道以南の広い地域に指定されています。また、特別緑地保全地区は男神社の境内と参道に指定され、参道の一部は市街化区域に含まれています。



資料：国土数値情報、泉南市資料
 図 その他の土地利用規制指定状況(農業振興地域、農用地区域、生産緑地)



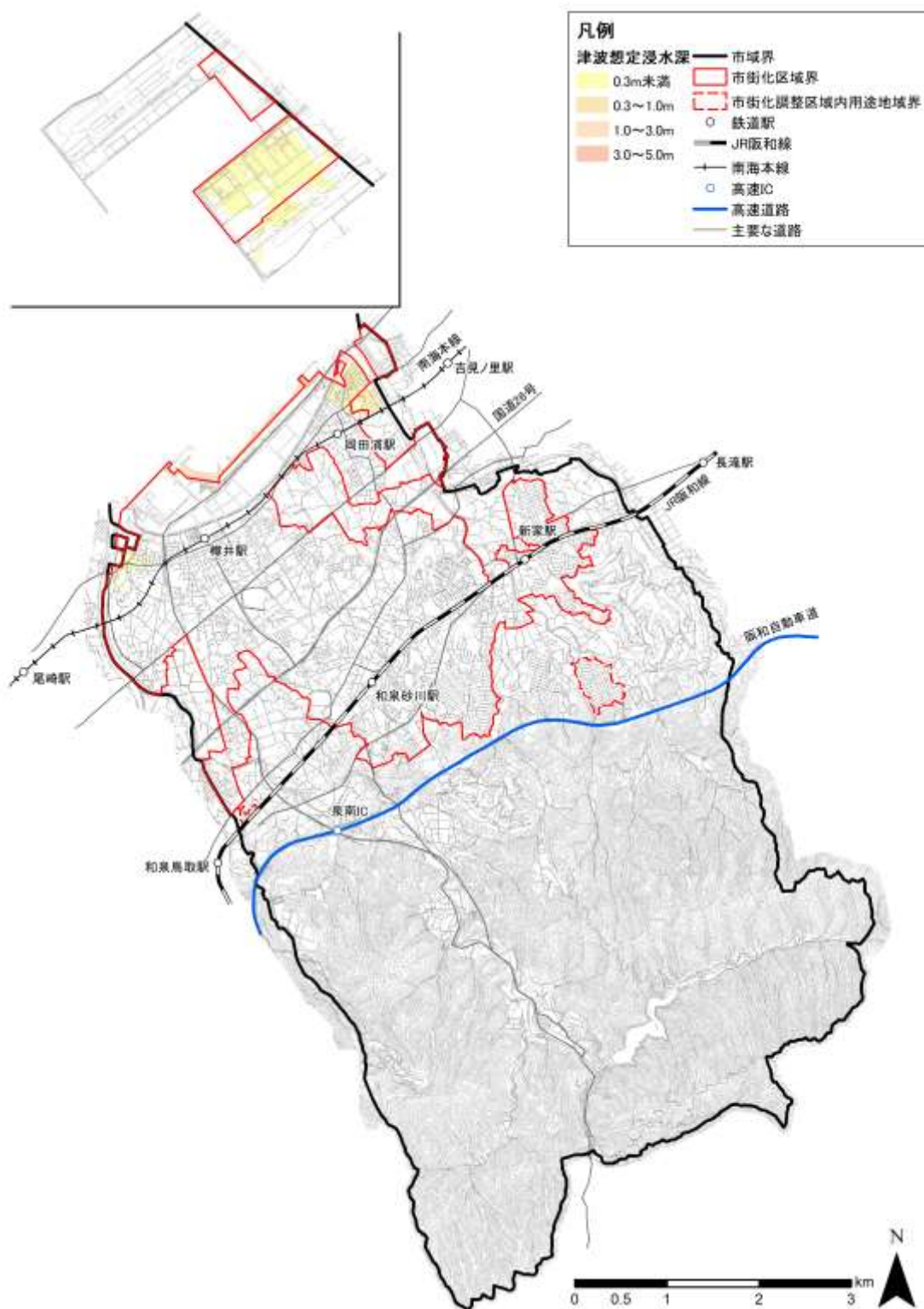
資料: 国土数値情報、大阪府 HP

図 その他の土地利用規制指定状況(森林地域・自然公園・近郊緑地保全区域・災害危険区域等)

(7)災害リスク

1)津波

津波想定浸水図をみると、関西国際空港、臨海部、河川の河口付近などで 3.0m 未満の浸水が想定されています(関西国際空港内に 3.0m 以上の浸水深の想定が 1 メッシュのみ存在。なお、令和 3(2021)年 10 月に、関西国際空港災害対策工事が完了しています)。



資料：泉南市資料

図 津波想定浸水図

① 浸水深

凡例

高潮想定浸水深

- 0.5m未満
- 0.5～3.0m
- 3.0～5.0m
- 5.0m以上

市域界

市街化区域界

市街化調整区域内用途地域界

○ 鉄道駅

— JR阪和線

— 南海本線

○ 高速IC

— 高速道路

— 主要な道路

岡田6丁目

岡田清駅

吉見/里駅

国道28号

新栄駅

和泉砂川駅

和泉IC

和泉鳥取駅

阪和自動車道

長滝駅

尾崎駅

0 0.5 1 2 3 km

N

図 高潮想定浸水深図

② 浸水継続時間

高潮浸水継続時間をみると、高潮想定浸水区域のほとんどの地域では 12 時間未満の浸水継続時間となっていますが、関西国際空港では 1 日～3 日、樽井駅周辺や岡田浦駅の東側では 1 週間以上の長い浸水継続時間が想定されています(なお、令和 3(2021)年 10 月に、関西国際空港災害対策工事が完了しています)。

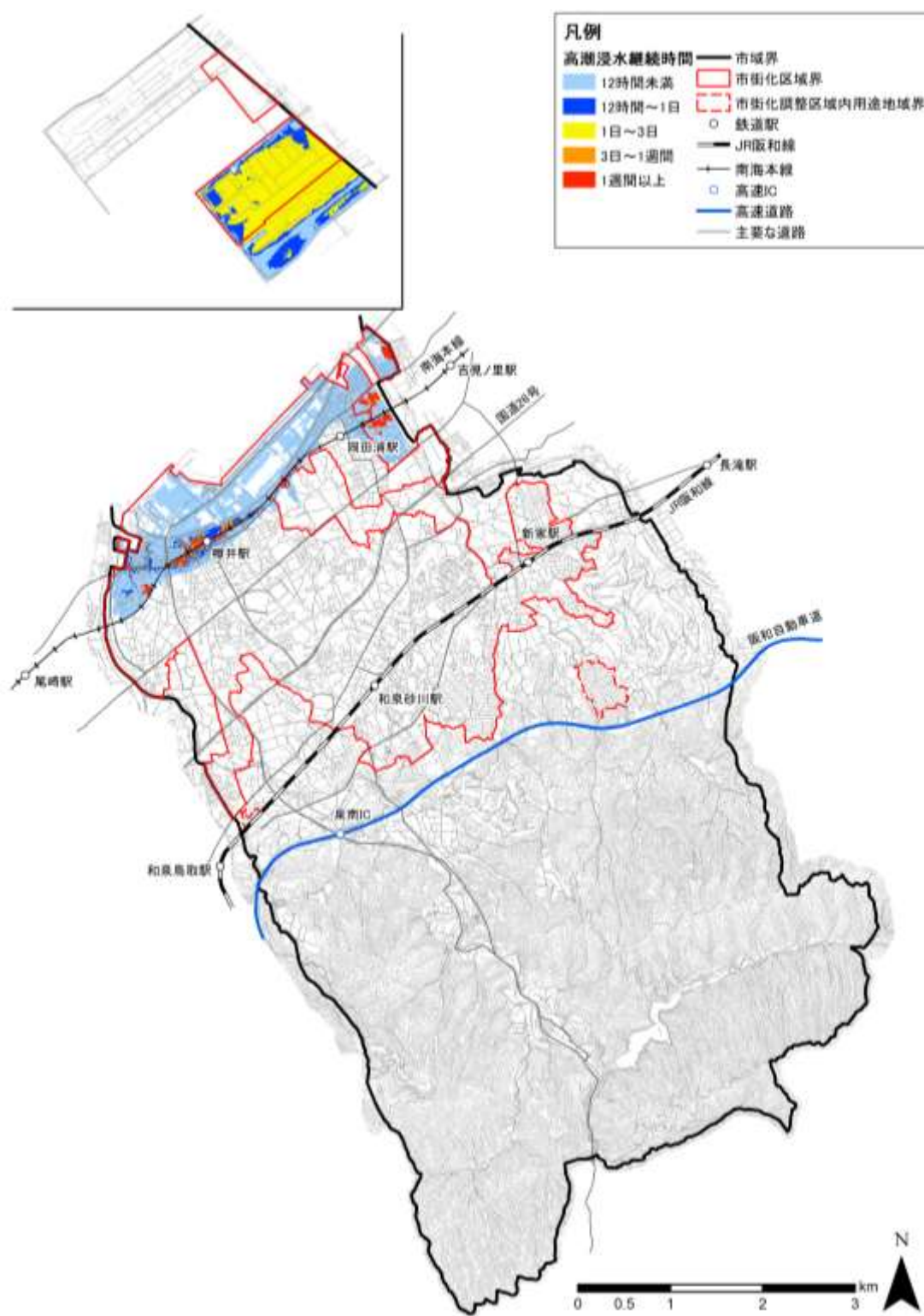


図 高潮浸水継続時間

3)洪水

① 浸水深(計画規模)

洪水想定浸水深図(計画規模)をみると、新家駅の西側や泉南市 IC 周辺で洪水による浸水が想定されています(なお、令和 9(2027)年 2 月に新家川改修工事が完了する予定です)。浸水深は概ね 3.0m 未満ですが、泉南 IC 北東のごく狭い範囲には 3.0m 以上の浸水が想定されています。また、それ以外にも、小河川や用水路と重なる部分に 3.0m 以上の浸水が点在しています。

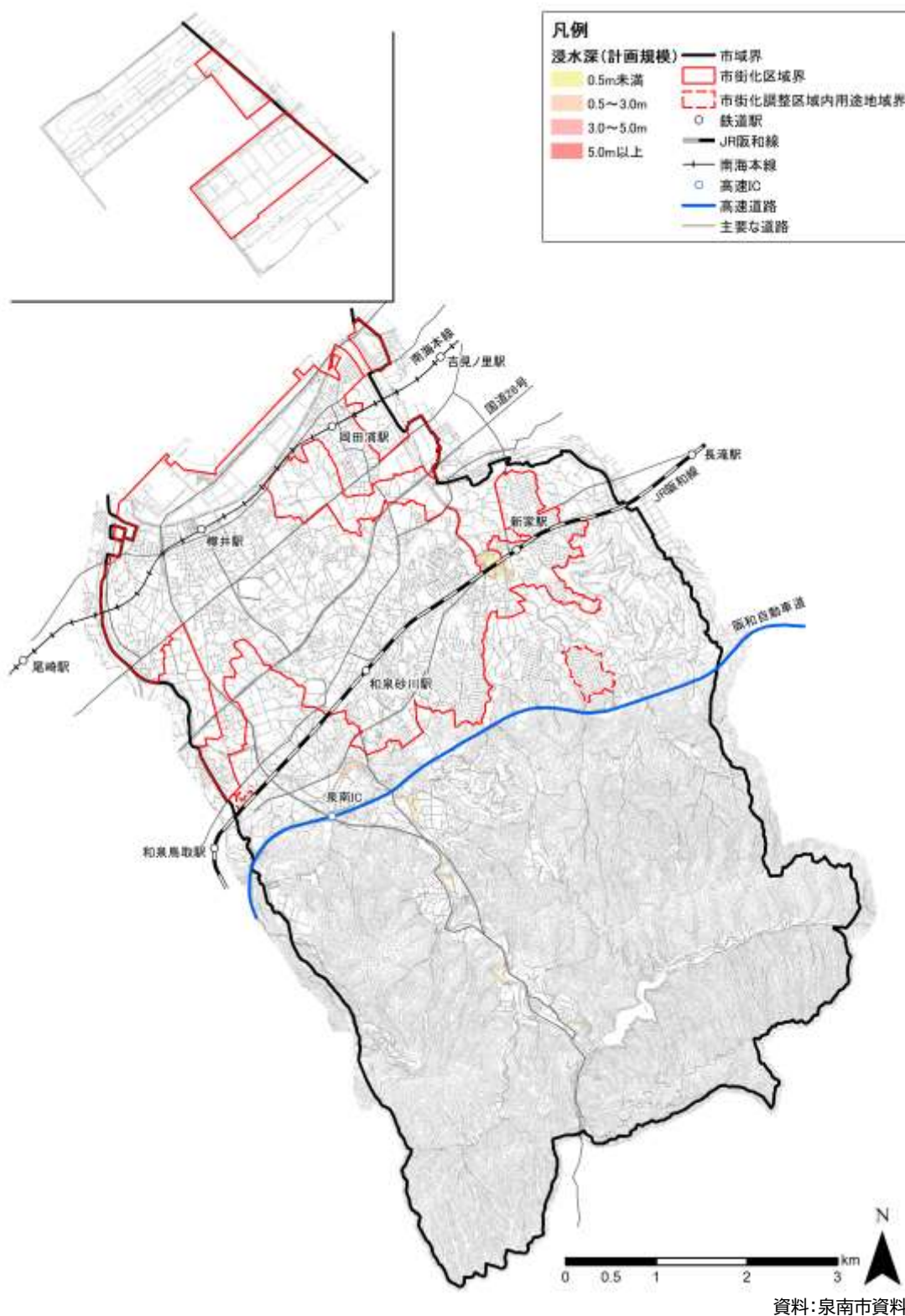


図 洪水想定浸水深図(計画規模)

② 浸水深(想定最大規模)・家屋倒壊等氾濫想定区域

洪水想定浸水深図(想定最大規模)をみると、男里川と櫛井川の流域や樽井駅周辺などを中心に洪水による浸水が想定されています。浸水深は大部分の範囲で 3.0m 未満となっていますが、新家駅北側の市境付近、北野 2 丁目付近、泉南 IC の北東には 3.0m 以上の浸水が想定されています。また、それ以外にも、小河川や用水路と重なる部分に 3.0m 以上の浸水が点在しています。家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)は、男里川、櫛井川、金熊寺川といった河川周辺に分布しています。

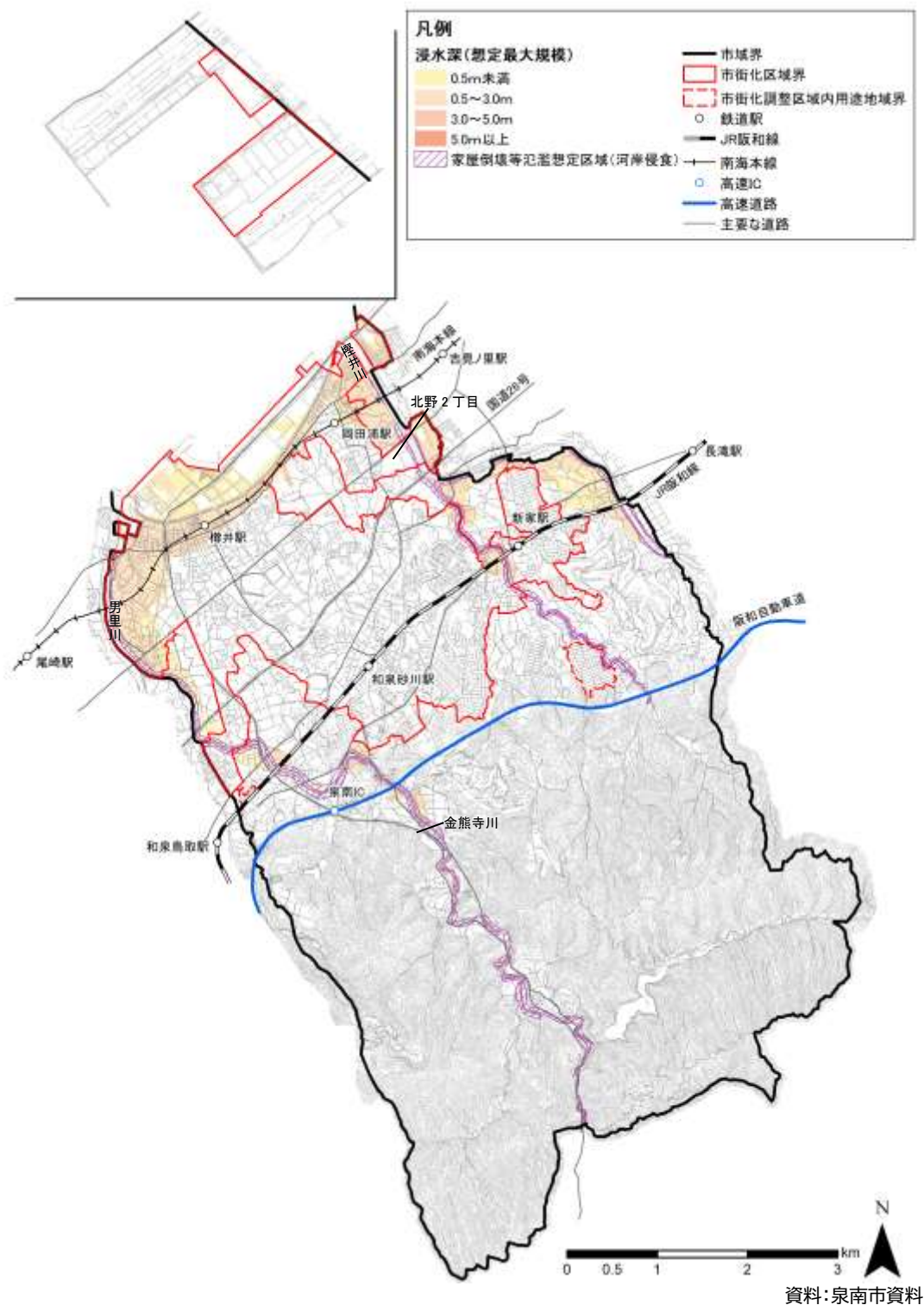
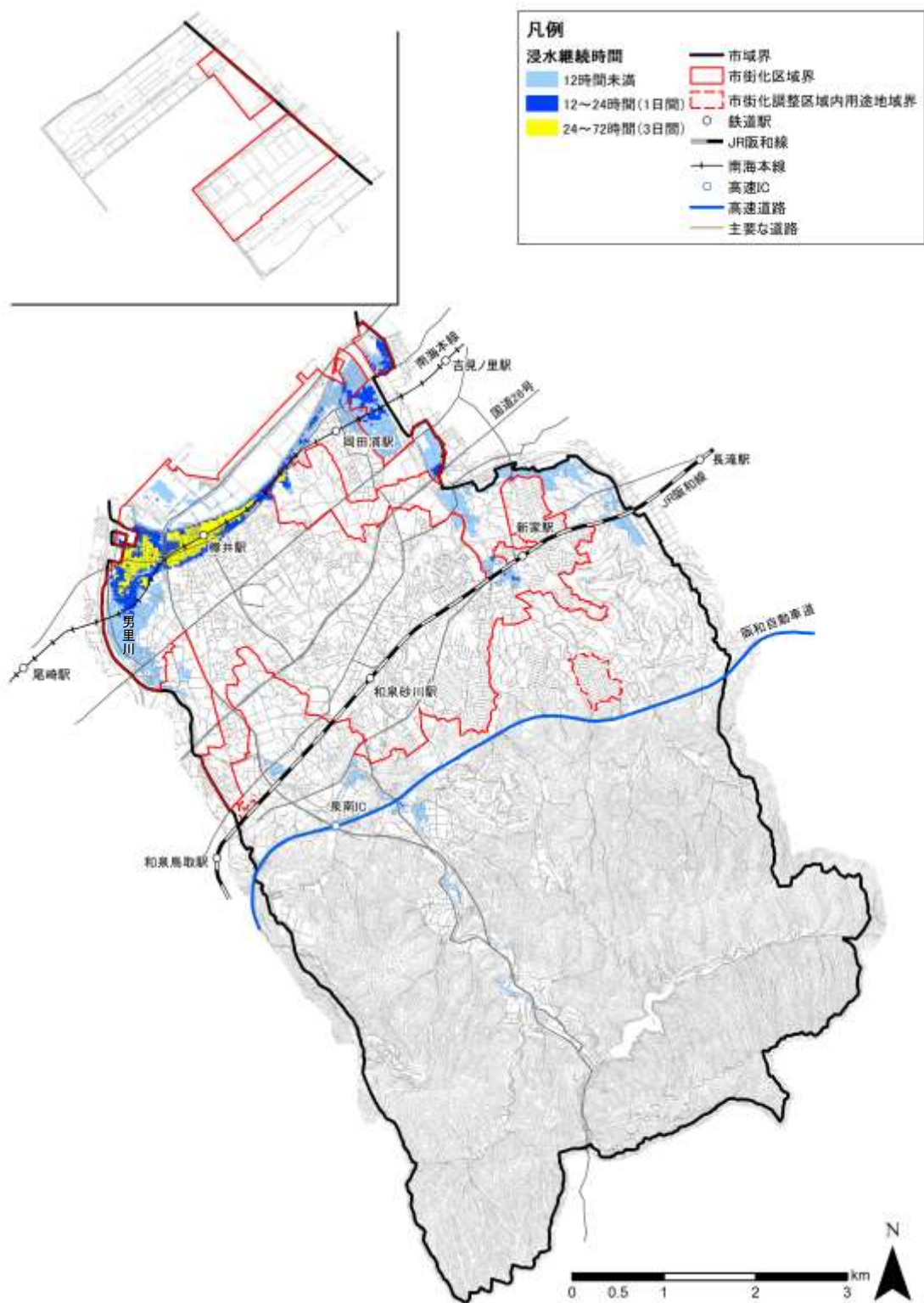


図 洪水想定浸水深図(想定最大規模)

③ 浸水継続時間

浸水継続時間をみると、男里川の河口付近や樽井駅周辺で、1～3日間未満の比較的長い浸水継続が想定されています。なお、3日間以上にわたる浸水継続が想定されている地域はありません。



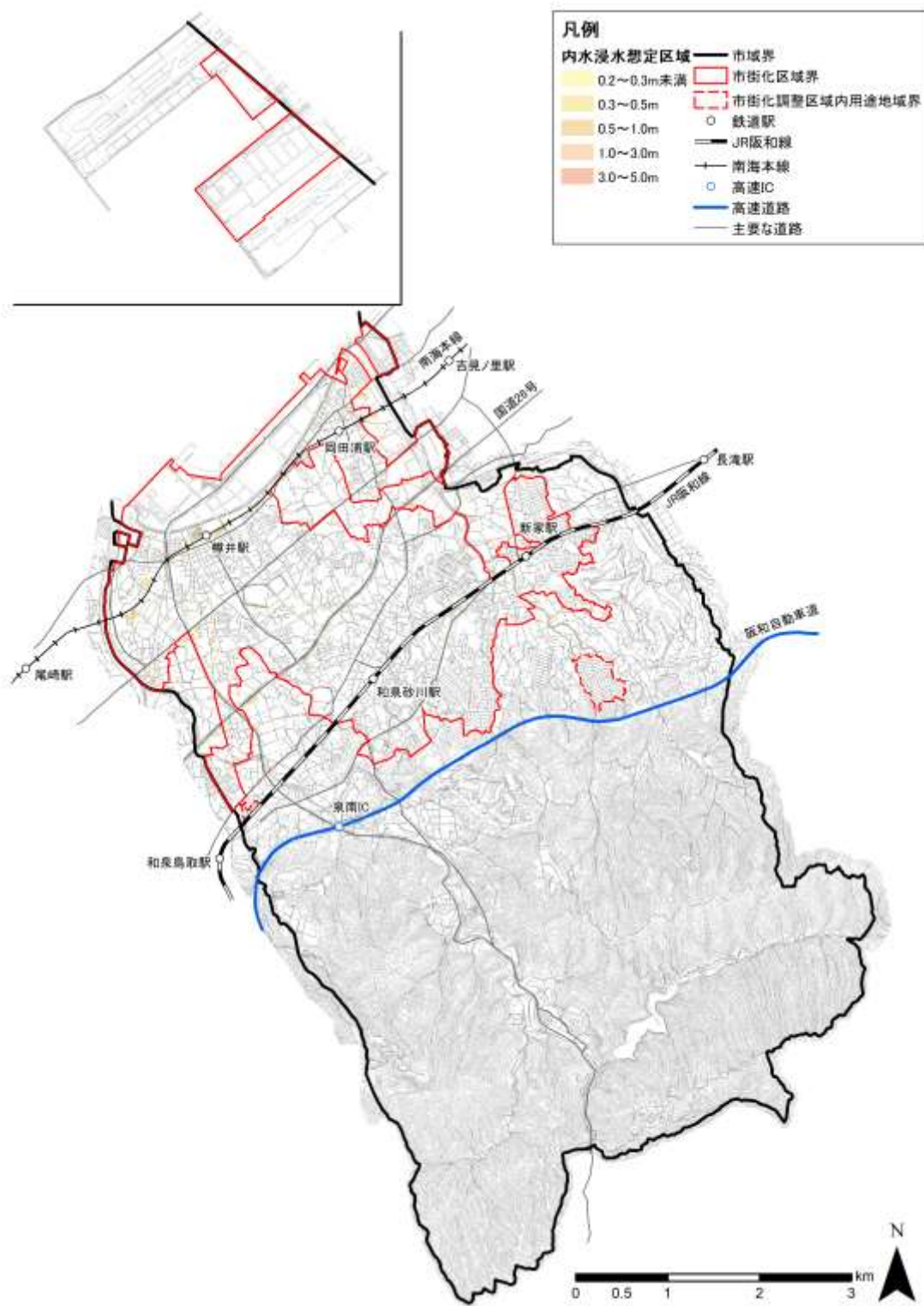
資料：泉南市資料

図 浸水継続時間

4)内水出水

内水出水想定浸水深図をみると、市北部を中心とした広い範囲に概ね 1.0m 未満の浸水が点在しています。特に樽井駅の周辺には、1.0m 未満の浸水がまとまってが存在し、局所的に浸水リスクが高くなっています。

また、ごく一部には、1.0m 以上の浸水が存在していますが、その大部分は小河川や用水路と重なる範囲となっています。

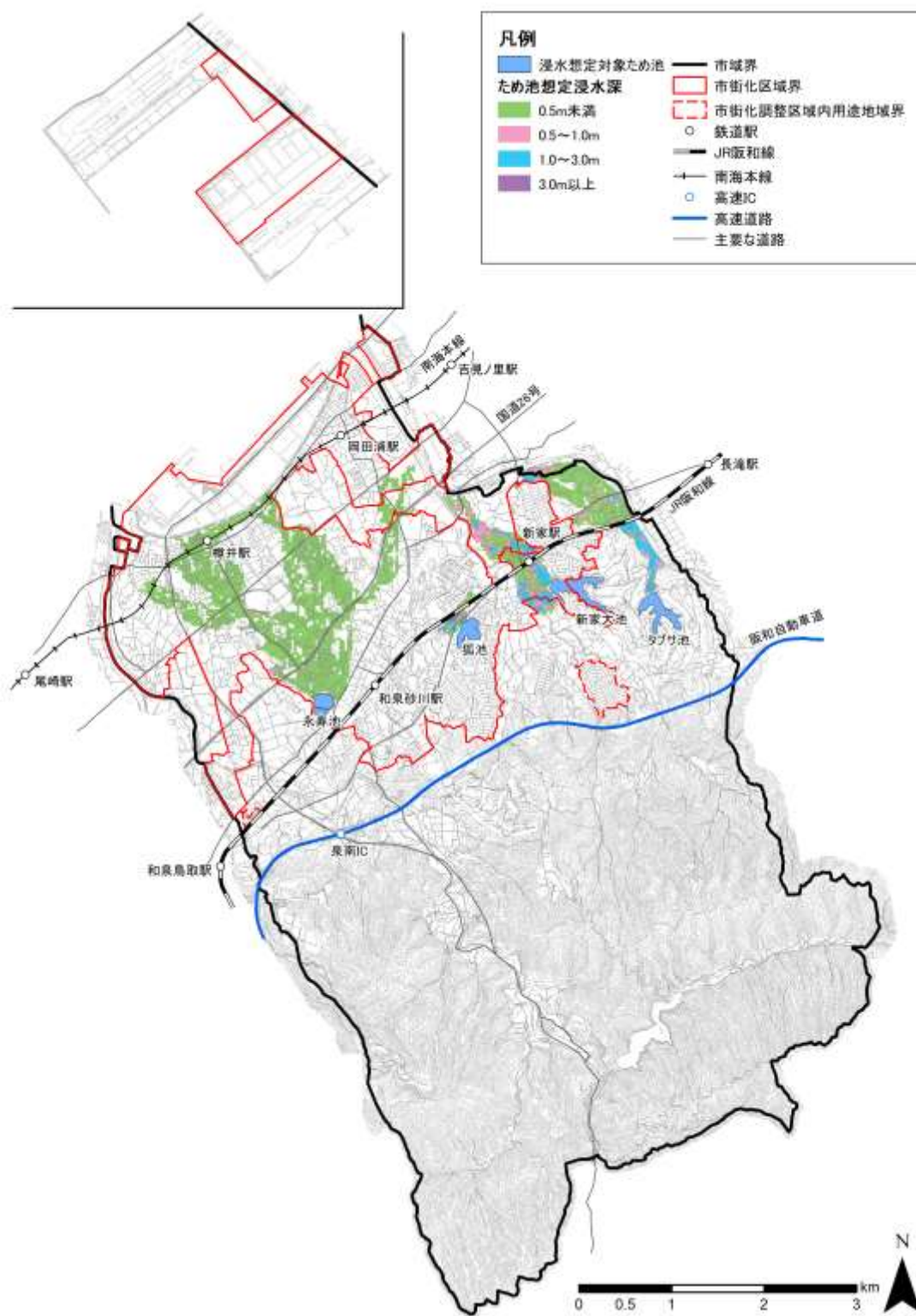


資料:泉南市資料

図 内水出水想定浸水深図

5)ため池災害

ため池想定浸水図をみると、市街化区域内の広い範囲が浸水範囲となっています。浸水深は概ね 0.5m 未満となっていますが、狐池の北側では 3.0m以上の深い浸水が想定されています。



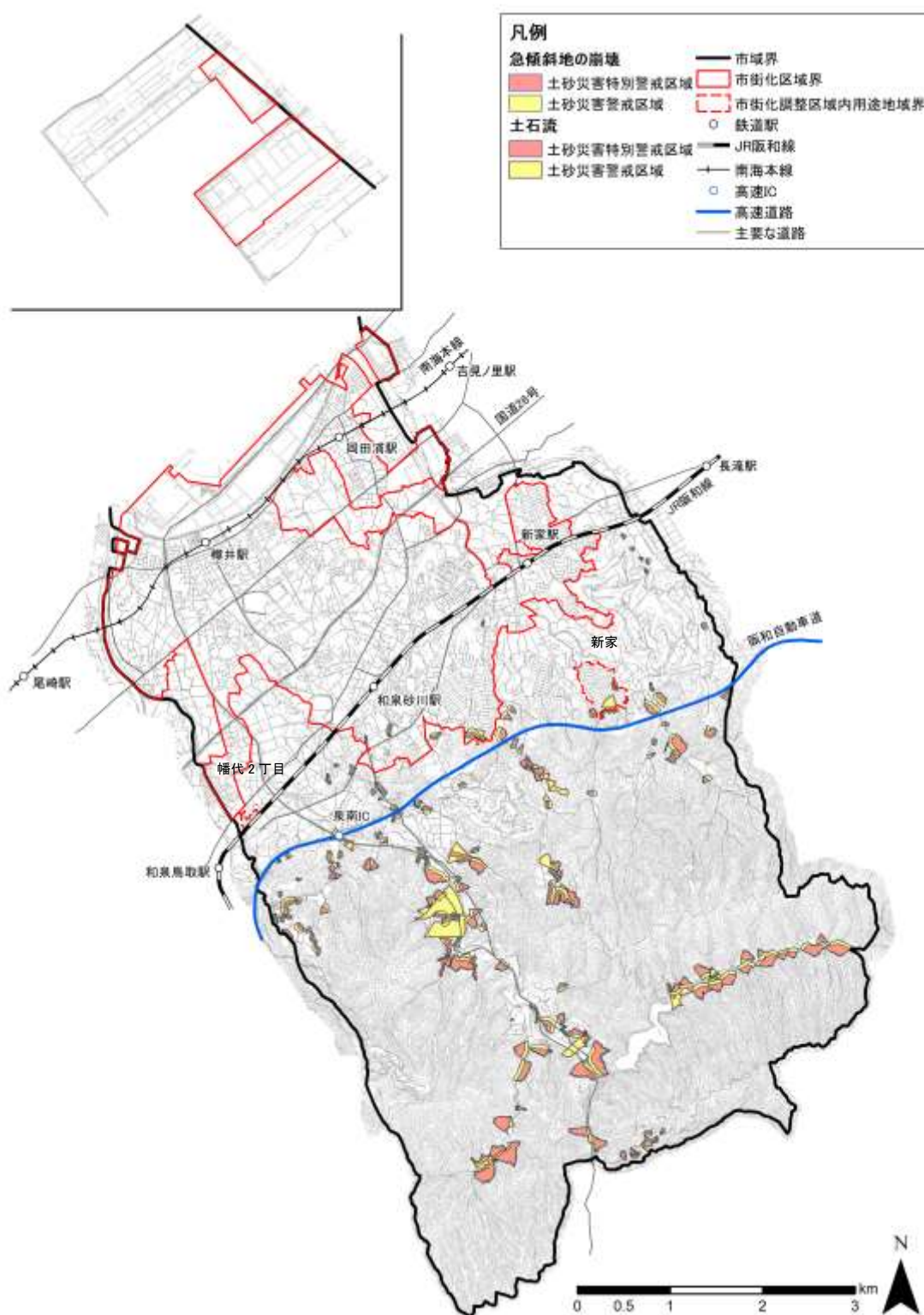
資料:泉南市資料

図 ため池想定浸水図

6)土砂災害

土砂災害(特別)警戒区域等位置図をみると、市街化調整区域を中心として数多くの土砂災害(特別)警戒区域が分布しています。

また、市街化区域内では、和泉砂川駅の南部など、ごく一部に土砂災害(特別)警戒区域が点在しています。

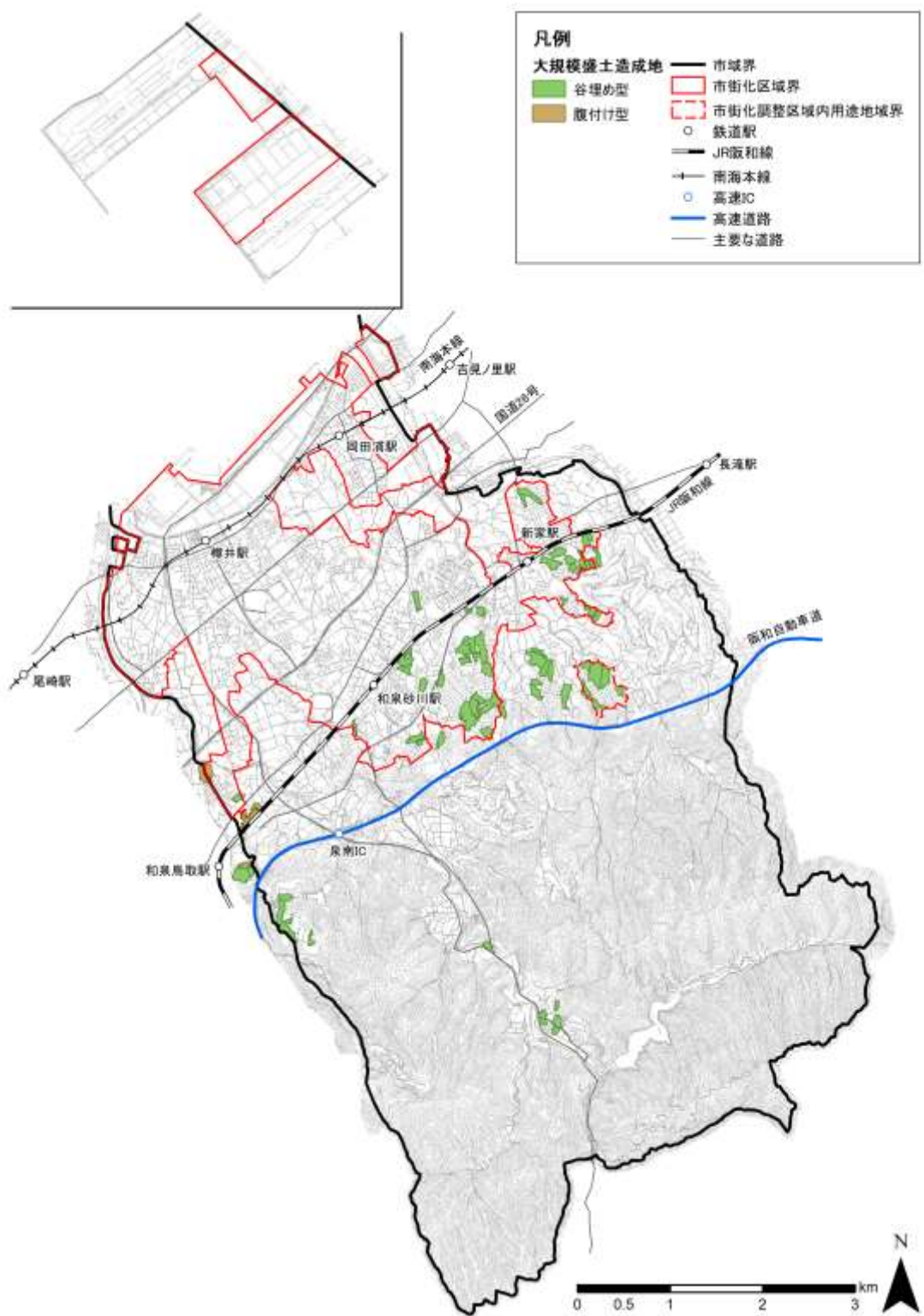


資料: 泉南市資料

図 土砂災害(特別)警戒区域等位置図

7)大規模盛土造成地

大規模盛土造成地分布図を見ると、JR 阪和線から阪和自動車道にかけての地域を中心に、住宅団地などで谷埋め型の盛土が多く分布しています。



資料:国土数値情報

図 大規模盛土造成地分布図

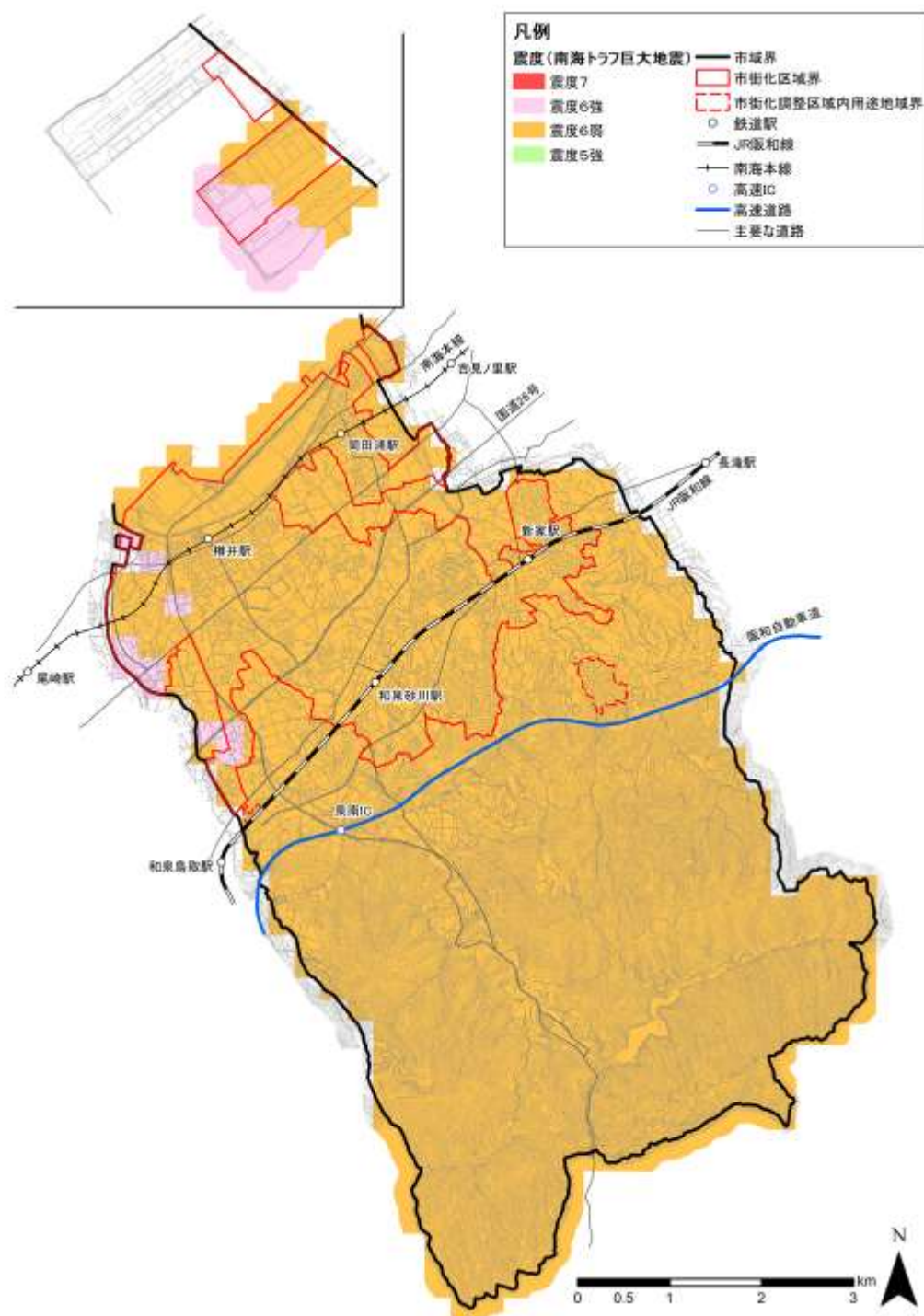
8)地震

海溝型地震である「南海トラフ巨大地震」と内陸型地震の中で人的被害が最も大きいと想定されている「中央構造線断層帯地震」を対象として被害想定結果を整理しました。

① 想定震度

a) 南海トラフ巨大地震

想定震度分布図(南海トラフ巨大地震)をみると、市全域で、震度 6 弱以上の強い揺れが想定されています。

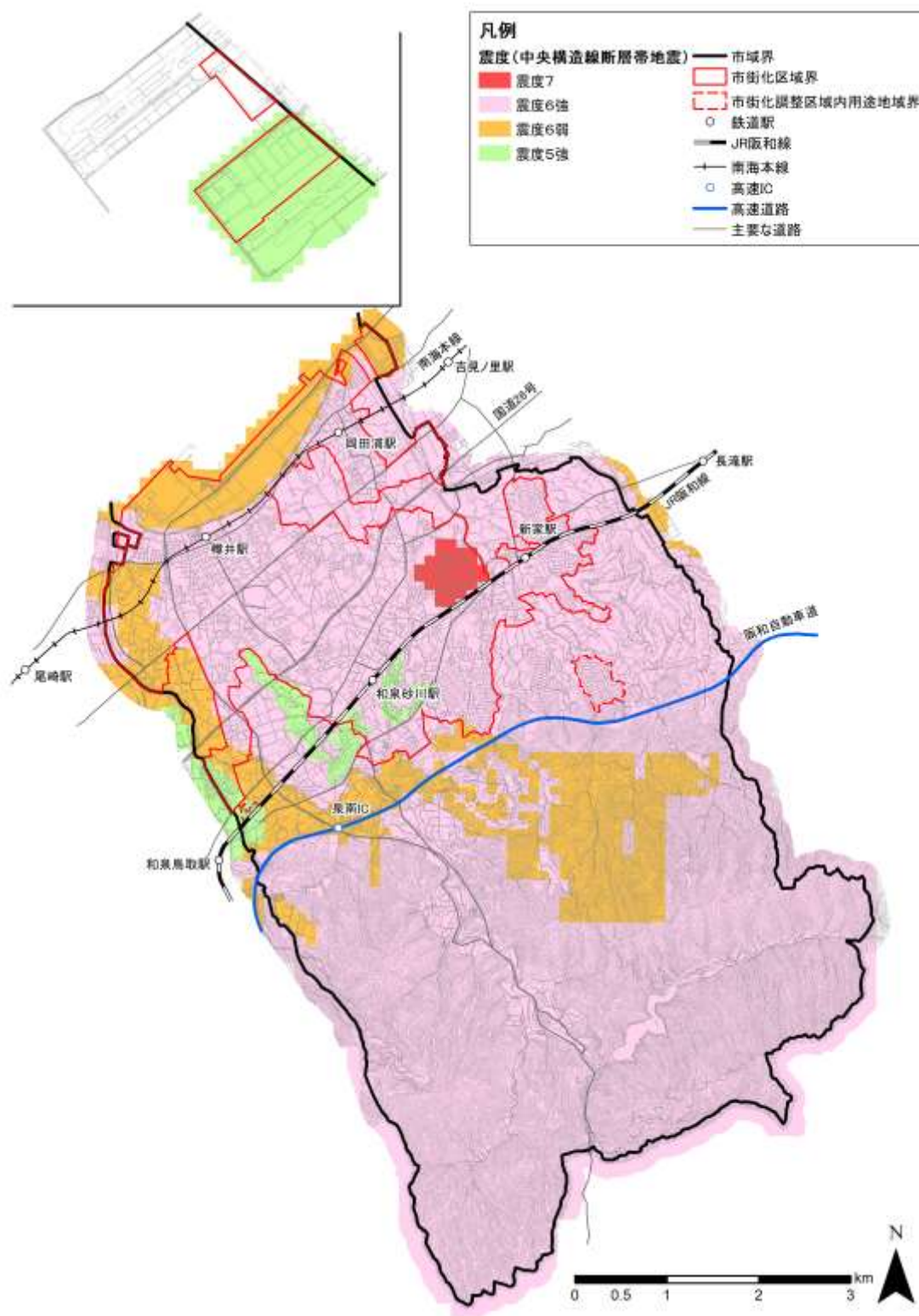


資料:泉南市総合防災ハザードマップ

図 想定震度分布図(南海トラフ巨大地震)

b) 中央構造線断層帯地震

想定震度分布図(中央構造線断層帯地震)をみると、市域のほぼ全域で震度 6 強以上の強い揺れが想定されています。特に新家駅の西側では、震度 7 の激しい揺れが想定されています。

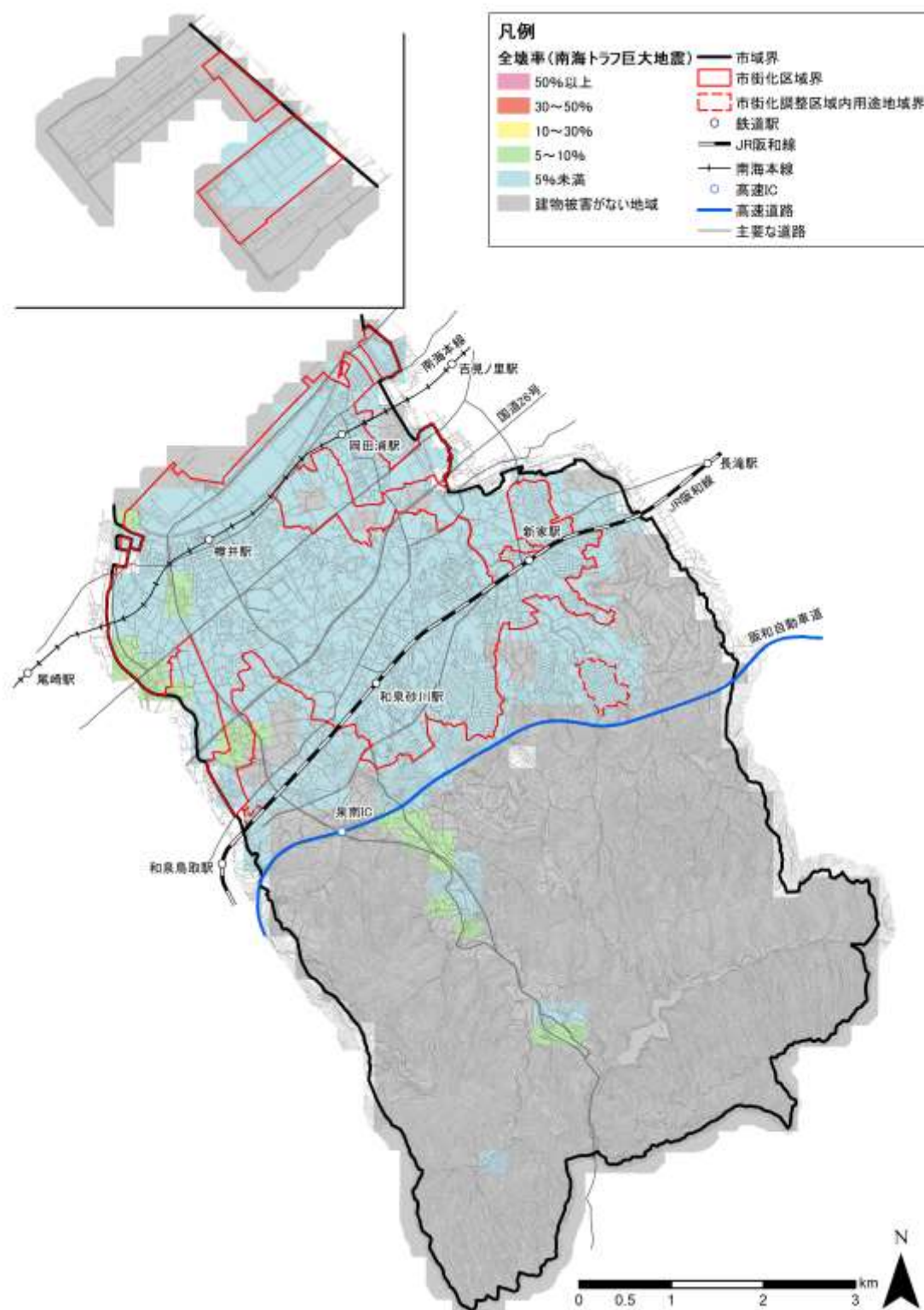


資料: 泉南市総合防災ハザードマップ
図 想定震度分布図(中央構造線断層帯地震)

② 建物被害

a) 南海トラフ巨大地震

建物崩壊危険度(南海トラフ巨大地震)をみると、阪和自動車道以北の平野部を中心に、広い範囲で全壊率 10%未満の建物被害が想定されています。

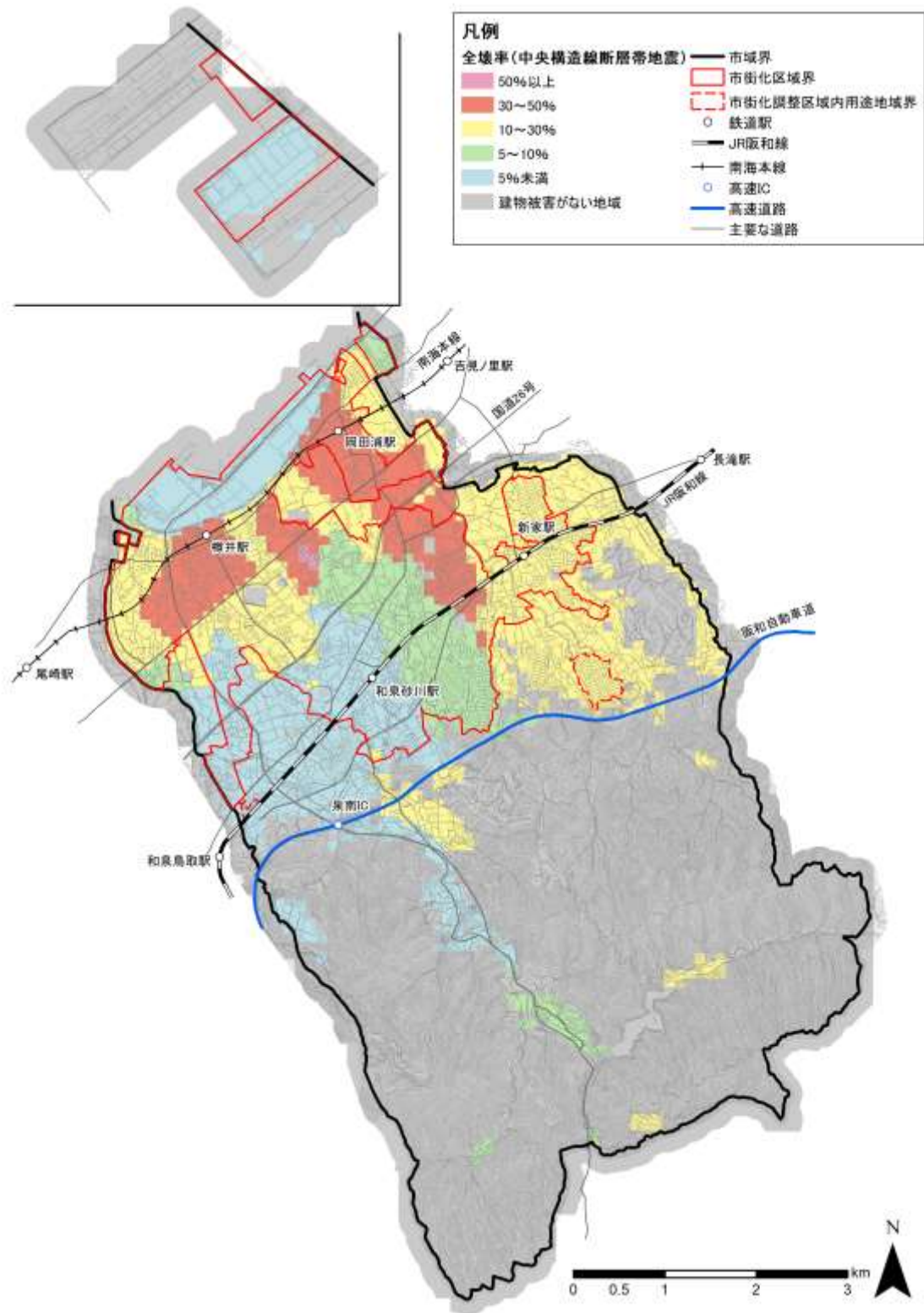


資料: 泉南市総合防災ハザードマップ

図 建物崩壊危険度(南海トラフ巨大地震)

b) 中央構造線断層帯地震

建物崩壊危険度(中央構造線断層帯地震)をみると、阪和自動車道以北の平野部を中心に、広い範囲で建物被害が想定されています。特に南海本線～JR 阪和線にかけての地域では全壊率30%以上の高い建物被害が想定されています。



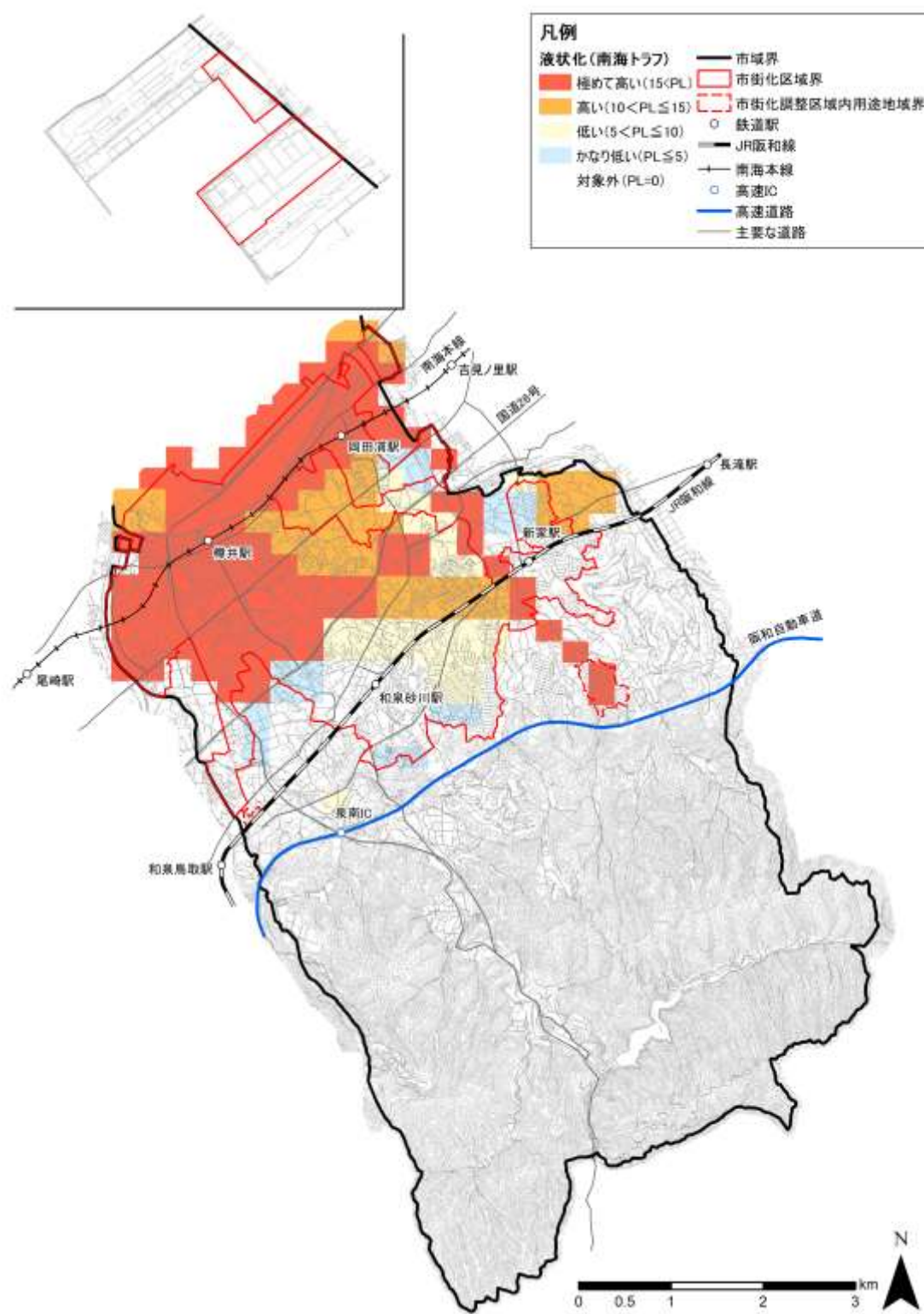
資料: 泉南市総合防災ハザードマップ

図 建物崩壊危険度(中央構造線断層帯地震)

③ 液状化

a) 南海トラフ巨大地震

液状化危険度(南海トラフ巨大地震)をみると、阪和自動車道以北の平野部を中心に広い範囲で液状化の危険が高くなっています。特に JR 阪和線以北では液状化の危険が極めて高い地域が広く分布しています。

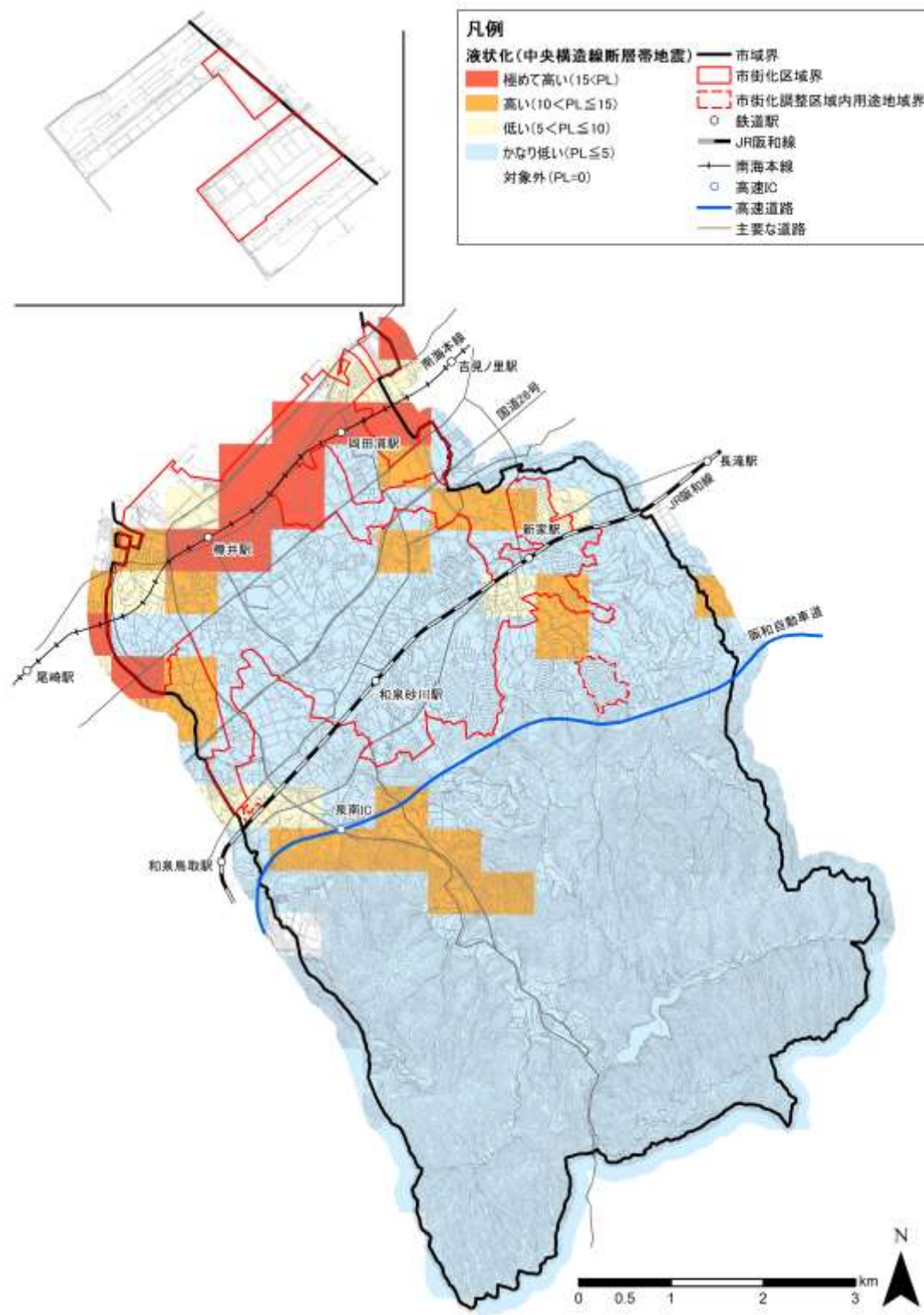


資料: 泉南市総合防災ハザードマップ

図 液状化危険度(南海トラフ巨大地震)

b) 中央構造線断層帯地震

液状化危険度(中央構造線断層帯地震)をみると、阪和自動車道以北の平野部を中心に液状化の危険が高い地域が分布しています。特に臨海部では液状化の危険が極めて高い地域が広く分布しています。



資料: 泉南市総合防災ハザードマップ

図 液状化危険度(中央構造線断層帯地震)

9)ハザードエリア内人口

ハザードエリア内人口割合をみると、総人口に占めるエリア内人口は令和 2(2020)年では36.2%と、総人口の約 4 割がハザードエリア内に居住しています。

表 ハザードエリア内人口割合

評価項目	種別	総人口（人）	エリア内人口（人）	総人口に占める エリア内人口
ハザードエリア	令和 2（2020）年人口	60,102	21,756	36.2%

※ハザードエリア:津波、高潮、洪水(想定最大規模)、内水出水、ため池の各想定浸水区域、および土砂災害警戒区域のいずれかに該当する区域

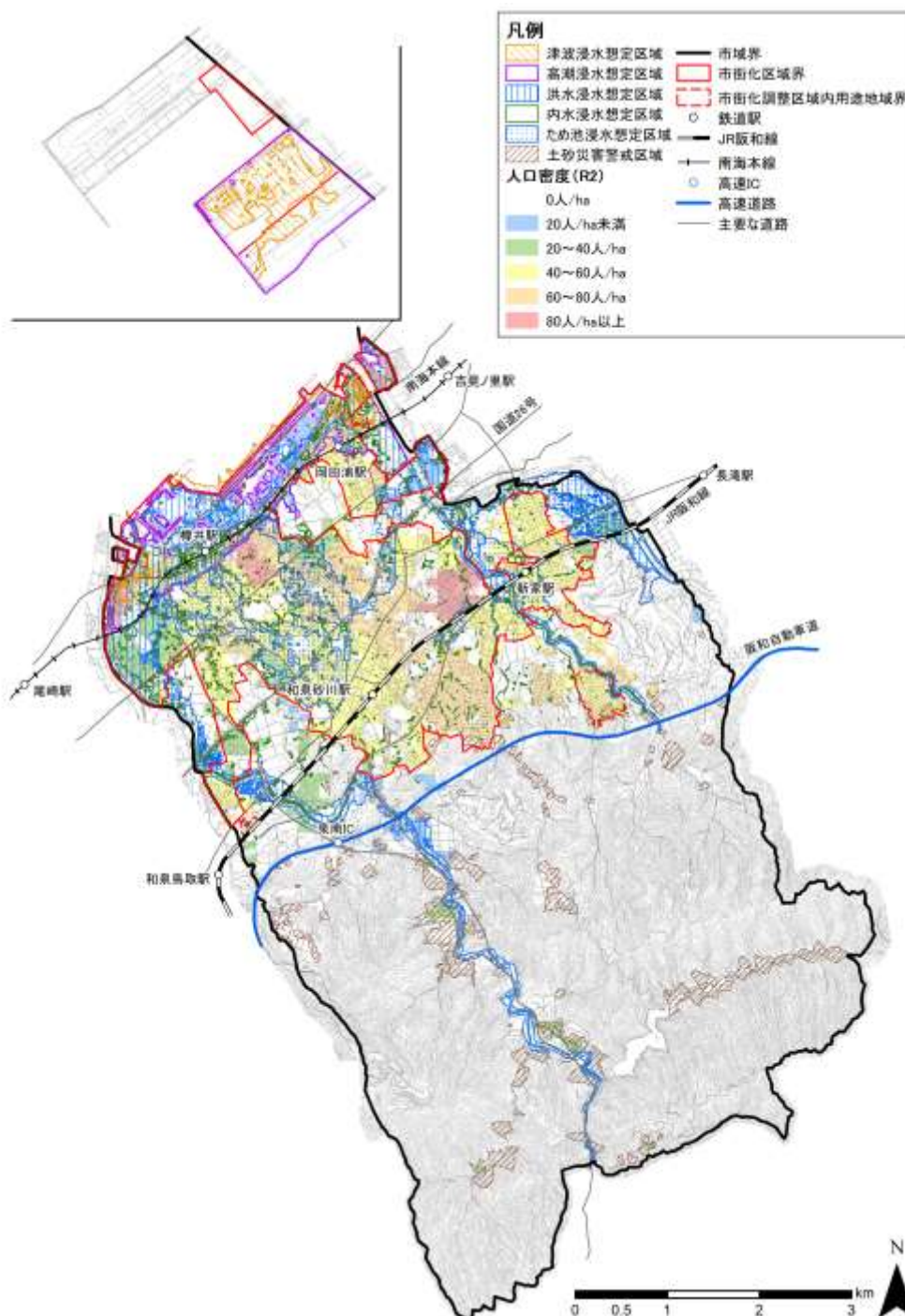
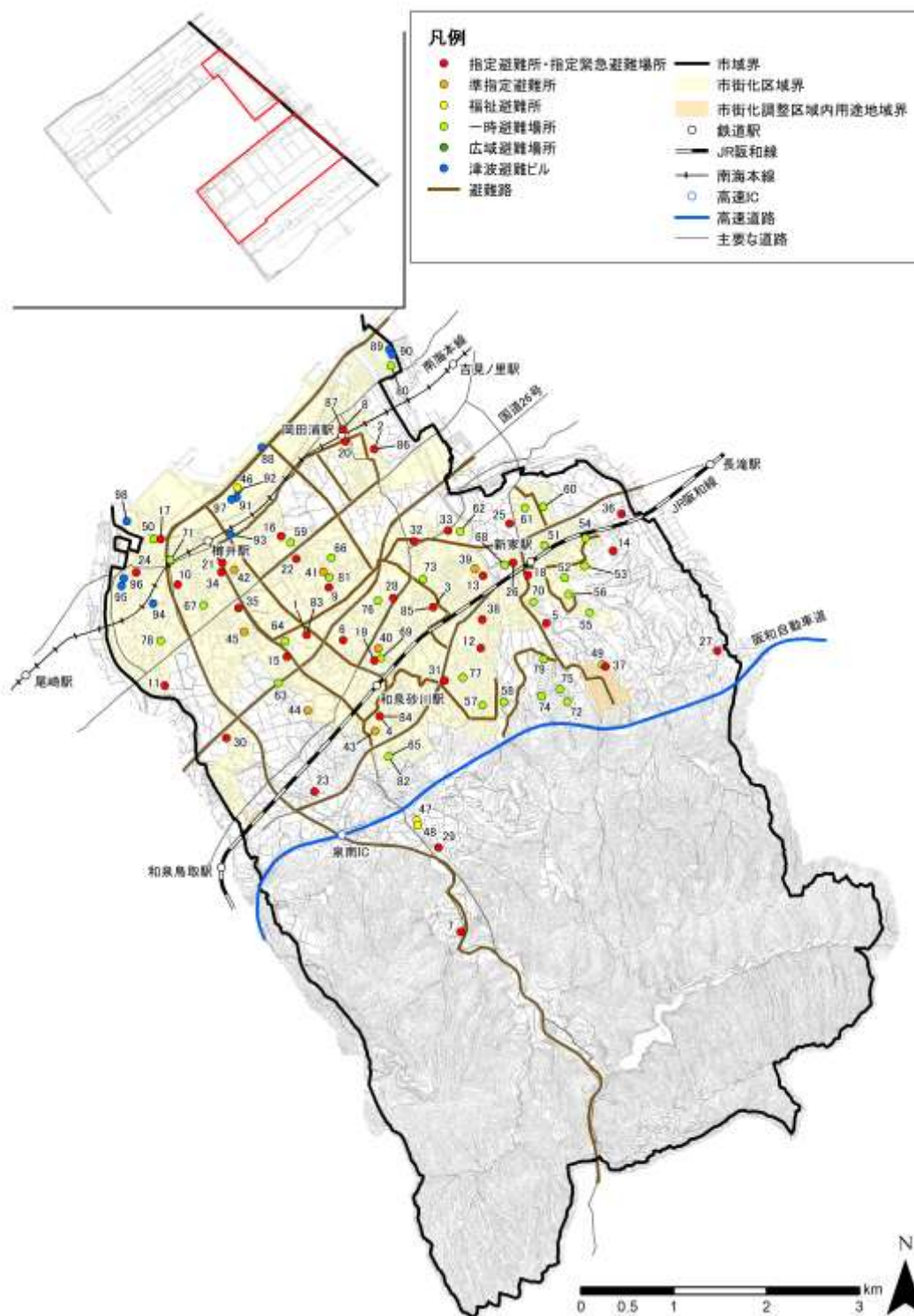


図 ハザードエリア内の人口分布(令和 2(2020)年)

10)避難施設分布図

避難施設は指定避難所兼指定避難場所 38 施設、準指定避難所 7 施設、福祉避難所 3 施設、一時避難場所 33 施設、広域避難場所 5 施設、津波避難ビル 12 施設の計 98 施設が指定されています。

避難施設は市街化区域を中心に広く点在しています。また、避難路は市内の主要な道路を中心に指定されています。



資料：泉南市資料、泉南市地域防災計画

図 避難施設分布図

表 避難施設一覧

NO	種別	名称	住所	対象となる災害種別				
				洪水	土砂災害	地震	津波	高潮
1	指定避難所兼指定避難場所	泉南中学校	泉南市樽井 2-9-1	×	×	●	×	●
2	指定避難所兼指定避難場所	西信達中学校	泉南市岡田 3-24-1	×	×	●	●	●
3	指定避難所兼指定避難場所	一丘中学校	泉南市信達市場 543-12	×	×	●	×	●
4	指定避難所兼指定避難場所	信達中学校	泉南市信達牧野 34-1	×	●	●	×	●
5	指定避難所兼指定避難場所	新家小学校	泉南市新家 975	●	●	●	×	×
6	指定避難所兼指定避難場所	信達小学校	泉南市信達牧野 705	×	×	●	×	×
7	指定避難所兼指定避難場所	東小学校	泉南市信達金熊寺 553	●	×	●	×	×
8	指定避難所兼指定避難場所	西信達小学校	泉南市岡田 5-24-1	×	×	●	×	×
9	指定避難所兼指定避難場所	鳴滝小学校	泉南市信達市場 1602	×	×	●	×	×
10	指定避難所兼指定避難場所	樽井小学校	泉南市樽井 4-29-1	×	×	●	●	●
11	指定避難所兼指定避難場所	雄信小学校	泉南市男里 3-11-1	×	×	●	●	●
12	指定避難所兼指定避難場所	砂川小学校	泉南市信達市場 450-6	×	●	●	×	×
13	指定避難所兼指定避難場所	一丘小学校	泉南市新家 285-7	●	×	●	×	×
14	指定避難所兼指定避難場所	新家東小学校	泉南市兎田 729-3	×	×	●	×	×
15	指定避難所兼指定避難場所	くすのき幼稚園	泉南市馬場 1-3-1	×	×	●	×	×
16	指定避難所兼指定避難場所	ニチイキッズ泉南保育園	泉南市樽井 8-7-5	×	×	●	●	●
17	指定避難所兼指定避難場所	浜保育所	泉南市男里 7-13-1	×	×	●	×	×
18	指定避難所兼指定避難場所	新家公民館	泉南市新家 2948	●	×	●	×	×
19	指定避難所兼指定避難場所	信達公民館	泉南市信達牧野 413	×	×	●	×	×
20	指定避難所兼指定避難場所	西信達公民館	泉南市岡田 3-9-7	×	×	●	●	×
21	指定避難所兼指定避難場所	樽井公民館	泉南市樽井 6-11-16	×	×	●	●	●
22	指定避難所兼指定避難場所	市民交流センター	泉南市樽井 9-16-2	×	×	●	●	●
23	指定避難所兼指定避難場所	岡中老人集会場	泉南市信達岡中 620	×	●	●	×	×
24	指定避難所兼指定避難場所	浜老人集会場	泉南市男里 7-29-20	×	×	●	×	×
25	指定避難所兼指定避難場所	下村老人集会場	泉南市新家 3552-1	×	×	●	×	×
26	指定避難所兼指定避難場所	中村老人集会場	泉南市新家 2976-5	●	×	●	×	×
27	指定避難所兼指定避難場所	別所老人集会場	泉南市別所 222	×	●	●	×	×
28	指定避難所兼指定避難場所	市場老人集会場	泉南市信達市場 2076-1	×	×	●	×	×
29	指定避難所兼指定避難場所	六尾老人集会場	泉南市信達六尾 324-2	×	●	●	×	×
30	指定避難所兼指定避難場所	幡代老人集会場	泉南市幡代 1-13-19	●	×	●	×	×
31	指定避難所兼指定避難場所	砂川老人集会場	泉南市信達市場 222-6	×	●	●	×	×
32	指定避難所兼指定避難場所	大苗代老人集会場	泉南市信達大苗代 600-1	×	×	●	×	×
33	指定避難所兼指定避難場所	埋蔵文化財センター	泉南市信達大苗代 374-4	×	×	●	×	×
34	指定避難所兼指定避難場所	樽井防災コミュニティセンター	泉南市樽井 5-14-12	×	×	●	●	●
35	指定避難所兼指定避難場所	府立りんくう翔南高等学校	泉南市樽井 2-35-54	×	×	●	●	●
36	指定避難所兼指定避難場所	兎田老人集会場	泉南市兎田 469-1	×	●	×	×	×
37	指定避難所兼指定避難場所	八幡山区民会館	泉南市新家 1440	×	●	×	×	×
38	指定避難所兼指定避難場所	サンブラザ新家集会所	泉南市信達大苗代 1128-1	×	●	×	×	×
39	準指定避難所	あおぞら幼稚園	泉南市信達大苗代 36-6	-	-	-	-	-
40	準指定避難所	子ども支援センター	泉南市信達牧野 436-1	-	-	-	-	-
41	準指定避難所	なるにつこ認定こども園	泉南市信達市場 1946	-	-	-	-	-
42	準指定避難所	たるい保育園	泉南市樽井 6-9-10	-	-	-	-	-
43	準指定避難所	府立泉南支援学校府立すながわ高等支援学校	泉南市信達牧野 40-1	-	-	-	-	-
44	準指定避難所	府立砂川厚生福祉センター	泉南市馬場 3-1566	-	-	-	-	-
45	準指定避難所	樽井第二老人集会場	泉南市樽井 3-15-1	-	-	-	-	-
46	福祉避難所	社会福祉法人恩賜財団 済生会支部大阪府済生会泉南 特別養護老人ホーム なでしこりんくう	泉南市りんくう南浜 3-7	-	-	-	-	-
47	福祉避難所	社会福祉法人長寿会特別養護 老人ホーム六尾の郷	泉南市信達金熊寺 130	-	-	-	-	-
48	福祉避難所	社会福祉法人長寿会ケアハウス 長寿苑	泉南市信達六尾 547	-	-	-	-	-
49	一時避難場所	イトーピア1号公園	泉南市新家 1441	-	-	-	-	-
50	一時避難場所	男里公園	泉南市男里 7-1314, 1315-2	-	-	-	-	-
51	一時避難場所	新家北公園	泉南市新家 3379-1	-	-	-	-	-
52	一時避難場所	新家公園	泉南市新家 3365(サングリーン)	-	-	-	-	-
53	一時避難場所	サングリーン1号公園	泉南市新家 3365-1	-	-	-	-	-
54	一時避難場所	サングリーン3号公園	泉南市兎田 757-1, 新家 3365-11	-	-	-	-	-

NO	種別	名称	住所	対象となる災害種別				
				洪水	土砂災害	地震	津波	高潮
55	一時避難場所	大池公園	泉南市新家 2787-1(いずみ台)	-	-	-	-	-
56	一時避難場所	大池西公園	泉南市新家 2787-1(いずみ台)	-	-	-	-	-
57	一時避難場所	砂川公園	泉南市信達市場 31-445	-	-	-	-	-
58	一時避難場所	砂川東公園	泉南市信達市場 31-444	-	-	-	-	-
59	一時避難場所	前畑公園	泉南市鳴滝 3-105-3	-	-	-	-	-
60	一時避難場所	新家楠台1号公園	泉南市新家 6042	-	-	-	-	-
61	一時避難場所	新家楠台2号公園	泉南市新家 6259	-	-	-	-	-
62	一時避難場所	一丘公園	泉南市信達大苗代 387	-	-	-	-	-
63	一時避難場所	長山緑地	泉南市馬場 1-671-1	-	-	-	-	-
64	一時避難場所	ミズホ樽井公園	泉南市樽井 2-633-11	-	-	-	-	-
65	一時避難場所	俵池公園	泉南市信達牧野 1710-1 他	-	-	-	-	-
66	一時避難場所	鳴滝第3公園	泉南市信達市場 1922	-	-	-	-	-
67	一時避難場所	樽井公園	泉南市樽井 4-271 他	-	-	-	-	-
68	一時避難場所	新家中村公園	泉南市新家 695-1, 697	-	-	-	-	-
69	一時避難場所	牧野公園	泉南市信達牧野 227-1 他	-	-	-	-	-
70	一時避難場所	新家上村公園	泉南市新家 1781-1 他	-	-	-	-	-
71	一時避難場所	樽井南海1号公園	泉南市樽井 4-1841-18	-	-	-	-	-
72	一時避難場所	風の谷公園	泉南市新家 725-351	-	-	-	-	-
73	一時避難場所	海宮宮池西公園	泉南市信達市場 764	-	-	-	-	-
74	一時避難場所	森の公園	泉南市新家 725-349	-	-	-	-	-
75	一時避難場所	泉の公園	泉南市新家 725-350	-	-	-	-	-
76	一時避難場所	稲荷公園	泉南市信達市場 1472	-	-	-	-	-
77	一時避難場所	砂川第2公園	泉南市信達市場 110 他	-	-	-	-	-
78	一時避難場所	男里第2公園	泉南市男里 4-442-4 他	-	-	-	-	-
79	一時避難場所	海の見える公園	泉南市新家 725-8	-	-	-	-	-
80	一時避難場所	関空ベイサイドリゾート公園	泉南市岡田 1664-231	-	-	-	-	-
81	一時避難場所	宮本公園	泉南市信達市場 1941-1 他	-	-	-	-	-
82	広域避難場所	俵池公園	泉南市信達牧野 1710-1 他	-	-	-	-	-
83	広域避難場所	泉南中学校	泉南市樽井 2-9-1	-	-	-	-	-
84	広域避難場所	信達中学校	泉南市信達牧野 34-1	-	-	-	-	-
85	広域避難場所	一丘中学校	泉南市信達市場 543-12	-	-	-	-	-
86	広域避難場所	西信達中学校	泉南市岡田 3-24-1	-	-	-	-	-
87	津波避難ビル	西信達小学校	泉南市岡田 5-24-1	-	-	-	-	-
88	津波避難ビル	中部ポンプ場	泉南市りんくう南浜 3-212	-	-	-	-	-
89	津波避難ビル	府営泉南岡田住宅1棟	泉南市岡田 7-1690-1	-	-	-	-	-
90	津波避難ビル	府営泉南岡田住宅2棟	泉南市岡田 7-1690-2	-	-	-	-	-
91	津波避難ビル	府営泉南りんくう住宅	泉南市りんくう南浜 3-8	-	-	-	-	-
92	津波避難ビル	大阪府済生会泉南医療福祉センター	泉南市りんくう南浜 3-7	-	-	-	-	-
93	津波避難ビル	東洋クロス株式会社	泉南市樽井 6-29-1	-	-	-	-	-
94	津波避難ビル	バンドー化学株式会社	泉南市男里 5-20-1	-	-	-	-	-
95	津波避難ビル	朝日プラザシティサザンコーストA棟	泉南市男里 6-15-2	-	-	-	-	-
96	津波避難ビル	朝日プラザシティサザンコーストB棟	泉南市男里 6-15-1	-	-	-	-	-
97	津波避難ビル	救護施設りんくうみなと	泉南市りんくう南浜 3-10	-	-	-	-	-
98	津波避難ビル	泉南清掃事務組合	阪南市尾崎町 532	-	-	-	-	-

資料：泉南市資料、泉南市地域防災計画

※●：避難可、×：避難不可、-：対象となる災害種別のデータなし

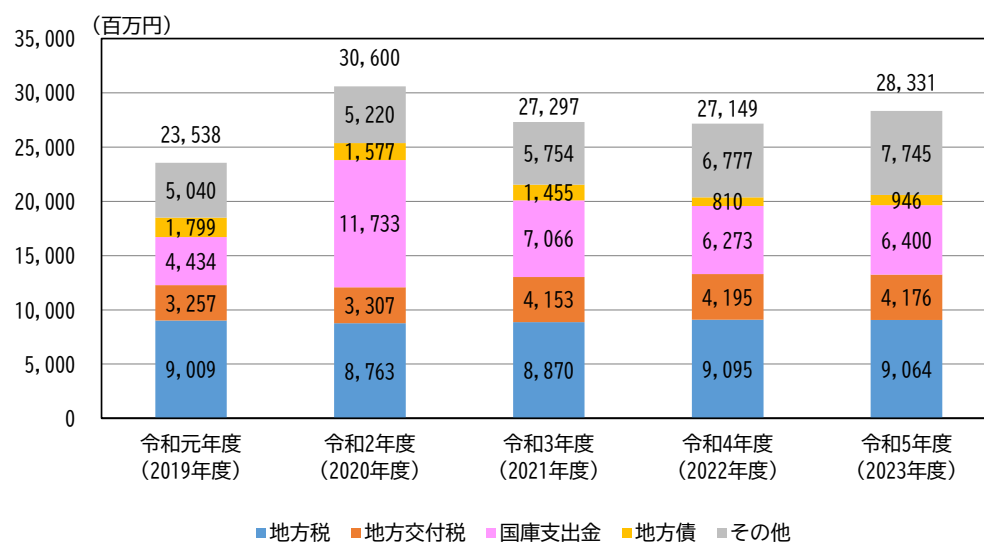
(8)財政

1)歳入・歳出

歳入額推移(普通会計)、歳出額の推移(普通会計)をみると、歳入額、歳出額ともに、令和 2(2020)年度に新型コロナウイルス感染症の影響により増加し、令和 3(2021)年度以降は増加傾向で推移しています。特に歳出については、高齢化の進行などに伴い、福祉施策に関わる経費である扶助費が年々増加しています。

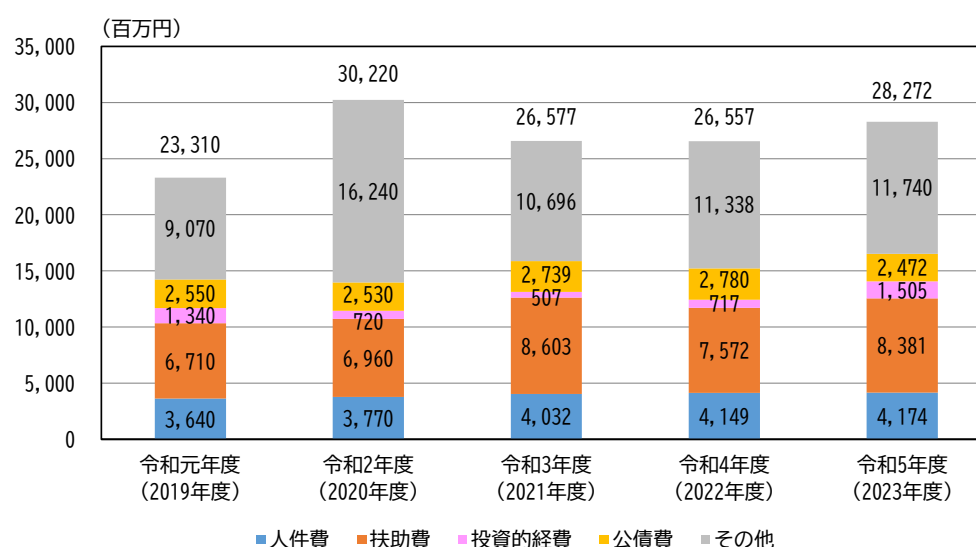
令和 5(2023)年度の歳入額は地方税約 91 億円、地方交付税約 42 億円、国庫支出金 64 億円、地方債約 10 億円、その他約 78 億円となっています。令和 5(2023)年度の歳出額は人件費約 42 億円、扶助費約 84 億円、投資的経費約 15 億円、公債費約 25 億円、その他約 117 億円となっています。

投資的経費内訳(普通会計)をみると、投資的経費は令和元(2019)年度から令和 3(2021)年度まで減少していましたが、それ以降は増加しています。令和 5(2023)年度の投資的経費は普通建設事業費約 15 億円、災害復旧事業費約 4,300 万円となっています。



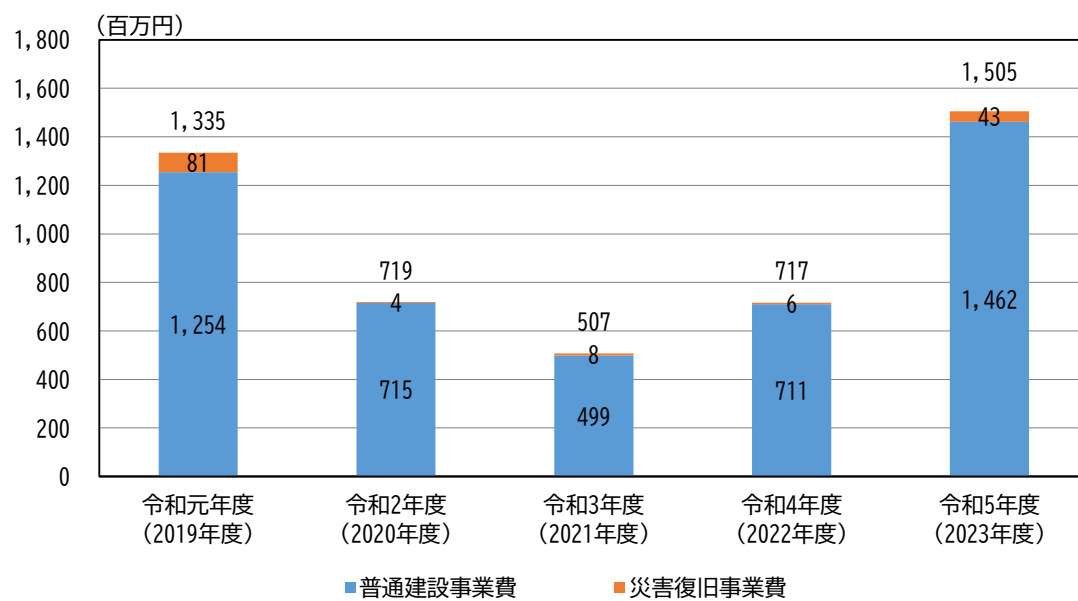
資料:市町村別決算状況調

図 歳入額推移(普通会計)



資料:市町村別決算状況調

図 歳出額推移(普通会計)



資料:市町村別決算状況調

図 投資の経費内訳(普通会計)

2) 公共施設

公共建築物築年別整備面積をみると、平成 26(2014)年度末時点の公共建築物の総整備面積は約 17.1 万㎡であり、特に昭和 48(1973)年から昭和 58(1983)年頃にかけて整備されたものが多くなっています。

公共建築物・インフラ資産の将来更新費用の推計をみると、公共建築物、インフラ資産をあわせた更新費用は増加傾向で推移し、令和 16(2034)年頃から急増し、令和 25(2043)年のピーク時には約 120 億円になると想定されています。

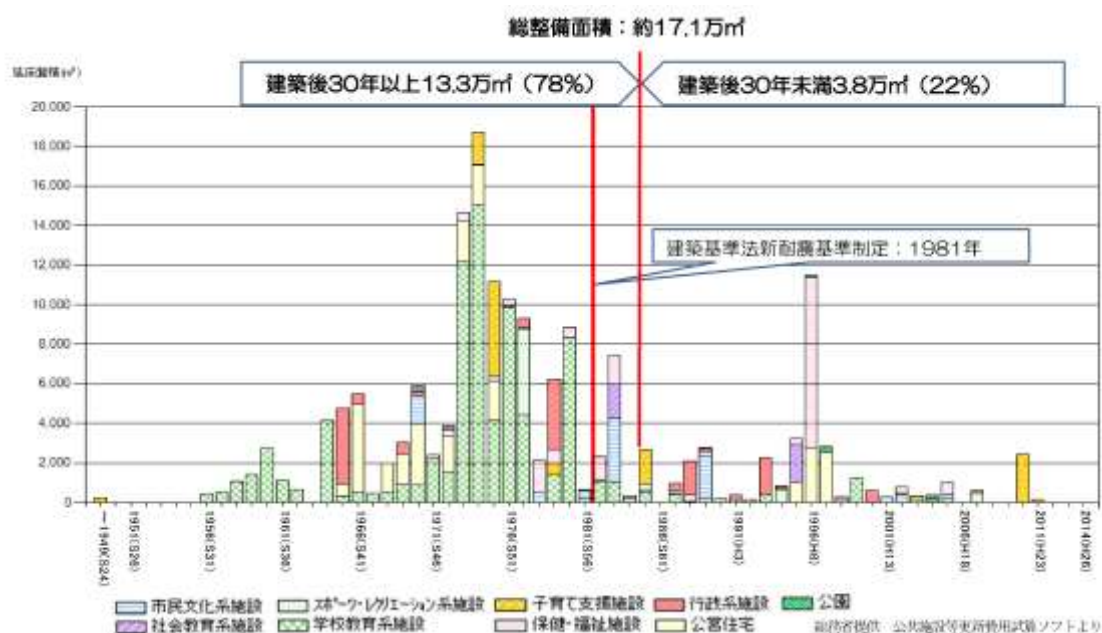


図 公共建築物築年別整備面積(平成 26(2014)年度末)

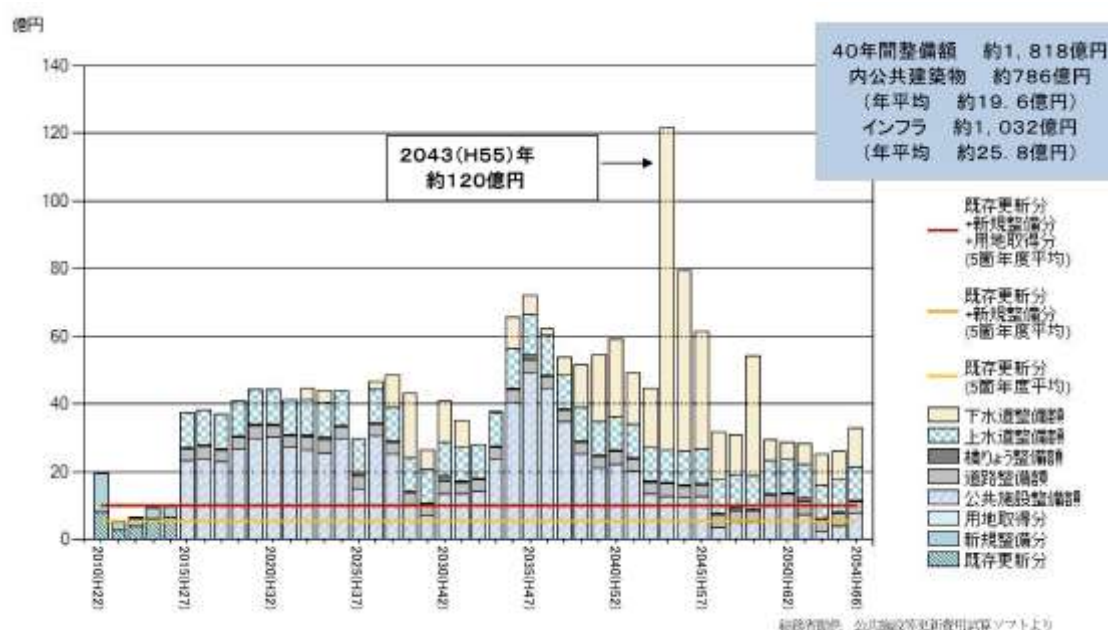


図 公共建築物・インフラ資産の将来更新費用の推計

2.3 住民意向の把握

(1) 望ましい泉南市の将来像

令和 5(2023)年に実施した市民意向調査の「泉南市について、将来どのような都市になることが望ましいとお考えですか?」という設問については、「高齢者等が元気で安心して暮らせる都市」との回答が最も多く、次いで「徒歩や公共交通で移動しやすい都市」、「災害に強い安全・安心な都市」、「子育て・教育環境が充実した都市」が多くなっています。



資料: 泉南市都市計画マスタープラン改定に関する市民アンケート調査(令和 5(2023)年 3 月)

図 望ましい泉南市の将来像

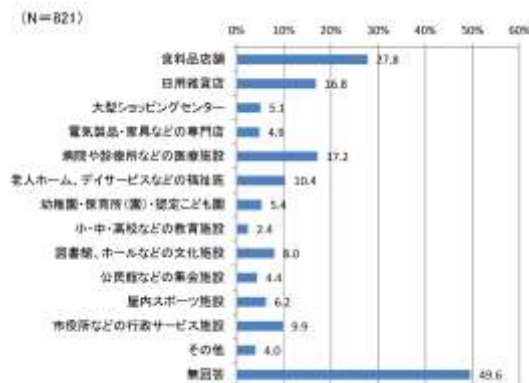
(2) 鉄道駅周辺に必要な施設

同調査の「鉄道駅周辺に必要な施設は?」という設問については、各駅で共通して、「食料品店舗」、「日用雑貨店」、「病院や診療所などの医療施設」という回答が多くなっています。

【南海樽井駅周辺】



【南海岡田浦駅周辺】



【JR 和泉砂川駅周辺】



【JR 新家駅周辺】



資料: 泉南市都市計画マスタープラン改定に関する市民アンケート調査(令和 5(2023)年 3 月)

図 鉄道駅周辺に必要な施設

2.4 立地適正化計画により解決すべき課題

以上の現状整理を踏まえ、本計画により解決すべき課題を以下のように整理します。

課題1:人口減少を見据えたコンパクトで良好なまちづくりの推進

本市の人口は平成 17(2005)年以降減少を続け、令和 27(2045)年には令和 2(2020)年より約 3 割減と大きく減少することが推定されています。

現状の市街化区域の人口密度は概ね 40 人/ha 以上となっていますが、将来には市街化区域縁辺部で 40 人/ha 未満の地域が広がることが推定されます。

また、平成 30(2018)年まで空き家数、空き家率(狭義の空き家)は増加傾向、令和 5 年(2023)は横ばいで推移しており、岡田浦駅・樽井駅周辺、鳴滝、新家(住宅団地)に空き家が集積しています。

そのため、人口減少やそれに伴う空き家や低未利用地の増加により、市街地の空洞化、利便性や魅力の低下が懸念されることから、コンパクトで良好なまちづくりの推進が必要です。

課題2:高齢化を見据えた公共交通の維持

本市の 65 歳以上人口の割合は令和 2(2020)年の 29.6%から令和 27(2045)年には 43.0%と大きく増加し、高齢化の進行が顕著となっています。

また、住民の日用品の買い物場所は、市内の幹線道路沿道、和泉砂川駅周辺が多く、買い物場所への移動手段としては自家用車が約 8 割を占めています。

現在のところ、鉄道や路線バス、コミュニティバス(さわやかバス)により、公共交通の人口カバー率は、約 9 割ですが、高齢化の進行により自動車を使用できない人が増加することを見据え、これら公共交通の維持が必要です。

課題3:都市機能の維持のための対策

医療施設、商業施設、金融施設等の生活サービス施設は市街化区域内に広く点在しており、岡田浦駅北部を除き、概ね市街化区域全域をカバーしています。

これらの施設は、現状の人口を前提として機能していますが、今後、人口が減少すると、これら施設等の維持が困難となることが予想されます。生活利便性の低下を防ぐためにも、都市機能維持のための対策が必要です。

課題4:移住・定住を促す魅力溢れたまちづくりの推進

本市の社会増減は、令和元(2019)年以降、一貫してマイナスで、転出者数が増加傾向となっています。特に、20 歳代の転出が非常に多く、大学卒業や就職を機に市外に転出するケースが多いと考えられます。

また、市外への通勤・通学者が市内への通勤・通学者を上回り、流出超過となっています。

これらの要因としては、市内に若者等を引きつける働き場所や魅力に乏しいことが考えられ、働く場所の確保とともに、市全体としての魅力の向上が必要です。

課題5:災害の特性に応じた災害リスクの低減・回避

本市の市街地は、広い範囲にわたって浸水や地震のリスクがあり、市街化区域南部には土砂災害のリスクが存在しています。

今後、高齢者の増加により災害弱者の増加も懸念され、災害の特性に応じた災害リスクの低減・回避を進める必要があります。

第3章 立地の適正化に関する基本的な方針

3.1 まちづくりの方針

(1) まちづくりの基本方針

本計画の上位計画である「第6次泉南市総合計画」では、将来都市構造を「連携型集約都市～「住まう・楽しむ・働く」～」とし、地域資源を保全・活用しながら、鉄道駅や市役所周辺を核とした利便性の高いコンパクトな都市構造を形成することを目指しています。

また、「泉南市都市計画マスタープラン」では、将来都市像を「まちがつながる 未来へつながる 住みやすいまち 泉南」とし、まちのつながりや市民のつながりを高めることで、本市の魅力を未来へつなげる住みやすい都市づくりに取り組むとしています。

これらの上位関連計画における将来都市構造・将来都市像に、これまで整理した現況・課題を踏まえ、本計画におけるまちづくりの基本方針を以下のように定めます。

●上位関連計画における将来都市構造・将来都市像

第6次泉南市総合計画

将来都市構造：連携型集約都市～「住まう・楽しむ・働く」～

泉南市都市計画マスタープラン

将来都市像：まちがつながる 未来へつながる 住みやすいまち 泉南

都市づくりの目標：①泉南市らしい魅力ある都市づくり

②定住性の高い安心・快適な都市づくり

③地域の活性化に向けた持続発展可能な都市づくり

④公民連携・広域連携の都市づくり

●立地適正化計画により解決すべき課題

課題1：人口減少を見据えたコンパクトで良好なまちづくりの推進

課題2：高齢化を見据えた公共交通の維持

課題3：都市機能の維持のための対策

課題4：移住・定住を促す魅力溢れたまちづくりの推進

課題5：災害の特性に応じた災害リスクの低減・回避

●まちづくりの基本方針

拠点と居住地がつながり、
多様な世代が安心・快適に住み続けられるまち

(2)誘導方針

まちづくりの基本方針の具体化に向け、誘導方針を以下のとおり設定します。

方針 1:都市機能の集積による利便性・賑わいの維持・充実

鉄道駅や市役所の周辺では、都市機能の集積により、市民ニーズに応じた都市機能の維持・充実を図り、市民の日常生活を支える便利で賑わいのある都市づくりを目指します。

方針 2:多様な世代が住み続けられるコンパクトで魅力的な居住環境の形成

子どもから高齢者までの幅広い世代が快適に住み続けられるよう、都市機能施設の維持・充実等を図り、日常生活の利便性を確保します。

また、若い世代や子育て世代の定住・移住を促進するため、関西国際空港や泉南 IC などの高い交通利便性、りんくうタウンなどの大規模な産業集積、海と山、田畑などの自然環境に近接した良好な住宅地などを活かし、コンパクトで魅力的な居住環境の整備に取り組みます。

方針 3:居住地と拠点をつなぐ持続可能な公共交通網の構築

居住地と鉄道駅や生活サービス施設等を結ぶ公共交通ネットワークを持続的に運行できるよう、利用ニーズに応じた運行形態や利便性の向上を図り、都市地域と集落地域を結ぶ公共交通についても、維持を図ります。

また、徒歩や自転車などで移動しやすい道路環境、交通結節点の機能強化など、様々な移動手段に対応した誰もが移動しやすい都市づくりに取り組みます。

方針4:災害発生にそなえ安全・安心に暮らせる居住環境の形成

浸水対策や防災意識の向上などによる災害リスクの低減・回避など、災害リスクに応じた対策を組み合わせることで、災害発生時に被害を最小化するための取り組みを進めます。

3.2 目指すべき都市の骨格構造

誘導方針を具体化する上で目指すべき都市の骨格構造については、「第 6 次泉南市総合計画」の将来都市構造図、「泉南市都市計画マスタープラン」の将来都市構造図や土地利用の方針図を基本として、以下のとおり設定します。

表 目指すべき都市の骨格構造の各要素の位置付け

種別	要素	配置	位置づけ
拠点	多機能型中心拠点	市役所周辺	多様な公共施設、医療施設や商業施設など、行政サービスを中心とした都市機能が集積する拠点
	都市拠点	樽井駅周辺 和泉砂川駅周辺	交通結節点機能や広域的な商業機能の集積など、地域的な拠点機能をもった拠点
	地域拠点	岡田浦駅周辺 新家駅周辺	地域特性に応じた日常の生活利便機能などが集積する拠点
	産業拠点	りんくうタウン南・中地区	産業機能が集積する拠点
		阪和自動車道泉南 IC 周辺	広域交通基盤の優れた交通アクセス機能を活かした産業の拠点
	小さな拠点	金熊寺集落	生活サービス施設などが立地し、山間部の地域コミュニティの中心となる拠点
軸	中心都市軸	関西国際空港から樽井駅、市役所、和泉砂川駅をつなぐ軸	海側と山側のアクセスを確保し、都市拠点、多機能型中心拠点をつなぐ賑わいとうるおいの軸
	広域交流軸	主要幹線道路	都市間を結ぶ広域的な交流の活性化に寄与する軸
ゾーン	居住ゾーン	住居専用地域、用途混在地	居住の誘導 住宅とその他の用途との適切な調和を図る地域
	産業ゾーン	工業地域、工場や物流倉庫等を中心とした準工業地域	工場や物流施設が集積するゾーン
	山林ゾーン	市街化調整区域内の山地	山間部の森林や丘陵部の緑地を中心とするゾーン
	農業ゾーン	市街化調整区域内の山地以外	農地及び農家集落を中心とするゾーン

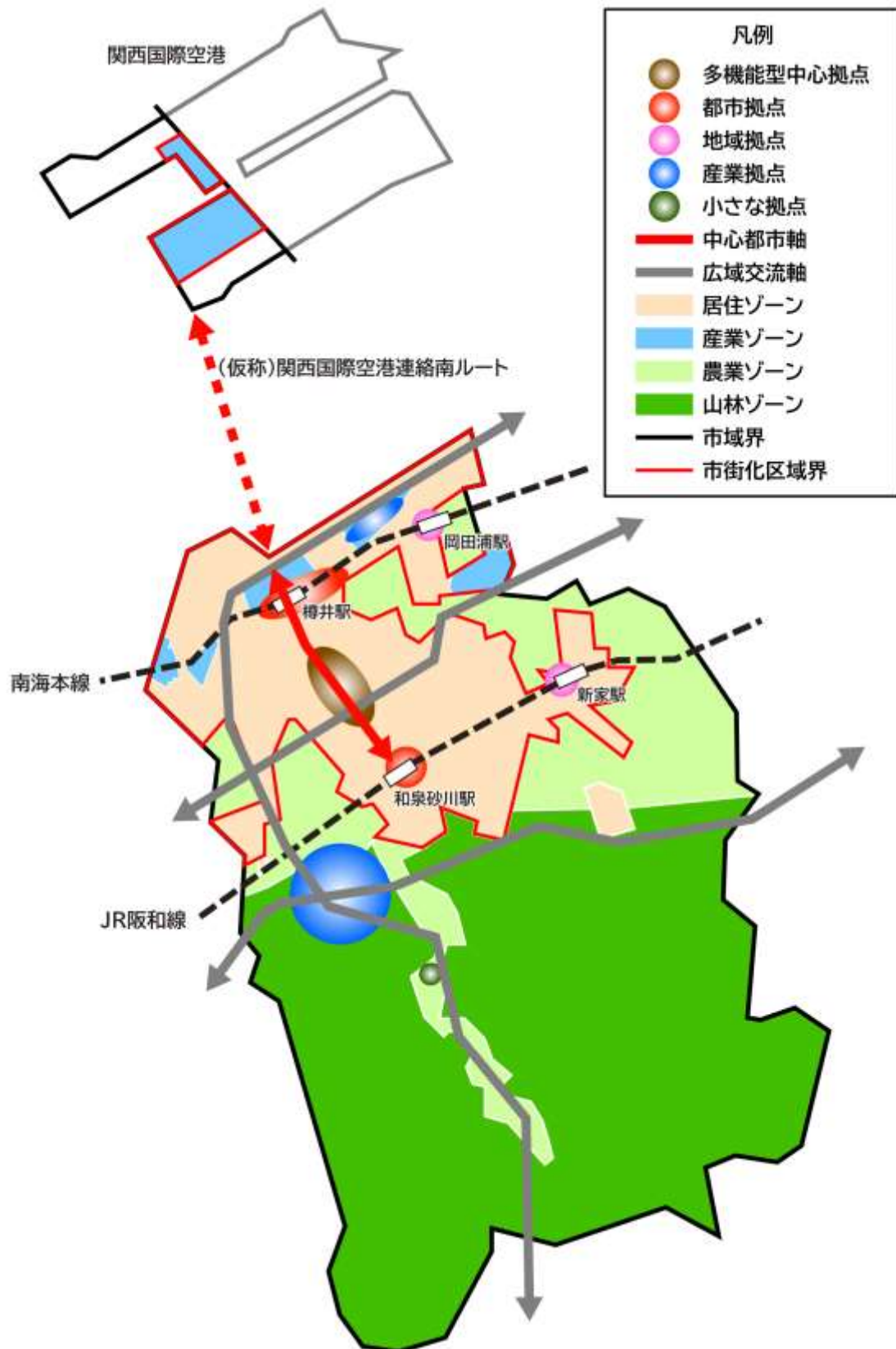


図 目指すべき都市の骨格構造